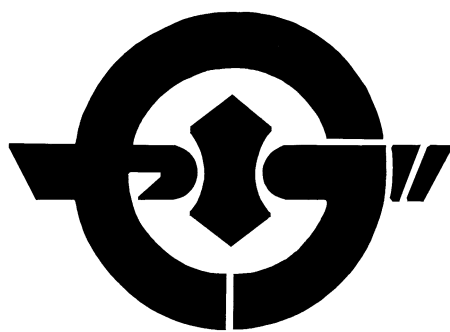


令和3年度

事業実績及び主要施策成果説明書



小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項及び地方公営企業法第 30 条第 6 項の規定により、
令和 3 年度決算に係る主要施策成果説明書を次のとおり提出する。

令和 4 年 8 月 29 日

小布施町長 桜井昌季

目 次

1. はじめに	1
2. 令和3年度決算の概要	1
3. 令和3年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 令和3年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要		
I 一般会計	19
歳入	22
歳出		
款1 議会費	項1 議会費	36
款2 総務費	項1 総務管理費	39
	項2 徴税費	68
	項3 戸籍住民基本台帳費	69
	項4 選挙費	72
	項5 統計調査費	74
	項6 監査委員費	75
款3 民生費	項1 社会福祉費	76
	項2 児童福祉費	98
	項3 災害救助費	110
款4 衛生費	項1 保健衛生費	111
	項2 環境保全費	123
款5 農林水産業費	項1 農業費	130
	項2 林業費	143
款6 商工費	項1 商工費	145
款7 土木費	項1 土木管理費	153
	項2 道路橋梁費	154
	項3 河川費	163
	項4 都市計画費	167
	項5 まちづくり費	170
	項6 住宅費	173
款8 消防費	項1 消防費	175
款9 教育費	項1 教育総務費	178
	項2 小学校費	181
	項3 中学校費	184
	項4 幼稚園費	187
	項5 社会教育費	188
	項6 保健体育費	200
	項7 給食センター費	202
款10 公債費	項1 公債費	204
款11 予備費	項1 予備費	204
款12 災害復旧費	項1 公共土木施設災害復旧費	205
	項2 農林水産業施設災害復旧費	205
II 国民健康保険特別会計	207
III 後期高齢者医療特別会計	221
IV 介護保険特別会計	225
V 下水道事業特別会計	247
VI 農業集落排水事業特別会計	253
VII 水道事業会計	258

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項及び地方公営企業法第 30 条第 4 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、地方自治法第 233 条第 5 項及び地方公営企業法第 30 条第 6 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか水道事業会計等を含めた 6 会計の各決算概要及び総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計の決算概要とそれらの令和 3 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「令和 3 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 令和3年度決算の概要

令和3年度各会計歳入歳出決算の状況は「3. 令和3年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち基幹収入である町税は、個人町民税が2,702万4千円（前年比5.2%）の増、法人町民税が581万円（前年比17.0%）の増、軽自動車税が56万円（前年比1.2%）の増、町たばこ税が438万7千円（前年比8.1%）の増、入湯税が10万9千円（前年比50.0%）の増となりましたが、固定資産税が2,842万9千円（前年比5.5%）の減となり、全体では946万1千円（前年比0.8%）の増となりました。

同じく基幹収入である地方交付税は、普通交付税が2億2,467万5千円（前年比14.2%）の増、特別交付税が5,607万5千円（前年比24.2%）の増となり、全体として2億8,075万1千円（前年比15.5%）の増となりました。また、地方消費税交付金は2,190万4千円（前年比9.5%）の増、株式等譲渡所得割交付金は186万8千円（前年比32.5%）の増、地方特例交付金は2,224万5千円（前年比189.4%）の増となりました。

国庫支出金については、特別定額給付金事業補助金、農林水産業施設災害復旧事業費補助金の減などにより19億204万9千円（前年比67.4%）の減となり、県支出金については、強い農業・担い手づくり総合支援事業交付金（繰越明許分）の減などにより4,393万1千円（前年比16.7%）の減となりました。その他、繰越金が1,520万8千円（前年比2.0%）の減、寄付金が6,520万9千円（前年比9.5%）の増、諸収入が137万2千円（前年比0.8%）の増、町債が6,420万円（前年比24.3%）の増、繰入金は2,226万2千円（前年比6.2%）の増となり、歳入全体では14億5,056万9千円（前年比16.6%）の減となりました。

歳出では性質別に見ると、扶助費が1億8,586万3千円（前年比31.8%）の増、投資的経費が10億2,555万4千円（前年比59.0%）の減、積立金が2億3,315万3千円（前年比30.3%）の増、補助費等が12億4,765万6千円（前年比68.6%）の減、繰出金が1,496万5千円（前年比2.4%）の増となり、全体としては15億9,451万1千円（前年比20.0%）の減となりました。また、目的別歳出について見ると、総務費が7億6,262万6千円（前年比26.8%）の減、農林水産業費が2億1,336万円（前年比51.6%）の減、商工費が3,208万円（前年比18.1%）の減、土木費が2億143万円（前年比34.3%）の増、教育費が1億7,920万5千円（前年比22.6%）の減、公債費が1,631万1千円（前年比6.0%）の増、災害復旧費が9億492万1千円（前年比92.8%）の減となっています。

地方債残高は、前年より4,645万3千円増の27億7,204万6千円となりました。

3. 令和3年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	令和3年度	7,360,985	6,483,399	877,586	172,469	705,117	106,754
	令和2年度	8,767,209	8,033,566	733,643	135,280	598,363	△ 29,618
	差引	△ 1,406,224	△ 1,550,167	143,943	37,189	106,754	136,372
国民健康保険特別会計	令和3年度	1,228,242	1,161,449	66,793	-	66,793	38,784
	令和2年度	1,161,179	1,133,170	28,009	-	28,009	10,188
	差引	67,063	28,279	38,784	-	38,784	28,596
後期高齢者医療特別会計	令和3年度	178,229	172,003	6,226	-	6,226	237
	令和2年度	165,791	159,802	5,989	-	5,989	5,256
	差引	12,438	12,201	237	-	237	△ 5,019
介護保険特別会計	令和3年度	1,132,206	1,084,799	47,407	-	47,407	△ 10,584
	令和2年度	1,103,956	1,045,965	57,991	-	57,991	△ 10,590
	差引	28,250	38,834	△ 10,584	-	△ 10,584	6
下水道事業特別会計	令和3年度	535,893	477,346	58,547	57,813	734	268
	令和2年度	879,243	878,777	466	-	466	△ 458
	差引	△ 343,350	△ 401,431	58,081	57,813	268	726
農業集落排水事業特別会計	令和3年度	56,375	55,953	422	73	349	△ 108
	令和2年度	55,820	55,363	457	-	457	131
	差引	555	590	△ 35	73.0	△ 108	△ 239
計	令和3年度	10,491,930	9,434,949	1,056,981	230,355	826,626	135,351
	令和2年度	12,133,198	11,306,643	826,555	135,280	691,275	△ 25,091
	差引	△ 1,641,268	△ 1,871,694	230,426	95,075	135,351	160,442

水道事業会計 (収益的収支)	令和3年度	226,093	158,268	67,825	令和3年度 繰越財源 178,265	/
	令和2年度	229,716	160,943	68,773		
	差引	△ 3,623	△ 2,675	△ 948		
水道事業会計 (資本的収支)	令和3年度	8,635	118,521	△ 109,886		
	令和2年度	16,110	80,992	△ 64,882		
	差引	△ 7,475	37,529	△ 45,004		

※ 原則として表示単位未満を四捨五入していますが、端数処理の関係で合わない場合があります。

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,178,956	16.3%	1,169,495	13.4%	9,461	0.8%
個人町民税	543,279	7.5%	516,255	5.9%	27,024	5.2%
法人町民税	39,997	0.6%	34,187	0.4%	5,810	17.0%
固定資産税	491,245	6.8%	519,674	6.0%	△ 28,429	△ 5.5%
軽自動車税	45,395	0.6%	44,835	0.5%	560	1.2%
町たばこ税	58,713	0.8%	54,326	0.6%	4,387	8.1%
入湯税	327	0.0%	218	0.0%	109	50.0%
地方譲与税	51,740	0.7%	50,834	0.6%	906	1.8%
利子割交付金	913	0.0%	1,127	0.0%	△ 214	△ 19.0%
配当割交付金	7,085	0.1%	4,974	0.1%	2,111	42.4%
株式等譲渡所得割交付金	7,615	0.1%	5,747	0.1%	1,868	32.5%
法人事業税交付金	8,599	0.1%	2,618	0.0%	5,981	228.5%
地方消費税交付金	252,436	3.5%	230,532	2.6%	21,904	9.5%
環境性能割交付金	3,722	0.1%	3,438	0.1%	284	8.3%
地方特例交付金	33,987	0.5%	11,742	0.1%	22,245	189.4%
地方交付税	2,089,459	28.7%	1,808,708	20.8%	280,751	15.5%
普通交付税	1,802,122	24.8%	1,577,447	18.1%	224,675	14.2%
特別交付税	287,324	3.9%	231,249	2.7%	56,075	24.2%
震災復興特別交付税	13	0.0%	12	0.0%	1	8.3%
交通安全対策特別交付金	1,142	0.0%	1,236	0.0%	△ 94	△ 7.6%
分担金及び負担金	31,227	0.4%	22,191	0.3%	9,036	40.7%
使用料	77,886	1.1%	76,374	0.9%	1,512	2.0%
手数料	5,222	0.1%	5,246	0.1%	△ 24	△ 0.5%
国庫支出金	918,009	12.6%	2,820,058	32.3%	△ 1,902,049	△ 67.4%
県支出金	218,914	3.0%	262,845	3.0%	△ 43,931	△ 16.7%
財産収入	13,059	0.2%	11,210	0.1%	1,849	16.5%
寄 付 金	754,456	10.4%	689,247	7.9%	65,209	9.5%
繰 入 金	381,081	5.2%	358,819	4.1%	22,262	6.2%
繰 越 金	733,643	10.1%	748,851	8.6%	△ 15,208	△ 2.0%
諸 収 入	170,531	2.3%	169,159	1.9%	1,372	0.8%
町 債	328,500	4.5%	264,300	3.0%	64,200	24.3%
うち臨時財政対策債	166,000	2.3%	120,000	1.4%	46,000	38.3%
合 計	7,268,182	100.0%	8,718,751	100.0%	△ 1,450,569	△ 16.6%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち企業会計、収益事業会計等を除いた会計と一般会計。なお、借換債は普通会計決算額には含めない。

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	68,068	1.1%	70,022	0.9%	△ 1,954	△ 2.8%
総 務 費	2,084,730	32.6%	2,847,356	35.7%	△ 762,626	△ 26.8%
民 生 費	1,558,567	24.4%	1,327,581	16.6%	230,986	17.4%
衛 生 費	315,048	4.9%	234,896	2.9%	80,152	34.1%
労 働 費	3,485	0.1%	33,425	0.4%	△ 29,940	△ 89.6%
農林水産業費	199,845	3.1%	413,205	5.2%	△ 213,360	△ 51.6%
商 工 費	144,941	2.3%	177,021	2.2%	△ 32,080	△ 18.1%
土 木 費	788,675	12.3%	587,245	7.4%	201,430	34.3%
消 防 費	253,616	4.0%	252,920	3.2%	696	0.3%
教 育 費	612,986	9.6%	792,191	9.9%	△ 179,205	△ 22.6%
公 債 費	290,075	4.5%	273,764	3.4%	16,311	6.0%
災害復旧費	70,561	1.1%	975,482	12.2%	△ 904,921	△ 92.8%
合 計	6,390,597	100.0%	7,985,108	100.0%	△ 1,594,511	△ 20.0%

性質別決算状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	1,046,937	16.4%	1,008,752	12.6%	38,185	3.8%
うち職員給	527,982	8.3%	445,691	5.6%	82,291	18.5%
扶 助 費	769,835	12.1%	583,972	7.3%	185,863	31.8%
公 債 費	290,020	4.5%	273,764	3.4%	16,256	5.9%
元利償還金	290,020	4.5%	273,764	3.4%	16,256	5.9%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	1,240,002	19.4%	1,042,626	13.1%	197,376	18.9%
維持補修費	106,265	1.7%	83,414	1.1%	22,851	27.4%
補 助 費 等	570,830	8.9%	1,818,486	22.8%	△ 1,247,656	△ 68.6%
うち一組負担金	126,700	2.0%	121,734	1.5%	4,966	4.1%
繰 出 金	647,946	10.1%	632,981	7.9%	14,965	2.4%
積 立 金	1,003,616	15.7%	770,463	9.6%	233,153	30.3%
投資及び出資金・貸付金	3,050	0.1%	33,000	0.4%	△ 29,950	△ 90.8%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	712,096	11.1%	1,737,650	21.8%	△ 1,025,554	△ 59.0%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 訳						
普通建設事業費	641,535	10.0%	762,168	9.5%	△ 120,633	△ 15.8%
うち単独事業費	466,151	7.3%	485,491	6.1%	△ 19,340	△ 4.0%
災害復旧事業費	70,561	1.1%	975,482	12.2%	△ 904,921	△ 92.8%
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	6,390,597	100.0%	7,985,108	100.0%	△ 1,594,511	△ 20.0%

【財政構造】

令和3年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.42（令和2年度0.43）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は20.7%（令和2年度18.8%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は80.6%（令和2年度84.8%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算から審査と公表が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は5.2%（令和2年度6.0%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は将来負担額を充当可能財源等が上回っているため数値はありません。

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	令和3年度 決算数値	令和2年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	30%
実質公債費比率	5.2%	6.0%	25%	35%
将来負担比率	—	—	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

令和3年度末における地方債の現在高は27億7,204万6千円となり、前年より4,645万3千円増加しました。これは、新規発行額が償還額を上回ったことによるものです。

【基金残高】

基金の令和3年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、21億8,675万9千円で、前年度末に比べ6億2,287万2千円増加しました。これは、財政調整基金に4億1,026万4千円、小布施ふるさと応援基金に4億923万7千円の積立てなどを行い、同時に財政調整基金1億4,400万円、小布施ふるさと応援基金2億447万3千円、土地開発基金1,160万円の取崩しなどを行ったためです。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

（単位：千円）

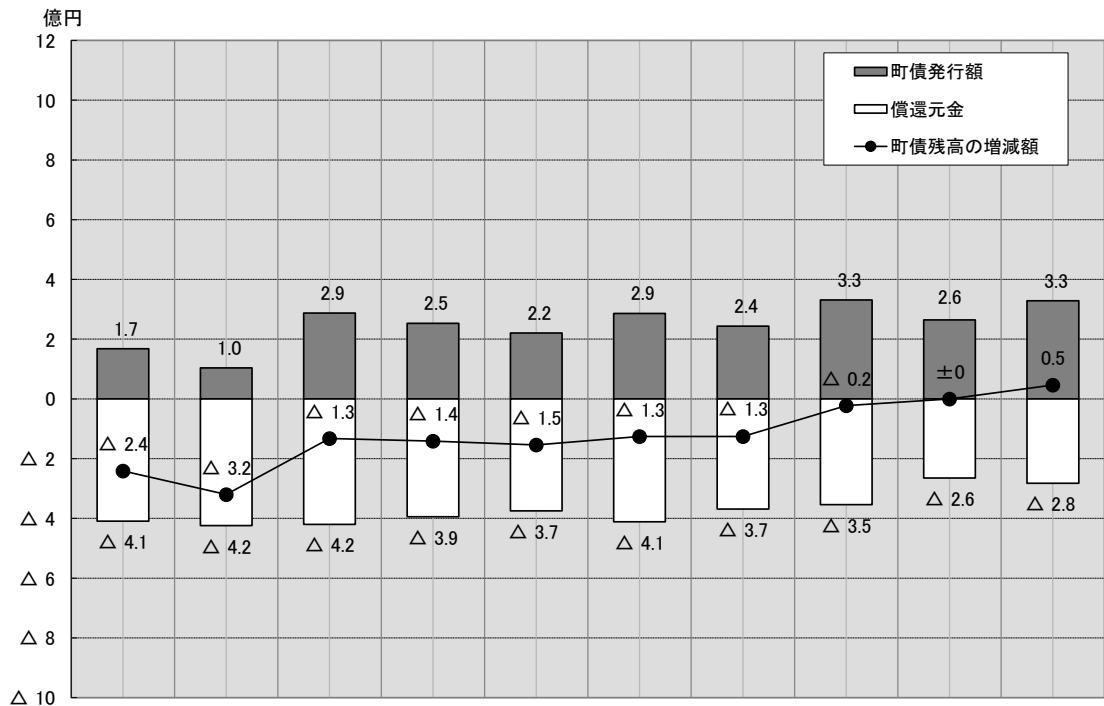
	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	R3決算
町債発行額	167,900	104,000	287,200	252,900	220,600	285,900	243,500	331,400	264,300	328,500
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	100,000	80,000	150,000	150,000	80,000	128,000	145,000	117,000	120,000	166,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

（単位：千円）

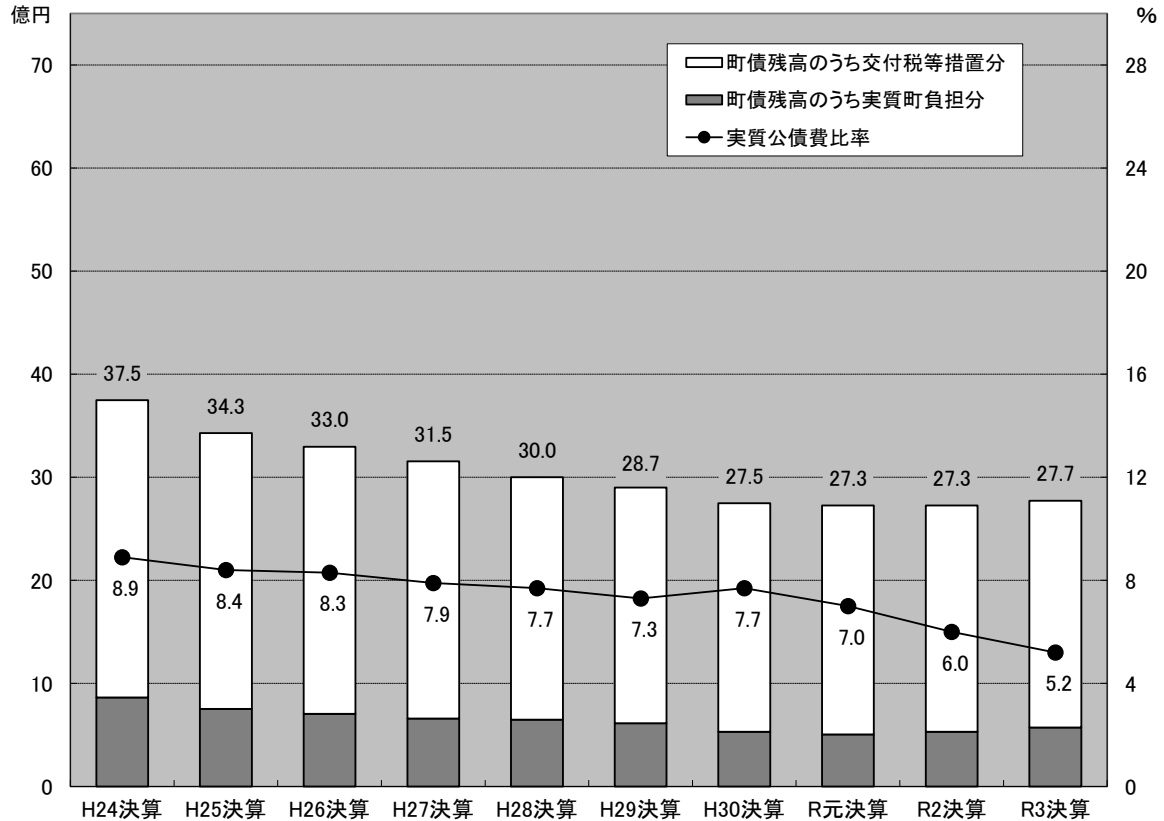
	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	R3決算
町債元利償還金額	470,849	477,773	463,974	429,476	402,513	432,538	384,526	365,971	273,764	290,020
償還元金	409,068	423,896	419,739	394,309	374,966	411,571	368,937	354,116	264,806	282,047
うち繰上償還分	-	-	-	-	-	43,000	31,850	58,500	-	-
支払利子	61,781	53,877	44,235	35,167	27,547	20,967	15,589	11,855	8,958	7,973

※平成26年度からは、借換債を除いた実質的な借入及び元利償還金額です。



町債の概要（普通会計）

〔年度末町債残高と実質公債費比率の推移〕



○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに減少傾向にあります。

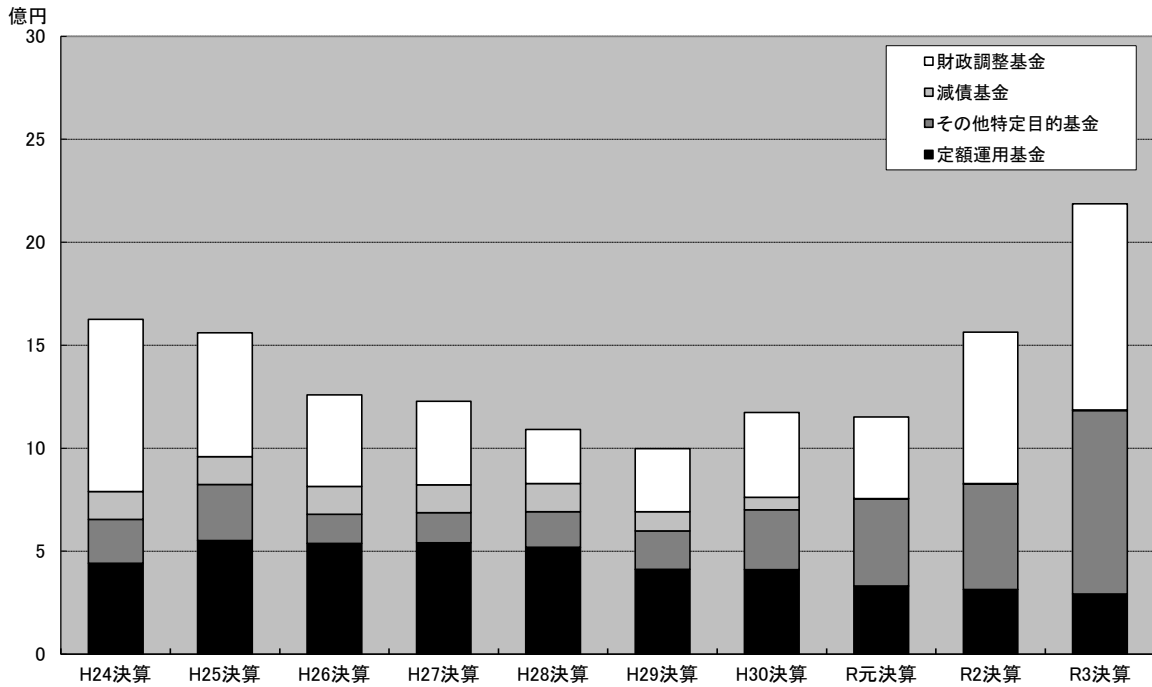
令和3年度末の残高27億7,204万6千円のうち、21億9,937万円(79%)程度は後年度に地方交付税での措置や住宅家賃など、特定の収入でまかなわれ、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来の起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(R2 県平均: 6.1%)

基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか

[年度末基金残高の推移]

（単位：千円）

	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	R3決算
財政調整基金	835,452	601,775	444,160	406,140	262,475	307,223	411,378	395,102	735,394	1,001,658
減債基金	135,339	135,438	135,553	135,670	135,769	92,851	61,056	2,556	2,557	2,557
その他特定目的基金	213,544	271,820	141,532	146,212	173,020	185,531	290,058	422,988	511,731	890,892
定額運用基金	440,701	551,422	537,470	540,536	519,172	412,629	410,574	330,386	314,205	291,652
計	1,625,036	1,560,455	1,258,715	1,228,558	1,090,436	998,234	1,173,066	1,151,032	1,563,887	2,186,759

令和3年度
普通会計決算状況調書
(決算カード)

国調人口	R2年国調	10,660人	世帯数	
	H27年国調	10,702人	R2年国調	3,682世帯
住民基本台帳人口	増減率	△ 0.4%	H27年国調	3,528世帯
	R4.1.1	11,020人	人口集中地区人口	
	R3.1.1	11,029人	R2年国調	-
	増減率	△ 0.1%	H27年国調	-

(単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	経常一般財源等	構成比
地方税	1,178,956	16.3	0.8	1,178,956	35.0
地方譲与税	51,740	0.7	1.8	51,740	1.5
利子割交付金	913	0.0	△ 19.0	913	0.0
配当割交付金	7,085	0.1	42.4	7,085	0.2
株式等譲渡所得割交付金	7,615	0.1	32.5	7,615	0.2
地方消費税交付金	252,436	3.5	9.5	252,436	7.5
環境性能割交付金	3,722	0.1	8.3	3,722	0.1
地方特例交付金	33,987	0.5	189.4	33,987	1.0
法人事業税交付金	8,599	0.1	228.5	8,599	0.3
地方交付税	2,089,459	28.7	15.5	1,802,122	53.5
普通交付税	1,802,122	24.8	14.2	1,802,122	53.5
特別交付税	287,324	3.9	24.2	-	
震災復興特別交付税	13	0.0	8.3	-	
(一般財源計)	3,634,512	50.0	10.5	3,347,175	99.4
交通安全対策特別交付金	1,142	0.0	△ 7.6	1,142	0.1
分担金及び負担金	31,227	0.4	40.7	-	
使用料	77,886	1.1	2.0	19	0.0
手数料	5,222	0.1	△ 0.5	-	
国庫支出金	918,009	12.6	△ 67.4		
県支出金	218,914	3.0	△ 16.7		
財産収入	13,059	0.2	16.5	3,075	0.1
寄付金	754,456	10.4	9.5		
繰入金	381,081	5.2	6.2		
繰越金	733,643	10.1	△ 2.0		
諸収入	170,531	2.3	0.8	17,477	0.5
地方債	328,500	4.5	24.3		
うち都道府県貸付金	-	-	-		
うち減税補てん債	-	-	-		
うち臨時財政対策債	166,000	2.3	38.3		
歳入合計	7,268,182	100.0	△ 16.6	3,368,888	100.0

性質別歳出の状況

(単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,046,937	16.4	3.8	929,907	920,780	26.0
うち職員給	527,982	8.3	3.7	447,949		
扶助費	769,835	12.1	31.8	181,162	180,658	5.1
公債費	290,020	4.5	5.9	283,070	283,070	8.0
元利償還金	290,020	4.5	5.9	283,070	283,070	8.0
一時借入金利息	-	-	-	-	-	-
(義務の経費計)	2,106,792	33.0	12.9	1,394,139	1,384,508	39.2
物件費	1,240,002	19.4	18.9	585,623	491,760	13.9
維持補修費	106,265	1.7	27.4	67,971	12,557	0.4
補助費等	570,830	8.9	△ 68.6	456,371	436,582	12.4
うち一組負担金	126,700	2.0	4.1	124,808	124,806	3.5
繰出金	647,946	10.1	2.4	579,951	522,498	14.8
積立金	1,003,616	15.7	30.3	500,256		
投資及び出資金・貸付金	3,050	0.1	△ 90.8	50	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-		
投資の経費	712,096	11.1	△ 59.0	261,014		
うち人件費	-	-	-	-		
普通建設事業費	641,535	10.0	△ 15.8	256,606		
うち単独事業費	466,151	7.3	△ 4.0	243,267		
災害復旧事業費	70,561	1.1	△ 92.8	4,408		
失業対策事業費	-	-	-	-		
歳入一般財源等						
歳出合計	6,390,597	100.0	△ 20.0	3,845,375		4,731,960千円

面積		19.12km ²	人口密度 (R2年国調)		558人		指定団体等の指定状況		都道府県名		団体名		市町村類型		
産業構造								20		5419		Ⅲ-0			
区分		R2年国調 (構成比)		H27年国調 (構成比)		旧新産×									
第1次産業		1,263人	21.5%	1,376人	23.0%	旧工特×		ナガノケン		オブセマチ		地方交付税種地			
第2次産業		1,445人	24.6%	1,455人	24.3%	低開発×		長野県		小布施町		Ⅱ-2			
第3次産業		3,169人	53.9%	3,150人	52.7%	旧産炭×									
市町村		税の状況 (単位千円・%)				山振×		区分		R3年度(千円)		R2年度(千円)			
区分		収入済額		構成比		増減率		超過課税分		歳入総額		7,268,182		8,718,751	
市町村民税		個人均等割		20,104		1.7		0.4		歳入歳出差引		877,585		733,643	
		所得割		523,175		44.4		5.4		翌年度繰越財源		172,469		135,280	
		法人均等割		22,694		1.9		8.7		実質収支		705,116		598,363	
		法人税割		17,303		1.5		30.0		単年度収支		106,753		△29,618	
固定資産税		491,245		41.7		△5.5		-		積立金		410,264		440,292	
うち純固定資産税		490,973		41.6		△5.5		-		繰上償還額					
軽自動車税		45,395		3.8		1.2		-		積立金取崩し額		144,000		100,000	
市町村たばこ税		58,713		5.0		8.1		-		実質単年度収支		373,017		310,674	
鉱産税		-		-		-		-							
特別土地保有税		-		-		-		-		一組加入の状況		一般職等数		給料月額(百円)	
(法定普通税計)		1,178,629		100.0		0.8		-		議員公務災害×		一般職員		94	
										非常勤公務災害○		うち技能労務職		*	
法定外普通税		-		-		-		-		退職手当○		教育公務員		7	
旧法による税		-		-		-		-		事務機共同×		消防職員			
目的税		327		0.0		50.0		-		税務事務○		臨時職員			
入湯税		327		0.0		50.0		-		老人福祉○		合計		101	
事業所税		-		-		-		-		伝染病×		ラสบイレス指数 (R3年度)		93.8	
都市計画税		-		-		-		-		し尿処理○					
水利地益税		-		-		-		-		ごみ処理○		特別職等数		適用開始年月日	
										火葬場○		市区町村長		1	
										常備消防×		副市区町村長		1	
合計		1,178,956		100.0		0.8		-		小学校×		教育長		1	
適用税率の状況		個人均等割		3,500円		6.0%		1.4%		中学校×		議会議長		1	
		法人均等割								その他○		議会副議長		1	
		1号法人		50,000円								議会議員		12	
		2号法人		120,000円											
		3号法人		130,000円											
		4号法人		150,000円											
		5号法人		160,000円											
		6号法人		400,000円											
		7号法人		410,000円											
		8号法人		1,750,000円											
		9号法人		3,000,000円											
目的別歳出の状況		(単位千円・%)				区分		(単位千円)							
区分		決算額(A)		構成比		増減率		(A)のうち普通建設		(A)の充当一財等		R3年度		基準財政収入額	
議会費		68,068		1.1		△2.8		-		68,047		基準財政需要額		2,957,909	
総務費		2,084,730		32.6		△26.8		48,652		1,048,071		標準税収入額等		1,439,645	
民生費		1,558,567		24.4		17.4		43,402		799,342		標準財政規模(臨財債含む)		3,408,272	
衛生費		315,048		4.9		34.1		151		201,109		財政力指数(R1~R3年度)		0.42	
労働費		3,485		0.1		△89.6		-		485		実質収支比率(%)		20.7	
農林水産業費		199,845		3.1		△51.6		20,605		136,278		経常一般財源等比率(%)		98.8	
商工費		144,941		2.3		△18.1		11,646		67,148		財政健全化判断比率		実質赤字比率(%)	
土木費		788,675		12.3		34.3		353,237		563,575				連結実質赤字比率(%)	
消費税		253,616		4.0		0.3		39,249		209,841				実質公債費比率(%)	
教育費		612,986		9.6		△22.6		124,593		472,946				将来負担比率(%)	
災害復旧費		70,561		1.1		△92.8		-		4,408		積立金現在高		財政調整基金	
公債費		290,075		4.5		6.0		-		283,125				減債基金	
諸支出金		-		-		-		-		-				その他特定目的基金	
歳出合計		6,390,597		100.0		△20.0		641,535		3,854,375		地方債現在高		2,772,046	
												うち政府資金		314,077	
へ公		水道事業		634		-		-		-		債務負担行為(支出予定額)		物件等購入	
営		下水道事業(農集排含む)		264,170		-		-		-				保証・補償	
の		国民健康保険事業会計		80,885		-		-		-				その他	
事		介護保険事業会計		162,415		-		-		-				その他実質的なもの	
業		後期高齢者医療事業会計		140,468		-		-		-				-	
出等		基金、その他		8		-		-		-		土地開発基金現在高		83,133	
(千円)		合計		648,580		(千円)		-		-		徴収率(現年)(%)		市町村民税	
														99.7	
														純固定資産税	
														99.5	
														町税全体	
														99.6	

※正式なものは数値確定後に総務省にて公表

5. 令和3年度重点施策の成果・概要

当初予算における重点施策の取組内容と成果・今後の課題等については、次のとおりです。

1. 子育て環境の充実（出産・子育て・教育）

核家族化や共働き家庭、ひとり親家庭が増加し、家族の形態が大きく変化する中で、これらの時代に合った母子保健と子育て支援の充実に努めます。特に近年増加傾向にある発達障がいや母親の産後うつなどを的確に把握し、適切な支援や専門機関等へつなぐために早期の把握に努め、関係機関と連携し切れ目のない支援体制を構築していきます。

■小学校・中学校の環境整備 ⇒ P183・P185

既に設置済みの普通教室に加え、小・中学校の特別教室にエアコンを設置し、安全で快適な学校環境の整備を進めました。

■産後ケア事業（強化） ⇒ P118

産後ケア事業実施（委託）事業者を令和2年度当初より2カ所増やし、利用しやすい体制づくりに取り組みました。併せて、妊娠期及び出生後対象者と家族に案内、周知を行いました。産院等からの利用の勧めもあり、支援が必要な産婦に早期の利用を図ることができました。また、赤ちゃん訪問や乳幼児健康相談の場でも必要な方へ利用の案内等を行い、産後の母の育児不安の解消、負担軽減等身体的回復と精神的な安定を図り、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援しました。

■コミュニティ・スクールの充実 ⇒ P180

保護者・地域の方々と園・学校が互いの信頼関係のもと、一体となって幼保小中一貫教育を推進し子どもの声を反映した地域に開かれた園・学校づくり、共に育つ活力ある地域づくりを進めることを目的に、小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会の活動を行いました。幼保小中ごとの小委員会と、小委員会を横断したボランティア部会を中心に月1回程度の会合を持ち課題に向き合い、活動の活性化を図りました。また、早寝・早起き・朝ごはん活動の推進のため、幼保小中において生活実態調査を実施しました。

■特別支援教育の推進 ⇒ P181

認定こども園・保育園で、養育コーディネーター、保健師、作業療法士などによる巡回相談を実施しました。小中学校に精神保健福祉士やスクールカウンセラー、園・小学校に医療的ケア看護師など専門家を派遣するとともに、小学校から中学校への支援につなげるため連携支援シートを作成しました。また、須坂小学校に通って専門的な指導を受けていた「ことばの教室」のサテライト教室を小学校内に開設しました。

■乳幼児健康診査・子育て教室（継続） ⇒ P118

3、4か月、10、11か月、1歳6か月、3歳児を対象に乳幼児健康診査、6、7か月、2歳児を対象に子育て教室を実施しました。成長の節目にお子さんの発育、発達を確認し、子育てについて相談しやすい体制づくりに取り組みました。また、疾病や障がいの早期発見・支援のため、内科診察、歯科診察、眼科健診の他、言語聴覚士による言語相談、臨床心理士による心理相談等を行い、それぞれの専門性を

活かした支援を行いました。

【総括】

妊娠中の不安から、子どもの相談や発達のこと、子どもとの関わり方や遊び方など、子育てに関する悩みごとをなんでも相談できる窓口として、令和4年4月から保健センターの1階に小布施町子育て世代包括支援センターを併設しました。

障がい児等の施策の発育発達を支援するため、幼保巡回メンバーに作業療法士や精神保健福祉士などの専門家を加え体制の強化を図りました。不登校児童・生徒を支援するため、小中学校に不登校支援員を配置し支援体制の充実に努めるとともに、学校外の居場所としての中間教室を開設しました。子育てがしやすいまちづくり、社会づくりに向けて小布施学園コミュニティ・スクールの運営など、地域の皆さんと一緒に事業に取り組むとともに、切れ目のないきめ細やかな支援を引き続き進めます。

2. 健康と福祉の充実（健康・医療・福祉）

住み慣れた地域で一人ひとりが尊重され、生きがいを持って安心して暮らし続けることができる小布施町を目指し、子どもからお年寄、生活に困窮する人、障がいを持つ人、認知症の人などあらゆる人がつながり助け合う、共生型社会の構築を進めます。

一人ひとりが生きがいを持ち暮らしていくこの取り組みには、皆さんが心身ともに健康であることが大切です。特定健診受診からはじまる町民の皆さんの健康づくりへの取り組みを基盤に、事業を進めていきます。

■特定健診の受診率向上を図ります（国民健康保険特別会計 継続） ⇒ P218

生活習慣病のリスクの高いメタボリックシンドロームの予防、早期介入のため、特定健診を実施しました。健診結果から、メタボリックシンドロームに該当する方には特定保健指導を、その他高血糖、高血圧、脂質異常等のリスクの高い方に保健指導を行い、生活習慣改善のための支援を行いました。

■がん検診の充実（継続） ⇒ P113

がんの早期発見、早期治療につなげるため各種がん検診を実施し、精密検診未受診者へは積極的に受診勧奨を行いました。

■障がい福祉サービスの充実（継続） ⇒ P91

第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画（令和3～5年度）に基づき、須坂市・高山村とともに須高地域自立支援協議会を開催しました。「障がいの有無に関わらず自分らしく安心して暮らすことができる須高地域」を目指して関係機関の協力の下、日常生活や社会生活の総合的な支援を行いました。

■高齢者保健事業と介護予防の一体的実施（強化） ⇒ P119

生活習慣病の重症化が要介護状態に繋がる要因となることから、生活習慣病の重症化予防、フレイル予防を推進するために、高齢者健診受診者に対しての重症化予防のための保健指導（ハイリスクアプローチ）や介護予防教室等の通いの場における集団への健康教育（ポピュレーションアプローチ）に取り組みました。

■介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険特別会計：継続） ⇒ P238

高齢期になっても支える役割を持てる地域包括ケアシステムの構築を進めました。今後は公的サービスの介護保険制度だけでなく、地域の支え合いを進め総合的な高齢者福祉施策を推進します。

■生活支援サービスの体制整備（強化） ⇒ P238

小布施町の各自治会（コミュニティ）は「超少子高齢社会」を迎え、肩車社会も目前に迫ってきています。支える側・支えられる側という一方向の関係性ではなく、地域でできる力を発揮して住み慣れた地域で、みんなが笑顔で暮らし続けるために必要な仕組みづくりを進めました。地域で生活する上で必要となる多様な支援の担い手・組織を構築するため、町社会福祉協議会へ委託し生活支援コーディネーター2名を配置し、自分事として考えるきっかけとなる勉強会を開催しました。今後は複数の第2層協議体が立ち上がったところで、第1層協議体の設立に努めます。

■小布施出かけて交流ポイント事業（強化） ⇒ P238

令和2年度に引き続き試行的に実施し、参加人数は56人増の538人、対象事業への延べ参加回数は、92.5%増の8,963回とさらに増加しました。令和4年度からは正式（通年）実施とし、高齢者の外出促進、地域住民の交流や支え合いに資する仕組みとして健康寿命の延伸に一層つなげていきます。

【総括】

第8期介護保険事業計画（令和3～5年度）の基本理念は「地域で支え合い、いつまでも自分らしく安心して暮らせる居心地の良い地域社会づくり」です。障がい福祉（児）計画とあわせ、一人ひとりが自分らしく暮らしていける地域をつくります。

そのためのスタートとなる健康づくりは最も基本的で大切な取り組みです。健康診査を実施し、生活習慣病の発症や重症化を予防するための保健指導を行いました。

3. 相談支援体制の充実（健康・医療・福祉）

生き心地の良い小布施町を目指して、心の健康づくりや引きこもり、生活困窮問題などさまざまな悩みに対応した相談事業を進めます。どなたもが住みやすく、暮らしやすい町と感じられるよう、関係機関と連携した支援に取り組みます。

■心のサポート（継続）と母子・子育て世代支援の推進（強化） ⇒ P120

自殺対策として、経済的・社会的なさまざまな悩みを抱えている方に対する相談支援の取り組み強化（相談会・講演会の実施）を広域で連携し進めました。また、中学2年生に対するSOS研修会と全員面談、小学校6年生に対する全員面談を実施しました。

■民生児童委員の活動支援（継続） ⇒ P77

民生児童委員の皆さんによる訪問・相談活動を支援し、まいさぼ信州長野等関係機関と連携し支援体制づくりを進めました。

■特殊詐欺被害の防止（継続）⇒ P43・P63

町報や広報による啓発を実施するとともに防犯指導員会役員やボランティアによる街頭啓発を行いました。

【総括】

ひきこもり対策やヤングケアラーに対する支援など新たな社会問題への対応が重要となっています。一方、小布施町の状況は平成30年に民生委員が県調査に対して行った「ひきこもりに関する調査」で確認されたひきこもりの人数12人がわずかにデータとして確認できているのみです。

課題となる生活困窮や発達障がい等に起因する就労など対応が必要とされる方々に対する相談・支援の充実のため、地域が一体となった支援組織づくりが必要になっています。また、適切なサービス・サービス主体につなげるためのケースワークを担う人材の確保は、町役場として組織的に人員体制の強化を進める必要があります。包括的な相談・支援体制の確立に向けた組織づくりが急務です。

4. 多様な学びの場（学び・交流・文化）

「人生100年時代」を迎える中で、生涯学習や公民館の在り方・事業を原点から見直します。多様な価値観やライフステージ、ライフスタイルに合わせた「生きがいと幸せ」を実感できる学びの場を提供します。社会の潮流と小布施の歴史文化・まちづくりとを融合したテーマを設定し、幅広い世代の参加と交流を進めます。

■トレーニングセンターの大規模改修工事 ⇒ P202

築40年が経過し老朽化が進んでいるトレーニングセンターの屋根樋防水、内部壁改修、照明LED化、トイレ洋式化などの大規模改修工事を行いました。

■歴史民俗資料館の模様替え ⇒ P192

民具資料の展示だけでなく、小布施の歴史と文化が一目でわかるよう1階音楽室の模様替えを行いました。

■OBUSEスポーツ未来会議の開催 ⇒ P200

少子化・高齢化の進展、働き方改革など社会情勢の変化を踏まえた地域スポーツ体制の見直しと、中学校部活動の地域スポーツクラブ活動への移行を見据え、団体関係者による今後の地域スポーツについての協議の場として、OBUSEスポーツ未来会議を月1回開催し議論を進めました。

■おぶせミュージアム・中島千波館の企画展 ⇒ P194

現代日本画家のトップランナー・中島千波画伯の充実したコレクション作品を中心とした企画展示を行いました。春は牡丹と桜を中心とした壮大な世界を紹介し、秋と冬は新収蔵作品や未公開作品などを中心に展示しました。

【総括】

新型コロナウイルス感染症対策のため、多くの事業を中止にせざるを得ない社会情勢の中、感染対

策を講じつつ事業の継続、開催を模索しました。町民運動会は残念ながら3年連続で中止になりましたが、生涯学習を始め、人権教育・啓発の推進、文化財の保護・継承と活用、文化芸術活動の推進など多彩な事業を行うとともに、各社会教育施設の運営と充実に努めました。

5. 協働と交流、地方創生（産業振興・移住定住・協働の推進）

安心してお子さんを産み育てることができ、若い皆さんをはじめどなたもが住み続けたい、移住したい、関わりたいと思っていただける地域づくりを町民の皆さんとともに考え、進めていきます。

■地方創生の推進（強化） ⇒ P60

町内の地域公共交通実証実験「乗合いによるお買い物タクシー事業」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見送りました。

ふるさと納税の寄附への返礼品として、農産物など町の特産品の確保と充実を図り、事務委託事業者と連携し推進しました。

小布施町が参加する全国8市町による日本「持続可能な観光」地域協議会で計画する地方創生推進事業を進めました。前年度に引き続き実施しました関係人口創出事業「バーチャル町民会議」では、2つのテーマについて参加者がオンラインで小布施町の未来を構想しました。

■子育てしやすい町を目指す（継続） ⇒ P59

少子化対策として、三世帯住宅の整備や市街化調整区域への新築に係る費用への補助、29歳以下の子育て世帯への家賃補助を行いました。また、多子世帯への支援として、第3子以降のお子さんの小・中学校入学時に経済的な負担軽減を目的に入学祝い券を贈りました。

■移住定住の促進、空き家活用の推進（強化） ⇒ P58

令和3年度から長野地域連携中枢都市圏の移住・定住促進事業に加わり合同相談会等で移住希望者からの相談をお受けしました。移住定住の促進と空き家対策として、空き家所有者への活用啓発チラシの送付や、不動産業者と連携した空き家利活用希望者とのマッチングを行いました。また、少子化対策の助成制度とあわせ若い世代の移住定住促進を図り、特に14歳以下や25～40歳の年齢層で転入超過となりました。

■官学協働事業（強化） ⇒ P56

各大学との官学協働事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、オンラインによる活動が中心となりましたが、東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボの共同研究では、地元大学生にも参加いただき、都住地区の耕作・作付作物等の農地調査、ワークショップ、報告会等を実施しました。

【総括】

県人口異動調査による令和3年中の社会動態をみると、転入超過による社会増減数は58人でした。一方、自然動態は、死亡者数が出生数を上回り、自然増減数は△70人でした。少子化対策や移住・定住促進事業による各種助成制度の活用や、民間による宅地造成地の増加に伴い若い子育て世帯を中心とした転入者が増えています。また、町の重要課題でもある空き家対策のため庁内横断のプロジェクトチー

ムを設置し、空き家解消や利活用および空き家を増やさない取り組みを進めてきました。今後も小布施町に住みたい、住み続けたい、小布施町で子どもを産み育てたいと思えるまちづくりを進めていきます。

ふるさと納税制度の寄附額は7億5,375万円の過去最高額となり、産業振興や地域の活性化等に寄与されました。町にコロナ禍前の賑わいを取り戻し、引き続き魅力あるまちづくりに取り組みます。

6. 活力ある産業の創出（産業振興・移住定住）

町の基幹産業である農業を軸にしながら、個性を持った多様で魅力的な産業や雇用、賑わいの創出に努めることで、次代を担う若者が移り住みたくなるまちを目指します。

当町の果物の生産に適した気候風土と「小布施町」の知名度を活用し、農商工業に携わる関係者の連携を図り、オール小布施で多様な取り組みを展開します。

また、起業しやすい環境整備や支援を行うとともに、空き店舗の活用を図り、活力ある地域産業を築きます。

■有事に対する備え・農業共済の加入促進（強化） ⇒ P142

令和3年度から新たに、農作物の価格低下等に備える収入保険の農家掛金（掛捨部分）の30%を補助しました。また、災害によって農作物に被害を受けた際の共済制度である果樹共済の農家掛金の50%を引き続き補助し、加入促進を図りました。

■小布施ブランド戦略事業（継続） ⇒ P133

町内で生産される全ての商品（農産物・加工品等）の品質や価値を高め「小布施産」として市場や世に流通させながら、「小布施ブランド」が維持・強化されるという循環を構築するため、北陸方面（新潟・富山・石川）への旅番組で農産物、加工品やスイーツを紹介・PRし誘客促進を図りました。また、JR東日本と連携し新幹線情報誌「トランヴェール」での小布施認知度向上、果物専門店とのコラボ企画による「小布施パフェ」「小布施栗パフェ」等オリジナル商品のメニュー化など、さまざまなブランド戦略事業を展開しました。

■新型コロナ経済支援事業・空き店舗活用事業（強化） ⇒ P147・P146

新型コロナ感染の影響を受け、事業活動の縮小を余儀なくされた事業者を支援するため、商工会と連携し商工会会員へアンケート調査を行い、その内容を分析し各種政策（ビッグプレミアム商品券事業、飲食・土産物店応援券事業、終息後の賑わい創出事業、商工業者賃借料補助金、新型コロナウイルス感染症対策整備補助金）を実施しました。また、活力と賑わいのある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行いました。

■花のまち（緑化）推進事業（継続） ⇒ P151

花による人と人との交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しました。また、オープンガーデンウェブサイトを通し、事業への認知度を高め、オープンガーデンの魅力を発信しました。さらに、令和3年度は花のまちとしてふさわしい庁舎前にするため、コンテナガーデンを設置し、役場を訪れた町民の方にとっても癒やしの場となる空間の創出を図りました。

■おぶせガイドセンター建物修繕工事（新規） ⇒ P148

おぶせガイドセンター建物の老朽化に伴い柱、土台、内装の改修とアプローチ部分の修繕、トイレの修繕工事などを行いました。

【総括】

農業関係では、4月の凍霜害により果物の結実が悪く生産量が激減し、農業経営に大きな打撃を与えました。令和3年8月豪雨災害では千曲川河川敷内の果樹に被害が発生し、流木・ゴミなどの撤去、堆積した土砂の排土作業や農道復旧等災害復旧工事を進めました。

商工関係では、新型コロナウイルス感染症の影響で事業者の経営には厳しい状態が続いており、商品券による消費喚起、家賃補助や感染症防止環境整備などさまざまな支援施策を講じました。今後も、農・商・工が連携しながら、地域ブランドの構築、町経済活性化の推進に努めます。

7. 地域の安全と安心の推進（環境・防災・インフラ）

気候変動により、これまでにない災害の発生に備えることが求められています。令和元年に発生した台風19号災害の経験を踏まえ、事前の災害想定や対策を強化するとともに、気候変動の原因となる温室効果ガスの排出削減に取り組み、環境防災先進都市を目指します。

また、道路や水路など生活基盤の整備を進め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。

■千曲川河川敷大型土のうの設置（強化） ⇒ P177

令和元年東日本台風災害による千曲川の越水被害を受け、国、県、市町村が連携し、令和5年の出水期までを目途に千曲川の左右両岸河川敷の堤防強化工事に取り組んでいます。

町では、堤防強化工事による嵩上げや舗装工事が完了するまでの間、令和元年東日本台風災害時における千曲川右岸堤防の越水区間について、水防対策として高さ約90センチの大型土のうを設置しています。令和3年度には、千曲川右岸の小布施橋南及び北側の堤防上に750個（約675m）の大型土のうを設置しました。

■国土強靱化計画の策定（新規） ⇒ P64

令和元年東日本台風災害をはじめ、これまでにない豪雨災害の発生が全国的に頻発している状況を踏まえ、水害や土砂災害に加え、地震や感染症等の各種災害に対するソフト・ハード両面からの総合的な防災対策の施策方針となる国土強靱化地域計画を策定しました。

■長野高専との防災まちづくりの推進（継続） ⇒ P64

令和2年度から防災まちづくりの推進に向けて協定を締結している長野高専と連携し、浸水想定区域における「わが家の避難計画」（マイタイムライン）作成講習会を引き続き実施するとともに、松川の水害シミュレーションや災害時における避難車両の渋滞予測等をテーマとした共同研究に取り組みました。

■環境先進都市への転換（強化） ⇒ P66

地球温暖化への対策の推進を図るため、小布施町の温室効果ガスや一般廃棄物の排出量の現状と課題、

削減目標と今後の取組方針等をまとめた計画「小布施町環境ランドデザイン」の策定に取り組みました。

また、温室効果ガスの削減に向けて小布施町役場が率先して取り組むために、町役場庁舎のZEB（ゼロエネルギービルディング）化改修の可能性や公共施設における木質バイオマスボイラーの導入の可能性を検証する調査事業を行いました。

■国道403号整備の推進（強化） ⇒ P61

・県の国道403号整備事業に合わせて実施している市庭創生事業では、購入した土地の建物の除却を実施しました。

■道路・水路の整備等（継続）

- ・道路補修事業 ⇒ P157
- ・道路改良事業 ⇒ P158
- ・橋梁補修事業 ⇒ P159
- ・水路新設改良事業 ⇒ P164

老朽化した道路・橋梁・水路の修繕・改良や通学路の交通安全施設の整備等を行うことにより、安心・安全に生活できる環境づくりに取り組みました。

ゲリラ豪雨対策として福原地区に雨水浸透柵を設置しました。北部地区、矢島地区では基幹水路の整備を行いました。

町民の皆さんや来訪者の憩いの場としてご利用いただいている小布施総合公園内の老朽化した施設等の修繕を行いました。また、桜の名所として町内外の方々に親しまれている桜つつみの桜の剪定を専門家の指導を受けて実施しました。

【総括】

安心・安全に暮らせる町をつくるために、防災まちづくりの分野では、令和元年東日本台風災害における教訓を生かし、引き続き長野高専をはじめとする各種団体と連携・協働しながらソフト・ハード両面でさまざまな施策に取り組みました。8月14日には、前日から降り続いた雨の影響により千曲川の水位が上昇し、令和元年から3年連続で避難警報の発令を行う事態となりました。今後も、引き続き各種団体が連携して災害に即応できる体制づくりに取り組んでいきます。

災害の根本原因である地球温暖化への取組を推進するために、令和3年度は、現状の整理、達成目標の設定や施策方針の検討を進めてきました。令和4年度には、新たに専門職として環境政策推進官を配置し、環境分野における具体的な事業・取組を加速していきます。

町の新たな賑わいの拠点として整備を進めている「市庭の創生」事業には、用地買収・建物解体を行い、将来の町の活性化に資する事業となるよう地域の皆さんの声を聴きながら取り組んでいきます。

6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

一般財源に係る歳入は、町税が946万1千円（前年比0.8%）の増、地方消費税交付金が2,190万4千円（前年比9.5%）の増、地方特例交付金が2,224万5千円（前年比189.4%）の増、地方交付税が2億8,075万1千円（前年比15.5%）の増となりました。

また、歳入全体では国庫支出金が19億204万9千円（前年比67.4%）の減、県支出金が4,393万1千円（前年比16.7%）の減、寄付金が6,520万9千円（前年比9.5%）の増、繰入金金が2,236万4千円（前年比6.3%）の増、町債が1億860万円（前年比35.2%）の増となり、歳入全体の総額は14億622万4千円（前年比16.0%）の減となりました。

歳出は、総務費が7億5,564万2千円（前年比26.5%）の減、農林水産業費が2億1,358万円（前年比51.6%）の減、商工費が6,202万円（前年比29.5%）の減、教育費が1億7,668万4千円（前年比22.3%）の減、災害復旧費が9億492万1千円（前年比92.8%）の減となり、歳出全体では15億5,016万7千円（前年比19.3%）の減となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は8億7,758万6千円の黒字（前年度7億3,364万3千円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

令和4年度への繰越事業に充当すべき財源1億7,246万9千円を形式収支から差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は7億511万7千円の黒字（前年度5億9,836万3千円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

令和2年度からの剰余金を、実質収支から差し引いた令和3年度のみでの収支、すなわち単年度収支は1億675万4千円の黒字（前年度2,961万8千円の赤字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と、地方債の繰上償還金を黒字要因、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は3億7,301万7千円の黒字（前年度3億1,067万4千円の黒字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、11億7,895万6千円で946万1千円（前年比0.8%）の増となりました。個人町民税、法人町民税、軽自動車税、町たばこ税、入湯税が増、固定資産税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が18億212万2千円で2億2,467万5千円(前年比14.2%)の増、特別交付税が2億8,732万4千円で5,607万5千円(前年比24.2%)の増、地方交付税全体では20億8,945万9千円で2億8,075万1千円(前年比15.5%)の増となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は、9億1,800万9千円で19億204万9千円(前年比67.4%)の減となりました。これは、特別定額給付金事業補助金、農地災害復旧事業費、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は2億1,891万4千円で、4,393万1千円(前年比16.7%)の減となりました。これは、強い農業・担い手づくり総合支援事業交付金(繰越明許分)、地域支えあいプラスワン消費促進事業費補助金の減などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は4億1,670万円で、1億860万円(前年比35.2%)の増となりました。これは水路新設改良事業債、臨時財政対策債の増などによるものです。

(6) その他

寄付金はふるさと納税等により、6,520万9千円(前年比9.5%)増の7億5,445万6千円、各種基金等からの繰入金金は2,236万4千円(前年比6.3%)増の3億7,999万1千円となりました。また、前年度からの繰越金は1,520万8千円(前年比2.0%)減の7億3,364万3千円、諸収入は196万5千円(前年比1.1%)増の1億8,819万6千円となりました。

4 歳出

(1) 総務費

総務費は20億9,176万円で7億5,564万2千円(前年比26.5%)の減となりました。これは、特別定額給付金事業費の減などによるものです。

(2) 災害復旧費

災害復旧費は7,056万1千円で9億492万1千円(前年比92.8%)の減となりました。これは、農地災害復旧事業費の減などによるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,178,956	16.0%	1,169,495	13.3%	9,461	0.8%
個人町民税	543,279	7.4%	516,255	5.9%	27,024	5.2%
法人町民税	39,997	0.5%	34,188	0.4%	5,809	17.0%
固定資産税	491,245	6.7%	519,674	5.9%	△ 28,429	△ 5.5%
軽自動車税	45,395	0.6%	44,834	0.5%	561	1.3%
町たばこ税	58,713	0.8%	54,326	0.6%	4,387	8.1%
入湯税	327	0.0%	218	0.0%	109	50.0%
地方譲与税	51,740	0.7%	50,834	0.6%	906	1.8%
利子割交付金	913	0.0%	1,127	0.0%	△ 214	△ 19.0%
配当割交付金	7,085	0.1%	4,974	0.1%	2,111	42.4%
株式等譲渡所得割交付金	7,615	0.1%	5,747	0.1%	1,868	32.5%
法人事業税交付金	8,599	0.1%	2,618	0.0%	5,981	228.5%
地方消費税交付金	252,436	3.4%	230,532	2.6%	21,904	9.5%
環境性能割交付金	3,722	0.0%	3,438	0.1%	284	8.3%
地方特例交付金	33,987	0.5%	11,742	0.1%	22,245	189.4%
地方交付税	2,089,459	28.4%	1,808,708	20.6%	280,751	15.5%
交通安全対策特別交付金	1,142	0.0%	1,236	0.0%	△ 94	△ 7.6%
分担金及び負担金	51,249	0.7%	41,610	0.5%	9,639	23.2%
使用料及び手数料	51,114	0.7%	50,979	0.6%	135	0.3%
国庫支出金	918,009	12.5%	2,820,058	32.2%	△ 1,902,049	△ 67.4%
県支出金	218,914	3.0%	262,845	3.0%	△ 43,931	△ 16.7%
財産収入	13,059	0.2%	11,210	0.1%	1,849	16.5%
寄付金	754,456	10.2%	689,247	7.9%	65,209	9.5%
繰入金	379,991	5.2%	357,627	4.1%	22,364	6.3%
繰越金	733,643	10.0%	748,851	8.5%	△ 15,208	△ 2.0%
諸収入	188,196	2.6%	186,231	2.1%	1,965	1.1%
町 債	416,700	5.6%	308,100	3.5%	108,600	35.2%
うち臨時財政対策債	166,000	2.3%	120,000	1.4%	46,000	38.3%
合 計	7,360,985	100.0%	8,767,209	100.0%	△ 1,406,224	△ 16.0%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	68,068	1.0%	70,022	1.1%	△ 1,954	△ 2.8%
総 務 費	2,091,760	32.3%	2,847,402	35.4%	△ 755,642	△ 26.5%
民 生 費	1,552,129	23.9%	1,321,188	16.4%	230,941	17.5%
衛 生 費	322,718	5.0%	242,489	3.0%	80,229	33.1%
農林水産業費	200,145	3.1%	413,725	5.1%	△ 213,580	△ 51.6%
商 工 費	148,426	2.3%	210,446	2.6%	△ 62,020	△ 29.5%
土 木 費	782,782	12.1%	590,409	7.3%	192,373	32.6%
消 防 費	252,399	3.9%	252,019	3.1%	380	0.2%
教 育 費	616,136	9.5%	792,820	9.9%	△ 176,684	△ 22.3%
公 債 費	378,275	5.8%	317,564	4.0%	60,711	19.1%
災害復旧費	70,561	1.1%	975,482	12.1%	△ 904,921	△ 92.8%
合 計	6,483,399	100.0%	8,033,566	100.0%	△ 1,550,167	△ 19.3%

歳入歳出差引額 877,586 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (172,469) 千円

733,643 千円
(135,280) 千円

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
1	町税	1,070,251,000			

当初予算額 1,070,251,000 円 最終予算額 1,070,251,000 円 決算額 1,178,955,709 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 町民税 5億8,328 万円
- ・ 固定資産税 4億9,125 万円
- ・ その他の税 1億443 万円

(2) 活動指標

1) 町税決算額の推移

(単位：万円)

税 目		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
町個 民 税人	均等割	1,943	1,959	1,997	2,015	2,010
	所得割	47,668	48,308	49,126	49,611	52,318
	計	49,611	50,267	51,123	51,626	54,328
町法 民 税人	均等割	2,060	1,955	2,046	2,088	2,270
	法人税割	2,018	1,676	1,380	1,331	1,730
	計	4,078	3,631	3,426	3,419	4,000
資 固 産 税 定	固定資産税	53,116	50,442	51,369	51,940	49,098
	国有資産等納付金	28	27	27	27	27
	計	53,144	50,469	51,396	51,967	49,125
動 軽 車 税 自	種別割	3,823	3,981	4,070	4,216	4,279
	環境性能割			66	267	260
	計	3,823	3,981	4,136	4,483	4,539
町たばこ税		5,094	5,254	5,385	5,433	5,871
入湯税		34	39	40	22	33
合 計		115,784	113,641	115,506	116,950	117,896

2) 個人町民税課税状況 (現年課税分調定額)

(単位：万円)

区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成 比 (%)
	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	
均等割	1,424	498	3,313	1,159	990	347	5,727	2,004	3.7
所得割	1,507	14,110	2,986	35,032	492	2,503	4,985	51,645	96.3
計(実人数)	1,424	14,608	3,298	36,191	932	2,850	5,727	53,649	100.0

※ 特別徴収義務者数 1,260事業所

所得状況 (令和3年度課税状況調べより)

(単位：万円)

所得区分	所得額	人数(人)	1人当り所得額
給 与	1,156,498	3,871	299
営 業	67,603	168	402
農 業	116,715	207	564
そ の 他 所 得	140,987	748	188
譲 渡 等	11,516	42	274
計 (実人数)	1,493,319	5,036	297

※ 1. 所得額は、町民税(所得割)が課せられた者の所得額です。

2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）（単位：万円）

区 分	法人数(延べ数)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	331	2,220	56.3
法 人 税 割	178	1,726	43.7
計		3,946	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
196	1	32	1	11	3	6	1	-	251

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（令和3年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・土地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	1,969,376	1,389	22,044	22,045
畑	6,055,405	10,751	366,562	146,721
宅 地	2,163,064	13,406	2,965,677	1,011,023
鉱 泉 地	3	1	113	113
山 林	995,548	427	1,822	1,822
原 野	287,695	156	214	214
雑 種 地	269,679	645	167,883	116,462
計	11,740,770	26,775	3,524,315	1,298,400

・家屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,805	667,390	58	6,224	6,863	673,614
非 木 造	1,869	266,305	13	1,304	1,882	267,609
計	8,674	933,695	71	7,528	8,745	941,223

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数 (人)	固定資産税額 (賦課決定)
土 地	3,606	18,178
家 屋	3,800	24,758
償 却 資 産	263	6,769
合 計 (実人数)	4,770	49,705

③ 新增築分家屋評価状況 令和3年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	65	6,767	46,404	6.9
非 木 造	11	671	4,579	6.8
計	76	7,438	50,983	6.9

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 1件 27.2 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
原動機付自転車	50cc以下	408	384	374	357	
	90cc以下	45	45	48	45	
	125cc以下	45	51	57	55	
	ミニカー	22	21	19	20	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	128	133	129	134	
	四輪貨物	営業用	12	13	11	15
		自家用	1,979	1,993	1,962	1,968
	四輪乗用	自家用	2,882	2,894	2,924	2,931
	ホートトレーラー・フルトレーラー	-	4	4	4	
小型特殊自動車	農 耕 用	979	977	959	958	
	そ の 他	45	47	49	48	
二輪小型 (250cc超)		133	129	137	149	
合 計		6,681	6,691	6,673	6,684	
調定額 (万円) (現年度分)		3,978	4,063	4,191	4,337	

7) たばこ税の推移

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消費本数 (千本)	10,254	9,479	9,244	9,718
調 定 額 (万円)	5,254	5,385	5,433	5,871
前年調定比 (%)	103.2	102.5	100.9	108.1

8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
1	宿泊 100円	3,277	33

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	494 99.0	271 99.5	417 99.2	303 99.4	180 99.7				
	滞納繰越額	1,127 20.7	1,287 20.3	1,299 17.7	954 33.2	849 28.3				
	計	1,621 96.8	1,558 97.0	1,716 96.8	1,257 97.3	1,029 98.1				
町 法 民 税 人	現年課税額	5 99.9	1 99.9	5 99.9	0 100.0	0 100.0				
	滞納繰越額	59 23.3	59 7.8	60 0.0	54 16.6	4 29.4				
	計	64 98.3	60 98.4	65 98.1	54 98.4	4 99.0				
資 固 産 税 定	現年課税額	495 99.0	672 98.7	683 98.7	570 98.9	226 99.5				
	滞納繰越額	954 60.7	1,174 19.0	1,608 12.9	690 40.3	523 45.2				
	計	1,449 97.1	1,846 96.5	2,291 95.7	1,260 97.3	749 98.2				
動 軽 車 税 自	現年課税額	46 98.8	32 99.2	31 99.2	18 99.6	23 99.5				
	滞納繰越額	62 20.2	73 32.3	69 35.0	54 42.8	32 31.2				
	計	108 97.3	105 97.4	100 97.7	72 98.3	55 98.6				
町たばこ税		0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0				
入湯税		0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0				
合 計		3,242	3,569	4,172	2,643	1,837				
合計徴収率		97.1%	97.0%	96.5%	97.5%	98.2%				

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																						
2	地方譲与税	51,740,000	款別歳入決算の説明及び実績																																						
当初予算額 49,700,000 円 最終予算額 49,700,000 円 決算額 51,740,000 円																																									
(1) 主な収入の内訳																																									
・ 地方揮発油譲与税 1,312 万円																																									
・ 自動車重量譲与税 3,751 万円																																									
・ 森林環境譲与税 111 万円																																									
(2) 活動指標																																									
・ 地方譲与税の状況 (単位：万円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方揮発油譲与税</td> <td>1,482</td> <td>1,467</td> <td>1,297</td> <td>1,272</td> <td>1,312</td> </tr> <tr> <td>自動車重量譲与税</td> <td>3,633</td> <td>3,615</td> <td>3,736</td> <td>3,701</td> <td>3,751</td> </tr> <tr> <td>地方道路譲与税</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>森林環境譲与税</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>52</td> <td>110</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,115</td> <td>5,082</td> <td>5,085</td> <td>5,083</td> <td>5,174</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	地方揮発油譲与税	1,482	1,467	1,297	1,272	1,312	自動車重量譲与税	3,633	3,615	3,736	3,701	3,751	地方道路譲与税	-	-	-	-	-	森林環境譲与税	-	-	52	110	111	合 計	5,115	5,082	5,085	5,083	5,174
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
地方揮発油譲与税	1,482	1,467	1,297	1,272	1,312																																				
自動車重量譲与税	3,633	3,615	3,736	3,701	3,751																																				
地方道路譲与税	-	-	-	-	-																																				
森林環境譲与税	-	-	52	110	111																																				
合 計	5,115	5,082	5,085	5,083	5,174																																				
※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。 地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方揮発油税の一部を譲り受けるものです。																																									
自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるものです。																																									
森林環境譲与税 … 国に納めた森林環境税の一部を譲り受けるものです。																																									
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																						
3	利子割交付金	913,000	款別歳入決算の説明及び実績																																						
当初予算額 1,000,000 円 最終予算額 1,000,000 円 決算額 913,000 円																																									
(1) 主な収入の内訳																																									
・ 利子割交付金 91 万円																																									
(2) 活動指標																																									
・ 利子割交付金の状況 (単位：万円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利子割交付金</td> <td>217</td> <td>253</td> <td>117</td> <td>112</td> <td>91</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	利子割交付金	217	253	117	112	91																								
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
利子割交付金	217	253	117	112	91																																				
※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。																																									
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																						
4	配当割交付金	7,085,000	款別歳入決算の説明及び実績																																						
当初予算額 3,600,000 円 最終予算額 3,600,000 円 決算額 7,085,000 円																																									
(1) 主な収入の内訳																																									
・ 配当割交付金 709 万円																																									
(2) 活動指標																																									
・ 配当割交付金の状況 (単位：万円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配当割交付金</td> <td>519</td> <td>430</td> <td>519</td> <td>497</td> <td>709</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	配当割交付金	519	430	519	497	709																								
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
配当割交付金	519	430	519	497	709																																				
※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。																																									

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
5	株式等譲渡所得割交付金	7,615,000				
当初予算額			3,000,000円	最終予算額	3,000,000円	
			決算額	7,615,000円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 株式等譲渡所得割交付金 762万円						
(2) 活動指標						
・ 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
株式等譲渡所得割交付金		564	362	299	574	762
※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
6	法人事業税交付金	8,599,000				
当初予算額			3,600,000円	最終予算額	3,600,000円	
			決算額	8,599,000円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 法人事業税交付金 860万円						
(2) 活動指標						
・ 法人事業税交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		令和2年度	令和3年度			
法人事業税交付金		261	860			
※ 法人事業税として納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
7	地方消費税交付金	252,436,000				
当初予算額			234,000,000円	最終予算額	234,000,000円	
			決算額	252,436,000円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 地方消費税交付金（一般財源分） 1億 554万円						
・ 地方消費税交付金（社会保障分） 1億4,689万円						
(2) 活動指標						
・ 地方消費税交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地方消費税交付金（一般財源分）		10,407	10,855	10,282	10,138	10,554
地方消費税交付金（社会保障分）		8,429	8,794	8,330	12,915	14,689
※ 消費税のうち地方分の一部を譲り受けるものです。（平成26年4月1日税率改正）						

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
8	環境性能割交付金	3,722,000				
当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 4,000,000 円 決算額 3,722,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 環境性能割交付金 372 万円						
(2) 活動指標						
・ 環境性能割交付金の状況（単位：万円）						
区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
環境性能割交付金		171	343	372		
※ 自動車取得税が廃止され、自動車の環境性能に応じて課税された税金に対し、市町村道等の延長及び面積に応じて交付されるものです。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
9	地方特例交付金	33,987,000				
当初予算額 42,000,000 円 最終予算額 42,000,000 円 決算額 33,987,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 2,316 万円						
・ 個人住民税減収補填特例交付金 884 万円						
・ 自動車税減収補填特例交付金 109 万円						
・ 軽自動車税減収補填特例交付金 90 万円						
(2) 活動指標						
・ 地方特例交付金の状況（単位：万円）						
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地方特例交付金		514	632	888	1,174	3,399

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
10	地方交付税	2,089,459,000	款別歳入決算の説明及び実績				
当初予算額 1,674,000,000円 最終予算額 1,989,091,000円 決算額 2,089,459,000円							
(1) 主な収入の内訳							
・ 普通交付税 18億 212万円							
・ 特別交付税 2億8,732万円							
・ 震災復興特別交付税 1万円							
(2) 活動指標							
・ 地方交付税等の状況 (単位：千円)							
	区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A	基準財政需要額(算定額)		2,671,212	2,677,706	2,704,751	2,886,592	3,124,414
B	臨時財政対策債発行可能額		142,282	145,437	117,444	121,412	166,505
C	錯誤措置額(※1)		-	-	△ 9,537	-	-
D	基準財政需要額	A-B+C	2,528,930	2,532,269	2,577,770	2,765,180	2,957,909
E	基準財政収入額(算定額)		1,091,037	1,115,517	1,118,210	1,186,320	1,155,787
F	錯誤措置額(※1)		-	-	△ 1,662	-	-
G	基準財政収入額	E+F	1,091,037	1,115,517	1,116,548	1,186,320	1,155,787
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,437,893	1,416,752	1,461,222	1,578,860	1,802,122
I	調整額(※2)		1,995	2,452	2,270	1,413	-
J	普通交付税決定額	H-I	1,435,898	1,414,300	1,458,952	1,577,447	1,802,122
K	(普通交付税+臨時債発行額)	J+B	1,578,180	1,559,737	1,576,396	1,698,859	1,968,627
L	特別交付税		109,929	103,238	403,902	231,249	287,324
M	震災復興特別交付税		0	0	0	12	13
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,688,109	1,662,975	1,980,298	1,930,120	2,255,964
O	地方特例交付金		5,144	6,319	54,503	11,742	33,987
P	減税補てん債発行額		-	-	-	-	-
Q	財政力指数(3カ年平均)		0.42	0.43	0.43	0.43	0.42
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額							
※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額							
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
11	交通安全対策特別交付金	1,142,000	款別歳入決算の説明及び実績				
当初予算額 1,100,000円 最終予算額 1,100,000円 決算額 1,142,000円							
(1) 主な収入の内訳							
・ 交通安全対策特別交付金 114万円							
(2) 活動指標							
・ 交通安全対策特別交付金の状況 (単位：万円)							
	区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	交通安全対策特別交付金		126	121	116	123	114
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																						
12	分担金及び負担金	51,249,061																																							
当初予算額 47,213,000 円 最終予算額 47,905,000 円 決算額 51,249,061 円																																									
(1) 主な収入の内訳																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者施設入所負担金 267 万円 【民生費負担金】 ・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む） 2,434 万円 【民生費負担金】 ・ 後期高齢者医療広域連合負担金 996 万円 【衛生費負担金】 ・ 水路・道路事業分担金 613 万円 【土木費分担金】 ・ 幼稚園保育料負担金 786 万円 【教育費負担金】 																																									
(2) 活動指標																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 分担金及び負担金の状況 (単位：万円) 																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生費負担金</td> <td>5,806</td> <td>5,890</td> <td>4,873</td> <td>2,721</td> <td>2,700</td> </tr> <tr> <td>衛生費負担金</td> <td>196</td> <td>201</td> <td>262</td> <td>271</td> <td>998</td> </tr> <tr> <td>土木費分担金</td> <td>105</td> <td>192</td> <td>226</td> <td>351</td> <td>613</td> </tr> <tr> <td>教育費負担金</td> <td>2,607</td> <td>2,529</td> <td>1,856</td> <td>818</td> <td>814</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>8,714</td> <td>8,812</td> <td>7,217</td> <td>4,161</td> <td>5,125</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	民生費負担金	5,806	5,890	4,873	2,721	2,700	衛生費負担金	196	201	262	271	998	土木費分担金	105	192	226	351	613	教育費負担金	2,607	2,529	1,856	818	814	合 計	8,714	8,812	7,217	4,161	5,125
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
民生費負担金	5,806	5,890	4,873	2,721	2,700																																				
衛生費負担金	196	201	262	271	998																																				
土木費分担金	105	192	226	351	613																																				
教育費負担金	2,607	2,529	1,856	818	814																																				
合 計	8,714	8,812	7,217	4,161	5,125																																				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む）の状況 (単位：万円・%) 																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調 定</td> <td>5,765</td> <td>5,854</td> <td>4,710</td> <td>2,584</td> <td>2,505</td> </tr> <tr> <td>収 入</td> <td>5,668</td> <td>5,737</td> <td>4,628</td> <td>2,512</td> <td>2,434</td> </tr> <tr> <td>徴 収 率</td> <td>98.3</td> <td>98.0</td> <td>98.3</td> <td>97.2</td> <td>97.2</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	調 定	5,765	5,854	4,710	2,584	2,505	収 入	5,668	5,737	4,628	2,512	2,434	徴 収 率	98.3	98.0	98.3	97.2	97.2												
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
調 定	5,765	5,854	4,710	2,584	2,505																																				
収 入	5,668	5,737	4,628	2,512	2,434																																				
徴 収 率	98.3	98.0	98.3	97.2	97.2																																				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育費負担金（幼稚園入園料、授業料、預かり保育）の状況 (単位：万円・%) 																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調 定</td> <td>2,609</td> <td>2,532</td> <td>1,856</td> <td>818</td> <td>813</td> </tr> <tr> <td>収 入</td> <td>2,607</td> <td>2,529</td> <td>1,856</td> <td>818</td> <td>813</td> </tr> <tr> <td>徴 収 率</td> <td>99.9</td> <td>99.9</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	調 定	2,609	2,532	1,856	818	813	収 入	2,607	2,529	1,856	818	813	徴 収 率	99.9	99.9	100.0	100.0	100.0												
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
調 定	2,609	2,532	1,856	818	813																																				
収 入	2,607	2,529	1,856	818	813																																				
徴 収 率	99.9	99.9	100.0	100.0	100.0																																				
※ 令和3年度…幼稚園保育料負担金、預かり保育料																																									

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																																																											
13	使用料及び手数料	51,114,081																																																																												
当初予算額			71,176,000 円	最終予算額	69,004,000 円	決算額	51,114,081 円																																																																							
(1) 主な収入の内訳																																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場使用料（森の駐車場・松村駐車場） 895 万円 【観光使用料】 ・ 公営住宅使用料 1,388 万円 【土木使用料】 ・ 入館料・公民館使用料等 1,140 万円 【教育使用料】 ・ 戸籍謄抄本・住民票等交付手数料 405 万円 【総務手数料】 																																																																														
(2) 活動指標																																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料及び手数料の状況 (単位：万円) 																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務使用料</td> <td>-</td> <td>119</td> <td>107</td> <td>110</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>民生使用料</td> <td>171</td> <td>227</td> <td>139</td> <td>93</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>衛生使用料</td> <td>68</td> <td>66</td> <td>99</td> <td>98</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>観光使用料</td> <td>1,388</td> <td>1,394</td> <td>1,254</td> <td>935</td> <td>895</td> </tr> <tr> <td>土木使用料</td> <td>2,344</td> <td>2,249</td> <td>2,248</td> <td>2,196</td> <td>2,226</td> </tr> <tr> <td>教育使用料</td> <td>2,663</td> <td>2,695</td> <td>2,427</td> <td>1,140</td> <td>1,278</td> </tr> <tr> <td>総務手数料</td> <td>551</td> <td>494</td> <td>490</td> <td>480</td> <td>481</td> </tr> <tr> <td>衛生手数料</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>農林水産業手数料</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>土木手数料</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,234</td> <td>7,291</td> <td>6,811</td> <td>5,097</td> <td>5,111</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	総務使用料	-	119	107	110	104	民生使用料	171	227	139	93	20	衛生使用料	68	66	99	98	66	観光使用料	1,388	1,394	1,254	935	895	土木使用料	2,344	2,249	2,248	2,196	2,226	教育使用料	2,663	2,695	2,427	1,140	1,278	総務手数料	551	494	490	480	481	衛生手数料	43	42	43	42	38	農林水産業手数料	2	1	1	1	1	土木手数料	4	4	3	2	2	合 計	7,234	7,291	6,811	5,097	5,111
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																									
総務使用料	-	119	107	110	104																																																																									
民生使用料	171	227	139	93	20																																																																									
衛生使用料	68	66	99	98	66																																																																									
観光使用料	1,388	1,394	1,254	935	895																																																																									
土木使用料	2,344	2,249	2,248	2,196	2,226																																																																									
教育使用料	2,663	2,695	2,427	1,140	1,278																																																																									
総務手数料	551	494	490	480	481																																																																									
衛生手数料	43	42	43	42	38																																																																									
農林水産業手数料	2	1	1	1	1																																																																									
土木手数料	4	4	3	2	2																																																																									
合 計	7,234	7,291	6,811	5,097	5,111																																																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む）の状況 (単位：万円・%) 																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調 定</td> <td>1,931</td> <td>1,892</td> <td>1,959</td> <td>1,830</td> <td>1,747</td> </tr> <tr> <td>収 入</td> <td>1,779</td> <td>1,660</td> <td>1,605</td> <td>1,592</td> <td>1,522</td> </tr> <tr> <td>徴 収 率</td> <td>92.1</td> <td>87.7</td> <td>81.9</td> <td>87.0</td> <td>87.1</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	調 定	1,931	1,892	1,959	1,830	1,747	収 入	1,779	1,660	1,605	1,592	1,522	徴 収 率	92.1	87.7	81.9	87.0	87.1																																																
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																									
調 定	1,931	1,892	1,959	1,830	1,747																																																																									
収 入	1,779	1,660	1,605	1,592	1,522																																																																									
徴 収 率	92.1	87.7	81.9	87.0	87.1																																																																									

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
14	国庫支出金	918,009,477			
当初予算額 385,826,000 円 最終予算額 1,055,647,000 円 決算額 918,009,477 円					
(1) 主な収入の内訳					
・ 児童手当負担金 1億1,694 万円 【民生費国庫負担金】					
・ 障害者自立支援給付費負担金 1億1,320 万円 【民生費国庫負担金】					
・ 農地災害復旧事業費補助金 6,113 万円 【災害復旧費国庫補助金】					
・ 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 1億7,170 万円 【民生費国庫補助金】					
・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1億 662 万円 【総務費国庫補助金】					
・ 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 7,056 万円 【衛生費国庫負担金】					
(2) 活動指標					
・ 国庫支出金の状況 (単位：万円)					
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
民生費国庫負担金	23,962	24,961	26,262	28,649	26,941
衛生費国庫負担金	6	7	102	164	7,150
保険基盤安定国庫負担金	-	-	-	-	-
災害復旧国庫負担金	-	-	-	-	132
災害復旧費国庫負担金	6	7	5,553	-	-
総務費国庫補助金	1,918	2,136	537	139,059	12,865
民生費国庫補助金	3,417	1,005	2,115	2,905	25,107
衛生費国庫補助金	-	-	3,240	724	4,627
農林水産業費国庫補助金	2,589	2,115	2,116	10,614	2,464
土木費国庫補助金	1,139	1,431	1,558	1,322	2,664
教育費国庫補助金	59	113	175	8,101	2,327
商工費国庫補助金	-	-	-	-	-
消防費国庫補助金	-	-	-	19	-
災害復旧費国庫補助金	-	-	380	90,105	6,113
総務費委託金	476	18	529	19	1,088
民生費委託金	362	337	304	324	323
土木費委託金	-	-	-	-	-
教育費委託金	-	-	-	-	-
合 計	33,928	32,123	42,871	282,005	91,801

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
15	県支出金	218,913,743				
当初予算額 217,685,000 円 最終予算額 233,867,000 円 決算額 218,913,743 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 障害者自立支援給付費負担金		5,659 万円	【民生費県負担金】			
・ 国民健康保険保険基盤安定負担金		3,027 万円	【民生費県負担金】			
・ 児童手当負担金		2,564 万円	【民生費県負担金】			
・ 後期高齢者医療保険基盤安定負担金		2,003 万円	【民生費県負担金】			
・ 特別警報Ⅱ発出市町村飲食業等支援交付金		1,590 万円	【商工費県補助金】			
・ 県民税取扱事務費交付金		1,758 万円	【総務費委託金】			
(2) 活動指標						
・ 県支出金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
民生費県負担金	13,758	14,140	14,451	14,000	14,534	
衛生費県負担金	3	-	99	18	5	
総務費県補助金	523	168	224	-	-	
民生費県補助金	4,397	9,280	3,814	3,168	2,775	
衛生費県補助金	515	191	208	170	171	
農林水産業費県補助金	2,669	1,134	1,547	4,235	593	
商工費県補助金	-	82	-	2,080	1,590	
土木費県補助金	95	121	146	145	145	
教育費県補助金	647	111	159	129	115	
総務費委託金	1,787	2,307	2,237	2,196	1,844	
民生費委託金	112	111	116	120	120	
農林水産業費委託金	395	-	-	-	-	
土木費委託金	103	-	-	-	-	
教育費委託金	-	-	-	23	-	
合 計	25,004	27,645	23,001	26,284	21,892	
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
16	財産収入	13,059,135				
当初予算額 10,479,000 円 最終予算額 9,436,000 円 決算額 13,059,135 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 町有地貸地料		251 万円	【財産貸付収入】			
・ 厚生住宅貸家料		5 万円	【財産貸付収入】			
・ 小布施ハイウェイオアシス配当金等		24 万円	【利子及び配当金】			
・ 土地売払収入		570 万円	【不動産売払収入】			
(2) 活動指標						
・ 財産収入の状況		(単位：万円)				
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
財産貸付収入	314	440	443	410	367	
利子及び配当金	140	126	117	49	39	
不動産売払収入	528	63	2,266	662	900	
物品売払収入	-	-	-	-	-	
合 計	982	629	2,826	1,121	1,306	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績					
17	寄付金	754,455,534						
			当初予算額	505,001,000円	最終予算額	730,001,000円	決算額	754,455,534円
(1) 主な収入の内訳 ・ 一般寄付金 71万円 ・ 信州おぶせふるさと応援寄付金 7億5,375万円								
(2) 活動指標 ・ 寄付金の状況 (単位：万円)								
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
一般寄付金		19,131	30,507	47,652	68,924	75,446		
内ふるさと応援寄付金		18,801	30,080	47,213	68,770	75,375		
土木費寄付金		-	-	-	-	-		
消防費寄付金		-	-	-	-	-		
教育費寄付金		-	-	-	-	-		
合 計		19,131	30,507	47,652	68,924	75,446		
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績					
18	繰入金	379,991,000						
			当初予算額	379,483,000円	最終予算額	382,200,000円	決算額	379,991,000円
(1) 主な収入の内訳 ・ 基金繰入金 3億7,999万円								
(2) 活動指標 ・ 繰入金の状況 (単位：万円)								
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
後期高齢者医療特別会計繰入金		-	-	-	-	-		
介護保険特別会計繰入金		-	-	-	-	-		
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金		2	197	-	-	-		
財政調整基金繰入金		11,300	15,000	22,656	10,000	14,400		
減債基金繰入金		4,300	3,185	5,850	-	-		
土地開発基金繰入金		9,600	-	7,000	-	1,160		
社会福祉積立基金繰入金		-	-	-	-	-		
芸術文化振興基金繰入金		300	-	-	600	-		
教育文化施設資金積立基金繰入金		-	-	-	-	972		
大規模建設事業資金積立基金繰入金		7,359	-	-	-	-		
国外研修資金貸付基金繰入金		-	-	-	-	-		
小布施ふるさと応援基金繰入金		-	4,464	13,600	24,142	20,447		
公会堂耐震改修資金貸付基金繰入金		1,757	1,207	1,020	1,020	1,020		
合 計		34,618	24,053	50,126	35,762	37,999		

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
19	繰越金	733,642,628				
当初予算額 50,000,000 円 最終予算額 733,642,000 円 決算額 733,642,628 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 繰越金 7億3,364 万円 (うち1億3,528万円は繰越明許費繰越財源分)						
(2) 活動指標						
・ 繰越金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
繰越金		28,706	43,059	28,542	74,885	73,364
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
20	諸収入	188,196,151				
当初予算額 137,686,000 円 最終予算額 198,553,000 円 決算額 188,196,151 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 建物等損害共済災害共済金 7,413 万円 【雑入】						
・ セル苗、ポット鉢上げ売上代金 2,014 万円 【雑入】						
・ 派遣職員人件費等負担金 1,179 万円 【雑入】						
・ toto助成金 1,014 万円 【雑入】						
(2) 活動指標						
・ 諸収入の状況 (単位：万円)						
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延滞金		146	37	29	104	46
町預金利子		14	5	3	1	2
貸付金元利収入		6,772	7,032	5,028	3,336	662
弁償金		2	-	-	30	-
雑入		187,383	11,417	22,677	15,152	18,110
合 計		194,317	18,491	27,737	18,623	18,820

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
21	町債	416,700,000				
当初予算額 334,200,000 円 最終予算額 640,105,000 円 決算額 416,700,000 円						
(1) 主な収入の内訳			(単位：万円)			
	起債名	借入額	年利率	償還(据置)期間	交付税措置率	資金区分
	公共事業等債(県営農道整備事業)	490	0.325%	10(3)年	20%	ながの農業協同組合
	公共事業等債(橋梁補修事業)	1,040	0.275%	10(3)年	20%	ながの農業協同組合
	地域活性化事業債(水路新設改良事業)	3,450	0.275%	10(3)年	27%	ながの農業協同組合
	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債(小・中空調)	2,860	0.275%	10(3)年	50%	ながの農業協同組合
	地域活性化事業債(令和2年度水路新設改良事業繰越金)	8,040	0.245%	10(3)年	27%	長野信用金庫
	現年発生補助災害復旧事業債(農地災害復旧事業)	180	0.325%	10(3)年	85.5%	ながの農業協同組合
	現年発生一般単独災害復旧事業債(農地災害復旧事業)	190	0.325%	10(3)年	30.9~55.6%	ながの農業協同組合
	臨時財政対策債	16,600	0.245%	20(3)年	100%	長野信用金庫
	借換債(H22臨時財政対策債)	8,820	0.450%			ながの農業協同組合
	合計	41,670				
(2) 活動指標			(単位：万円)			
・ 町債の年度別借入の状況						
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
総務債	-	-	-	800	-	
民生債	-	-	250	-	-	
衛生債	-	-	-	-	-	
農林水産債	590	430	1,490	790	490	
土木債	9,200	8,320	3,670	6,320	12,530	
教育債	-	-	-	4,380	2,860	
消防債	6,000	1,100	1,900	-	-	
臨時財政対策債	12,800	14,500	11,700	12,000	16,600	
災害復旧債	-	-	14,130	2,140	370	
借換債	17,100	2,410	4,070	4,380	8,820	
合計	45,690	26,760	37,210	30,810	41,670	

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																						
1			議会費	68,067,878	決算事項別明細書 P94～95 議会の運営（議会事務局） 予算事業名：議会運営費 当初予算額 2,922,000 円 最終予算額 2,922,000 円 決算額 2,200,525 円 会期を約1年とする通年議会を実施し、議会閉会中の制限がないため、活発に委員会の審査や調査を行っています。また、町民の皆さんからの請願や陳情などにもすぐに対応できる体制を整えています。議会の活性化のために新たなる議会活性化検討特別委員会を設置しました。新型コロナウイルスに関連する補正予算の審議のために議会を再開し迅速に対応しました。																																																						
	1		議会費	68,067,878																																																							
		1	議会費	68,067,878																																																							
(1) 主な支出 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・ 議長交際費</td> <td>4 万円</td> <td>・ 県議長会等負担金</td> <td>10 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 議会会議録筆耕料</td> <td>63 万円</td> <td>・ 消耗品費</td> <td>31 万円</td> </tr> </table>					・ 議長交際費	4 万円	・ 県議長会等負担金	10 万円	・ 議会会議録筆耕料	63 万円	・ 消耗品費	31 万円																																															
・ 議長交際費	4 万円	・ 県議長会等負担金	10 万円																																																								
・ 議会会議録筆耕料	63 万円	・ 消耗品費	31 万円																																																								
(2) 活動指標 通年議会 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・ 令和3年小布施町議会 会期：令和3年5月10日～令和4年2月28日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>5月会議</td> <td>審議期間</td> <td>5月10日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>6月会議</td> <td>審議期間</td> <td>6月7日～18日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>7月会議</td> <td>審議期間</td> <td>7月29日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>9月会議</td> <td>審議期間</td> <td>9月6日～24日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10月会議</td> <td>審議期間</td> <td>10月21日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>12月会議</td> <td>審議期間</td> <td>12月6日～17日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>令和4年1月会議</td> <td>審議期間</td> <td>1月17日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・ 令和4年小布施町議会 会期：令和4年3月7日～令和5年4月29日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>令和4年3月会議</td> <td>審議期間</td> <td>3月7日～24日</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>					・ 令和3年小布施町議会 会期：令和3年5月10日～令和4年2月28日					5月会議	審議期間	5月10日			6月会議	審議期間	6月7日～18日			7月会議	審議期間	7月29日			9月会議	審議期間	9月6日～24日			10月会議	審議期間	10月21日			12月会議	審議期間	12月6日～17日			令和4年1月会議	審議期間	1月17日			・ 令和4年小布施町議会 会期：令和4年3月7日～令和5年4月29日					令和4年3月会議	審議期間	3月7日～24日							
・ 令和3年小布施町議会 会期：令和3年5月10日～令和4年2月28日																																																											
5月会議	審議期間	5月10日																																																									
6月会議	審議期間	6月7日～18日																																																									
7月会議	審議期間	7月29日																																																									
9月会議	審議期間	9月6日～24日																																																									
10月会議	審議期間	10月21日																																																									
12月会議	審議期間	12月6日～17日																																																									
令和4年1月会議	審議期間	1月17日																																																									
・ 令和4年小布施町議会 会期：令和4年3月7日～令和5年4月29日																																																											
令和4年3月会議	審議期間	3月7日～24日																																																									
・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)																																																											
	総務産業	社会文教	政策立案	議会広報	議会運営	予算・決算	議会全協	新議会活性化	計																																																		
4月		1			1		1	1	4																																																		
5月	1				3		4	2	10																																																		
6月	2	2	4	3			2	2	15																																																		
7月	1		1	1			2	1	6																																																		
8月			2		3		1	1	7																																																		
9月	4	3	1	3		4	2	1	18																																																		
10月	1			1	1		2	3	8																																																		
11月		2	1		1		1	2	7																																																		
12月	4	2		3	1		2	2	14																																																		
1月	1			1			2	1	5																																																		
2月					2		2		4																																																		
3月	5	4		3		4	2		18																																																		
合計	19	14	9	15	12	8	23	16	116																																																		

・ 議決件数 (単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可決 (採択)	否決 (不採択)	認定	承認	同意	適任
専決処分(報告)	5						
条 例	21	21					
予 算	34	34					
決 算	7	7					
請願・陳情	3	3					
発議及び発委	6	6					
そ の 他	34	21				13	
合 計	110	92	0	0	0	13	0

・ 一般質問 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	10	9	11	11	41

・ 議会傍聴者数 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	5	8	116	28	157

(3) 活動指標の推移

- ・ 議会日程を同報無線、ホームページ、新聞折込みでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数箇所に大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い傍聴席の三密回避及び発熱状況等の記入依頼を行いました。

・ 議会傍聴者数の推移 (単位：人)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
議会傍聴者数	194	153	204	194	41	157

「議会だより」の発行(議会事務局)

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 1,090,000 円 最終予算額 1,090,000 円 決算額 991,760 円

「議会だより」を年4回(4月、7月、10月、1月)町内全戸に配布し、議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めています。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 99 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行(議会開催月の翌月) 3,900部印刷/1回

(3) 成果指標

- ・ 常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。また、災害時における議員活動を臨時議会報として発行しました。

議員視察研修の実施（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額 1,214,000 円 最終予算額 1,214,000 円 決算額 0 円

新型コロナウイルス感染拡大に伴い集団での県外・県内移動を伴う研修は中止としました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費等 0 万円

(2) 成果指標

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い集団での県外・県内の研修は中止しました。なお、隣接する県内外自治体の先進地区については視察の受け入れを中止している自治体が多いため視察先についても調整が難しい状況でした。

議会報告・意見交換会の開催（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で議会報告会及び意見交換会は時期を選んで実施する予定でした。ワクチン接種の進み具合で再度時期を検討するとしていましたが、接種の遅れや再拡大等により中止としました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 自治会長懇談会 3月10日
- ・ 議会報告会 中止

(3) 成果指標

- ・ 感染症の拡大や多数が集まる会議開催方法を模索して検討しましたが中止としました。今後はICTをそれぞれ活用しオンラインでの報告会等の方法を模索します。

議員人件費（議会事務局）

予算事業名：議員人件費

当初予算額 53,473,000 円 最終予算額 51,866,000 円 決算額 50,606,887 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,080 万円
- ・ 議員共済会負担金 980 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 14,007,000 円 最終予算額 14,853,000 円 決算額 14,268,706 円

(1) 主な支出

- ・ 一般職人件費 1,427 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	2,091,759,654		
	1		総務管理費	1,976,304,435		
		1	一般管理費	369,047,403	決算事項別明細書	P94～97
役場の共通経費（総務係）						
予算事業名：一般行政管理費						
当初予算額 33,145,000 円 最終予算額 34,185,000 円 決算額 27,129,408 円						
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・例規集追録、システム使用料 231 万円 ・給与システム使用料・保守委託料・PCリース料 259 万円 ・郵便、宅配、コピー、電話料 1,102 万円 ・テレビ受信料 10 万円 ・会計年度任用職員報酬、期末手当 436 万円 ・式典、懇談会、会食等の食糧費 14 万円 ・理事者、職員の旅費 29 万円 ・書籍購入、消耗品、印刷費 260 万円 ・賠償責任保険料 101 万円 ・事務備品 23 万円 ・職員採用試験事務委託料 23 万円 ・総合賠償補償保険料 101 万円 ・各種団体等会費・負担金 22 万円 						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
<ul style="list-style-type: none"> ・例規システムの更新・追録回数 1 回（30冊、476ページ） 						
● 郵便、メール便、コピー						
参考：令和2年度使用枚数						
		郵便	137,271 通	郵便	177,204 通	
		メール便・ゆうメール	5,938 通	メール便	5,908 通	
コピー枚数	白黒	550,517 枚	白黒コピー	778,942 枚		
	カラー	14,615 枚	カラーコピー	50,265 枚		
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
郵便	料金	1,094万円	1,212万円	1,420万円	1,641万円	1,134万円
	メール便 ゆうメール	69万円	66万円	69万円	59万円	60万円
宅配	料金	9万円	11万円	9万円	5万円	7万円
コピー	白黒	209万円	245万円	223万円	109万円	78万円
	カラー	106万円	137万円	159万円	63万円	19万円
合計		1,487万円	1,671万円	1,880万円	1,877万円	1,298万円
※白黒：1.7円→1.4円/1枚 カラー：16円→12.5円/1枚						
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出						
※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用						

● 職員数の状況

・ 職員数の推移

年 度	採用 (年度中)	職員数 (4月1日現在)	退職 (年度中)
平成28年度	9 人	96 人	3 人
平成29年度	7 人	100 人	3 人
平成30年度	2 人	99 人	6 人
令和元年度	8 人	99 人	7 人
令和2年度	9 人	100 人	11 人
令和3年度	13 人	105 人	7 人

・ 類似団体職員数の状況（令和3年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国38団体）

団 体 名	一般行政 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口 (R3.1.1)
青森県六戸町	81 人	73.99 人	1 位	13,448 人
長野県小布施町	92 人	83.42 人	5 位	11,029 人
岩手県一戸町	115 人	96.65 人	10 位	11,899 人
長野県松川町	128 人	98.65 人	12 位	12,975 人
長野県飯綱町	124 人	114.24 人	17 位	10,854 人
長野県山ノ内町	150 人	125.44 人	23 位	11,958 人
熊本県南阿蘇村	153 人	147.50 人	30 位	10,373 人
北海道別海町	283 人	190.87 人	38 位	14,827 人
平 均	147 人	121.29 人	—	12,094 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

文化の日の表彰（総務係）

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額	376,000 円	最終予算額	376,000 円	決算額	353,784 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

産業の発展や芸術文化の向上などに貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、懇親会は中止とし、茶話会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 記念品の贈呈 16 万円
- ・ 昼食会 12 万円
- ・ 消耗品 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・ 令和3年度 5受章者・団体

○ 定例表彰

飯沼睦子様 (産業)
 (故)関谷明生様 (地方自治の振興)
 市村良三様 (地方自治の振興)
 そよ風の会 (社会福祉の増進)
 久保田隆生様 (感謝状)

(3) 活動指標の推移

- ・ 表彰者の累計 (昭和56年度～令和3年度)

産業の発展	58人、	3団体
地方自治功労	36人	
教育振興	16人	
学術、芸術、体育その他文化の向上	21人、	7団体
社会福祉増進	16人	1団体
消防・水防功労	17人	
保健衛生向上	12人、	2団体
多年勤続	1人	
優れた善行	25人	
- ・ 感謝状の累計 (昭和56年度～令和3年度) 81人、14団体

町長の交際費 (総務係)

予算事業名：町長交際費

当初予算額	1,850,000円	最終予算額	1,850,000円	決算額	597,660円
-------	------------	-------	------------	-----	----------

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 祝儀、香典、会費 18万円
- ・ 御礼、土産等 42万円

(2) 活動指標

- ・ 祝儀、会費、香典 42件
- ・ 土産用菓子等 99件

庁内LANの運用など (広報情報係)

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額	78,378,000円	最終予算額	84,148,000円	決算額	77,543,386円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。5年経過したファイルサーバなどの庁内LAN機器等について、経年劣化による故障のおそれがあるため、機器の更改を行いました。DX推進関連の転入転出ワンストップサービス構築事業は、制度の仕様が未確定のため国からの通達で翌年度に繰り越しました。

(1) 主な支出

・プリンタートナー等の消耗品費	199 万円
・ネットワーク等の通信費	187 万円
・機器等保守管理の委託など	386 万円
・中間サーバブリッジシステム基盤更改作業	147 万円
・自治体システム強靱化機器更改作業(基幹系)	1,177 万円
・インターネット系システム再構築に係る機器更改	829 万円
・電算業務クラウドサービスの利用料、機器等のリース料等	742 万円
・LWAN接続系・広報用パソコンの購入	423 万円
・IBN(情報ブロードウェイながの)負担金	161 万円
・マイナンバー・自治体中間サーバ運用負担金	416 万円
・基幹系システム共同化負担金	2,837 万円
・長野県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金など	250 万円

(2) 活動指標

- ・中間サーバブリッジシステム基盤更改作業
- ・自治体システム強靱化機器更改作業(基幹系)
- ・インターネット系システム再構築に係る機器更改
- ・LWAN接続系・広報用パソコンの購入

(3) 活動指標の推移

- ・庁内LAN用パソコン等の整備

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
パソコン	基幹系	—	2台	—	45台	5台
	LWAN接続系	25台	15台	41台	10台	10台
	インターネット系	—	3台	2台	—	3台
プリンター	基幹系	—	—	—	2台(モノクロ)	—
	LWAN接続系	—	—	—	11台(モノクロ・カラー)	—

- ・データセンターの利用(機器の管理運用の外部委託)
 - 平成20年度 インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
 - 平成21年度 総合行政システム機器
 - 平成24年度 新ホームページ
 - 平成26年度 電算業務のクラウド化、WSUSの導入(H26.7～)
- ・広域的な電子自治体の推進
 - 平成15年3月 長野県電子自治体協議会の設立
 - 平成21年3月 長野県電子自治体協議会の解散
 - 平成21年4月 長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門(自治振興組合内)の設立
 - 平成22年6月 長野県市町村行政情報ネットワーク LGWAN-ASP移行
 - 平成22年10月 公的個人認証サービス窓口機器共同調達の検討
 - 平成25年10月 基幹系業務システム共同化検討会
 - 平成25年12月 共同化推進責任者会議(第1回)
 - 平成26年6月 共同化推進責任者会議(第6回) →基幹系電算システム共同化不参加
 - 平成27年3月 長野県市町村内部情報系システム共同化検討会
→内部情報系システム共同化不参加
 - 平成31年2月 ながの電子申請サービス新システム稼働

・ 自治体情報システム強靱化の推進

- 平成27年9月 マイナンバー施行前の基幹系とインターネットの緊急分離
 平成29年2月 国の強靱化モデルに基づく庁内ネットワーク強化対策完了
 平成29年3月 長野県自治体情報セキュリティクラウドへの移行
 令和3年4月 長野県市町村基幹系システム共同化へ加入
 令和4年3月 自治体システム強靱化（基幹系・インターネット系）再構築に係る機器更改

防犯活動の推進（危機管理係/（旧）住民係）

予算事業名：防犯活動費

当初予算額 659,000 円 最終予算額 659,000 円 決算額 630,550 円

各種イベント時のパトロールや年末年始の巡回時、各家庭に防犯指導カードを配布し、防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青パト（防犯指導車）の巡回や啓発活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 防犯指導員会交付金 15 万円
- ・ 須高防犯協会連合会負担金 43 万円

(2) 活動指標

- ・ 振り込め詐欺、悪質な訪問販売等に対し、随時同報無線でお知らせしました。

<町防犯指導員会の活動>

- ・ 春・秋・年末の町内防犯巡回
- ・ 安市警戒
- ・ 銀行前での詐欺防止の啓発

(3) 活動指標の推移

【刑法犯の須高地区発生状況】

(単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	管外	須高地区計	長野県下
平成29年度	38	245	28	1	312	9,535
平成30年度	36	192	12	0	240	8,825
令和元年度	20	160	12	7	199	8,504
令和2年度	28	161	17	1	207	6,944
令和3年度	21	122	7	0	150	5,959

(須坂警察署：市町村別刑法犯認知件数報告書より)

人材育成・職員の能力向上（総務係）

予算事業名：職員研修費

当初予算額 4,322,000 円 最終予算額 4,300,000 円 決算額 1,782,500 円

コロナ禍で研修参加にも制限がある中、オンライン受講を中心に実施しました。全職員を対象とした集合研修をはじめ、職位に必要なスキル及び業務に必要な知識習得を目指した研修など、各種研修に参加し町民サービスの向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 研修負担金 67 万円
- ・ 職員研修委託料 110 万円

(2) 活動指標（主な研修）

● 集合研修

・ ハラスメント研修（係長以上対象）		31 人
・ 環境配慮型行政の実現に向けた職員研修（全職員対象）	7月21日及び11月10日	160 人
・ 新規採用職員研修	4月2日、5日、6日、6月4日、10日、10月1日、12月20日	55 人

● 派遣研修

① 早稲田人材マネジメント部会	年 5回	15 人
② 小布施インキュベーションキャンプ	年10回	10 人
③ 長野県市町村職員研修センター		
・ 新規採用職員研修（前期）	5月11日	12 人
・ 新規採用職員研修（後期）	8月31日	12 人
④ その他の主な研修		
・ 文書作成力向上研修	6月9日	1 人
・ 超入門！ 情報システムの基礎研修	5月11日	1 人
・ 自治体職員のための複式簿記の基本講座	5月19日	1 人
・ 税務職員初任者研修	6月14日～15日	1 人
・ 会計事務研修	6月11日	1 人
・ オンライン消費税シリーズ研修	6月15日、17日、8月24日	3 人
・ 地方公営企業経営の基本	6月9日～6月11日	1 人
・ 住家の被害認定調査実地研修会	5月19日	2 人
・ ヘビー・クレーム対応力向上研修	6月24日	1 人
・ 地方公営企業法の適用に向けた実務研修	6月30日～7月2日	1 人
・ 法制執務（基礎）研修	7月6日～7日	4 人
・ 契約実務研修	7月1日	1 人
・ 説明力向上研修	7月13日～14日	1 人
・ 係長研修	7月27日	5 人
・ 財政事務研修	8月2日～3日	3 人
・ 実践 情報システムの活用とDXの推進研修	7月29日	2 人
・ レジリエンス研修	8月20日	1 人
・ 財務諸表研修	8月30日	3 人
・ コンプライアンス研修	9月16日	13 人
・ 部下育成支援のコミュニケーション研修	9月22日	1 人
・ 法制執務（応用）研修	6月24日	1 人
・ 一般職員研修（入庁6年目）	10月6日	4 人
・ 折衝力・交渉力研修	10月21日～22日	1 人
・ パワーポイントを活用した資料づくり研修	11月5日	1 人
・ 債権回収をめぐる困難案件・悪質滞納者への対応実務研修	10月22日	1 人
・ 住民税事務研修	11月9日	1 人
・ CS・接遇力向上研修	11月15日	2 人
・ 滞納対策－徴収力の強化と組織のマネジメント－	12月20日、22日	2 人
・ 地域戦略人材塾	5月19日～2月16日（全15回）	54 人
・ 人事評価研修（係長以上）	6月9日、12月17日	55 人

(3) 活動指標の推移

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加人数	536人	262人	155人	328人	464人
職員研修費	301万円	215万円	303万円	206万円	178万円

※2. 1. 1職員研修費での支出分のみ対象

職員の健康管理と福利厚生(総務係)

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 5,266,000 円 最終予算額 5,266,000 円 決算額 4,328,306 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の健康診断の委託 129 万円
- ・ 人間ドック検診の委託 108 万円
- ・ 職員団体生命保険料 44 万円
- ・ 職員への福利厚生への交付金 13 万円
- ・ 産業医委託料 40 万円
- ・ 相談業務委託料 66 万円
- ・ ストレスチェック委託料 25 万円

(2) 活動指標

- ・ 受診者数
 - 健康診断 157 人 (内 協会健保特定健診 74名)
 - 人間ドック 62 人
 - ストレスチェック 208 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 受診者数の推移 (単位：人)

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
健康診断		164	162	161	154	157
人間ドック	1泊	1	1	0	0	0
	日帰り	53	56	53	55	62
ストレスチェック		185	178	179	187	208

行政相談委員活動の支援(総務係)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 15,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 行政相談委員活動助成金等 1.5 万円

(2) 活動指標

- 行政相談委員活動
相談日：毎月第3金曜日及び随時
相談場所：北斎ホール
相談件数：3件（民事2件、行政1件）

(3) 活動指標の推移

- 行政相談受付件数 (単位:件)

受付件数	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	0	1	5	2	3

特別職人件費（総務係）

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 32,967,000 円 最終予算額 33,148,000 円 決算額 31,306,541 円

(1) 主な支出

- 特別職人件費 3,131 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 245,849,000 円 最終予算額 243,224,000 円 決算額 225,360,268 円

(1) 主な支出

- 職員人件費 2億2,536 万円

2 広報広聴費 13,543,194 決算事項別明細書 P96～97

カメラ・ビデオの撮影と配信、写真・映像データの保存ほか（広報情報係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 5,014,000 円 最終予算額 3,135,000 円 決算額 2,981,450 円

今の小布施町を後世に伝えるため、カメラ・ビデオリポーターとともに写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。小布施町の情報を映像でも発信するため、グーライト（旧商号：須高ケーブルテレビ）に委託し、情報番組「おぶせチャンネル」を制作、放送しました。情報を得る手段が多様化している現状に対応するため、ホームページのほかFacebookとLINEによる情報発信を行いました。

(1) 主な支出

- カメラ・ビデオリポーターへの謝礼 5 万円
- 日本広報協会の会費 2 万円
- テレビ番組制作委託料（おぶせチャンネル） 200 万円
- ホームページ保守管理委託 86 万円

(2) 活動指標

【リポーター人数】

- ・カメラリポーター 3人
- ・ビデオリポーター 3人

【リポーター撮影内容】

- ・文書館講演会 ・ 防災訓練
- ・語らい座（まちづくり委員会主催） ・ 図書館ワークショップ（移動図書館） など

【おぶせチャンネル（グーライト番組）】

- ・30分番組、年間を通じて放送
- ・放送内容

5月	黄金島の会「菜の花日記」	11月	小布施中学校 鳳凰祭【後編】
6月	フローラルガーデンおぶせ	12月	ゼロカーボンの町に向けて
7月	みんな大好き！学校給食	1月	小布施町成人式・成人の集い
8月	電動キックボードで町巡り	2月	町長に聞く 来年度の小布施町
9月	長寿でいきいきと！祝敬老の日	3月	町で活躍！地域おこし協力隊
10月	小布施中学校 鳳凰祭【前編】		

【ホームページ・フェイスブック・LINE】

- ・ホームページ閲覧件数 1,794,575件 （1日約4,916件）
- ・Facebookの作成件数 80件
- ・LINEの作成件数 208件 （配信対象者「友だち」2,468人/R4.7.1現在）

(3) 活動指標の推移

- ・グーライト（須高ケーブルテレビ）加入世帯数 （単位：世帯）

	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
総加入数	11,919	11,914	11,892	11,900
内小布施町民加入数	1,401	1,407	1,421	1,430

町政懇談会の開催（広報情報係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。新型コロナウイルス感染対策のため参加者数を制限し開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】 ・ 町長との意見交換
- ・ 地域の課題について

コミュニティ	開催日	場 所	町民	職員等	計
第1コミュニティ	12月4日(土)	上町公会堂	9	5	14
第2コミュニティ	12月8日(水)	伊勢町公会堂	23	6	29
第4コミュニティ	12月15日(水)	大島公会堂	10	7	17
第5コミュニティ	12月18日(土)	山王島公会堂	11	6	17
第6コミュニティ	11月29日(月)	北部コミュニティ	17	6	23
第7コミュニティ	11月30日(火)	六川公会堂	23	6	29
第8コミュニティ	11月25日(木)	中条公会堂	9	9	18
合 計			102	45	147

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など 93 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 町政懇談会参加者の推移 ※令和3年度はコロナ感染予防対策のため希望コミュニティの役員のみで開催

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開催回数	9回	9回	6回	9回	7回
参加人数	390人	380人	260人	141人	147人
1会場平均参加数	43.3人	42.2人	43.3人	15.7人	21.0人

(職員等を含む)

私の意見箱の設置(広報情報係)

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

まちづくりに対して、町民の皆さんから広くご意見・ご提言をいただくため、町内各所(29カ所)に「私の意見箱」を設置しました。

- (1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内29カ所(各公会堂、保健センター前 等)
- ・ 投書数 16通

(3) 活動指標の推移

- ・ 「私の意見箱」の投書数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
投書数	10通	21通	4通	20通	16通

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当課で検討するとともに、施策への反映を検討しました。また、広くお知らせする必要があるものについて、町報で結果を報告しました。

「町報おぶせ」の発行(広報情報係)

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 5,570,000 円 最終予算額 5,570,000 円 決算額 4,403,636 円

町民の皆さんと地域行政をつなぐ架け橋として、町報おぶせを発行しました。まちづくりの姿や地域のできごとをわかりやすく特集にし、広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんのご協力もいただきました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった町総合文化祭作品展の代わりに11月号増刊号を発行し、作品展と菊花展を紹介しました。

(1) 主な支出

- ・ 町報の印刷 339 万円
- ・ 広報員への謝礼 11 万円
- ・ 編集ソフト使用料 51 万円
- ・ デザイン委託料 29 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月1回発行＋増刊号11月発行 4,500部／回 ・ 町報総ページ数 268ページ
- ・ 町内全戸配布 3,983世帯（令和4年3月号）
- ・ 有償配布（個人） 29部
- ・ 無償配布（団体・事業所） 149団体
- ・ 無償配布（個人・寄付者） 16部

○ 令和3年度町報の主な内容

4月号	令和3年度ここに使います今年の予算	10月号	令和2年度決算まちの家計簿
5月号	地域おこし協力隊通信	11月号	令和3年度文化の日表彰式
6月号	特集コロナ禍でもいきいき生活	11月増刊号	総合文化祭作品展・菊花展
7月号	子どもたちの成長を支える給食	12月号	特集小布施町の景観
8月号	Enjoy!! Summer	1月号	祝 令和4年成人式
9月号	家族で地域でみんなで防ごう特殊詐欺	2月号	小布施町ファミリーサポート事業
		3月号	高齢者の社会参加と健康づくり

(3) 活動指標の推移

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
印刷費	488万円	484万円	488万円	486万円	339万円
総ページ数	264	260	260	252	268
月平均ページ数	22	21.6	21.6	21	22.3

同報無線（防災行政無線）の運用（広報情報係）

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 6,192,000円 最終予算額 6,192,000円 決算額 6,158,108円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせし、災害時には情報を即座に伝達するため、同報無線の放送を行いました。また、親局操作卓、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 保守点検の委託 年2回 73万円
- ・ 同報無線戸別受信機購入（デジタル166台） 534万円
- ・ 電波利用料ほか 8万円

(2) 活動指標

- ・ 1日3回の定時放送（朝・昼・夜）と2回のチャイムの実施
- ・ 夕焼け小焼けの音楽放送

4月1日～8月31日	: 18時
9月1日～30日	: 17時30分
10月1日～31日	: 17時
11月1日～1月31日	: 16時30分
2月1日～3月31日	: 17時
- ・ 小学生下校時の見守りの放送（BGM いかのおすし） 平日
- ・ 特殊詐欺注意の放送など 55回/年
- ・ 戸別受信機の更新（転入世帯・故障世帯） デジタル508台
- ・ 保守点検の実施（8・1月の2回）～同報無線親局装置一式、屋外子局一式（8カ所）
※ 子局設置箇所 … 役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所

(3) 活動指標の推移

- ・ 戸別受信機の交換（アナログ⇒アナログ）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交換自治会	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	113台	102台	93台	-	-	-
交換率	91.0%	92.5%	91.7%	-	-	-

※アナログ⇒アナログの交換率の計測はデジタル移行のため平成30年に終了しました。

- ・ 戸別受信機の交換（アナログ⇒デジタル）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交換自治会	故障世帯（65歳以上）	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	49台	184台	508台
交換率	1.3%	4.7%	12.8%

- ・ 戸別受信機166台購入および令和3年3月総務省から1,200台が無償交付されたため、転入・故障世帯すべてにデジタル戸別受信機貸与
- ・ 令和4年4月1日戸数3,983世帯

3 財政管理費 6,692,723 決算事項別明細書 P96～97

財務会計システムの運用など（財政係）

予算事業名：財政管理費

当初予算額 1,520,000 円 最終予算額 1,520,000 円 決算額 1,480,483 円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは収入や支出の情報を一元的に管理しており、各種財政資料の作成にも活用されています。また、その年の予算の使い道や事業などをまとめた「ここに使います ことしの予算！」をホームページに掲載しました。

(1) 主な支出

- ・ 財務会計システムの保守委託 105 万円
- ・ 財務会計システムの使用料 10 万円
- ・ 印刷製本費等 22 万円

(2) 活動指標

- ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、起債管理等
- ・ 財務会計システム保守 制度改正等による機能の変更等に対応
- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の作成、ホームページでの公開

(3) 活動指標の推移

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
印刷費		30万円	30万円	-	-	-
作成 部数	冊子版（詳細版）	-	-	-	-	-
	ダイジェスト版	3,700部	3,700部	-	-	-

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

※ 平成25年度からダイジェスト版を作成し、全戸配布するように変更しました。

※ 詳細版については平成29年度をもちまして作成を終了しました。ダイジェスト版につきましては全戸配布はせず、ご連絡をいただいた人へお渡しするとともにホームページへ掲載いたしました。

地方公会計の推進 (財政係)

予算事業名：地方公会計整備事業費

当初予算額 5,213,000 円 最終予算額 5,213,000 円 決算額 5,212,240 円

財政状況をより分かりやすくご理解いただけるよう平成28年度決算分からの統一基準に基づく財務書類作成に向けて固定資産台帳の整備等を進めました。

(1) 主な支出

- ・ 公有財産異動更新業務委託 304 万円
- ・ 公会計管理システムの保守委託 69 万円
- ・ 公会計アドバイザー業務委託 88 万円
- ・ 公会計システム使用料 60 万円

(2) 活動指標

- ・ 令和2年度普通会計財務4表作成

4	会計管理費	3,767,581	決算事項別明細書	P98～99
---	-------	-----------	----------	--------

会計事務 (会計室 / (旧)税務会計係)

予算事業名：会計管理費

当初予算額 4,363,000 円 最終予算額 4,363,000 円 決算額 3,767,581 円

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

(1) 主な支出

- ・ 役場全体で使うコピー用紙など 176 万円
- ・ 口座振替などの手数料 148 万円

(2) 活動指標

- 【会計事務の概要】
- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
 - ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
 - ・ 給与の支払事務
 - ・ 支出負担行為の確認
 - ・ 物品の出納及び保管
 - ・ 決算の調製
 - ・ 源泉徴収事務

5	財産管理費	1,437,736,578	決算事項別明細書	P98～99
---	-------	---------------	----------	--------

町有財産の維持管理 (財政係)

予算事業名：町有財産管理費

当初予算額 18,999,000 円 最終予算額 609,061,000 円 決算額 608,514,107 円

来庁者の駐車スペースとして役場西側駐車場等の土地を、新規就農者用倉庫として旧はなのみ倉庫等の借り上げを引き続き行いました。

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の剰余金を財政調整基金に積立て、特定目的基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子の繰出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 408 万円
- ・ 財政調整基金への積立て 4億1,020 万円
- ・ 大規模建設事業資金積立基金への積立 1億8,300 万円
- ・ 丸林倉庫北側庇防鳥ネット設置 97 万円

(2) 活動指標

- ・ 役場西側駐車場の借り上げ 800 m²
- ・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ 5,330 m²
- ・ 旧はなのみの敷地の借り上げ 1,071 m²

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ85台の駐車可能台数を確保

旧丸林倉庫 役場倉庫として活用

旧はなのみ倉庫 新規就農者用倉庫等に活用

役場庁舎の維持管理（総務係）

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 25,779,000 円 最終予算額 26,982,000 円 決算額 24,673,093 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら、施設の適正な維持管理に努めました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------------|--------|----------------|--------|
| ・ 庁舎の光熱水費 | 550 万円 | ・ 清掃業務委託料 | 140 万円 |
| ・ 庁舎の修繕料 | 890 万円 | ・ 消防用設備保守点検委託料 | 85 万円 |
| ・ エレベーター保守管理の委託 | 62 万円 | ・ 電気保安業務委託料 | 52 万円 |
| ・ トイレ洗浄器の借り上げ | 18 万円 | ・ 清掃用具の使用料 | 22 万円 |
| ・ ケヤキ等手入れ委託料 | 10 万円 | ・ 庁舎用消耗品費 | 80 万円 |
| ・ 自動ドア保守管理委託料 | 21 万円 | ・ 宿直寝具類の借り上げ | 45 万円 |
| ・ 灯油代 | 154 万円 | | |

(2) 活動指標

- | | | |
|--------------|-------|--------------------|
| ・ エレベーター保守管理 | 1 施設 | 毎月実施 |
| ・ 消防用設備保守点検 | 34 施設 | 年2回実施（年度途中34→33施設） |
| ・ 自動ドア保守点検 | 10 施設 | 年4回実施（うち庁舎分支出） |

エレベーター点検 故障箇所なし、法改正による耐震に関する安全上の指摘有
 消防用設備点検 耐用年数が切れている消火器の更新、屋内消火栓ホースの更新
 経年劣化した屋内誘導灯のLED化による修繕

庁用車の維持管理（総務係）

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 13,427,000 円 最終予算額 13,228,000 円 決算額 9,455,693 円

役場の業務で使用する庁用車の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|------------|--------|-------------------|--------|
| ・ ガソリン代 | 172 万円 | ・ 自動車重量税 | 24 万円 |
| ・ 自動車損害保険料 | 121 万円 | ・ 備品購入（公用車両） | 111 万円 |
| ・ 車検、定期点検代 | 243 万円 | ・ 備品購入（ドライブレコーダー） | 5 万円 |
| ・ 庁用車のリース料 | 211 万円 | ・ タイヤ等消耗品費 | 35 万円 |
| ・ 高速道路利用料金 | 28 万円 | | |

(2) 活動指標（総務課予算計上車両のみ）

・車検	22 台	・12カ月点検	12 台
・6カ月点検	5 台	・3カ月点検	1 台
・保有台数	31 台		
普通乗合	1台、普通貨物	1台、普通乗用	2台、普通特殊
小型乗用	4台、小型特殊	1台、軽自動車乗用	6台、軽自動車貨物
			11台

庁舎等の整備（総務係）

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額 8,105,000 円 最終予算額 8,105,000 円 決算額 5,434,000 円

来庁者や職員が快適に使用できるよう、役場庁舎の整備を行いました。

(1) 主な支出

・1階トイレ改修工事設計監理委託料	40 万円
・1階事務室入口バリアフリー工事設計監理委託料	10 万円
・公民館側屋上防水工事	68 万円
・1階事務室入口バリアフリー工事	129 万円
・1階トイレ改修工事	300 万円

ふるさと納税の推進（企画交流係）

予算事業名：ふるさと納税促進事業費

当初予算額 500,054,000 円 最終予算額 816,390,000 円 決算額 789,458,885 円

ふるさと納税をしていただいた方に、町の特産品を寄附特典として贈りました。産業振興を図りながら小布施に応援いただく方から寄附をいただき、魅力あふれるまちづくりのために活用しました。

(1) 主な支出

・特産品に係る経費	212 万円
・通信・広告代	789 万円
・報償費	205 万円
・委託料（農産物等発送）	2億7,430 万円
・委託料（事務業務委託）	2,369 万円
・委託料（受領書発送委託）	258 万円
・使用料	6,757 万円
・積立金	4億 920 万円

(2) 活動指標（寄附の使途）

・ 寄附の使途

使 途	金 額
0 使い道は、小布施町にお任せ	4億6,701万円
1 福祉と健康を推進する事業	3,529万円
2 産み育てやすい子育て支援事業	1億4,586万円
3 多様な学びの場の創出事業	1,502万円
4 果物のブランド化と産業を充実させる事業	6,507万円
5 Iターン・Uターンによる定住促進事業	844万円
6 安心・安全なまちづくり事業	1,706万円

・ 主な寄附金充当事業

安心・安全・防災（道路補修事業等） 8,104 万円

教育（小中学校環境整備等） 4,184 万円

・ 返礼品数（果物、栗菓子等） 221 件

・ 返礼品提供事業者数 45 事業者

(3) 活動指標の推移

・ 寄附金額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
寄附件数	10,753件	19,394件	30,874件	53,616件	55,579件
寄附金額	1億8,801万円	3億80万円	4億7,213万円	6億8,770万円	7億5,375万円

(4) 成果指標

- ・ 農産物等特産品の安定的な提供とパートナー企業からの新規返礼品の提案により、寄附件数、寄附金額ともに前年度を上回ることができました。

新型コロナウイルス対策庁舎等整備（総務係）

予算事業名：新型コロナウイルス対策庁舎等整備事業

当初予算額 0 円 最終予算額 230,000 円 決算額 200,800 円

新型コロナウイルス感染症対策、来庁者対応のため環境整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ オンライン会議システム用備品 19 万円

(2) 活動指標

新型コロナウイルス感染症の拡大により増加したオンライン会議の環境整備および来庁者用の検温器の設置を行いました

6 企画費 94,021,425 決算事項別明細書 P98～101

長野広域連合への負担（企画交流係）

予算事業名： 広域行政推進費

当初予算額 3,317,000 円 最終予算額 3,317,000 円 決算額 3,317,000 円

近隣市町村から提案された広域的課題の検討を行いました。また、プロスポーツ選手によるスポーツ交流事業を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 長野広域連合負担金 331万円

- (2) 活動指標
- ・ 広域的課題調査と検討
 - ・ スポーツ交流事業の実施

スポーツ事業	実施日	参加団体	参加人数
信州ブレイブウォリアーズ	5月17日	わかば保育園	29人
AC長野パルセイロ	5月27日	栗ガ丘幼稚園	44人

地域間交流の推進(企画交流係)

予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額 515,000 円 最終予算額 80,000 円 決算額 0 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、六斎市ですみだ伝統工芸作品展示会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催が中止となりました。町民運動会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため、東京小布施会の会員などを中心とした「おぶせ応援チーム」の出場もありませんでした。

- (1) 主な支出
- ・ なし
- (2) 活動指標
- ・ すみだ伝統工芸作品展示会の開催（新型コロナウイルス感染防止のため中止）
 - ・ 町民運動会 おぶせ応援チーム参加予定（新型コロナウイルス感染防止のため中止）

- (3) 活動指標の推移
- ・ 町民運動会おぶせ応援チーム参加者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加人数	37人	28人	中止	中止	中止

各種交流事業のサポート(企画交流係)

予算事業名：地域間交流事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんが主体となって、多様な町内外の関係者と協力しながら企画運営する交流事業、境内アート小布施×苗市は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

- (1) 主な支出
- なし

小布施まちづくり委員会の運営(企画交流係)

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額 900,000 円 最終予算額 900,000 円 決算額 527,177 円

「暮らしやすく、住む喜びのある町民主体の自治に向け、より多くの声の集約と、町民が持つ知恵や力をまちづくりに活かすこと」を目的とした小布施まちづくり委員会の活動の支援を行いました。安全、福祉、交流、環境、共育部会それぞれが課題テーマに沿ったまちづくり活動を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ まちづくり委員会活動交付金 53 万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 49 人
- ・ 部会数 5部会
- ・ 全体会開催 1 回
- ・ 運営委員会等開催 6 回
- ・ 部会開催 50 回

	期 日	場 所	内 容
全体会	5月13日	公民館講堂	事業・決算報告、事業・予算の審議 など
運営委員会	4月14日 ほか5回	公民館第1学習 室 ほか	各部会の活動報告、語らい座、予算事業計画の検討 など
安全を考える部会	4月19日 ほか8回	公民館第1学習 室 ほか	青パト巡回、防災講座の検討 など
環境を考える部会	4月12日 ほか11回	公民館第2学習 室 ほか	土作りワークショップや食育講座の開催、『100年ごはん』上映会 など
福祉を考える部会	4月23日 ほか8回	東大先端研 ほか	おぶせ版自分史・未来日記の作成 など
交流を考える部会	4月21日 ほか7回	公民館第1学習 室 ほか	若者伝言板パネルの設置、お絵かき教室 など
共育を考える部会	4月27日 ほか11回	東大先端研 ほか	食育講演会、脳科学リーフレット普及の取り組み、母体と脳科学の学習会 など
広報委員会	8月27日 ほか1回	公民館第1学習 室 ほか	広報紙（まちづくりボイス）の編集、発行

- ・ 小学校4年生土づくりワークショップ 4月23日
- ・ 小学校4年生丸ナス定植 5月21日
- ・ 母体と脳科学の学習会 10月26日、11月26日
- ・ 保育士支援研修会 11月4日
- ・ 千曲川防災アーカイブ視察（長野市） 11月24日
- ・ お絵かき教室 12月19日
- ・ 農と食と環境オンライン講演会 3月4日
- ・ 子どもの権利条約学習会 5月15日
- ・ 「おぶせ版自分史・未来日記」完成報告会 5月13日、7月7日
- ・ 『100年ごはん』上映会&大林千菜英監督トークショー 11月7日
- ・ 語らい座 12月10日
- ・ まちづくりボイス発行（28・29号）

【重点】官学協働事業（企画交流係）

予算事業名：官学協働事業費

当初予算額 4,687,000 円 最終予算額 4,687,000 円 決算額 3,112,752 円

東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究「まちの周辺集落を含むコミュニティの再生、活性化の実践的研究」として、現地の大学生を募集し東大生と共同で都住地区の農地の現状把握調査や土地利用における現状と課題等の分析結果の発表会、ワークショップ等を実施しました。地域コミュニティの今後の在り方に触れ、持続可能なコミュニティの研究を進めました。2月には農と暮らし庁内ワーキンググループを設置し、全庁的に取り組んでいます。

慶應義塾大学SFCとの新事業創造プログラムでは、地域での事業創造・地域課題の解決を図り、若者の視点や感性を町の農業振興施策の展開に反映し、小布施町の鉢花や農産物を若者に普及させるためオンラインでのプロジェクトを進めました。

また、大正大学のオンラインでの地域実習の受入れを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 共同研究委託料 270 万円
- ・ 調査員謝礼 27 万円

(2) 活動指標

① 東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボ

- ・ 農地調査（都住地区農地の耕作状況・作付作物等の把握）
- ・ 研究報告会

期日・会場 11月12日・六川公会堂

内 容 集落全員アンケート調査や分家住宅調査、土地利用における現状と課題（農地、防災、景観）調査結果の報告会を実施

- ・ 農と暮らし庁内検討ワーキンググループ

期日 2月14日、3月9日

内 容 「農村集落の活性化、持続可能なコミュニティの在り方」の中で、土地利用が重要なテーマであることから、関係部署による検討を実施

- ・ 写真展「農ある風景」

期日・会場 3月12日～21日・北斎ホールほか

内 容 小布施の新たな魅力を発見し、町の未来を見つめ直すきっかけとして、心に残る町の風景を集めた写真展を開催

- ・ ワークショップ「残したい農の風景とは」

期日・会場 3月20日・北斎ホール

内 容 農を通じて、地域の方々と一緒に町の将来像を考えるためのワークショップを開催

② 慶應義塾大学SFC研究所

- ・ 小布施町の「鉢花」を若者に楽しんでもらうためには

内 容 「フローラルガーデンおぶせ」から鉢花を全8種類、参加者の自宅に郵送し、各自実際に花を育てながら、オンラインでプログラムを実施。育てている中で気づきを発掘したり、「こうだったら手に取りたくなる」といったアイデアブレストを行ったり、若者と鉢花の接点づくりに、全8回（計720分）のプロジェクトで取り組んだ。

- ・ 小布施町の「農作物」を若者に楽しんでもらうには

内 容 「若者をターゲットに、小布施町のフルーツを使った商品企画をする」というテーマにグループで取り組んだ。全7回のワークの中では、商品企画の事例紹介やフレームワークの講義をしながら、①若者がフルーツを食べない理由（課題）は何か②その課題をどう乗り越えるか、について商品アイデアを構想した。

- ・ 小布施町の「りんご」を若者に楽しんでもらうには

内 容 「若者をターゲットに、小布施町のりんごを使った商品企画をした。ただし、生産ラインを触ることはなく、りんごそのものと何かを組み合わせで商品化する」というテーマに取り組んだ。上記プログラムとは異なり、ターゲットとなる商品をりんごに絞り、さらには条件に制限をかけることで、具体的な商品づくりに近づけないかと模索した。全5回のワークの中では、商品企画の事例紹介やフレームワークの講義をし商品アイデアを構想した。

③ その他大学連携

- ・ 大正大学地域創生学部オンライン実習（3月7日～11日）

(3) 成果指標

① 東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボ 東大生14人、町内大学生8人

報告会参加者 16人

ワークショップ参加者 34人

② 慶應義塾大学SFC研究所

事業参加学生 16人

プロジェクト参加者 延べ 184人

【重点】移住定住の促進(企画交流係)

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 42,031,000 円

最終予算額 42,466,000 円

決算額 34,094,229 円

随時移住相談窓口を役場に設け、移住希望者の皆さんからの相談を受付。移住定住コーディネート業務を委託し、長野地域連携中枢都市圏移住・定住促進事業等で、移住希望者の皆さんから相談を受けるとともに、空き家所有者への啓発のためチラシ等を送付し、不動産業者と連携し空き家所有者と空き家活用希望者のマッチングを行いました。

空き家の改修・家財道具等の処分に対する空き家改修等補助金、町内事業所等に勤務する町外者が賃貸物件に転入した場合の家賃に対する移住促進補助金を交付し、町への移住者の増加を図りました。

環境分野や行政DX、関係人口の創出など、組織横断型施策の調整や政策立案に関わる総合政策推進室のコーディネーターとして専門官を任用し、地方創生事業を推進しました。

5名の地域おこし協力隊を任用し、関係人口の創出、地域間交流、小・中学校との連携、花のまちの推進、ゼロカーボン、ゼロウェイストの推進等のさまざまな活動を行いました。

(1) 主な支出

・ 「総合政策推進専門官」業務委託料	420 万円
・ 地域おこし協力隊委託料	1,148 万円
・ 地域おこし協力隊活動費補助金	683 万円
・ 移住定住コーディネート業務委託料	264 万円
・ 空き家改修等補助金	230 万円
・ 移住促進補助金	565 万円

(2) 活動指標

○ 長野地域連携中枢都市圏移住・定住促進事業

- ・ 期日 5月23日、7月4日、11月3日、3月3日（オンライン）

○ 地域おこし協力隊活動状況

- ・ 委嘱人数 5人
- ・ 委嘱期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日（3人）
令和3年8月1日～令和4年3月31日（1人）
令和3年9月1日～令和4年3月31日（1人）

- ・ 活動内容 「小布施バーチャル町民会議（0VC）」の企画運営、関係人口と地域をつなぐウェブサイト「のってけ！おぶせ」の企画運営、G I G Aスクール構想実現に向けた支援、H L A Bの調整、花公園のデザイン・作業、花に関するワークショップ、ゼロカーボン（脱炭素）に向けた施策の推進、ゼロウェイスト（ごみゼロ）に向けた施策の推進 ほか

(3) 活動指標の推移

○ 移住等実績

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
移住相談件数		39件	43件	49件	46件	23件
相談後移住件数		10件	5件	12件	8件	3件
相談後移住家族人数		21人	18人	20人	13人	6人
空き家改修等補助金	交付件数	5件	3件	3件	1件	4件
	移住家族人数	15人	1人	1人	5人	5人
移住促進補助金	交付件数	3件	16件	21件	27件	26件
	移住家族人数	5人	18人	33人	45人	45人

※移住相談件数は、具体的な移住相談をお受けした件数です。電話等による一般的な問合せは件数に含んでいません。

※移住促進補助金の交付件数及び移住家族人数は、当該年度における新規の件数・人数です。

○ 空き家活用実績

成約件数 6件

起業家の誘致(企画交流係)

予算事業名：サテライトオフィス管理費

当初予算額 642,000 円 最終予算額 642,000 円 決算額 221,754 円

体験型サテライトオフィスは、新型コロナの影響等で企業の活用が困難な中、コロナ明けの活用を見据え総合政策の推進に係る企業の職員が活用しました。

(1) 主な支出

- ・ サテライトオフィスにかかる光熱水費等 12 万円
- ・ サテライトオフィスにかかる回線使用料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 活用企業 1 社

【重点】子育てしやすい町を目指す(企画交流係)

予算事業名：地域少子化対策重点推進事業費

当初予算額 7,730,000 円 最終予算額 9,230,000 円 決算額 5,467,100 円

少子化対策として、三世代住宅の整備および市街化調整区域への新築に係る費用への補助や、29歳以下の子育て世帯への家賃に対し補助しました。また、多子世帯の支援として、第3子以降の子の小中学校入学時に商品券を支給し経済的負担軽減を図りました。町社会福祉協議会と共催の婚活イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止により延期となりました。

(1) 主な支出

- ・ 子育て応援三世代住宅整備助成金 220 万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 80 万円
- ・ 子育て応援家賃補助金 151 万円
- ・ 多子世帯子育て応援入学祝い券の補助 95 万円

(2) 活動指標

○ 子育て応援助成

- ・ 子育て応援三世代住宅整備助成金 6 件
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 2 件
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援家賃補助金 16 件
月額 1万円、最大6年間
- ・ 多子世帯子育て応援入学祝い券 36 件
第3子以降のお子さんが小学校へ入学した場合、1人3万円
第3子以降のお子さんが中学校へ入学した場合、1人5万円

○ 婚活イベント

- ・ 2月27日 延期

(3) 活動指標の推移

○ 子育て応援助成（繰越分含む）

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
三世帯住宅	件数	7件	5件	3件	7件
	金額	250万円	170万円	90万円	250万円
市街化調整区域新築	件数	0件	8件	10件	3件
	金額	0万円	260万円	340万円	110万円
家賃補助	件数	12件	14件	12件	16件
	金額	84万円	132万円	134万円	151万円
入学祝券	件数	10件	26件	25件	36件
	金額	23万円	65万円	31万円	95万円

○ 恋活イベント

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加人数	46人	62人	30人	42人	延期
カップル成立数	3組	8組	11組	2組	延期

子育てしやすい町を目指す（企画交流係）

予算事業名：地域少子化対策重点推進事業費（繰越分）

当初予算額 0円 繰越予算額 600,000円 決算額 600,000円

少子化対策として、三世帯住宅の整備及び市街化調整区域への新築に係る費用に対し補助しました。（令和2年度からの繰越分）

(1) 主な支出

- ・ 子育て応援三世帯住宅整備助成金 30万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 30万円

(2) 活動指標

○ 子育て応援助成

- ・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金 1件
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 1件
助成率 2分の1、最大50万円

【重点】地方創生の推進、国道403号整備の推進（企画交流係）

予算事業名：地方創生推進事業費

当初予算額 30,002,000円 最終予算額 30,002,000円 決算額 16,318,657円

5年、10年先の小布施町のありたい姿に向け、令和2年度を初年度とする「第6次総合計画」、
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現を目指し施策を推進しました。また、国道403号沿いで計画している市庭創生事業を進めるため、国道403号新しい市庭通りを創生する会を開催し情報共有を図りました。

その他に、国の地方創生推進交付金を活用し「ポストコロナを見据えた「持続可能な観光地域づくりモデル市町村」形成事業」を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 委託料 1,240万円
- ・ 土地借上料 48万円
- ・ 負担金 340万円

(2) 活動指標

- ・ 地方創生推進事業については、以下の事業を行いました。
 - ①持続可能な観光地域整備計画策定事業（ゴミ削減に向けた実行計画）
 - ・ゼロ・ウェイストに向けた実行計画策定委託料 100万円
 - ・持続可能な観光に関わる戦略策定コーディネーター委託料 100万円
 - ②持続可能な観光地域づくり体制強化事業（ゴミ削減のための教育プログラム開発）
 - ・廃棄物削減のための教育啓発プログラム開発委託料 180万円
 - ・持続可能な観光を担保する組織体制等コーディネーター委託料 250万円
 - ③持続可能な観光循環指標モニタリング調査事業（観光指標モニタリング業務）
 - ・ゼロ・ウェイスト施策実装に向けた基礎調査委託料 150万円
 - ・町内での調査・住民とのコミュニケーション等コーディネーター委託料 150万円
 - ④持続可能な観光地域プログラム開発事業（バーチャル町民会議）
 - ・関係人口の創出等創出「バーチャル町民会議」業務委託料 100万円
 - ・施策プロトタイプコーディネーター委託料 90万円
 - ⑤持続可能な観光地域プロモーション事業（ウェブサイトの構築）
 - ・関係人口を通じたサステナビリティ観光推進業務委託料 120万円
- ・ 拠出金
 - 日本「持続可能な観光」地域協議会（8市町） 拠出金 340万円
（北海道ニセコ町、北海道弟子屈町、岩手県釜石市、京都府宮津市、徳島県三好市、熊本県小国町、鹿児島県与論町、長野県小布施町）

※1,120万円は令和4年度に繰り越しました。

【重点】市庭創生の推進、国道403号整備の推進（繰越分）（企画交流係）

予算事業名：地方創生推進事業費（繰越明許分）

当初予算額 0円 繰越予算額 19,000,000円 決算額 14,063,940円

購入した市庭事業用地内の建物を撤去しました。その撤去工事の実施に伴い生け垣の復旧を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 市庭事業地内建物解体工事 1,398万円

(2) 活動指標

- ・ 市庭事業地内建物解体工事（令和3年1月15日～5月31日）

おぶせ交流館の活用（企画交流係）

予算事業名：おぶせ交流館管理費

当初予算額 1,552,000円 最終予算額 1,552,000円 決算額 1,298,816円

映像クリエイターが集うまちを目指し、1階を活動する場、2階を宿泊する場として、指定管理者が管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 需用費、役務費 60万円
- ・ 修繕料 28万円
- ・ 土地借上料、使用料 20万円

(2) 活動指標

- ・ 1階はオフィスを持たない、または就業場所を固定しない方々に働く場所として提供しました。2階は観光目的を除く、長野県内・周辺地域の方で小布施で事業を行う方を中心に長期滞在のための場として貸し出しました。

(3) 活動指標の推移

・施設利用の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1階	356日	279日	365日
2階	140人	39人	108人

(利用者：ハウスホクサイ365日、かすりクラブ9日)

・納付金額

	令和3年度
固定	900,000円
売上(5%)	139,259円
合計	1,039,259円

※納付金額は指定管理者が納付した金額

(4) 成果指標

- ・ギャラリー機能に加え、さまざまな人が交流、滞在により事業が生まれる場として提供しました。令和2年度はコロナウイルス感染防止のため移動制限がかかり利用が減少しましたが、令和3年度は移動制限が緩和したこともあり微増傾向となりました。

地域広帯域無線アクセス基地局の整備(企画交流係)

予算事業名：地域情報通信網整備事業費

当初予算額 0円 最終予算額 15,000,000円 決算額 15,000,000円

オンライン授業やテレワークに対応できる情報環境を整備するため、国の新型コロナ対応地方創生臨時交付金を活用して、基地局の設置等の通信環境を行う地元ケーブル事業者へ補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・地域情報通信網整備補助金 1,500万円

(2) 活動指標

- ・地域BWA(地域広帯域無線アクセス)基地局整備 4基

7 地域づくり事業費 18,267,589 決算事項別明細書 P100~101

自治会活動の支援(総務係)

予算事業名：自治会活動費

当初予算額 7,487,000円 最終予算額 5,719,000円 決算額 5,196,090円

自治会や自治会連合会、環境美化委員会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。

(1) 主な支出

- ・自治会事務委託料 419万円
- ・自治会連合会、環境美化委員会交付金 5万円
- ・自治会活動保険掛金 94万円

(2) 活動指標

- ・自治会長会議の開催 4月27日、6月10日、12月3日、3月9日
- ・研修視察の実施(自治会連合会事業)(コロナ禍により中止)
- ・自治会消防施設点検(自治会連合会事業) 42施設(自治会独自での実施分を除く)
- ・議会傍聴

コミュニティ地区活動の支援(企画交流係)

予算事業名： まちづくり活動推進事業費

当初予算額 12,980,000 円 最終予算額 15,480,000 円 決算額 13,071,499 円

行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支え合いの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 上松川コミュニティ公園、センターに係る経費 111 万円
- ・ コミュニティ振興対策事業補助金 1,182 万円
- (内訳)
- 地域づくり活動事業 2 万円
- コミュニティ職員設置費交付金 480 万円
- コミュニティ施設整備事業 450 万円
- コミュニティ助成事業 250 万円

(2) 活動指標

【上松川コミュニティ公園、センター】

- ・ 公園除草、アカマツ伐採作業の実施等

【地域づくり活動事業】

- ・ 東部コミュニティ：コミュニティ会報発行、岩松院線・村松公会堂花壇草取り

【コミュニティ職員設置】

- ・ 町報等の配達、地区内団体経費等の徴収、通知の作成・印刷など

【コミュニティ施設整備事業】

- ・ 大島自治会：公会堂のLED化、放送設備修繕
- ・ 雁田自治会：公園出入口修繕
- ・ 中央自治会：放送設備修繕
- ・ 林自治会：屋根修繕
- ・ 中条自治会：ガス管修繕
- ・ 飯田自治会：放送設備修繕

【コミュニティ助成事業(宝くじ助成)】

- ・ 中町自治会：お花市ステージ一式新調

(3) 活動指標の推移

- ・ 地域づくり活動事業補助金の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業数	4件	4件	4件	7件	1件
補助金額	31.2万円	29.9万円	30.0万円	13.3万円	2.8万円

8 消費生活対策費 0 決算事項別明細書 P100~101

【重点】消費生活対策活動の推進(危機管理係/(旧)住民係)

予算事業名：消費生活対策費

当初予算額 77,000 円 最終予算額 77,000 円 決算額 0 円

消費生活トラブルに対する意識を高め、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、小布施町消費者の会の各種事業は中止となりました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・町消費者の会総会・役員会・研修会（新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止）

(3) 活動指標の推移

- ・消費生活相談件数の推移

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数	5件	15件	16件	10件	8件

- ・令和3年の長野県内における特殊詐欺による被害状況

認知件数155件、被害総額2億6,894万円

須高地区では6件、被害総額550万円

（長野県 市町村別特殊詐欺認知状況より）

随時、警察から詐欺等の情報が入り次第、同報無線等により被害防止のため町民への周知に努めました。

9	防災対策費	33,129,740	決算事項別明細書	P100~103
---	-------	------------	----------	----------

【重点】防災機能の強化と危機管理体制の整備（危機管理係/(旧)総務係）

予算事業名：防災対策費

当初予算額 13,415,000 円 最終予算額 32,611,000 円 決算額 31,099,740 円

大規模地震の発生など緊急時に被災者の生活を確保するため、災害対策用備蓄品および備品を購入しました。また、新型コロナウイルス感染症対策のための備品も購入しました。

災害時用食糧等の備蓄

(1) 主な支出

- ・非常食（720食）、長期（12年）保存飲料水（800本） 44 万円
- ・バルーン型投光器（5台） 231 万円
- ・災害用トイレ、障がい者対応（2基） 68 万円
- ・真空パックシュラフ（寝袋）（500枚） 108 万円

(2) 活動指標

- ・非常食、シュラフ（寝袋）、災害用トイレ等を防災倉庫へ保管しました。

(3) 成果指標

- ・備蓄場所（令和3年度末現在）

防災倉庫	文化体育館駐車場（北西隅）
	中学校グラウンド（北東隅）
	総合体育館駐車場（北側）
災害用備蓄物資等 保管場所	文化体育館地下倉庫
	中学校体育館地下倉庫
	丸林倉庫（旧冷蔵庫）
	役場南側防災品等保管庫
	健康福祉センター倉庫
	雁田公会堂（※土砂災害避難所）

・ 備蓄状況（令和3年度末現在）

備蓄品名	形状等	数量	単位
飲料水	水(ペットボトル500ml)	4,374	本
おかま	炊き出し用ガス釜	1	基
オゾンガス除去装置	感染症対策	1	台
温度計	非接触温度計	15	個
カセット式ガスボンベ	カセット式ボンベ250g	10	本
軍手		3,000	枚
コップ	使い捨て紙コップ	3,700	個
ご飯	主食(和風鯛めし、ほか)	2,090	食
スポンジ	キッチン用スポンジ(小)	675	個
スリッパ	使い捨てスリッパ	150	足
手袋	医療用ゴム手袋	300	枚
テント	災害用ワンタッチテント	3	張
トイレ	簡易トイレ(ラップボン)	8	基
	簡易トイレ(ダンボール製)	9	個
	使い捨て簡易トイレ	300	袋
	仮設トイレ(ドントコイ)(汲み取り式)	14	基
投光器	投光器	7	基
寝袋	寝袋(単身用)	500	枚
パーテーション	間仕切り	108	式
発電機	非常用発電機	12	台
バランスパワー	補助食品	770	食
ハンドソープ	手洗い洗剤 250ml	24	本
避難所開設用キット	金づち・ペンチ等用具一式	15	箱
フェイスシールド	感染症対策	100	個
ブルーシート	3.6m × 5.4m	14	枚
ベッド	折り畳み式簡易ベッド	100	式
防護服	感染症対策	200	枚
マスク	感染症対策	47,080	枚
マット	アルミマット	330	枚
マットレス	スポンジマットレス(900mm×1800mm)	33	枚
毛布	災害用毛布	736	枚
ラジオ	簡易携帯ラジオ	60	台

防災行政無線(移動系)システム整備

(1) 主な支出

- ・ 防災行政無線の整備（9台） 235 万円

(2) 活動指標

- ・ 防災行政無線のデジタル化を図りました。

防災行政無線設備の保守

(1) 主な支出

- ・ 県防災無線負担金 19 万円

(2) 活動指標

- ・ 災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

(1) 主な支出

- ・自主防災組織交付金 19 万円

(2) 活動指標

- ・災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
- ・町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施

県防災ヘリコプターの運営補助

(1) 主な支出

- ・県消防防災航空隊負担金 30 万円

(2) 活動指標

- ・消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始

防災・環境政策推進

(1) 主な支出

- ・長野高専への業務委託 100 万円
- ・国土強靱化計画の作成業務委託 215 万円
- ・避難行動要支援者名簿システム導入委託 52 万円

(2) 活動指標

- ・長野高専と3カ年の連携協定を締結し、全戸アンケート調査を踏まえた防災上の課題整理やわが家の避難計画（マイタイムライン）作成講習会を実施
- ・今後の行政全般の国庫補助金の申請時に必須となる国土強靱化計画を作成し、災害に強いまちづくりのための計画づくりを行いました。
- ・逃げ遅れゼロを目指すため、災害時に個別に避難させる要支援者を予めリスト化し、有事の際に活用する「個別避難計画」を作成するシステムを導入しました。

避難所の生活環境向上

(1) 主な支出

- ・自治会公会堂等空調設備設置事業補助金 大島、矢島、清水、中条自治会（4件）
298 万円

(2) 活動指標

- ・自治会公会堂等（避難所）の生活環境の向上のための、空調設備の設置の補助金を支出しました。

【重点】防災機能の強化と危機管理体制の整備(繰越分)(総務係)

予算事業名：防災対策費（繰越明許分）

当初予算額	0 円	繰越予算額	1,705,000 円	決算額	1,705,000 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

小布施町役場庁舎のZEB基準による全面改修の検討を行う上で、町役場庁舎の現況に関する図面整備が必要となったことから、図面の整備を行い、デジタルデータとして扱えるようにしました。

- (1) 主な支出
 ・令和2年度小布施町役場庁舎改修計画策定業務に伴う庁舎図面整備業務委託料
- (2) 活動指標
 ・小布施町役場庁舎図面の整備

自主防災組織の機能強化(危機管理係/(旧)総務係)

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

わが家の避難計画（マイタイムライン）作成講習会を通じて、防災意識の啓発を行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 ・自主防災会連絡協議会総会（5月10日）
 ・地震を想定した防災訓練（6月6日 14自治会）
 ・わが家の避難計画作成講習会（各公会堂で開催 6自治会）

【重点】住宅の「耐震化」の推進(危機管理係/(旧)総務係)

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 3,650,000円 最終予算額 3,650,000円 決算額 325,000円

建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に精密耐震診断等を行いました。
 令和3年度は、耐震補強工事補助金の申請が当初の予定に達しなかったため、予算額と決算額に差額が生じました。

- (1) 主な支出
 ・耐震診断等委託料 32万円
- (2) 活動指標
 ・精密耐震診断 5件実施

耐震件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
耐震診断	6	7	1	3	5
耐震改修	3	0	0	0	0

10 男女共同参画社会づくり費 98,202 決算事項別明細書 P102~103

男女共同参画社会づくり(企画交流係)

予算事業名：男女共同参画社会づくり費

当初予算額 151,000円 最終予算額 151,000円 決算額 98,202円

令和2年度に作成した小布施町第四次男女共同参画基本計画を推進するため、長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”が企画するオンラインセミナーへ参加し、男女共同参画の視点からダイバーシティやワークライフバランスについて学習を行いました。また、男女共同参画社会を推進するため随時委員会を開催しました。

- (1) 主な支出
 ・委員報酬 9万円

(2) 活動指標

- ・ 男女共同参画社会推進委員会会議 年8回実施
- ・ 長野県男女共同参画センター主催オンラインセミナーへの参加 年4回

2	徴税费	62,044,097	
1	税務総務費	43,462,232	決算事項別明細書 P102~103

町税の適正な課税の推進 (税務係/(旧)税務会計係)

予算事業名：税務総務費

当初予算額 5,570,000 円 最終予算額 5,570,000 円 決算額 5,083,223 円

町税の課税誤りを防ぐため、税制改正情報の収集及び課税事務の参考図書購入を行いました。また、地方税滞納整理機構等へ負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 事務用消耗品、図書等購入費 46 万円
- ・ 滞納整理機構等への負担金 75 万円
- ・ パートタイム会計年度任用職員報酬、手当等 387 万円

(2) 活動指標

- ・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）
- ・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金
- ・ パートタイム会計年度任用職員 2 人（窓口業務等）

固定資産の価格に係る不服審査への対応 (議会事務局/監査委員事務局)

予算事業名：固定資産評価審査委員会費

当初予算額 21,000 円 最終予算額 21,000 円 決算額 10,500 円

固定資産税課税台帳に登録された価値についての審査申し出があった際に対応する固定資産評価審査委員会の運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 固定資産評価審査委員報酬 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 固定資産評価審査委員会
委員数：3 人
委員会の開催状況：令和 4 年 3 月 28 日開催（審査申出件数：0 件）

(3) 成果指標

- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

職員人件費 (総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 49,057,000 円 最終予算額 42,260,000 円 決算額 38,368,509 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 3,837 万円

2	賦課徴収費	18,581,865	決算事項別明細書	P104~105
町税の課税と納税(税務係/(旧)税務会計係)				
予算事業名：賦課徴収費				
当初予算額		22,716,000円	最終予算額	24,696,000円
			決算額	18,581,865円
町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。				
(1) 主な支出				
	・町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料		1,040万円	
	・前年度以前に納付した町税の還付金		157万円	
	・電算システムや地理情報システムなどの使用料		483万円	
	・申告書などの印刷、消耗品等		158万円	
	・その他の経費		20万円	
(2) 活動指標				
	・REAMS.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム			
	・システム使用端末 税務会計係及び確定申告用端末			
	・機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理			
	・システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応			
	・電子申告による確定申告データ引継処理の実施(e-tax送信)			
	・RPA、AI-OCR、預貯金等照会業務			

3	戸籍住民基本台帳費	41,607,427	決算事項別明細書	P104~105		
1	戸籍住民基本台帳費	41,607,427	決算事項別明細書	P104~105		
戸籍に関する事務(住民係)						
予算事業名：戸籍事務費						
当初予算額		10,915,000円	最終予算額	10,945,000円		
			決算額	10,165,114円		
戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届出書の審査、受理、戸籍の記載など、戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。						
(1) 主な支出						
	・戸籍ハードウェア等リース料		407万円			
	・戸籍システム使用料		259万円			
	・戸籍システム(ハード・ソフト)保守委託料		169万円			
(2) 活動指標						
① 本籍数と本籍人口(令和4年3月31日現在)						
	・本籍数	5,312戸籍	(前年比	8戸籍減)		
	・本籍人口	13,285人	(前年比	99人減)		
② 戸籍事務の処理件数						
種別	本籍人届出数	非本籍人届出数	他市町村から送付	計	種別	件数
出生	37	23	42	102	新戸籍編成	69
死亡	113	27	35	175	戸籍全部消除	77
婚姻	25	3	92	120		
離婚	10	1	8	19		
転籍	21	0	23	44		
その他	35	0	16	51		
計	241	54	216	511		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

- ・ 有料 3,502 件 190 万円 (内訳)

戸籍全部事項証明書	1,257 件(@450円)
戸籍個人事項証明書	359 件(@450円)
除籍抄本	1,356 件(@750円)
その他証明書	35 件(@350円)
	495 件(@300円)
- ・ 無料 2,960 件(公用)

④ 人口動態調査(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	61	140	29	11	1	242

前年度比較 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	70	134	38	13	1	256

⑤ 相続税法第58条報告件数 137 件 (第58条: 死亡者の固定資産税額等の報告)

⑥ 埋火葬許可件数 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	139	0	1	0	140

前年度比較 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	140	0	1	0	141

戸籍に関する事務(繰越分)(住民係)

予算事業名: 戸籍事務費

繰越予算額 6,424,000 円 最終予算額 6,424,000 円 決算額 6,424,000 円

令和2年度からの社会保障・税番号制度の連携に係るシステム改修を、コロナ禍等の影響で繰り越して実施しました。

- (1) 主な支出: 令和2年度 社会保障・税番号制度システム整備(戸籍)
- ・ 国外転出者マイナンバー利用関係改修 493 万円
 - ・ 社会保障・税番号制度システム改修(法務省) 149 万円

住民票・印鑑証明に関する事務(住民係)

予算事業名: 住民基本台帳事務費

当初予算額 3,425,000 円 最終予算額 6,279,000 円 決算額 4,333,073 円

住民票の発行や転入・転出の届出受付などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

- (1) 主な支出
- ・ 住基システム改修委託料 14 万円
 - ・ 通知カード・個人番号カード事務委任交付金 357 万円
 - ・ 住基関係実例集・印鑑登録証・カバー・領収書作成等 46 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口 (令和4年3月31日現在)

- ・ 世帯数 3,983 世帯 (前年比 47世帯増)
- ・ 人口 10,979 人 (前年比 26人減) 男 5,283 人 女 5,696 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数(人数)

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
令和3年度	58	128	335	287	103	212	59	6	326	429	1,943
令和2年度	67	130	350	284	160	219	529	9	361	426	2,535

③ 住民票(広域交付住民票含む)の写し及び証明書の交付状況等

- ・ 住民基本台帳閲覧 0万円 0件 (@300円)
- ・ 交付件数 有料 110万円 3,688件 (@300円)
無料(公用等) 707件
- ・ 転出証明数 無料 181件 ※内59件特例転出

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・ 交付件数 有料 93万円 3,109件 (@300円)
無料(公用等) 13件
- ・ 登録件数 有料 11万円 369件 (@300円)

⑤ 印鑑登録状況

- ・ 令和3年度中新規登録者(再登録含む) 369人 (前年度335人)
- ・ 印鑑登録者総数(令和4年3月31日現在) 7,464人

住民票・印鑑証明に関する事務(繰越分)(住民係)

予算事業名：住民基本台帳事務費(繰越明許分)

当初予算額 0円 繰越予算額 2,490,000円 決算額 2,489,300円

令和2年度からの社会保障・税番号制度の連携に係るシステム改修を、コロナ禍等の影響で繰り越して実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 令和2年度社会保障・税番号制度システム整備(住基) 249万円

住基ネットに関する事務(住民係)

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 606,000円 最終予算額 2,071,000円 決算額 1,949,480円

マイナンバーカード(個人番号カード)の交付と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 住基ネット機器リース料 146万円
- ・ 住民記録県報告委託料 27万円
- ・ 字ファイル更新委託料 18万円
- ・ LASDEC会費 4万円

(2) 活動指標

- ・ マイナンバーカードの交付数 1,276件 無料
- ・ マイナンバーカード再交付 16件 (@800円×1、@1,000円×8、無料×7)

(3) 活動指標の推移

・ マイナンバーカード等交付数の推移

種 別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
マイナンバーカード	813	129	72	160	837	1,276
マイナンバー通知再交付	91	104	78	39	4	終了
マイナンバーカード再交付	—	3	1	5	8	16
広域交付住民票	5	0	2	3	4	0

マイナンバーカードは、身分証にもなる顔写真付きのカードです。申請してから発行まで概ね1ヵ月程度かかります。カードの有効期限は、20歳以上は10年、20歳未満は5年です。国の申請勧奨やマイナポイント付与延長で、交付数が前年に比べ大きく伸びましたが、交付率は3割ほどでまだ国の目標には遠い状況です。

住基ネットに関する事務(繰越分)(住民係)

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

繰越予算額 440,000 円 最終予算額 440,000 円 決算額 440,000 円

令和2年度からの社会保障・税番号制度の連携に係る確認作業を、コロナ禍等の影響で繰り越して実施しました

(1) 主な支出

- ・ 令和2年度住基ネットCS戸籍附票AP構築作業 44万円

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 15,557,000 円 最終予算額 16,010,000 円 決算額 15,806,460 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,581万円

4	選挙費	10,418,526	
1	選挙管理委員会費	571,021	
2	選挙啓発費	16,980	決算事項別明細書 P104~107

選挙管理委員会の運営と啓発活動(総務係)

予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費

当初予算額 640,000 円 最終予算額 640,000 円 決算額 588,001 円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 選挙管理委員報酬 49万円
- ・ システム使用料、委託料 2万円
- ・ その他の経費 8万円

(2) 活動指標

- ・ 明るい選挙推進フォーラム(オンライン)

・選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
令和3年6月2日 現在	4,410	4,828	9,238
令和3年9月2日 現在	4,396	4,812	9,208
令和3年12月2日 現在	4,411	4,817	9,228
令和4年3月2日 現在	4,405	4,822	9,227

3 衆議院議員総選挙費 6,136,241 決算事項別明細書 P106～107

衆議院議員総選挙選挙（総務係）

予算事業名：衆議院議員総選挙選挙

当初予算額 6,369,000 円 最終予算額 7,732,000 円 決算額 6,136,241 円

衆議院の解散により、衆議院議員総選挙が執行されました。

(1) 主な支出

・事務従事者超過勤務手当	243 万円
・立会人報酬	57 万円
・パートタイム会計年度任用職員報酬	4 万円
・電算委託料	52 万円
・ポスター掲示板設置委託料	53 万円
・入場券等郵送料、計数器点検料	38 万円
・投票用紙分類機付帯業務委託料	18 万円
・投票用紙分類機借上料	118 万円
・投票所用機材借上料	10 万円
・選挙物品	13 万円

(2) 活動指標

・選挙期日：令和3年10月31日

・投票状況（小選挙区） (単位：人)

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)	前回投票率 (%)
男	4,396	2,899	1,497	66.0	65.9
女	4,807	2,998	1,809	62.4	62.5
計	9,203	5,897	3,306	64.1	64.1

(内101票は無効)

(3) 成果指標

候補者別得票数

候補者氏名	しのはら孝	若林けんた
得票数	2,840	2,956

政党別得票数(比例代表)

国民民主党	181.133	日本共産党	410
立憲民主党	1,774.866	自由民主党	2,197
社会民主党	96	れいわ新選組	186
公明党	431	NHKと裁判してる党 弁護士法72条違反で	40
日本維新の会	392		

※国民民主党と立憲民主党は按分票を含む

4	参議院長野県選出議員補欠選挙費	3,694,284	決算事項別明細書 P106~109	
参議院長野県選出議員補欠選挙(総務係)				
予算事業名: 参議院長野県選出議員補欠選挙費				
当初予算額		4,687,000 円	最終予算額	4,687,000 円
			決算額	3,694,284 円
参議院長野県選出議員補欠選挙が執行されました。				
(1) 主な支出				
	・事務従事者超過勤務手当		202 万円	
	・立会人報酬		69 万円	
	・パートタイム会計年度任用職員報酬		5 万円	
	・電算委託料		24 万円	
	・入場券等郵送料、計数器点検料		33 万円	
	・投票所用機材借上料		14 万円	
	・燃料費		11 万円	
(2) 活動指標				
・選挙期日: 令和3年4月25日				
・投票状況 (単位: 人)				
	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)
男	4,394	2,096	2,298	47.7
女	4,814	2,117	2,697	44.0
計	9,208	4,213	4,995	45.8
(内42票は無効)				
(3) 成果指標				
候補者別得票数				
候補者氏名	小松 ゆたか	羽田 次郎	神谷 幸太郎	
得票数	1,887	2,206	78	

5	統計調査費	742,059	決算事項別明細書 P108~109	
1	統計調査費	742,059		
統計調査の実施(企画交流係)				
予算事業名: 統計調査費				
当初予算額		759,000 円	最終予算額	759,000 円
			決算額	742,059 円
統計法などに基づき、小中学校や認定子ども園の現状を把握する「学校基本調査」、事業所および企業の活動状況を明らかにする「経済センサス活動調査」を実施しました。				
(1) 主な支出				
	・調査員報酬	40 万円		
	・消耗品費	20 万円		

(2) 活動指標

①学校基本調査

- ・ 調査期日 令和3年5月1日
- ・ 調査対象 小中学校及び幼稚園
- ・ 調査員数 なし（各施設で調査）

② 経済センサス活動調査

- ・ 調査期日 令和3年6月1日
- ・ 調査対象 日本標準産業分類に掲げる産業に属する事業所のうち、農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業に属する事業所、外国公務に属する事業所を除くすべての事業所・企業
- ・ 調査員数 7人

(3) 活動指標の推移

- ・ 児童・生徒数と教職員数（学校基本調査より）（単位：人）

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小学校児童数	614	618	590	594	601
小学校教職員数	44	41	43	45	35
中学校生徒数	306	326	319	310	309
中学校教職員数	32	34	32	36	26

※令和3年度から、教職員数はパートタイム会計年度任用職員を除いて報告

6 監査委員費 643,110

1 監査委員費 643,110

決算事項別明細書 P108～109

監査委員報酬など（監査委員事務局）

予算事業名：監査委員費

当初予算額 816,000 円 最終予算額 816,000 円 決算額 643,110 円

「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」「予算の使い方や事業の進め方が、法令・規則により正しくかつ効率的に使われているか」などをチェックしました。

(1) 主な支出

- ・ 監査委員報酬（2人） 63万円

(2) 活動指標

- ・ 例月出納検査 12日（毎月原則27日）
- ・ 定期監査 7日（7月15日、7月16日、7月19日、7月27日、7月28日、7月30日、8月2日）
- ・ 決算審査 7日（7月15日、7月16日、7月19日、7月27日、7月28日、7月30日、8月2日）
- ・ 備品・現場検査 1日（8月4日）
- ・ 定期監査講評
 - ・ 実施日 令和3年8月25日
- ・ 財政援助団体に対する監査
 - ・ 実施日 令和4年1月21日 小布施町振興公社

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
3			民生費	1,552,129,163		
	1		社会福祉費	924,364,357		
		1	社会福祉総務費	240,718,453	決算事項別明細書	P110~111
社会福祉協議会への運営費補助など(地域福祉係/高齢者福祉係/(旧)福祉係)						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 20,041,000 円 最終予算額 20,582,000 円 決算額 20,549,000 円						
地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営に対して人件費の補助を行いました。福祉業務全般にわたり、相談に応じ助言や指導、支援等を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町社会福祉協議会補助金 2,001 万円 ・ 社会福祉積立基金利子積立金 0.1 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会の運営費補助 						
(3) 行旅人援護金給付件数						
(給付金額1人あたり500円) (単位：人)						
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	人数	0	1	0	0	0
国民健康保険特別会計への繰出金(健康係)						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 83,224,000 円 最終予算額 82,662,000 円 決算額 73,515,330 円						
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定繰出金 5,474 万円 ・ 出産育児一時金等繰出金 84 万円 ・ 財政安定化支援事業繰出金 418 万円 ・ 事務費等繰出金 1,376 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度別推移 (単位：万円) 						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	基盤安定	6,357	6,399	5,280	5,495	5,474
	出産育児一時金等	307	247	375	392	84
	財政安定化支援事業	347	370	393	419	418
	事務費等	1,498	1,713	1,591	1,532	1,376
	計	8,509	8,729	7,639	7,838	7,352

【重点】民生児童委員活動と生活困窮者への支援（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：民生児童委員等活動費

当初予算額 1,402,000 円 最終予算額 1,402,000 円 決算額 1,366,900 円

町民の皆さんが求める福祉ニーズに的確に対応するため18人の委員さんが活動しています。ひとり暮らし高齢者宅の訪問活動をはじめ障がい者、ひとり親、生活に困っている皆さんのケースについて民生児童委員で話し合い、より良い福祉サービスにつながるよう努めています。

また、生活保護に至る前の段階にある生活に困窮している人に対し、まいさぼ信州長野等の関係機関と連携し、就労の支援や自立に向けた相談に応じ必要な支援に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 活動のための交付金・負担金等 135 万円

(2) 活動指標

- ・ 民生児童委員数： 18人（委員17人、主任児童委員1人）
- ・ 定例会の実施： 月 1回
- ・ ひとり暮らし高齢者等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・ 生活保護令和3年度新規認定者11人、廃止0人（年度末総数 11世帯17人）
- ・ まいさぼ信州長野への相談、支援実人員 26人

(3) 成果指標

- ・ 民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延件数	102	95	138	215	356

- ・ 民生児童委員の訪問件数

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延件数	2,353	2,420	2,495	1,692	2,183

- ・ 生活保護の認定者数の推移

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
認定者数	0人	0人	0人	2人	11人
年度末総数	7世帯8人	7世帯8人	5世帯5人	6世帯6人	11世帯17人

子ども・障がい者等の医療費の助成（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 70,967,000 円 最終予算額 72,967,000 円 決算額 68,832,444 円

一定の要件に当てはまる乳幼児や児童生徒、障がい者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 6,554 万円
- ・ 福祉医療費事務手数料 303 万円

(2) 活動指標

・ 令和4年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績 ※給付額1万円未満は0とする

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	1,760	17,879	3,103	77.4%	67.1%	47.3%
重度心身障がい者	365	7,155	3,045	16.1%	26.8%	46.5%
身障手帳1級	97	2,258	1,324	4.3%	8.5%	20.2%
身障手帳2級	39	859	365	1.7%	3.2%	5.6%
身障手帳3級	57	1,273	456	2.5%	4.8%	7.0%
療育手帳A1	26	425	112	1.1%	1.6%	1.7%
療育手帳A2	1	6	3	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	23	262	62	1.0%	1.0%	0.9%
65歳以上国民年金施行令別表該当	43	1,146	531	1.9%	4.3%	8.1%
精神保健福祉手帳1級(通院のみ)	57	742	161	2.5%	2.8%	2.5%
精神保健福祉手帳2級(精神通院のみ)	22	184	33	1.0%	0.7%	0.5%
父子家庭	16	104	24	0.7%	0.4%	0.4%
父子の父	7	57	13	0.3%	0.2%	0.2%
父子の子	9	47	11	0.4%	0.2%	0.2%
母子家庭等	132	1,513	382	5.8%	5.7%	5.8%
母子の母	54	589	151	2.4%	2.2%	2.3%
母子の子	78	924	231	3.4%	3.5%	3.5%
父母のいない児童	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,273	26,651	6,554	100.0%	100.0%	100.0%

※平成24年度から乳幼児対象枠を高校3年まで拡大

※平成27年度から障がい児の所得制限を廃止

※平成30年8月から18歳に達する年度末までの子どもの医療費が現物給付化

※令和3年8月から精神保健福祉手帳2級所持者の給付対象診療を拡大(精神通院のみ⇒通院のみ)

(3) 活動指標の推移

・ 対象者数の推移(毎年度3月31日現在) (単位:人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
乳幼児・児童・生徒	1,797	1,781	1,761	1,752	1,760
重度心身障がい者	334	341	340	340	365
父子家庭	9	12	11	17	16
母子家庭等	147	139	142	135	132
計	2,287	2,273	2,254	2,244	2,273

・ 給付件数の推移 (給付額単位:万円)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	18,085	2,778	17,969	2,901	18,908	3,262
町単分(再掲)						
入院時食費	128	37	117	36	109	41
その他	10,716	1,505	10,421	1,706	11,073	1,881
重度心身障がい者	6,877	2,626	7,318	2,935	7,589	2,880
町単分(再掲)						
入院時食費	275	402	284	460	254	475
その他	314	121	293	262	264	137
父子家庭	46	10	50	9	73	11
町単分(再掲)						
入院時食費	0	0	0	0	0	0
母子家庭等	1,531	369	1,508	309	1,451	263
町単分(再掲)						
入院時食費	18	21	9	4	2	1
合計	26,539	5,783	26,845	6,154	28,021	6,416

	令和2年度		令和3年度		令和3年度	令和3年度	令和3年度
	延件数	給付額	延件数 A	給付額 B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自己 負担額 E
乳幼児・児童・生徒	16,736	2,840	17,879	3,103	1,766	16,270	4,074
町単分 (再掲)							
入院時食費	81	31	68	19	-	-	-
その他	10,370	1,842	10,458	1,813	1,068	7,329	2,253
重度心身障がい者	6,838	2,684	7,155	3,045	366	42,975	3,094
町単分 (再掲)							
入院時食費	300	549	340	679	-	-	-
その他	312	148	395	130	15	873	170
父子家庭	69	16	104	24	12	125	29
町単分 (再掲)							
入院時食費	1	1	1	0.3	-	-	-
母子家庭等	1,507	289	1,513	382	131	2,549	569
町単分 (再掲)							
入院時食費	3	1	16	11	-	-	-
合計	25,150	5,829	26,651	6,554	2,275	61,919	7,766

・ 1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数	1件当医療費	1人当年間医療費	1件当給付額	1人当給付額	1件当自己負担額	自己負担割合
	A/C (回)	D/A (千円)	D/C (千円)	B/A (千円)	B/C (千円)	E/A (千円)	(E-B)/E %
乳幼児・児童・生徒	10.1	9.1	92.1	1.7	17.6	2.3	23.8
重度心身障がい者	19.5	60.1	1,174.2	4.3	83.2	4.3	1.6
父子家庭	8.7	12.0	104.2	2.3	20.0	2.8	17.2
母子家庭等	11.5	16.8	194.6	2.5	29.2	3.8	32.9
合計	11.7	23.2	272.2	2.5	28.8	2.9	15.6

ひとり親家庭等の生活支援（児童福祉手当など）（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,615,000 円 最終予算額 1,615,000 円 決算額 1,343,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 77 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 56 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 2 万円

(2) 活動指標

項 目	支給件数 (件)	支給金額(万円)
母子父子家庭児童福祉年金	77	77
母子父子家庭児童福祉手当	46	56
計	123	133

(3) 活動指標の推移 (単位：万円)

項目 年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数 (件)	金額	件数 (件)	金額
平成29年度	88	81	37	49
平成30年度	76	71	33	46
令和元年度	72	69	48	71
令和2年度	77	78	54	68
令和3年度	77	77	46	56

※ 平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額 (保護者の住民税非課税の場合)

悩みごと相談(地域福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 879,000 円 最終予算額 879,000 円 決算額 628,723 円

町民の皆さんから寄せられる法的な相談に応じるため法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・相談員 (弁護士、司法書士) 謝礼 12 万円
- ・心配ごと相談委員報酬 8 万円
- ・事業委託費 43 万円

(2) 活動指標

- ・弁護士、司法書士による法律相談所の開設
年6回 (偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ 各1人)

開設日	令和3. 4. 15	令和3. 6. 17	令和3. 8. 19	令和3. 10. 21	令和3. 12. 16	令和4. 2. 17
受付件数	4	7	2	7	4	4

- ・心配ごと相談の実施 月2回 (第1・第3火曜日) 民生児童委員 2人
- ・結婚相談の実施
 - ・毎週火、水、木にセンターで開催 専門相談員 2人
 - ・ながの結婚マッチングシステムの利便性向上をうけ、令和3年10月
から小布施町結婚相談センターで毎週火、木開催 専門相談員 1人
(要予約)

(3) 成果指標

- ・法律、総合相談数の推移 (単位：人)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人数	27	24	23	17	28

相談内容・・・相続、離婚、土地問題、法律問題等

- ・心配ごと相談数 (単位：人)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人数	2	3	5	1	6

・ 結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
相談件数 (延べ)	93件	143件	196件	121件	71件	
登録人数	男	34人	43人	52人	60人	69人
	女	20人	21人	20人	25人	27人
見合い件数	3件	6件	8件	1件	7件	
成婚件数	0件	2件	3件	3件	3件	

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数 (延べ) 298 件 登録人数 23人 (男17人、女6人)

見合い件数 35件 成婚件数 1件

(新)灯油等暖房費用の助成(地域福祉係/ (旧)福祉係)

予算事業名：福祉灯油等購入費助成事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 4,185,000 円 決算額 2,934,971 円

原油価格の高騰により家庭用暖房燃料である灯油価格が大幅に上昇したため、低所得世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的として、灯油等暖房費用の一部を助成しました。

(1) 主な支出

- ・ パートタイム会計年度任用職員報酬 6 万円
- ・ 福祉灯油等購入費助成金 275 万円 (549世帯×5,000円)

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 75,755,000 円 最終予算額 76,177,000 円 決算額 71,548,085 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 7,155 万円

2 国民年金事務費 170,939 決算事項別明細書 P110~111

国民年金の加入手続き(住民係)

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額 201,000 円 最終予算額 201,000 円 決算額 170,939 円

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。勤務先を退職されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届出が必要です。学生の在学期間中の保険料を社会人になってから納付できる「学生納付特例制度」等、国民年金の窓口申請等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ その他の経費 17 万円

(2) 活動指標

① 国民年金加入状況

- ・ 第1号被保険者数 1,180人 (自営業、農業、学生、アルバイトの方など)
- ・ 任意加入被保険者数 12人 (老齢基礎年金を増やしたい方など)
- ・ 第3号被保険者数 493人 (厚生年金や共済組合等に加入している夫(妻)に、扶養されている妻(夫)の方)

② 付加保険料納付者数

70人 (月々の定額保険料に400円を付加(プラス)して納めている方)

③ 保険料免除者数 (総数 393人)

・ 学生納付特例	130人	・ 法定免除	91人
・ 申請免除(全額)	108人	・ 申請免除(3/4)	13人
・ 申請免除(半額)	10人	・ 申請免除(1/4)	3人
・ 納付猶予	38人		

(3) 成果指標

・ 令和3年度長野北年金事務所(管内11市町村) (単位:%)

市町村名	小布施町	須坂市	中野市	高山村	山ノ内町	信濃町	飯綱町	長野県
現年度納付率	89.59	84.70	84.98	84.13	84.68	82.67	89.78	80.31
口座振替率	65.0	53.8	57.3	61.1	61.3	56.4	60.0	48.8
全額免除率	31.1	38.4	36.8	36.4	31.3	36.7	36.0	38.3

3	高齢者福祉費	364,566,677	決算事項別明細書	P110~113
---	--------	-------------	----------	----------

社会福祉法人への補助(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額	78,000 円	最終予算額	78,000 円	決算額	2,112 円
-------	----------	-------	----------	-----	---------

社会福祉法人等が低所得者を対象に介護サービス利用軽減を行ったうち、本来受領すべき金額の1%を超過した分の助成をしていますが、令和3年度は対象事業所がないため、補助金の支出はありませんでした。

(1) 主な支出

・ 図書購入費 0.2 万円

(2) 活動指標

・ 件数、金額の推移 (単位：万円)

平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

シルバー人材センターの支援(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額	2,942,000 円	最終予算額	2,942,000 円	決算額	2,942,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

高齢になっても就労を通じた生きがいづくりを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。

(1) 主な支出

・ 須高広域シルバー人材センター補助金 294 万円 小布施町の会員数60人
 ・ 県シルバー人材センター連合会賛助会費 0.6 万円 (男性32人、女性30人)

養護老人ホーム入所費用の補助(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額	13,500,000 円	最終予算額	12,550,000 円	決算額	12,015,794 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

・ 施設入所措置費 1,202 万円

(2) 活動指標

- ・ 養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数(人) (令和4年3月31日現在)	措置費(万円)
長野広域連合 はにしな寮	1	239
長野広域連合 松寿荘	1	143
社会福祉法人睦会 寿楽園	4	820
計	6	1,202

(3) 活動指標の推移

- ・ 入所者と措置費の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入所者数(人)	5	6	6	6	6
措置費(万円)	1,115	1,271	1,359	1,113	1,202

後期高齢者医療制度に対する負担(住民係/旧福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 110,307,000 円 最終予算額 109,109,000 円 決算額 109,108,784 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野県後期高齢者医療広域連合負担金 1億910 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金(住民係/旧福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 33,142,000 円 最終予算額 33,142,000 円 決算額 32,265,830 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 3,226 万円

(2) 活動指標

- ・ 年度別推移 (単位：万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市町村事務費負担金	152	201	162	443	448
基盤安定繰出金	2,576	2,629	2,520	2,630	2,670
事務費等繰出金	437	518	411	231	108
計	3,165	3,348	3,093	3,304	3,226

介護保険特別会計への繰出金(高齢者福祉係/旧福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 174,753,000 円 最終予算額 175,452,000 円 決算額 162,415,829 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 1億6,242 万円

(2) 活動指標

・ 繰出金の内容	
介護給付費	11,895 万円
地域支援事業費	1,238 万円
事務費ほか	3,109 万円

(3) 活動指標の推移

(単位:万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
繰出金	13,672	13,544	15,503	16,478	16,242

高齢者の在宅生活支援(高齢者福祉係/地域包括支援センター/(旧)福祉係)

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 6,736,000 円 最終予算額 7,499,000 円 決算額 6,724,513 円

高齢者の在宅生活を支えるため、外出支援、福祉用具の短期貸与等を行いました。

(1) 主な支出

・ 福祉バス運行サービス	77 万円
・ 福祉用具貸与サービス	14 万円
・ 高齢者等タクシー利用給付金等	578 万円
(高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金	0 万円)

(2) 活動指標

・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用者状況等
1 生きがい福祉バス 運行サービス事業	46人 482回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎（社会福祉協議会へ委託）
2 訪問理美容サービス 事業	3人 6回	要援護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪ができない者
3 福祉用具貸与 サービス事業	17人 73回	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活に福祉用具が必要な者（社会福祉協議会へ委託）

・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 0件

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

・ 利用者数の推移

項目		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
生きがい福祉バス 運行サービス事業	利用実人員	49人	44人	43人	51人	46人
	延利用回数	147回	170回	341回	261回	482回
訪問理美容サービス 事業	利用実人員	0人	1人	1人	1人	3人
	延利用回数	0回	1回	1回	1回	6回
福祉用具貸与 サービス事業	利用実人員	32人	30人	14人	18人	17人
	延利用回数	92回	108回	80回	100回	73回
高齢者等にやさしい 住宅改良事業給付金	件数	0件	2件	0件	2件	0件
	金額	0万円	87万円	0万円	68万円	0万円
タクシー利用助成 事業	交付人数	366人	420人	390人	408人	372人
	利用金額	600万円	599万円	517万円	580万円	578万円

ひとり暮らし高齢者等への支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 274,000 円 最終予算額 290,000 円 決算額 165,329 円

ひとり暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるよう、支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 緊急通報体制等整備事業（自動消火器等の購入・設置・修繕等） 10 万円
- ・ 軽度生活援助サービス事業 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況
- 緊急通報体制等整備事業 緊急通報装置（新規） 13 世帯（3 件）
- 生活管理指導短期宿泊事業 0 件
- 軽度生活援助サービス事業（除雪） 12 世帯（84回）

シニアクラブ活動の支援（高齢者福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：高齢者生きがいがづくり支援費

当初予算額 1,298,000 円 最終予算額 1,298,000 円 決算額 1,027,790 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っているシニアクラブ連合会や各支部活動を支援しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、健康づくりや仲間との交流を図るため、ゲートボールやマレットゴルフなど各種大会・行事が行われました。

(1) 主な支出

- ・ シニアクラブ連合会補助金 75 万円
- ・ 各支部シニアクラブ補助金 28 万円

(2) 活動指標

- ・ シニアクラブ連合会会員 296 人
- 小布施荘への慰問
- ひとり暮らし、二人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
- 花いっぱい運動
- 公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
- シニアスポーツ大会への参加
（マレットゴルフ、ゲートボール、グラウンドゴルフ、輪投げ、ゴルフ）
- 健康づくり事業
- 学習活動の実施
- シニアだよりの発行
- しめ縄づくり教室
（令和3年12月19日健康福祉センター 30人参加）

(3) 活動指標の推移

- ・ 会員数と補助金の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数（人）	465	402	424	307	296
補助金（万円）	118	113	115	122	103

長寿者訪問 (高齢者福祉係/ (旧)福祉係)

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 698,000 円 最終予算額 698,000 円 決算額 538,563 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品 (片口小鉢、本革製ティッシュケース) 52 万円
- ・額縁・写真代等 2 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 73 人、白寿 12 人、百賀以上 13 人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈 (9月16・17日)

(3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
対象者数 (人)	84	109	84	107	98

生活支援ハウスの管理運営 (高齢者福祉係/ (旧)福祉係)

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 9,128,000 円 最終予算額 19,875,000 円 決算額 16,707,066 円

小布施町社会福祉協議会を指定管理者として、施設の管理運営を行いました。
 高齢等のため居宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただきました。

(1) 主な支出

- ・修繕料 148 万円
- ・土地借上料 200 万円
- ・居住部門管理委託料 351 万円
- ・ボイラー更新工事等 958 万円

(2) 活動指標

- ・指定管理者：小布施町社会福祉協議会
- ・入居者に対する各種相談や助言
- ・緊急時の対応
- ・デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移 (単位：人)

生活支援ハウス	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
デイサービスセンター延利用者数	7,525	8,173	9,036	8,354	7,679
居住部門 入居者数 (年度末)	4	6	9	2	1
参考 65歳以上の独り暮らし数	292	306	330	348	345

デイサービスセンターの管理 (高齢者福祉係/ (旧)福祉係)

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 8,952,000 円 最終予算額 9,452,000 円 決算額 8,587,452 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。
 介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味、生きがいづくりのためのサービスを提供しました。

(1) 主な支出

・ 福祉施設用地借上料	161 万円
・ 修繕料	43 万円
・ 火災保険料	6 万円
・ 物品購入費（特殊浴槽）	649 万円

(2) 活動指標

- ・ デイサービス（通所介護）
 - ・ 送迎
 - ・ 入浴
 - ・ 昼食

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延利用者数	9,586	8,553	8,979	9,130	8,418

小布施荘施設用地等の管理（高齢者福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 12,067,000 円 最終予算額 12,067,000 円 決算額 12,065,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

・ 施設管理費負担金	797 万円
・ 福祉施設用地借上料	410 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・ 長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

- ・ 小布施荘利用者数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数（小布施町分）（人）	32	31	30	42	41
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,801	2,819	2,909	2,104	2,104

4 人権・同和政策費 2,442,619 決算事項別明細書 P112～113

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,466,000 円 最終予算額 3,466,000 円 決算額 2,442,619 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

(1) 主な支出

・ 差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬	3 万円
・ 人権擁護委員活動助成金	5 万円
・ 生活相談委託料	5 万円
・ 部落解放同盟 小布施町協議会補助金	210 万円
・ 部落解放同盟 須高地区協議会補助金	4 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会 6/24
- ・ 人権相談（人権擁護委員）毎月1回 第1水曜日実施 計10回（2月、3月中止）
- ・ 人権同和生活相談
- ・ 部落解放関係団体の活動支援

(3) 活動指標の推移

- ・ 人権相談件数 (単位：件)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	2	1	1	0

5	障害者福祉費	286,705,587	決算事項別明細書	P112～115
---	--------	-------------	----------	----------

【重点】障がい者の自立支援（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：自立支援給付事業費

当初予算額 277,576,000 円 最終予算額 268,951,000 円 決算額 257,607,984 円

障害福祉サービスの利用

総合支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、障害支援区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害支援区分の認定を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 審査会の運営のための負担金 38 万円
- ・ 認定調査員賃金 3 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 12 万円
- ・ 令和2年度自立支援給付費国庫負担金等返還金 144 万円
- ・ その他の経費 44 万円

(2) 活動指標

- ・ 認定調査件数 22 件
- ・ 医師意見書作成依頼件数 22 件
- ・ 長野広域連合審査判定依頼件数 22 件

障害福祉サービスの給付

在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等の給付を行いました。

(1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）

- ・ 介護給付費 9,817 万円
- ・ 訓練等給付費 1億1,859 万円
- ・ 特例介護給付費 139 万円
- ・ 高額障害福祉サービス費 15 万円
- ・ 特定障害者特別給付費 268 万円
- ・ 障害者計画相談支援給付費 355 万円
- ・ 障害児通所給付費 2,757 万円
- ・ 障害児相談支援給付費 125 万円
- ・ 高額障害福祉サービス等給付費、高額障害児給付費 5 万円

(2) 活動指標

・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用実人員 (人)	給付費 (万円)
介護給付費	在宅	居宅介護(ホームヘルプ)	7	195
		短期入所(ショートステイ)	14	701
		行動援護	2	5
	通 入	施設入所支援	11	1,802
		生活介護	23	6,174
		療養介護	3	940
訓練等給付費	通	自立訓練(機能)	1	7
		自立訓練(生活)	1	64
		就労移行支援	2	246
		就労継続支援A型	9	1,560
		就労継続支援B型	52	7,508
		就労定着支援	1	10
	住	共同生活援助(グループホーム)	17	2,464
		宿泊型自立訓練	0	0
特例介護給付費			3	139
高額障害福祉サービス費				15
特定障害者特別給付費				268
障害者計画相談支援給付費			84	355
地域相談支援給付費(地域移行・地域定着支援)			0	0
計				22,453
障害児通所給付費	放課後等デイサービス		25	2,400
	児童発達支援		3	357
	保育所等訪問支援		0	0
障害児相談支援給付費			26	125
計				2,882
高額障害福祉サービス等給付費、高額障害児給付費			2	5

(3) 活動指標の推移

障害福祉サービス

(金額単位：万円)

給付費	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護給付費	65	10,316	71	10,765	67	10,898	63	10,562	60	9,817
訓練等給付費	65	9,019	81	10,151	85	10,661	80	11,895	83	11,859

・ 総事業費対前年比(事業別給付費の計)

年度	事業費(万円)	前年比
平成29	21,062	108.8%
平成30	23,038	109.4%
令和元	24,045	104.4%
令和2	25,386	105.6%
令和3	25,761	101.5%

障害児通所給付費

(金額単位：万円)

給付費	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
給付費	14	915	20	1,243	25	1,545	27	2,030	28	2,757

・ 総事業費対前年比

年度	事業費(万円)	前年比
平成29	915	133.6%
平成30	1,243	135.8%
令和元	1,545	124.3%
令和2	2,030	131.4%
令和3	2,757	135.8%

- 平成19年10月からみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。また、町内に事業所が増えたことにより近隣での通所利用が可能となりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（身体・知的・精神障がい）や難病が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。
障がい児に係る障害児通所給付費（放課後等デイサービスや児童発達支援）の給付が増えています。
今後は、総合支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを旨とする事業の強化を進めていく必要があります。

補装具費の補助

身体障がい者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- 補装具の購入、修理費 180 万円

(2) 活動指標

- 補装具の購入、修理費内訳

障がい者	交付	10 件	179 万円	修理	1 件	1 万円
障がい児	交付	0 件	0 万円	修理	0 件	0 万円

(3) 活動指標の推移

- 補装具の給付状況 (単位：万円)

		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	10	111	5	23	7	170	5	93	10	179
	修理	10	20	8	32	4	11	9	23	1	1

【重点】自立支援医療費への補助（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：障害者医療給付事業費

当初予算額 3,668,000 円 最終予算額 3,668,000 円 決算額 3,330,510 円

身体障害者手帳の交付を受けている18歳以上の方が、身体上の障がいを除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療に対し補助を行いました（更生医療）。

また、18歳未満の児童で、現に身体上の障がいを有するまたは現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童について、生活の能力を得るために必要な医療に対し補助を行いました（育成医療）（※平成25年度から町実施）

医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をいう療養介護のうち医療に係るもの（療養介護医療）に対し補助を行いました（※平成26年度から実施、平成25年度までは総合支援法の障害福祉サービスより補助を実施）

- (1) 主な支出
- ・ 更生医療への補助 23 万円
 - ・ 育成医療への補助 0.2 万円
 - ・ 療養介護医療への補助 309 万円

- (2) 活動指標
- ・ 更生医療 … 1 人
 - ・ 育成医療 … 1 人
 - ・ 療養介護医療 … 3 人

- (3) 活動指標の推移
- ・ 医療給付の状況

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
更生医療	レセプト件数	23枚	25枚	32枚	29枚	25枚
	給付金額	26万円	26万円	32万円	32万円	23万円
育成医療	レセプト件数	28枚	5枚	7枚	6枚	2枚
	給付金額	98万円	0.6万円	14万円	18万円	0.2万円
療養介護医療	レセプト件数	36枚	36枚	36枚	36枚	36枚
	給付金額	312万円	314万円	314万円	314万円	309万円

【重点】地域生活の支援(地域福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：地域生活支援事業費

当初予算 14,825,000 円 最終予算額 14,800,000 円 決算額 11,247,223 円

移動支援事業・日中一時支援事業

外出のための支援を行う「移動支援サービス」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障がいのある人を支援する「日中一時支援サービス」を実施しました。実施に当たっては、障がいのある人のニーズや、その受け皿となる施設、支援事業所などが行う福祉サービスを適切にマッチングさせることで利用者の福祉の向上につなげています(平成18年10月より実施)

- (1) 主な支出
- ・ 移動支援サービス 61 万円

- (2) 活動指標
- ・ 実施状況
 - 移動支援サービス事業利用者数 7 人
 - 日中一時支援サービス事業利用者数 0 人

- (3) 活動指標の推移
- ・ 給付状況の推移

		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)
移動支援	個別	9	65	15	86	13	109	13	62	7	60.5
	グループ	3	5	2	4	5	5	2	1	1	0.1
日中一時支援		1	22	1	21	2	31	1	31	0	0

- ・平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。
- ・ニーズに合った事業へ充実させるため、昨年度須高3市町村では自立支援協議会を通じて移動支援・日中一時支援検討会を設置し、サービス単価やサービス事業者の指定等について見直しを行い、平成30年度より実施しています。

日常生活用具の給付

在宅で過ごす障がい者の生活を支援するため、ストーマ用装具、ネブライザーなど日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・日常生活用具の購入 249 万円

(2) 活動指標

- ・日常生活用具の購入 136 件

内訳	・ ストーマ用装具	108 件	(2か月分を1件とカウント)
	・ 紙おむつ	26 件	
	・ 情報・通信支援用具	1 件	
	・ 住宅改修	1 件	

(3) 活動指標の推移

- ・日常生活用具の給付状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	133件	141件	141件	134件	136件
給付金額	233万円	270万円	270万円	251万円	249万円

自立支援協議会の運営

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月運営委員会、7つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等さまざまな人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・自立支援協議会運営のための負担金 15 万円

(2) 活動指標

- ・運営委員会、各専門部会 毎月開催
- ・研修会、講演会、勉強会、意見交換会、通所事業所説明会等の開催

相談支援事業・(新)地域生活支援拠点整備事業

障害者総合支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域総合支援センターを設置し、障がいのある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草や関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

また、地域生活支援拠点整備事業として、緊急時の受入れ対応を事業所に委託するとともに、地域生活支援コーディネーターを須高地域総合支援センターに委託しました。

(1) 主な支出

- ・相談支援事業の委託 233 万円
- ・地域生活支援拠点整備事業の委託 15 万円
- ・地域生活支援コーディネーターの委託 54 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高地域総合支援センター相談支援利用実人員 36 人
- ・ 須高地域総合支援センター相談支援延件数 286 件
(電話相談、訪問、来所相談、個別支援会議等)

手話通訳者などの派遣

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者・要約筆記奉仕員を派遣します。

(1) 主な支出

- ・ 手話通訳者の派遣 1 万円

(2) 活動指標の推移

- ・ 手話通訳派遣事業

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	0件	1件	0件	3件	3件
金額	0万円	1.6万円	0万円	1万円	1万円

- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	0件	0件	0件	0件	0件
金額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

利用する方の立場に立ったコミュニケーションの方法として、講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営

身体・知的・精神に障がいのある人の地域活動支援センター「みすみ草」の指定管理者に社会福祉法人夢工房福祉会を指定しました。指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人夢工房福祉会への委託料 325 万円

(2) 活動指標

- ・ 実利用者数 35 人
- ・ 支援延件数(来所・電話相談等) 239 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と支援件数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(月毎利用者数の計)	96人	76人	80人	58人	35人
支援延件数(来所・電話相談等)	205件	206件	270件	272件	239件

【重点】在宅生活の支援(地域福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：在宅福祉サービス事業費

当初予算額 4,177,000 円 最終予算額 4,185,000 円 決算額 2,051,713 円

タイムケア事業

障がい者の介護者が一時的に家庭において介護ができない場合、事前に登録してある介護者が時間単位で介護を実施したときの利用料を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・ 社会福祉法人等への介護費用の支払い 151 万円

- (2) 活動指標
 ・ タイムケア事業利用登録者実数 45 人
 (家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内(300時間)で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)

- (3) 活動指標の推移
 ・ タイムケアの利用状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人 数	31人	36人	35人	46人	45人
金 額	110万円	123万円	153万円	166万円	151万円

通所・通園等の援助

心身障がい児のいる家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助していますが、令和3年度の利用者はいませんでした。

- (1) 主な支出 なし
 (2) 活動指標
 ・ 援助件数 0 件

- (3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件 数	0件	0件	0件	0件	0件
金 額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

重度心身障がい児福祉年金の支給

重度の心身障がい児に対して、障がいの程度に応じて福祉年金を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・ 重度心身障がい児への福祉年金 30 万円
 (2) 活動指標
 ・ 給付人数 25 人

- (3) 活動指標の推移
 ・ 給付件数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人数	21人	25人	25人	23人	25人
金額	27万円	26万円	24万円	27万円	30万円

身体障がい者の住宅整備への補助

身体に障がいがある方が自立した日常生活を営むことができるよう、また介護者の負担軽減のため住宅改修に対し補助を行っていますが、令和3年度の利用者はいませんでした。

- (1) 主な支出 なし

(2) 活動指標の推移

給付実績の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	0件	1件	0件	0件	0件
金額	0万円	63万円	0万円	0万円	0万円

身体障がい者の自動車改造への補助

身体に障がいがある方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行いました。(限度額10万円)

(1) 主な支出

- ・ 身体障害者用自動車改造への補助 10万円

(2) 活動指標の推移

助成実績の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	1件	1件	1件	0件	1件
金額	3万円	10万円	10万円	0万円	10万円

障がい者希望の旅など

障がいのある人とそのご家族を対象にバスでの1泊2日の旅行を実施します。令和3年度は新型コロナウイルスの感染状況を考慮し宿泊旅行は実施せず、町身体障害者福祉協会と共催で日帰りの交流会を開催しました。

(町社会福祉協議会へ委託)

(1) 主な支出

- ・ 委託料 (町社協へ) 2万円

(2) 活動指標

- ・ 参加者 18人 (内訳：対象者16人、付き添い2人)

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
平成27	横浜・横須賀方面、横浜中華街ほか	23	7
平成28	皇居、国会議事堂、築地	30	4
平成29	佐渡金山、トキの森公園、西三川ゴールドパーク	23	3
平成30	金沢 兼六園、21世紀美術館、近江町市場	20	5
令和元	江戸東京博物館、両国国技館、スカイツリー、浅草	21	5

軽度・中等度難聴児の補聴器購入費等への補助

補装具(補聴器)費支給制度の対象外となっている軽度・中等度の難聴児の聴力の向上、言語発達の支援のため、補聴器購入費用に対する補助を行いました。(平成29年度から)

また、補装具や排泄管理支援用具の給付を受けた際、基準額における利用者負担額について補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 0万円
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金等 6万円

(2) 活動指標

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 0 件
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金の支払い 6 件

助成実績の推移（件数）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補聴器購入	1件	2件	1件	1件	0件
援護金	5件	7件	5件	8件	6件

(新)みすみ草再建(地域福祉係/ (旧)福祉係)

予算事業名：みすみ草再建事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 13,447,000 円 決算額 12,468,157 円

令和3年4月26日、5月3日の火災をうけ、利用者の生活安定を第一に、代替施設の確保や再建に向けた取り組みを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 火災物件の撤去 847 万円
- ・ 代替施設借上料 194 万円
- ・ 防犯カメラ設置工事 156 万円

6 健康福祉センター費 12,897,459 決算事項別明細書 P114~115

健康福祉センターの管理運営(地域包括支援センター)

予算事業名：健康福祉センター管理費

当初予算額 12,183,000 円 最終予算額 12,503,000 円 決算額 12,111,215 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や乳幼児健診、高齢者の介護予防教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|---------------|-------|------------------|--------|
| ・ 燃料費 | 95 万円 | ・ 光熱水費 | 348 万円 |
| ・ 修繕料 | 97 万円 | ・ エレベーター保守管理委託料 | 79 万円 |
| ・ センター清掃関係経費 | 32 万円 | ・ センター警備委託料 | 36 万円 |
| ・ 自動ドア保守点検委託料 | 12 万円 | ・ 冷暖房空調機器保守点検委託料 | 12 万円 |
| ・ 電気保安業務委託料 | 20 万円 | ・ 施設用地借上料 | 402 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 健康福祉センター利用の状況 1,001 回 7,807 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康福祉センター利用者数の推移 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用人数	21,263	18,776	15,061	9,010	7,807

乳幼児健診会場、地域包括支援センターが主催する事業での利用、ボランティア登録団体等各種団体の自主活動、研修に利用されました。新型コロナウイルスの感染防止で貸し出し上限人数を制限したり、濃厚接触者対策で利用者管理を行いながら貸出しを行いました。

千年樹の里まつりの開催（地域包括支援センター）

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額 319,000 円 最終予算額 159,000 円 決算額 0 円

不特定多数の来場者が見込まれ、新型コロナウイルス感染拡大の防止と、千年樹の里一帯は高齢者を中心とした医療福祉の根幹を支える中枢施設が集まっており、感染者が発生した場合事業所経営等が困難となる可能性があるため、共催団体の代表者と協議し、実行委員会に意向調査を行った結果、千年樹の里まつりは昨年度に引き続き中止しました。

(1) 主な支出 なし

ボランティア活動の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額 1,084,000 円 最終予算額 1,084,000 円 決算額 786,244 円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ ボランティア活動育成事業委託料 79 万円

(2) 活動指標

- ・ ボランティア活動育成事業（社協委託）
 - ボランティア保険の助成 24 団体 432 人分 個人 13 人分
 - ボランティア団体への活動助成 1 団体
 - 古布を切ろう 全10回 参加者延40人
 - 買い物同行等のための車両運転者登録 20人(利用回数54回)

(3) 活動指標の推移

- ・ ボランティア登録団体数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
登録団体数	37団体	38団体	38団体	39団体	36団体
運転者登録	10人	15人	21人	20人	20人

デイサービスや小布施荘への訪問自粛など、昨年に引き続きコロナ禍でのボランティア活動は、困難な一年でした。運転ボランティアは、介護予防教室やオレンジカフェなどにも活躍の場が広がっています。

7 老人福祉センター費 12,260,285 決算事項別明細書 P114~115

老人福祉センター(桃源荘)の管理運営（高齢者福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：老人福祉センター管理費

当初予算額 1,959,000 円 最終予算額 15,247,000 円 決算額 12,260,285 円

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。火災のあったみすみ草の代用施設として5~7月の間利用されました。また、新型コロナウイルス感染防止のため、令和4年1~3月の間利用を中止しました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 87 万円
- ・ 火災保険料 11 万円
- ・ 駐車場土地借上料 17 万円
- ・ 施設の維持に係る委託 16 万円
- ・ 修繕料 79 万円
- ・ 清掃業務の委託 15 万円
- ・ 空調設備工事 752 万円
- ・ 昼の購入 219 万円

(2) 活動指標

・ 桃源荘利用状況

シニアクラブ支部長会、各種クラブ活動他	延利用者数	547 人	
ミニデイサービス	延利用者数	1,356 人	(登録者 28 人)
いきいきサロン	延利用者数	456 人	(登録者 17 人)

(3) 活動指標の推移

・ 桃源荘利用者数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者延人数	4,707	4,732	4,772	3,597	2,359

8	介護予防支援事業費	4,602,338	決算事項別明細書	P114~117
---	-----------	-----------	----------	----------

介護予防ケアプランの作成(地域包括支援センター)

予算事業名：介護予防支援事業費

当初予算額	6,479,000 円	最終予算額	6,479,000 円	決算額	4,602,338 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

介護予防・生活支援サービスは、要支援1又は2と認定された人及び事業対象者となった人が安心して在宅で生活できるように地域包括支援センターがケアプラン作成を行っています。その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護支援事業所への委託料 454 万円

(2) 活動指標

- ・ 介護予防支援事業 委託箇所数 10 箇所
社会福祉協議会、パウル会、朝日ホームおんせん、グリーン在宅介護支援センター
豊洲ケアサービス、良風来、しらかば、ケアネット、やさしい手、轟
- ・ 事業対象者、要支援（1または2）認定者数（令和4年3月31日現在） 145 人
うち介護予防支援・介護予防ケアマネジメント数 104 人
うち介護予防支援・介護予防ケアマネジメント委託件数 81 人（件）
社会福祉協議会（30件）、パウル会（9件）、朝日ホームおんせん（5件）
グリーンアルム福祉会（5件）、豊洲ケアサービス（8件）
良風来（5件）、しらかば（15件）、ケアネット（3件）、轟（1件）

2	児童福祉費	627,487,973		
1	児童福祉総務費	17,407,213	決算事項別明細書	P116~117

要対協実務者会議等の開催(地域福祉係/旧福祉係)

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額	9,000 円	最終予算額	9,000 円	決算額	0 円
-------	---------	-------	---------	-----	-----

要保護児童の実態及び支援の総合的な把握、全てのケースの定期的な状況のフォロー、主担当機関の確認、援助方法の見直し等要保護児童等に対する援助についての協議並びに関係機関等による定期的な情報交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 実務者会議時の飲料 0 万円

(2) 活動指標

- ・ 実務者会議参加者 約20名（学校関係者、福祉施設関係者、警察、病院関係者等）
- ・ 会議の実施 年 2回

(3) 成果指標

- ・ 進行管理中のケース件数（世帯）

年度	令和2年度	令和3年度
進行管理数	30	36

子育て短期支援事業（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：子育て短期支援事業

当初予算額 189,000 円 最終予算額 189,000 円 決算額 0 円

保護者が疾病、疲労その他の身体上のもしくは精神上、または環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に児童福祉施設において一定期間養育を行います。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 1か月7日を限度
- ・ 7日を超える場合は児童相談所の一時保護に切り替えを検討

(3) 成果指標

- ・ 依頼件数

年度	令和2年度	令和3年度
延件数	0	0

保育園等の支給入園手続きなど（子ども支援係）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 13,843,000 円 最終予算額 18,846,000 円 決算額 17,407,213 円

保護者の意向や児童の状況を丁寧に把握し、利用可能な保育園等の情報提供を行いました。また、主に町外で勤務する保護者の児童を対象に、町外の保育園等に保育を委託しました。

(1) 主な支出

- ・ 補助金、交付金の返納 93 万円
- ・ 町外保育園等への委託料 1,644 万円

(2) 活動指標

- ・ 支給認定

	3号認定			2号認定			1号認定			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	3歳	4歳	5歳	
わかば保育園		18	12	18	21	29				98
つすみ保育園	5	12	18	29	22	20				106
認定こども園栗ガ丘幼稚園		5	10	13	23	32	10	17	12	122
町外保育園		3	6		1	2				12
町外認定こども園	2			1			3	2	1	9
合計	7	38	46	61	67	83	13	19	13	347

※3月の支給認定者数 ※町外からの受託児童は含まない

2	児童措置費	398,534,686	決算事項別明細書	P116~117
児童手当の支給(地域福祉係/旧福祉係)				
予算事業名：児童手当給付事業費				
当初予算額	173,905,000円	最終予算額	174,449,000円	決算額
				169,308,004円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する保護者に児童手当を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は平成24年3月で終了し、平成24年4月から再び「児童手当」と名称が変更され所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。

【児童手当の変遷】

平成16年4月～	制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大	
⇒平成18年4月～	制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大	
⇒平成19年4月～	3歳未満は支給額一律10,000円に拡大	
平成22年3月まで	児童手当	3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり
↓		
平成22年4月～	子ども手当	0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし
↓		
平成23年10月～	子ども手当(特別措置法)	3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし
↓		
平成24年4月～	児童手当	3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

(1) 主な支出

- ・ 児童手当の支払い 1億6,807万円
- ・ 給付システムの委託料、使用料 54万円

(2) 活動指標

- ・ 児童手当の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円
所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考			
児童手当	0(被用者※1)	15,000円	2,035人	3,053万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限未満)		
	3(非被用者※2)	15,000円	350人	525万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限未満)		
	計		2,385人	3,578万円			
	3歳以上小学校修了前	被用者※3	10,000円	6,373人	6,373万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限未満)	
			15,000円	1,058人	1,587万円		
		計		7,431人	7,960万円		
		非被用者※4		10,000円	1,309人	1,309万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限未満)
				15,000円	258人	387万円	
			計		1,567人	1,696万円	
	中学校修了前後※5	10,000円	3,184人	3,184万円	中学校修了前の児童を養育している者(所得制限未満)		
	特例給付※6	0(被用者)	5,000円	40人	20万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限超過)	
		3(非被用者)	5,000円	30人	15万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限超過)	
3(被用者)		5,000円	430人	215万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限超過)		
3(非被用者)		5,000円	90人	45万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限超過)		
中学校修了前後		5,000円	188人	94万円	中学校修了前の児童を養育している者(所得制限超過)		
合計			15,345人	16,807万円			

・上記区分の負担割合(※1~6は上記区分に対応)

被用者※1	事業主	国 県 町			非被用者※2	非被用者※3	非被用者※4	中学校修了前後※5	特例給付※6	国 県 町		
		国	県	町						国	県	町
	7/15	16/45	4/45	4/45						2/3	1/6	1/6

(3) 活動指標の推移

・ 児童手当の支給額、支給件数の推移

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	児童手当		児童手当		児童手当		児童手当		児童手当	
	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)
3歳未満	2,309	3,464	2,190	3,284	2,281	3,422	2,380	3,570	2,385	3,578
被用者	1,846	2,769	1,803	2,704	1,902	2,853	1,972	2,958	2,035	3,053
非被用者	463	695	387	580	379	569	408	612	350	525
3歳以上小学校修了前	9,515	10,171	9,491	10,244	9,481	10,124	9,248	9,899	8,998	9,656
被用者	7,664	8,156	7,664	8,272	7,786	8,300	7,552	8,068	7,431	7,960
非被用者	1,851	2,015	1,827	1,972	1,695	1,824	1,696	1,831	1,567	1,696
中学生	3,054	3,054	3,259	3,259	3,307	3,307	3,221	3,221	3,184	3,184
被用者	2,307	2,307	2,538	2,538	2,477	2,477	2,563	2,563	2,529	2,529
非被用者	747	747	721	721	830	830	658	658	655	655
特例給付	667	328	671	336	673	337	704	352	778	389

低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金の支給(地域福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名： 子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)給付事業費

当初予算額 0円 最終予算額 11,273,000円 決算額 4,504,720円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得の子育て世帯の実情を踏まえた生活支援を行うため、対象児童一人当たり5万円の生活支援特別給付金を支給しました。(全国一律制度)

○支給対象者

対象児童(令和3年3月31日時点で18歳年度末までの児童(障がい児については20歳未満。令和3年4月以降令和4年2月末までに生まれた新生児を含む)の養育者で以下のいずれかに該当する者

- (1) 令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者
- (2) (1)以外で令和3年分の住民税均等割が非課税である者、または新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年度分の住民税均等割が非課税であるものと同様の事情にあると認められる者

上記(1)該当者には申請不要で支給。上記(2)該当者については、申請のあった者に対し審査のうえ支給を行った。

(1) 主な支出

- ・ 給付金システム改修費 84万円
- ・ 生活支援特別給付金 345万円

(2) 活動指標

- ・ 積極支給対象者 29件(対象児童数58人) 290万円
- ・ 要申請者 6件(対象児童数11人) 55万円
- 合計 35件(対象児童数69人) 345万円

子育て世帯への臨時特別給付金の支給(地域福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名： 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費

当初予算額 0円 最終予算額 182,052,000円 決算額 172,357,829円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の支援を目的に、高校生までの子どもがいる世帯に対し児童一人あたり10万円(先行給付5万円、追加給付5万円)の給付金を支給しました。(全国一律制度)

○支給対象者

0歳から18歳（平成15年4月2日～令和4年3月31日生まれ）の児童を養育する父母等で児童の養育者（父母のうち所得の高い人）の所得が児童手当の所得制限限度額内の人

(1) 主な支出

- ・ 通信運搬費 12 万円
- ・ 給付金システム改修費 99 万円
- ・ 臨時特別給付金 1億7,070 万円

(2) 活動指標

給付件数 949件（対象児童数1,707人）

子育て世帯等への臨時特別支援（住民税非課税世帯等）（地域福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：子育て世帯等臨時特別支援事業費（住民税非課税世帯等）

当初予算額 0 円 最終予算額 86,482,000 円 決算額 52,364,133 円

コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の趣旨を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、さまざまな困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して臨時特別給付金10万円を支給しました。なお、一部を翌年度に繰り越しました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時特別給付金 5,070 万円
- ・ システム改修費 124 万円
- ・ 事務費等 42 万円

(2) 活動指標

- ・ 住民税非課税世帯等に通知（682世帯）、受付・支給
- ・ 家計急変世帯の受付開始

(3) 成果指標

- ・ 令和3年度中に507世帯に支給、不支給2世帯、辞退3世帯

翌年度に3,411万円繰越

3	保育園費	191,800,941	決算事項別明細書	P116～119
---	------	-------------	----------	----------

保育園の管理運営・地域と連携した食育の推進・保育の質の向上（子ども支援係）

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 192,426,000 円 最終予算額 193,241,000 円 決算額 171,758,333 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。多様化する保育ニーズに応えながら、家庭との連携を密にし、心身を育む保育園運営を行いました。手洗い・消毒の徹底や密を避けるなど安全に過ごせるよう配慮しました。

(1) 主な支出の内訳

- | | | | |
|------------------|------------|-------------|--------|
| ・ 職員の人件費 | 1億4,120 万円 | ・ 燃料費 | 157 万円 |
| ・ 嘱託医師報償費および講師謝礼 | 72 万円 | ・ コピー機等の使用料 | 92 万円 |
| ・ 給食材料費 | 1,534 万円 | ・ 保守点検等の委託料 | 120 万円 |
| ・ 保育材料費 | 117 万円 | ・ 備品購入費 | 72 万円 |
| ・ 通信費、検査手数料等 | 113 万円 | ・ 園舎等の修繕料 | 93 万円 |
| ・ 光熱水費 | 480 万円 | ・ その他の経費 | 206 万円 |

(2) 活動指標

・主な行事（園児）

入園式、春・秋の遠足、端午の節句、プール活動、七夕まつり、運動会、やきいも大会、発表会、クリスマス会、おみせやさんごっこ、まめまき、ひなまつり会、卒園式

・その他

保育参観・懇談会（年2回）、プール参観、歯科保健指導、交通安全教室、健康診断、巡回相談、幼・保・小連携交流教育、避難訓練（年12回）、運動あそび

・保育園での食育の推進

- 体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動
 ○食習慣、マナー ・給食交流（異年齢児、給食）・媒体による指導 ・箸の持ち方
 ○家庭、地域との関連・サンプルケース展示 ・調理体験

◎ さまざまな角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、しっかりとした体と豊かな心を育む保育を実施しました。また、野菜作りや食育などを通して、食物の大切さやさまざまな食材について学びました。

・保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 140人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園等			合 計		
	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計
4月	31	68	99	32	70	102	4	2	6	67	140	207
5月	31	68	99	33	70	103	3	2	5	67	140	207
6月	31	68	99	34	70	104	3	2	5	68	140	208
7月	31	68	99	34	70	104	4	2	6	69	140	209
8月	30	68	98	35	70	105	4	2	6	69	140	209
9月	30	68	98	35	70	105	4	2	6	69	140	209
10月	30	68	98	34	71	105	4	2	6	68	141	209
11月	30	68	98	35	71	106	3	2	5	68	141	209
12月	30	68	98	35	71	106	5	2	7	70	141	211
1月	30	68	98	35	72	107	6	2	8	71	142	213
2月	30	68	98	36	72	108	6	3	9	72	143	215
3月	30	68	98	35	72	107	9	3	12	74	143	217
平均	30.3	68.0	98.3	34.4	70.8	105.2	4.6	2.2	6.8	69.3	140.9	210.3

※町立保育園への町外からの受託児童を含む。

・クラス数及び職員数

① わかば保育園

	人数(人)	クラス数	保育士数(人)
5歳	29	1	正1・パ1
4歳	21	1	正1・パ1
3歳	18	1	正1・フル1
2歳	12	1	正2
1歳	18	2	正1・フル3・パ1
0歳			
計	98	6	13

給食員 フル1・パート2 事務員 パート1
 延長 パート4
 園長 正1 育児休暇 正1

② つすみ保育園

	人数(人)	クラス数	保育士数(人)
5歳	20	1	正1・パ1
4歳	22	1	正1・フル1(加)・パ1(5h)
3歳	30	2	正1・フル1 パ2
2歳	18	1	正1・フル1・パ1
1歳	12	1	正1・フル1・パ1
0歳	5	1	正1・パ1
計	107	7	17

給食員 正1・パート2 延長 パート5
 園長 正1(再任用)

- 各行事内容・方法について安全に行えるよう検討し、工夫して行いました。
- 体幹が鍛えられるさまざまな体の動かし方を実践し、楽しみながら取り組みました。
- 感染対策に配慮しながら、家庭との連携が図れるようにしました。

特別保育事業（長時間・障がい児・休日）（子ども支援係）

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 15,588,000 円 最終予算額 15,598,000 円 決算額 11,128,474 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の延長保育を行いました。また、多様な保育ニーズに応じた保育を行いました。

(1) 主な支出の内訳

- ・ 職員の人件費 1,113 万円

(2) 活動指標

- ・ 延長保育
 <延長保育時間 午前7時30分～午後7時>
 (通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	21	48	69
日利用	3	4	7

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	21	50	71
日利用	3	3	6

- ・ 障がい児保育
 加配保育士の配置
 ・ つすみ保育園 1人

・ 休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	4	6	4	5	6	4	5	5	4	3	5	5	56
利用延べ人数	11	12	10	10	7	11	7	9	6	4	8	7	102

(3) 活動指標の推移

- ・ 延長保育・休日保育利用者数の推移 (単位：人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延長保育 (年間平均値)	月契約	124	127	143	137	140
	日利用	18	14	18	10	13
一時保育 (年間利用者数)		107	494	283	447	616
休日保育 (年間延べ利用者数)		279	222	220	106	102

一時預かり保育事業（子ども支援係）

予算事業名：一時預かり事業費

当初予算額 3,324,000 円 最終予算額 3,404,000 円 決算額 2,674,783 円

保育園に入園していない乳幼児（生後8カ月以上）で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合において、一時保育をエンゼルランドセンターの一室で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費 263 万円

(2) 活動指標

- ・ 一時的保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター)

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	22	38	59	52	58	53	56	54	61	56	37	64	616
3歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延人数	22	38	59	52	58	53	56	54	61	56	37	64	616

(3) 活動指標の推移

- ・ 延長保育・休日保育利用者数の推移

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一時保育(年間利用者数)	107	494	283	447	616

病後児保育(子ども支援係)

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額 308,000 円 最終予算額 308,000 円 決算額 0 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するため、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設(保健センター)で一時的に子どもを預かる病後児保育を行っていますが、令和3年度は利用者がいませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 保育実施日数 0日
- ・ 延べ利用者数 0人

保育園の環境整備(子ども支援係)

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額 11,961,000 円 最終予算額 11,598,000 円 決算額 6,239,351 円

老朽化している園舎や設備等の修繕工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ わかば保育園の園舎、設備等の修繕工事費 335 万円
- ・ つすみ保育園の園舎、設備等の修繕工事費 250 万円

(2) 活動指標

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ わかば保育園 鳥小屋撤去工事 プール塗装工事 園舎屋根(南・北)塗装工事 雨どい修繕工事 壁掛け扇風機設置工事 乳児室部屋・廊下修繕工事 遊具修繕工事 老樹木伐採 | <ul style="list-style-type: none"> ・ つすみ保育園 廊下床張り工事 駐車場舗装修理工事 滑り台撤去工事 ヒーター入れ替え工事 幼児用便器ロータンク取り換え工事 遊具修繕工事 |
|---|---|

※ 500万円は令和4年度に繰り越しました。

4	エンゼルランドセンター事業費	12,878,353	決算事項別明細書	P118~121
エンゼルランドセンターの管理運営（子ども支援係）				
予算事業名：エンゼルランドセンター管理費				
当初予算額		17,258,000 円	最終予算額	16,602,000 円
			決算額	11,857,553 円

就学前の親子が、子ども達や親同士のふれあいを通じて、交流の輪を広げ楽しく暮らせるよう“子育て”のお手伝いをしました。

利用者を町内在住者の未就学児とその保護者に限定し、曜日ごと地域を2つに分けるなど、感染症対策をとりながら開所しました。コロナ禍でも出来る企画を考え、子育ての相談（ほのぼのカンファレンス）や、各種企画やセミナー、情報提供や相談等、一緒に考え子育てをサポートしました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費 956 万円
- ・ 各種講座の講師謝礼 5 万円
- ・ 保育材料費 24 万円

(2) 活動指標

・ 事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分（閉館日：12月29日～翌年1月3日）
 プール開放 7月～8月 午前9時30分～11時15分
 施設利用料…無料（企画内容により参加費の徴収があります）

あそびの広場 ・おはなしの日・わらべうたミニ講座・お花見会・プール開き（納め）
 ・ミニ運動会・ベビーマッサージ・手作りひろば（月1回）・楽器あそび
 ・親子運動あそび（NPIC）・体操、絵本読み聞かせ（毎日）・クリスマス会

つどい事業 ・栄養士講話（2回） ・子育てセミナー（3回）・センター長講話（2回）
 ・避難訓練（2回） ・子育てミニ講座・乳幼児救急法・リサイクル広場

相談事業 ほのぼのカンファレンス・就労相談（隔月開催年間6回）

情報提供事業 センターだより（毎月1回発行）
 ホームページ（毎月1回更新）

・ エンゼルランドセンター事業における食育

① エンゼルあそびの広場

- ・ 各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
 - ・ 各年齢に応じた手作りおやつ提供（調理は食生活改善推進協議会に依頼）
- （※コロナ禍のため、休止中の事業もあり）

・ エンゼルランドセンター利用者数、開設日数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	399	394	517	502	443	496	641	521	622	371	220	313	5,439
開設日(日)	18	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	239

(3) 活動指標の推移

・ エンゼルランドセンターの利用状況の推移

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	22,344	18,582	16,229	3,640	5,439
開設延日数	359	355	323	205	239

- ・ さまざまな企画を楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まっていました。特に毎日午前中の閉館時間前に行われる「体操・手遊び・読み聞かせ」については、保護者の方々から区切りになって大変良いと好評でした。子ども達にとっても、これをやったらお家へ帰る、という分かりやすい目安となっているようでした。
- ・ 近隣の施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れなため、センターのプールは好評で、大勢の利用者がいました。

エンゼルランドセンターの環境整備（子ども支援係）

予算事業名：エンゼルランドセンター環境整備費

当初予算額 1,107,000 円 最終予算額 1,107,000 円 決算額 1,020,800 円

園庭滑り台の老朽化による改修工事を行いました。その他、雨樋の改修や園庭の段差にスロープの設置などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 園庭滑り台の改修工事 66万円
- ・ その他、雨樋の改修、園庭スロープの設置等 40万円

(2) 活動指標

- ・ 滑り台改修工事… 6月、老朽化していた既存の大型滑り台を撤去し、0歳から2歳児向けの90cmの高さの滑り台を設置しました。
- ・ 雨樋の改修… 3月、センター南側の雨樋を2か所に分散させて雨水が流れるよう改修しました。これにより、屋根の上のトヨから水が溢れる事が解消されました。
- ・ 園庭スロープの設置… 3月、園庭と遊具収納場所との段差にスロープを設置し、小さな子ども達でも三輪車などをスムーズに出し入れ出来るようにしました。

5	子育て支援費	32,150	決算事項別明細書	P120~121
---	--------	--------	----------	----------

ファミリーサポートセンターの運営（子ども支援係）

予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 32,150 円

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 研修会の講師謝礼 1万円
- ・ 利用者助成金 2万円

(2) 活動指標

- ・ 18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- ・ サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・ 対象者 0歳～概ね12歳までの児童
- ・ 報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・ 会員数
 - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）・・・ 58人
 - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）・・・ 12人
 - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する者）・・・15人
- ・ 利用件数 29 件 主な内容…学校や園の送迎 7回
託児（自宅1件、エンゼルランドセンター内21件）

(3) 活動指標の推移

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
依頼会員	50人	53人	53人	47人	58人
提供会員	12人	10人	10人	12人	12人
両方会員	12人	12人	12人	15人	15人
利用件数	1件	2件	0件	1件	29件

- ・ 講習会、研修会などはエンゼルランド事業と併用して案内を出して行いました。
- ・ 受け入れ体制を整え、利用者にファミリーサポートのサービスを積極的にPRしました。

6 放課後児童クラブ事業費 6,834,630 決算事項別明細書 P120～121

放課後児童クラブの運営（子ども支援係）

予算事業名：放課後児童クラブ事業費

当初予算額 8,453,000 円 最終予算額 8,594,000 円 決算額 6,834,630 円

就労等により放課後留守になる家庭の児童を対象に、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 会計年度任用職員の報酬・手当 535万円
- ・ 教材費など 23万円
- ・ ロッカー増設工事 24万円
- ・ 傷害保険料 32万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施放課後児童クラブ 登録人数 114人
受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 ～午後7時）
土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時～午後7時）
学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時～午後7時）

(3) 成果指標

- ・ 保護者会を開催し保護者の意見やニーズを伺い、運営方法等については、子ども教室運営委員の皆さんと協議し、運営を行っています。また、必要に応じて個々の家庭との連携に努めています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
登録人数	58人	48人	75人	99人	114人

3	災害救助費	276,833		
1	災害救助費	276,833	決算事項別明細書	P120~123
災害支援金の支給(危機管理係/旧総務係)				
予算事業名：災害援助費				
	当初予算額	800,000 円	最終予算額	800,000 円
			決算額	276,833 円
令和元年東日本台風の被災者を対象に家賃や光熱水費の支援を行いました。				
(1) 主な支出				
	・小布施町台風19号災害被災者家賃等給付金交付			23万円
	・町営住宅や生活支援ハウスの光熱水費			4万円
(2) 活動指標				
	・民間アパート等を賃貸借している被災者への支援	2 件		
	・町施設に入居している被災者の光熱水費支援			

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績		
4			衛生費	322,717,925			
	1		保健衛生費	196,935,844			
		1	保健衛生総務費	12,369,850	決算事項別明細書	P122～123	
健診・医療体制の整備ほか（健康係）							
予算事業名：保健衛生総務費							
当初予算額 7,048,000 円 最終予算額 7,048,000 円 決算額 4,820,805 円							
<p>休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。</p> <p>また、町内医療機関の先生方とWEB・オンライン会議を開催し、新型コロナウイルス感染症対策に関する施策等に対し、専門的見地からの意見や提言などをいただきました。</p> <p>家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p>							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計年度任用職員報酬、手当、費用弁償 77 万円 ・ 保健福祉委員会への活動交付金 85 万円 ・ 須高行政事務組合負担金 107 万円 ・ 須高包括医療推進協議会負担金 15 万円 ・ 須高精神保健福祉連絡協議会負担金 9 万円 ・ 須高食品衛生協会交付金 1 万円 ・ 病院群輪番制病院運営事業負担金 55 万円 ・ 北信総合病院周産期・小児医療病床支援交付金 64 万円 ・ 地域医療福祉ネットワーク推進事業負担金 65 万円 							
(2) 活動指標							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間・休日等における緊急医療体制の確保 <ul style="list-style-type: none"> 須高休日緊急診療所事業・・・第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）の運営 病院群輪番制病院運営事業・・・第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）の運営 ・ 地域医療の向上 <ul style="list-style-type: none"> 地域包括医療協議会・・・医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備 学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し ・ 精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援 ・ 在宅医療の推進 <ul style="list-style-type: none"> 須高地域医療福祉推進協議会・・・須高在宅ネットワークの推進 ・ 保健福祉委員会 <ul style="list-style-type: none"> 地域の健康づくりの担い手として学習会への参加、理事会等の会議を開催 							
(3) 活動指標の推移							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 須高休日緊急診療所 							
			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開所日数			72日	73日	74日	72日	72日
受診者数			2,218人	1,879人	1,860人	481人	667人
内小布施分			196人	147人	184人	51人	66人
<p>※ 地域住民の緊急医療を確保するため、平成18年度から須高休日緊急診療所を県立信州医療センター内に移し、須高医師会、県立信州医療センター、須高行政事務組合の三者による共同事業として須高休日緊急診療室を開設し、緊急患者等の診療を行っています。</p>							

・ 病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
県立信州医療センター	87人	79人	90人	54人	63人
長野市民病院	40人	59人	48人	43人	60人
長野中央病院	4人	4人	8人	4人	1人
長野赤十字病院	14人	12人	14人	6人	11人
篠ノ井総合病院	1人	1人	3人	1人	0人
松代病院	2人	0人	0人	0人	1人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	10,436人	10,726人	10,529人	9,219人	9,661人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行いました。

・ 保健福祉委員会（学習会）

事業名	実施場所	参加者数
初会議	北斎ホール	76人
総会	書面開催	-
健康づくり学習会①「生活習慣病予防」	健康福祉センター	中止
須高分会交流会（全体会中止 オンライン研修）	第1会議室	9人 理事のみ
健康づくり学習会②「生活習慣病予防」	健康福祉センター	32人/31人
健康づくり学習会③「ピラティス」	健康福祉センター	32人/中止

健康づくり学習会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、2グループに分けて実施しました。

保健センターの維持管理（健康係）

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 184,000 円 最終予算額 184,000 円 決算額 178,562 円

両親学級や各種がん検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 火災保険料 3 万円
- ・ 自動ドア保守点検 8 万円
- ・ 救護用品・事務用品等 6 万円
- ・ 計量器検定料 1 万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・ 母子保健事業
すこやか相談 両親学級
- ・ 成人保健事業
胸部レントゲン（結核予防） 乳房検診（超音波検査）
健康相談 保健指導

おぶせスタディの充実(健康係)

予算事業名：おぶせスタディ事業費

当初予算額 3,000,000 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

令和3年度から、おぶせスタディ第2期調査を実施し、高齢者の健康に影響している項目および適切な介入ポイントを調査する準備をしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期としました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・信州大学医学部運動機能学教室から「コロナ禍における全国横断運動器調査」研究のおぶせスタディ参加者への協力依頼があり、今後の町民の運動器機能の健康や介護予防対策向上につながると思われることから、おぶせスタディ参加者に対しアンケートの送付と回収を行いました。

アンケート送付356通、回収229通

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 7,988,000 円 最終予算額 7,993,000 円 決算額 7,370,483 円

(1) 主な支出

・職員人件費 737 万円

2 予防費 163,852,803 決算事項別明細書 P122~125

【重点】がん検診の充実(健康係)

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 16,011,000 円 最終予算額 18,137,000 円 決算額 17,048,815 円

町民健診や特定健診(国保事業)にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にしています。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、混雑による密を避けるため受付時間を受診者一人一人に割り当て、事前に問診を実施しました。

肺がん検診とマンモグラフィ検診は委託先が変更となり、長野県健康づくり事業団による検診を行いました。

(1) 主な支出

・結核検診委託料	97 万円
・肺がん検診委託料	545 万円
・胃検診委託料	221 万円
・子宮がん検診委託料	95 万円
・乳房検診委託料(超音波単独検査)	56 万円
・大腸がん検診委託料	63 万円
・マンモグラフィ検査委託料	147 万円
・ヘルスがんセット検診委託料	204 万円
・肝炎検査委託料	7 万円
・前立腺がん検診委託料	10 万円
・印刷製本費、システム改修費等	220 万円

(2) 活動指標

・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	デジタル撮影	2日間	公会堂等11会場で実施

・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	4日間	長野県健康づくり事業団 会場：北斎ホール
大腸がん検診 (集団検診)	4日間	新生病院 会場：北斎ホール
大腸がん検診 (個別検診)	7カ月間	町内7医療機関
乳房検診（超音波）	3日間	長野県健康づくり事業団 会場：北斎ホール
肺がん検診	7日間	長野県健康づくり事業団 会場：北斎ホール
胃内視鏡検診	8カ月間	須高医師会
乳房検診 (マンモグラフィ)	6日間	長野県健康づくり事業団 会場：北斎ホール
子宮がん検診 (施 設)	9カ月間	須高医師会
ヘルスがん セット検診	2日間	北信総合病院

・前立腺がん

特定健診、ヘルス、高齢者健診にて実施

・肝炎検査

特定健診、ヘルス、高齢者健診で過去に受診したことがない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防

(単位：人)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
間接撮影	625	628	586	564	565

・がん検診

(単位：人)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
胃	受診者数	276	174	159	140	161	
	がん発見数	0	0	0	0	1	
胃内 視鏡	受診者数	-	48	56	81	87	
	がん発見数	-	0	0	0	1	
大腸	受診者数	1,012	872	805	742	788	
	がん発見数	2	1	0	1	0	
肺	受診者数	757	694	765	741	709	
	がん発見数	2	1	1	0	0	
乳房	超音波	受診者数	150	129	140	109	127
		がん発見数	0	0	0	0	1
	マンモ グラフィ	受診者数	312	292	310	309	319
		がん発見数	0	1	0	0	2
子宮 (集団)	ヘルス J ^A	受診者数	19	55	57	89	110
		がん発見数	0	0	0	0	0
	施設	受診者数	215	171	175	121	147
		がん発見数	0	0	0	0	0
セツ (再掲) J ^A がん 検診	胃	-	-	-	-	-	
	大 腸	80	92	96	88	71	
	肺	61	92	92	72	112	
	乳 房	28	39	43	68	95	
	子 宮	19	55	57	89	110	

・前立腺がん

(単位：人)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受診者数	160	150	165	114	130

・肝炎検査

(単位：人)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受診者数	30	41	33	40	25

子どもと高齢者の予防接種(健康係)

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 29,999,000 円

最終予算額 29,978,000 円

決算額 26,098,901 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。

(1) 主な支出

・予防接種ガイドライン・予診票用色紙等	5 万円
・予防接種業務委託料	2,332 万円
・インフルエンザワクチン接種費補助	164 万円
・予診票印刷製本費	15 万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
BCG接種	個 別	1	医療機関委託
四種混合	個 別	4	医療機関委託
三種混合・不活化ポリオ	個 別	各4	医療機関委託
二種混合	個 別	1	医療機関委託
麻しん風しん混合	個 別	2	医療機関委託
日本脳炎	個 別	4	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン	個 別	3	医療機関委託
ヒブ・肺炎球菌	個 別	各4	医療機関委託
水痘	個 別	2	医療機関委託
高齢者用肺炎球菌	個 別	1	医療機関委託
B型肝炎	個 別	3	医療機関委託
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託
ロタウイルス（ロタリックス）	個 別	2	医療機関委託
ロタウイルス（ロタテック）	個 別	3	医療機関委託

※ ロタウイルスワクチンは上記のいずれかを接種

(3) 活動指標の推移

①定期予防接種の接種者数

(単位：人)

種 別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
ポリオ（不活化）	-	-	-	1	-	
四混	257	274	276	318	263	
二混	62	105	100	106	104	
麻・ 風 疹	麻しん	1期：79 2期：82	1期：54 2期：75 風しん：1	1期：71 2期：97	1期：80 2期：96	1期：73 2期：90
	風しん					
日本 脳炎	幼児 小学生 中学生～	1期：261 2期：122	1期：360 2期：139	1期：357 2期：158	1期：313 2期：133	1期：229 2期：90
BCG	62	66	66	85	65	
インフル エンザ	60～64歳	-	1	2	4	3
	65歳以上	1,954	2,025	2,143	2,592	2,193
ヒブワクチン	261	258	277	315	265	
小児肺炎球菌ワクチン	260	259	279	313	263	
子宮頸がん予防ワクチン	-	-	-	4	19	
水痘	157	132	150	144	150	
B型肝炎	185	196	202	229	185	
高齢者用肺炎球菌	312	292	138	135	96	
ロタウイルス（ロタリックス）	-	-	-	45	77	
ロタウイルス（ロタテック）	-	-	-	16	59	

②費用助成したワクチン接種者数（延人数）

ワクチン名	インフルエンザワクチン
接種者数	1,100人

※子どものインフルエンザワクチン接種

食生活改善の支援ほか（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	99,000 円	最終予算額	54,000 円	決算額	28,418 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、食に関する情報発信や相談事業等を行いました。また、栄養価計算ソフトのバージョンアップに伴い、新しいソフトを購入しました。
なお、令和3年度は新型コロナの感染症拡大予防のため食会の活動は行われませんでした。

(1) 主な支出

- | | |
|------------|------|
| ・ 栄養計算ソフト | 1 万円 |
| ・ 減塩食品の試供品 | 1 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 減塩の普及啓発
- ・ 栄養相談（個人）
- ・ 栄養指導用資料の作成

口腔の健康保持（健康係）

予算事業名：歯科検診等事業費

当初予算額	34,000 円	最終予算額	34,000 円	決算額	7,500 円
-------	----------	-------	----------	-----	---------

歯科衛生士が、両親学級での妊婦とその家族、子育て教室げんきっこ塾での保護者に対する歯科指導歯科相談を実施しました。

(1) 主な支出

- | | |
|-----------|--------|
| ・ 歯科衛生士報酬 | 0.7 万円 |
|-----------|--------|

(2) 活動指標

- ・ 両親学級 9件
- ・ 子育て教室げんきっこ塾(2歳児)保護者 0件
(令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者の歯科指導は中止としました)

風しん予防接種の実施（健康係）

予算事業名：風しん対策事業費

当初予算額	3,652,000 円	最終予算額	938,000 円	決算額	767,365 円
-------	-------------	-------	-----------	-----	-----------

国の緊急風しん対策として、これまでに公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、無料で抗体検査・予防接種を実施しました。また、未受診者への受診勧奨も行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|--------------------------|-------|
| ・ 風しん抗体検査委託料 | 25 万円 |
| ・ MR（麻しん・風しん混合ワクチン）接種委託料 | 9 万円 |
| ・ 国庫負担金精算による返還金 | 37 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 風しん抗体検査受診数 53 人
 - 結果 抗体あり 44 人
 - 抗体なし 9 人 (予防接種対象)
- ・ MR 予防接種実施数 11 人

母子保健・子育て支援の充実(健康係)

予算事業名：母子保健事業費

当初予算額 14,206,000 円 最終予算額 14,782,000 円 決算額 11,552,300 円

妊婦や乳幼児の健康保持及び増進を図るために、妊婦・乳児・産婦一般健康診査、母子保健法に基づいた健康診査、保健師や栄養士等による妊娠・出産・育児に関する保健指導等の支援を行いました。産後に支援が必要な親子に対して産後ケア事業や未熟養育医療等の提供を行いました。妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担軽減を図り、適切な治療が受けられるよう、不妊治療を受けている夫婦の治療費について助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 妊婦、産婦、乳児一般健康診査委託料 803 万円
- ・ 乳幼児健診謝金(医師、歯科医師、視能訓練士): 63 万円
- ・ 乳幼児健診等報酬(保健師、看護師、歯科衛生士、栄養士、臨床検査技師等) 97 万円
- ・ 産後ケア事業費 16 万円
- ・ 不妊治療費補助金 38 万円
- ・ 未熟児養育医療費 23 万円

(2) 活動指標

- ・ 妊婦一般健康診査延受診者数 1,307 人
- ・ 乳児一般健康診査延受診者数 43 人
- ・ 産婦一般健康診査延受診者数 116 人
- ・ 産後ケア事業利用者数、件数 6人 13件
- ・ 未熟児養育医療対象者 2 人
- ・ 乳幼児健康診査/子育て教室/乳幼児健康相談実施回数、受診者数等

事業名	健診等名	実施回数	延受診者数(人)	受診率(%)
健康診査	3・4か月児健康診査	6	59	100
	10・11か月児健康診査	6	64	95.5
	1歳6か月児健康診査	5	61	96.8
	3歳児健康診査	5	80	98.8
子育て教室	こっこ塾(6・7か月児)	6	61	89.7
	げんきっこ塾(2歳児)	5	59	85.5
乳幼児健康相談		12	175	

- ・ 赤ちゃん訪問数 58人
- ・ 両親学級参加者数 9組 17人
- ・ 不妊治療費助成件数 6件

・ 出生数推移(平成29年～令和3年)

年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出生数	65	65	69	78	61

【重点】健康診査の充実(健康係)

予算事業名：健康診査事業費

当初予算額 6,663,000 円

最終予算額 6,883,000 円

決算額 5,847,313 円

18歳～39歳、後期高齢者を対象に町民健診、高齢者健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、後期高齢者の人間ドックの費用補助を行いました。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業では、個別に生活習慣病の重症化予防のための保健指導、介護予防教室等においてフレイル予防のための健康教育を実施しました。

(1) 主な支出

・ 町民健診委託料	54 万円
・ 高齢者健診委託料	239 万円
・ 人間ドック補助（後期高齢者）	201 万円
・ 健康管理電算委託料	37 万円
・ 会計年度任用職員報酬	10 万円

(2) 活動指標

- ・ 町民健診（18～39歳）

種 類	実施期間	委託先
個別健診（町民健診）	7月1日～1月31日	須高医師会（医療機関）
集団健診（ヘルス）	11月16日、17日	北信総合病院

- ・ 後期高齢者健診（75歳以上）

種 類	実施期間	委託先
個別健診（高齢者健診）	7月1日～1月31日	須高医師会（医療機関）

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康診査 (単位：人)

項 目		令和元年度	令和2年度	令和3年度
18歳	個別健診			
	希望者数	216	200	190
	受診者数	62	66	77
	受診率 (%)	28.7	33.0	40.5
39歳	集団健診			
	希望者数	25	25	24
	受診者数	11	9	13
	受診率 (%)	44.0	36.0	54.2
75歳以上	個別健診			
	希望者数	434	443	413
	受診者数	304	225	290
	受診率 (%)	70.0	50.8	70.2

- ・ 人間ドック受診者数 (単位：人)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
75歳以上 (後期 高齢)	半・1日	85	85	83
	1泊2日	8	5	6
	合計	93	90	89
40歳 ～ 74歳 (国保)	半・1日			
	一般	234	201	216
	節目(40・50歳)	4	2	5
	1泊2日			
	一般	9	9	8
	節目(40・50歳)	0	0	0
	合計	247	212	229

【参考資料】

・特定健診（国保加入者）

（単位：人）

項 目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
4 70 45 歳	対象者数	2,032	1,987	2,156	
	受診者数	個別健診	506	405	441
		集団健診	123	119	118
		人間ドック	247	212	229
		結果提供	62	39	28
		合計	938	775	816
受診率(%)	46.2	39.0	37.8		

※実績値（法定報告値とは異なる）

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

①生活習慣病等重症化予防個別的支援（ハイリスクアプローチ）

延べ 17人

②健康教育・相談（ポピュレーションアプローチ）

実施個所 8か所（転倒予防教室他） 参加者数 65人

ひきこもり支援等心のサポート（健康係）

予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額 6,417,000 円

最終予算額 6,187,000 円

決算額

5,919,307 円

自殺対策として、経済的・社会的なさまざまな悩みを抱えている方に対する相談支援の取り組み強化を広域で連携し進めました。

いのちを守るネットワーク推進計画に基づき、須高地域総合相談会、中学校におけるSOSの出し方研修会、精神保健福祉士による小学6年生全員面談を実施しました。新たな取り組みとして精神保健福祉士による中学2年生全員面談を実施しました。

(1) 主な支出

- ・心のサポート相談所相談員業務委託料 247 万円
- ・相談支援包括化推進員業務委託料 331 万円

(2) 活動指標

- ・心の健康づくり相談等
 - 相談日時：毎週金曜日 午後1時30分～午後3時
 - 相談人数：来所 延199人 電話 延22人 訪問 延85人 支援会議等その他 延47人
- ・小布施中学校SOSの出し方研修会等
 - SOSの出し方研修会 小布施中学校2年生 9月28日 103人
- ・栗ガ丘小学校6年生全員面談
 - 6月に精神保健福祉士による面談の実施 実施者数 112人
- ・小布施中学校2年生全員面談（新規）
 - 10～11月に精神保健福祉士による面談の実施 実施者数 103人
- ・心の健康づくり講演会
 - 7月31日開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、須崎市生涯学習センターほかサテライト会場での参加、オンライン参加のハイブリッド形式で実施。
 - 小布施町サテライト会場：公民館講堂 8人参加（全体88人参加）

健康相談やウォーキング教室等の実施（健康係）

予算事業名：健康増進事業費

当初予算額 602,000 円 最終予算額 416,000 円 決算額 320,510 円

集団健診を受診した者に対して健康相談を実施しました。また、健診結果説明会の場において減塩についての啓発、減塩食品の紹介を行いました。新型コロナ感染症拡大予防のためウォーキング健康教室は中止しました。

(1) 主な支出

- ・ 印刷製本費（健康診査通知用封筒） 15 万円
- ・ システム更新業務委託料 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 健康相談 13人（～39歳）
- ・ 減塩について、減塩商品の紹介 126人
- ・ 小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	中止 (結果説明と生活習慣に関するリーフレット配布)	4年生
小布施中学校	7月16日	1年生

(3) 活動指標の推移

- ・ 相談者数の推移 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
来庁	340	175	144	314	320
電話	629	304	294	635	469
訪問	305	209	242	321	314
その他	45	17	14	67	105
合計	1,319	705	694	1,337	1,208

感染症対策の強化（健康係）

予算事業名：感染症対策費

当初予算額 472,000 円 最終予算額 434,000 円 決算額 233,916 円

新型コロナウイルス感染症の感染対策に必要な消毒液やマスク・防護服等、必要な物資を購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 消毒液、パルスオキシメーター等 23 万円

新型コロナウイルスワクチンの接種（健康係）

予算事業名：新型コロナウイルスワクチン接種事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 103,549,000 円 決算額 80,550,752 円

新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施のため体制整備を行いました。令和3年4月から近隣医療機関と連携し医療従事者接種を実施し、5月から町内医療機関での個別接種を開始しました。65歳以上の高齢者接種を実施し、引き続き16歳以上の者への接種を進め、7月からは12歳以上を対象に接種を行いました。令和4年1月から18歳以上の者への追加接種（3回目接種）を開始しました。

また、5～11歳の小児ワクチン接種（任意接種）および12～17歳の追加接種が可能となったことから、接種実施に向け準備を進めました。

(1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬、手当、費用弁償	233 万円
・ 郵送代（接種券・接種日時のお知らせ等）	208 万円
・ ワクチン接種委託料	5,595 万円
・ 電算システム改修委託料	151 万円
・ 接種券作成委託料	389 万円
・ コールセンター業務委託料	775 万円
・ AIチャットボットシステム導入委託料	29 万円
・ ワクチン配送業務委託料	165 万円
・ ワクチン管理業務委託料	145 万円
・ ワクチン接種予約システム導入委託料	101 万円

(2) 活動指標

・ 町コールセンター運営	令和3年3月15日～
・ 予約システム導入	令和3年6月21日～ ネット予約を開始し、夜間、休日の予約が可能になりました。
・ AIチャットボットシステム導入	令和3年6月21日～ 問い合わせ自動応答サービスを導入し、夜間、休日に対応できるようにしました。
・ 予約センターの設置	令和4年1月13日～ 追加接種の開始に伴い、予約センターを設置し予約受付を行いました。
・ 接種券の発送	
65歳以上	令和3年3月31日 3,895人
16～64歳	令和3年6月28日 5,595人
12～15歳	令和3年7月12日 423人
	以降、12歳到達者へ順次発送
追加接種	令和3年12月16日～ 8,315人 2回目接種から一定期間経過した者へ順次発送
・ 接種実績（令和4年3月31日時点・全人口に対する接種率）	
初回接種（1・2回目接種）	9,107人 82.9%
追加接種（3回目接種）	6,718人 61.2%

職員人件費（総務係）

予算事業名：新型コロナウイルスワクチン接種事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	3,934,000 円	決算額	2,614,770 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

・ 職員人件費	261 万円
---------	--------

新型コロナウイルスワクチンの接種（繰越分）（健康係）

予算事業名：新型コロナウイルスワクチン接種事業費（繰越明許分）

繰越予算額	13,073,000 円	最終予算額	13,073,000 円	決算額	12,862,936 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

・ ワクチン接種委託料	886 万円
・ コールセンター業務委託料	351 万円

3	保健師設置費	20,713,191	決算事項別明細書	P124~125
職員人件費(総務係)				
予算事業名：一般職人件費				
当初予算額		22,863,000 円	最終予算額	23,076,000 円
			決算額	20,713,191 円
(1) 主な支出				
職員人件費		2,071 万円		
2	環境保全費	125,782,081		
1	環境保全総務費	7,781,867	決算事項別明細書	P124~125
環境政策の研究など(住民係)				
予算事業名：環境総務費				
当初予算額		396,000 円	最終予算額	396,000 円
			決算額	377,134 円
豊かな自然を守り、住み良いまちづくりのための基盤となる「環境問題」への取り組みを進めました。				
(1) 主な支出				
・ 分別等冊子		29 万円		
・ 事務用品等		8 万円		
・ 信濃川を守る協議会負担金		0.3 万円		
(2) 活動指標				
・ 外来種アレチウリの駆除(中止)				
・ 河川一斉パトロールはコロナの影響により春、秋中止：(協議会の合同パトロール)				
(3) 活動指標の推移				
・ 空き家対策として、空き家の利活用や定住促進など各課と連絡調整を図っています。				
公衆トイレの管理(住民係)				
予算事業名：公衆トイレ管理費				
当初予算額		1,274,000 円	最終予算額	1,274,000 円
			決算額	1,043,223 円
駅前・皇大神社の公衆トイレを気持ち良く利用していただけるよう、トイレの管理・清掃を行いました。				
(1) 主な支出				
・ 公衆トイレの清掃委託		56 万円	(駅前、皇大神社公衆トイレ)	
・ 公衆トイレの光熱水費		32 万円		
・ その他の経費(トイレペーパー等)		9 万円		
(2) 活動指標				
・ 駅前公衆トイレの清掃		毎日(勤務時間1時間)		
・ 皇大神社公衆トイレの清掃		週2回(勤務時間1時間)		
(3) 成果指標				
・ 気持ちよく利用いただけるよう、清掃および施設管理に努めました。				

環境美化委員会活動（住民係）

予算事業名：環境美化委員会活動費

当初予算額 479,000 円 最終予算額 479,000 円 決算額 375,160 円

地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言およびゴミステーションの管理運営・分別指導をお願いしました。

(1) 主な支出

- ・ 環境美化委員会活動交付金 38 万円
- （内訳） ・ 均等割(@1,900円×27自治会) 5 万円
- ・ 戸数割(@85円×3,811世帯) 33 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化協議会会議 3回開催(4月13日、12月9日、3月9日)
- ・ ごみ収集所の立会い、分別に関する指導の実施
- ・ 資源物等の日曜回収における分別指導の実施 年11回実施

(3) 成果指標

- ・ ごみ収集所の維持管理、各自治会の資源ごみの分別徹底が図られました。

環境美化活動（住民係）

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 248,000 円 最終予算額 248,000 円 決算額 127,846 円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため、「環境美化運動の日」を春と秋に実施しました。

(1) 主な支出

- ・ ごみ袋の購入、アメシロ防除経費 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化運動の日の実施
- 5月30日 参加者数 2,072人
- 10月31日 参加者数 2,097人

(3) 活動指標の推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加者数(人)	3,901	4,060	4,226	2,026	4,169
可燃ごみ	609袋	797袋	816袋	450袋	826袋
埋立ごみ	942袋	629袋	737袋	306袋	836袋
空き缶(個)	2,550	2,950	3,050	1,050	2,398
ビン(本)	90	61	38	28	88

- ・ 環境美化運動の日と併せ、側溝、カーブミラーの清掃や道路に張り出している枝切り等を実施しました。

不法投棄の防止（住民係）

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 644,000 円 最終予算額 644,000 円 決算額 587,430 円

「廃棄物の不法投棄の防止に関する条例」に基づき、不法投棄防止指導員による地域内の定期パトロールを毎月実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 不法投棄防止指導員報酬 41人分 41 万円
- ・ 不法投棄防止看板 9 万円
- ・ 不法投棄廃棄物処理委託料 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・ 不法投棄物の回収（不法投棄防止指導員の協力により随時）

(3) 活動指標の推移

- ・ 不法投棄の発見・通報件数 (単位：件)

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件 数	12	27	15	27	25

生活灯の設置（都市・建設係/（旧）住民係）

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 2,181,000 円 最終予算額 2,181,000 円 決算額 1,030,330 円

夜間における歩行者の安全と防犯を目的に、通勤・通学路を中心に生活灯の設置や修繕(LED化へ移行)を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 生活灯の新設工事費 15 万円
- ・ 生活灯の修繕 85 万円
- ・ 町管理生活灯の電気料 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 生活灯の新設 4 箇所
- ・ 生活灯の修繕 41 箇所

(3) 活動指標の推移

- ・ 新設、修繕工事総数の推移 (単位：基)

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基 数	66	88	82	55	45

- ・ 新設・修繕とも、消費電力の削減、蛍光灯の交換作業の少ないLED灯に切り替えました。

狂犬病の予防など（住民係）

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 340,000 円 最終予算額 340,000 円 決算額 314,745 円

狂犬病の予防のため、集合注射の実施を行いました。また、犬や猫の繁殖を制限するため繁殖制限手術への助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 13 万円
- ・ 犬、猫繁殖制限手術への助成 14 万円
- ・ その他の経費（注射済票等） 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 集合注射、登録 3回実施
- ・ 予防注射実施頭数 387 頭
- ・ 犬、猫繁殖制限手術への助成 助成頭数(内訳)
 - 不妊： 犬 5頭、 猫 14頭 計19頭
 - 去勢： 犬 3頭、 猫 13頭 計16頭

(3) 活動指標の推移

・ 予防注射頭数の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
頭 数	480	457	432	445	387

・ 犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
頭 数	38	23	30	38	35

火葬場の管理運営（住民係）

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 4,025,000 円 最終予算額 4,025,000 円 決算額 3,451,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(運営負担金) 345 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・ 火葬数 小布施町分 140 体(うち管轄外 3体)

(3) 活動指標の推移

・ 火葬数の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体 数	156	137	143	141	140

霊園の管理運営（住民係）

予算事業名：霊園管理費

当初予算額 505,000 円 最終予算額 505,000 円 決算額 474,999 円

「陽光霊園（251区画）」 「福聚霊園（97区画）」の清掃管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務委託料 44 万円
- ・ その他の経費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センター等へ委託

(3) 活動指標の推移

・ 管理区画数（令和4年3月31日現在）

区 分	区画総数	販売済区画	残(返納)区画
陽光霊園	251	238	13
福聚霊園	97	96	1
計	348	334	14

2	公害対策費	159,760	決算事項別明細書	P124~125
---	-------	---------	----------	----------

良好な生活環境の保全（住民係）

予算事業名：公害等対策費

当初予算額 211,000 円 最終予算額 211,000 円 決算額 159,760 円

良好な生活環境を保全し、住み良いまちづくりを進めるため、騒音・振動・野焼き等の苦情や相談に対応するとともに、助言や指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 公共用水域水質検査 9 万円
- ・ 騒音計検査 2 万円
- ・ その他の経費 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 公共用水域水質検査(町内水路10カ所) 年1回検査(11月)
- ・ 公害等苦情等の受付処理

苦情の内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大気汚染(野焼き)	6 件	4 件	12 件	4 件
生活環境(害虫駆除等)	0 件	0 件	0 件	0 件
犬・猫の苦情	2 件	0 件	4 件	8 件
不法投棄	2 件	0 件	1 件	1 件
その他(悪臭、雑草等)	9 件	5 件	9 件	7 件
合 計	19 件	9 件	26 件	20 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内河川の水質検査結果(町内10カ所、年1回)

調査項目	環境基準に定める標準値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
p h 値	6.5~8.5	4.5	3.8	4.9	3.6	4.0
B O D	1mg/l~10mg/l	0.7	0.8	1.2	0.6	1.5
S S	25mg/l~100mg/l	3.1	1.0	4.0	11.0	6.0

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。

B O D：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

S S：浮遊物質量。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

- ・ 水質汚濁事故が発生した場合は、水域ごとに設置されています水質汚濁対策連絡協議会(国土交通省・県・関係市町村等)の連絡網を通じて、被害拡大防止に努めます。

3	清掃費	117,840,454	決算事項別明細書	P124~127
---	-----	-------------	----------	----------

ごみの減量化の推進（住民係）

予算事業名：ごみ減量化推進事業費

当初予算額 2,203,000 円 最終予算額 2,203,000 円 決算額 1,932,464 円

ごみ・資源物の処理は、小布施町、中野市などで構成されている北信保健衛生施設組合で行いました。ごみの排出量に応じ、ごみ処理に係る経費(負担額)は大きくなります。

各家庭で出されるごみを分別徹底することにより、一層のごみの減量化と再資源化を図り、リサイクルに対する意識啓発を推進します。

(1) 主な支出

- ・ 剪定枝の処理委託 160 万円
- ・ 日曜資源回収シルバー委託 20 万円
- ・ ごみ減量化推進事業補助金 0.9 万円
- ・ 分別収集カレンダー 11 万円
- ・ その他の経費 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 剪定枝の回収 年4回実施(町営グラウンド北側駐車場)
- ・ 電動生ごみ処理機設置補助金 1件 0.9 万円

ごみ・資源物の収集 (住民係)

予算事業名：ごみ分別収集費

当初予算額 13,603,000 円 最終予算額 13,603,000 円 決算額 11,927,580 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ、埋立ごみ、缶・金属、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類などの分別で収集しました。5月、11月に「有害ごみ」、7月に「小型家電・古着」の日曜回収を行いました。

(1) 主な支出

- ・ ごみの収集委託 1,080 万円
- ・ 古紙類収集運搬委託 48 万円
- ・ 白色発泡トレイ収集運搬委託 9 万円
- ・ 小型家電収集運搬委託 54 万円
- ・ 古着収集運搬委託 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 可燃ごみの収集日 毎週：火・金曜日(東地区)、毎週：水・土曜日(西地区)
- ・ 埋立ごみ 〃 第1水曜日(東地区)、最終水曜日(西地区)
- ・ 缶・金属 〃 隔週：木曜日(東西地区)
- ・ プラ容器包装 〃 毎週：月曜日、隔週：木曜日(東西地区)
- ・ 資源物 〃 月1回各公会堂で実施
(ビン・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類)
- ・ 資源物・有害ごみ・小型家電・古着の日曜回収
月1回資源物の日曜回収(5月・11月除く)を生活支援ハウス駐車場で実施しました。
5月と11月は、有害ごみ(乾電池、蛍光管、鏡、電気コード、水銀体温計・温度計)、
7月は小型家電(電気や電池で動く小型家電製品等)、古着の回収を行いました。

(3) 活動指標の推移

- ・ ごみ収集量の年度別推移 (単位：t)

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
可燃	2,600	2,555	2,498	2,504	2,572
埋立	57	52	52	48	50
資源物	407	379	301	367	327
古紙類	213	189	117	173	143
缶・金属	42	39	35	45	44
ペットボトル	5	5	5	4	4
びん	56	54	53	54	48
白色トレイ	1	1	1	1	1
プラ容器包装	79	77	74	79	78
小型家電	9	12	14	9	7
古着	2	2	2	2	2
有害ごみ	5	5	5	5	5
合計	3,069	2,991	2,856	2,924	2,954

- ・ 令和3年度末一般廃棄物収集運搬許可事業所数 27

・ 資源物の売却代金等

(単位：円)

項 目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
古紙類売却代金	4,118,775	3,276,543	1,699,210	1,105,698	1,021,383
コード類売却代金	22,140	22,140	18,736	24,530	52,580
小型家電売却代金	152	0	0	0	0
古着売却代金	1,091	1,118	1,239	165	221

・ 小型家電リサイクル法（平成25年4月施行）

住民、市町村、認定事業者などの協力により、使用済小型家電に含まれる希少金属の再資源化を図るため、実施しました。

ごみの処理・資源物のリサイクル（住民係）

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 100,456,000 円

最終予算額 92,711,000 円

決算額 92,460,410 円

ペットボトルやびん、白色発泡トレイは、北信保健衛生施設組合に、プラスチック製容器包装は法律に定められた処理ルート(指定法人ルート)によりリサイクルしました。

(1) 主な支出

- ・ 北信保健衛生施設組合負担金 8,811 万円
- ・ プラスチック製容器包装処理委託 435 万円

(2) 活動指標

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量 78 t

(3) 活動指標の推移

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量等

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
処理量(t)	79	77	74	79	78
引渡量(t)	66	67	60	60	63
配分金(円)	274,299	0	0	8,356	0

※ 引渡量は参考値

し尿の処理（住民係）

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 13,572,000 円

最終予算額 11,520,000 円

決算額 11,520,000 円

し尿処理を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合(須高衛生センター)で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(清掃・議会費) 1,152 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高衛生センターでの処理（小布施町分） 施設の稼働日数 365日
- し尿搬入量 370k1
- 浄化槽汚泥搬入量 65k1

(3) 活動指標の推移

- ・ し尿処理量の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
処理量(k1)	662	500	478	466	435

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
5			農林水産業費	200,144,540		
	1		農業費	195,193,027		
		1	農業委員会費	14,146,640		
農業委員会の運営（農業振興係）						
予算事業名： 農業委員会運営費						
当初予算額 6,574,000円 最終予算額 6,694,000円 決算額 6,066,285円						
農地の適正利用や転用許可の審議、農地台帳の整備等の農地法に基づく活動、遊休農地の解消や発生防止のための活動などを行いました。						
遊休農地対策関連では、衛星データに人工知能を搭載したウェブアプリケーションにより農地利 用状況調査を行う実証実験を、開発事業者含む3社と共同で実施しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員・農地利用最適化推進委員報酬 421万円 ・ パートタイム会計年度任用職員報酬、手当 95万円 ・ 農地情報管理システム使用料 17万円 ・ 農地情報管理システム保守料 26万円 ・ 須高地区農業委員会協議会負担金 11万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員9人（地区推薦6人、団体推薦2人、中立委員1人）、 農地利用最適化推進委員6人 任期：平成30年5月13日～令和3年5月12日、令和3年5月13日～令和6年5月12日 ・ 定期総会の開催（毎月1回） ・ 農地パトロールの実施 8月20日～8月30日 確認面積 約10.9ha 						
		1号遊休農地 (不耕作の農地)		2号遊休農地 (低利用の農地)		合計
		101,899㎡		7,367㎡		109,266㎡
		(うち)緑区分		(うち)黄区分		
筆数	面積(㎡)	筆数	面積(㎡)			
112	86,138	18	15,761			
<p>緑区分：草刈り等を行うことにより直ちに耕作することが可能となる農地</p> <p>黄区分：草刈り等では直ちに耕作することはできないが、基盤整備事業の実施など 農業的利用を図るための条件整備が必要となる農地</p>						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地利用意向調査の実施 10月1日～10月31日 ・ 委員研修 <ul style="list-style-type: none"> 第6回長野県農業委員会大会（事例発表、講演会有り） 令和3年11月16日 農業者年金セミナー 令和3年12月24日 長野県農業委員会女性協議会研修会 令和4年2月21日 						

・農地法等所管事務件数

案 件 名	件 数	面 積 (㎡)		
		田	畑	計
農地法第3条第1項 (所有権移転)	31	6,232	44,551	50,783
(賃借権設定)	14	2,264	16,520	18,784
(使用貸借権設定)	3	0	7,523	7,523
(地上権設定)	1	0	30	30
農地法第4条第1項	2	0	567	567
農地法第5条第1項 (所有権移転)	5	0	1,620	1,620
(賃借権設定)	0	0	0	0
(使用貸借権設定)	1	0	563	563
農地法第18条第6項 (合意解約)	40	15,618	39,314	54,932
農地法第4条第1項第8号	1	0	173	173
農地法第5条第1項第7号	12	0	6,666	6,666
農地法施行規則第29条第1項	7	0	731	731

(参考：振興地域整備促進事業)

農振農用地編入	なし
農振農用地除外	1件 549.00㎡
用途区分の変更	7件 1,527.57㎡

※内846㎡は用途変更の取消

農地調整事務処理事業

- ・農用地利用集積計画 (利用権設定) 99件 177,665㎡
- ・農地売買支援事業 2件 4,036㎡

(3) 活動指標の推移

・農地法等所管事務

案 件 名	面 積 (㎡)				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	25,116	26,140	23,807	34,365	50,783
(賃借権設定)	11,645	0	0	0	18,784
(使用貸借権設定)	33,940	21,376	17,731	2,205	7,523
農地法第4条第1項	0	88	2,262	291	567
農地法第5条第1項 (所有権移転)	1,007	10,838	545	2,763	1,620
(賃借権設定)	0	0	2,805	1,733	0
(使用貸借権設定)	1,079	1,322	2,086	623	563
農地法第18条第6項 (合意解約)	26,882	37,099	36,955	28,937	54,932
農地法第4条第1項第8号	492	1,596	766	512	173
農地法第5条第1項第7号	6,041	12,055	16,003	11,149	6,666

(4) 成果指標の推移

遊休農地の状況	1号遊休農地 (不耕作の農地)	2号遊休農地 (低利用の農地)	合計	対前年
令和元年度	116,973㎡	11,140㎡	128,113㎡	△17,935㎡
令和2年度	105,225㎡	5,859㎡	111,084㎡	△17,029㎡
令和3年度	101,899㎡	7,367㎡	109,266㎡	△1,818㎡

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 8,636,000 円 最終予算額 8,718,000 円 決算額 8,080,355 円

(1) 主な支出

・職員人件費 808 万円

2 農業総務費 35,991,872 決算事項別明細書 P126~129

農業資金の利子への補助など（農業振興係）

予算事業名：農業総務費

当初予算額 744,000 円 最終予算額 744,000 円 決算額 300,515 円

農業者が借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出

- ・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 3万円
- ・農家実行組合活動交付金 19万円
- ・令和元年度台風19号災害対策・経営資金融資利子補給金 6万円

(2) 活動指標

- ・農業経営基盤強化資金等利子補給 1人 3万円
- ・認定農業者資金利子補給 0人 0万円
- ・農業近代化資金融資利子補給 2人 1万円
- ・平成30年度台風21号災害対策資金利子補給 4人 1万円
- ・令和元年度台風19号災害対策資金利子補給 7人 6万円

(3) 活動指標の推移

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業経営基盤強化資金利子補給	2人	7万円	2人	5万円	1人	3万円
認定農業者資金利子補給	1人	1万円	1人	1万円	0人	0万円
農業近代化資金等利子補給	1人	1万円	1人	1万円	2人	1万円
農業経営安定化資金利子補給	—	—	—	—	—	—
平成30台風21号災害対策資金利子補給	4人	1万円	4人	1万円	4人	1万円
令和元台風19号災害対策資金利子補給	—	—	7人	5万円	7人	6万円

※令和元年度台風19号災害対策資金利子補給は、令和元年度会計年度内の歳出実績無し

認定農業者の育成（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」（5年後の目標）を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。この認定農業者に対し低利の資金の融通（利子補給）等の支援を行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 認定農業者総数 84件、88人（令和4年3月31日現在/5年毎再認定）
- ・ 令和3年度 新規9人、再認定者 8人、計画廃止 2人
認定農業者・・・ 農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通(利子補給)や農地の規模拡大支援などを実施

縁結びの会(労働力補完システム)の運営(農業振興係)

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額	0円	最終予算額	0円	決算額	0円
-------	----	-------	----	-----	----

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 労働力が必要な農家さんと農業のお手伝いをしたい人を結びつける事務（毎月）
- ・ 令和3年度 技術講習会（普及センター・JA共催）
りんごの摘花・摘果・着色管理、ぶどうの房切り・摘粒・着果管理 など

(3) 活動指標の推移

- ・ 登録者の推移 ()内は新規

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受入農家	25戸(4)	19戸(2)	19戸(3)	12戸(1)	18戸(7)
お手伝いさん	14人(6)	14人(8)	13人(7)	13人(3)	10人(5)

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	43,325,000円	最終予算額	43,325,000円	決算額	35,691,357円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 3,569万円

3	農業振興費	54,216,305	決算事項別明細書	P128~129
---	-------	------------	----------	----------

【重点】小布施ブランド戦略事業(産業政策係/農業振興係)

予算事業名：ブランド戦略事業費

当初予算額	5,825,000円	最終予算額	5,825,000円	決算額	1,790,154円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

果樹産地として、消費者に選択される産地となるよう、さまざまなチャンネルを活用し、農産物の認知度向上策を計画しました。令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、消費拡大PR・フェアや物産展への出展は見送りとなりました。今後も企業コラボ、共同企画などを進め小布施ブランドの構築と販売力強化に努め、魅力ある小布施農業の推進を図ります。

(1) 主な支出

- ・ ブランド戦略事業委託料 150万円
- ・ 企業コラボ拡大イベント打ち合わせ旅費 17万円
- ・ 企業コラボ/展示用等サンプル商品 6万円

(2) 活動指標

- ・ 旅・料理雑誌及びマスコミ等、核となる情報発信源への小布施の魅力情報提供企画
新型コロナウイルス感染症対策のため、開催中止
- ・ 企業コラボ企画及び物産展・フェアへの参加
新型コロナウイルス感染症対策のため、事業中止

(3) 成果指標（生産量）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
チェリーキッス	4,033kg	3,739kg	2,240kg	538kg	712kg
	14軒	13軒	13軒	8軒	8軒
ブルムリー	45,632kg	34,562kg	25,265kg	33,578kg	20,400kg
	36軒	31軒	32軒	30軒	28軒
小布施丸なす	8,000kg	5,828kg	5,828kg	3,730kg	7,890kg
	7軒	7軒	7軒	7軒	7軒

都市農村交流事業（産業政策係）

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 598,000 円 最終予算額 598,000 円 決算額 0 円

新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止しました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 成果指標（参加者数）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
春事業	19人	14人	-	-
秋事業	33人	32人	-	-

環境保全型農業の推進（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 600,000 円 決算額 254,520 円

環境に配慮した農業に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 環境保全型農業直接支払交付金 25 万円

(2) 活動指標

- ・ 対象取組 有機農業（化学肥料と化学合成農薬を使用しない取組）
203a分 国1/2、県1/4、町1/4補助

農業再生協議会の事務と米の生産調整（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 779,000 円 最終予算額 2,279,000 円 決算額 2,196,000 円

米価格の安定を目的に定める主食用米生産数量目安値について、生産者に対し周知を行いました。畑作物の直接支払交付金や米・畑作物の収入減少影響緩和交付金、水田活用の直接支払交付金といった経営所得安定対策事業に関する事務を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施町農業再生協議会補助金 219 万円

(2) 活動指標

- ・米の生産調整、戦略作物の推進
- ・経営所得安定対策事業のとりまとめ
- ・電子手続きにむけた水田台帳データ移行

(3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
作付面積	93ha	95ha	93ha	92ha	90ha
生産数量	562t	560t	557t	553t	537t

農業の振興（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 683,000 円 最終予算額 1,157,000 円 決算額 631,805 円

野菜作りなどに親んでもらうため、家庭菜園を運営し、貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・家庭菜園土地借上料 11 万円
- ・須高農業振興会議負担金 5 万円
- ・消耗品、図書購入費 28 万円
- ・農作物等災害緊急対策事業補助金 19 万円

(2) 活動指標

- ・家庭菜園の貸し出し61区画（70区画中）
- ・家庭菜園面積 70区画×100㎡=7,000㎡（1区画100㎡）
六川沖東（くだもの街道沿い）25区画、雁田21区画、押羽7区画、中条沖17区画

(3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
区画数	74 区画	74 区画	74 区画	74区画	70 区画
利用区画数	65 区画	60 区画	58 区画	54 区画	61 区画
利用者数	40 人	34 人	35 人	31 人	36 人

栗の苗木購入補助（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 462,000 円 最終予算額 462,000 円 決算額 440,000 円

栗の生産拡大と品質向上に資するため、苗木の購入費用を補助しました。

- (1) 主な支出
 ・ 栗の苗木の購入補助 37 万円

- (2) 活動指標
 ・ 栗の苗木の購入補助件数 34件 561本
 苗の種別（筑波、銀寄、美玖里、ポロタンなど）

- (3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
苗木数	1,146本	456本	344本	939本	561本

畜産の振興（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 530,000 円 最終予算額 530,000 円 決算額 526,100 円

畜産の振興を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 家畜導入事業補助金 36 万円
 ・ 須高家畜防疫協会負担金 12 万円
 ・ 北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

- (2) 活動指標
 ・ 導入農家数 2 軒
 ・ 導入頭数 60 頭

- (3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
導入農家数	2 軒	2 軒	2 軒	1 軒	2 軒
肉牛	37 頭	53 頭	64 頭	59 頭	59 頭
乳牛	1 頭	8 頭	1 頭	0 頭	1 頭
計	38 頭	61 頭	65 頭	59 頭	60 頭

担い手への農地の集積（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 2,226,000 円 最終予算額 2,226,000 円 決算額 2,107,521 円

町の基幹産業である農業の10年後における人と農地のインフラ等の今後のあり方として「人・農地プラン」を更新するため、農地専門相談員を配置し、規模拡大を目指す中心的農家（担い手）に対する農地の集積を進めました。

- (1) 主な支出
 ・ 会計年度任用職員報酬 211万円
- (2) 活動指標
 ・ 農地専門相談員の配置
 ・ 農地バンク情報の更新と遊休農地の解消、人・農地プラン掲載者等への利用集積の促進

担い手確保・経営強化支援事業補助金(繰越分)(農業振興係)

予算事業名：農業振興費(繰越明許費)

当初予算額 0 円 最終予算額 5,559,000 円 決算額 5,559,000 円

栽培面積の拡大による収入総額の増加と付加価値の向上を目指す農家に対して、農作業の効率化を促進させるための、農業用機械の導入を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 担い手確保・経営強化支援事業補助金 555 万円
(トラクター・スピードスプレヤー・シュートバインダー導入)

【重点】新規就農者の支援(農業振興係)

予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 21,031,000 円 最終予算額 13,881,000 円 決算額 12,400,247 円

若く意欲ある新規就農者の育成に努めました。平成28年度から通年での就農体験を開始し、令和3年度は1名が就農、2名が研修を開始しました。農業次世代人材投資事業(経営開始型)の活用のほか、住宅支援、物産展出張経費補助、農地の紹介・斡旋を研修受入農家(里親農家)と連携しながら積極的に行いました。

(1) 主な支出

- ・ 生活費の支援(農業次世代人材投資事業・経営開始型) 900 万円
- ・ 住居費の支援 241 万円
- ・ 農地賃借料の支援 23 万円
- ・ 新規就農者用住宅エアコン更新工事 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 準備型対象者数(研修生) 4 人(令和3年度末現在)
(内、町外出身者 3 人)
- ・ 経営開始型対象者数(新規就農者) 9 人(令和3年度末現在)
(内、町外出身者 8 人)
- ・ 里親農家登録数 12 人(令和3年度末現在)
- ・ オンライン就農相談会、新・農業人フェア
- ・ 小布施町就農体験

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

指標項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規研修開始者数	2	3	1	2	2
新規就農者数	2	1	4	2	1
里親農家数	26	20	22	20	12

【重点】先進的農家に対する支援(農業振興係)

予算事業名：先進的農家支援事業費

当初予算額 1,965,000 円 最終予算額 1,965,000 円 決算額 1,852,600 円

個々の農家では解決できない営農上の課題に対し、複数の農家が共同して解決策を検討・実施することを目的に新しい農業のあり方策定プロジェクトを立ち上げました。プロジェクトに参加した農家の皆さんにより農家集団「おぶせファーマーズ」が結成され、3年目となる活動を支援しました。

- (1) 主な支出
- ・ 農作物販売支援等旅費 15 万円
 - ・ おぶせファーマーズ活動交付金 170 万円
- (2) 活動指標
- ・ 全体会開催 1回
 - ・ 物産展出展 3回
 - ・ ふるさと納税返礼品受注 27,053件 売上額 7,490万円
 - ・ オリジナル販促資材開発
 - ・ 市場・スーパー出荷
 - ・ 剪定講習会

【重点】農作物の野生鳥獣被害の防止（農業振興係）

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 2,673,000 円 最終予算額 2,673,000 円 決算額 1,610,470 円

農作物に被害を与えるおそれのあるサルやイノシシ、カラスなどの鳥獣駆除対策のため、雁田山の緩衝帯整備、カラス捕獲檻の管理等、有害鳥獣駆除推進協議会による取り組みを進めました。

- (1) 主な支出
- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 99 万円
 - ・ サル、イノシシ等駆除報償費 25 万円
 - ・ わな・銃資格取得費用助成金 15 万円
- (2) 活動指標
- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者 8人
 - 駆除期間
 - カラス檻 4月1日～令和4年3月31日
 - カラス檻以外 5月1日～令和4年3月31日
 - 駆除数
 - カラス 116羽
 - ニホンジカ4頭、ハクビシン13頭、その他（キツネ、タヌキ等）26頭 計43頭
 - ・ 雁田山緩衝帯整備 9月19日
新型コロナウイルス感染症対策のためボランティア事業は中止

(3) 活動指標の推移

- ・ 雁田山緩衝帯整備（ボランティア事業）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施場所	浄光寺北側	大せき下、わぐ下用排水路	林業工場、わぐ下用排水路	新型コロナウイルス対策により開催中止	新型コロナウイルス対策により開催中止
実施内容	L=200、W=15	L=250、W=15	L=250、W=15	L=0、W=0	L=0、W=0

※ L：延長、W：幅（m）

- ・ 鳥獣駆除数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
鳥類	618 羽	140 羽	101 羽	99 羽	116 羽
獣類	9 頭	38 頭	41 頭	30 頭	43 頭

・モンキードッグによる巡回 (単位：頭)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動頭数	2	2	2	0	0

巡回場所・・・雁田山緑道沿い

(4) 成果指標

・有害鳥獣による農作物の被害額 (単位：万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
被害金額	210	93	207	240	166

小布施六斎市の開催（産業政策係）

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 8,028,000 円 最終予算額 337,000 円 決算額 336,600 円

10月17、18日の2日間、開催規模を縮小し「ミニ六斎市」を開催しました。限られたスペースではありましたが、農産物や工芸品を販売し、次年度以降の本格開催へと弾みをつけるイベントとなりました。

(1) 主な支出

・会場設営費等 33 万円

フローラルガーデンおぶせの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 17,718,000 円 最終予算額 17,718,000 円 決算額 17,646,197 円

フローラルガーデンおぶせの指定管理者として、(一財)小布施町振興公社を指定しました。6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービスの向上に努め、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

・管理委託料 1,500 万円
 ・フローラルガーデンおぶせ 深井戸ポンプ取替工事等 196 万円
 ・フローラルガーデンおぶせ トイレ自動水栓交換工事 45 万円
 ・火災保険料 23 万円

(2) 活動指標

・花苗、鉢花、洋ラン、雑貨の販売、企業への納品等
 ・イベント アレンジメント教室、寄せ植え教室

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入園者数	14,797	9,389	7,403	-	-

※令和2年度及び令和3年度は、入園料を無料としていたため入場者数のカウントは行っていない。

6次産業センターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 6,480,000 円 最終予算額 6,480,000 円 決算額 5,279,933 円

6次産業センターの指定管理者として(一財)小布施町振興公社を指定し、農産物の販売促進と販路拡大、ブランド化を推進しました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	350 万円
・ 土地借上料	173 万円
・ 火災保険料	5 万円

(2) 活動指標

- ・ 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売、野菜苗の販売
- ・ ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造

(3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
販売会員数	132人	121人	136人	129人	129人
売上額	7,262万円	6,968万円	7,653万円	7,659万円	7,590万円

ふるさと創造館の管理運営（農業振興係）

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 1,886,000 円 最終予算額 1,886,000 円 決算額 1,585,158 円

ふるさと創造館の指定管理者として(一財)小布施町振興公社を指定し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	50 万円
・ 土地借上料	101 万円
・ 火災保険料	8 万円

(2) 活動指標

- ・ りんごジュース、ジャムづくり、焼き物等で利用

(3) 活動指標の推移

利用回数	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加工室	14回	19回	8回	7回	6回
作陶室	114回	102回	64回	63回	20回
調理室	46回	39回	34回	38回	23回

4 | フラワーセンター費 | 25,942,859 | 決算事項別明細書 | P128～131

フラワーセンターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 31,390,000 円 最終予算額 31,455,000 円 決算額 25,942,859 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

(1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	910 万円
・ 消耗品	255 万円
・ 花苗用土代	200 万円
・ 燃料費	345 万円
・ 花苗種子代	133 万円
・ 修繕料	244 万円
・ 土地借上料	155 万円
・ 光熱水費	186 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗生産 48千本、セル苗生産 162万本
- ・ マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ、トルコギキョウ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

(3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
販売収入額 (万円)	2,692	2,699	2,520	2,412	2,014
農家数 (戸)	7	7	7	6	5
セル苗本数 (本)	2,041,103	2,431,710	2,061,200	1,985,650	1,627,231
ポット苗本数 (本)	65,080	60,694	62,088	56,095	48,780

※農家数は花苗生産者会の会員数

5	農地費	37,699,525	決算事項別明細書	P130~131
---	-----	------------	----------	----------

土地改良事業(農業振興係)

予算事業名：農地対策費

当初予算額 73,195,000 円 最終予算額 43,291,000 円 決算額 37,699,525 円

土地改良区の施設更新に係る補助や、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

・ 農道等借入補助 (4路線)	725 万円
・ 多面的機能支払交付金	1,074 万円
・ 県営農道整備事業須高地区負担金	547 万円
・ 県営畑地帯総合土地改良事業 松北地区 負担金	1,125 万円
・ 県営農村地域防災減災事業 (相之島地区) 負担金	101 万円
・ 日滝原土地改良区負担金	77 万円
・ 土地改良施設維持管理 (浅川排水機場) 負担金	2 万円
・ 土地改良連合会負担金 (5件)	16 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成29年度から県営農道整備事業 (須高地区) 開始→令和3年度 事業完了
(事業期間：平成29年度～令和3年度、全体計画：1,750m路面改良)
- ・ 平成30年度から県営畑地帯総合土地改良事業 (松北地区) 開始
(事業期間：平成30年度～令和5年度、全体計画：6揚水機場の改修)
- ・ 令和2年度実績：3揚水機場(六川、林、上松川) の改修
- ・ 令和3年度実績：3揚水機場(福原、東部、西部) の改修

6	集落排水施設費	20,750,000	決算事項別明細書	P130~131
---	---------	------------	----------	----------

農業集落排水事業特別会計への繰出金(上下水道係)

予算事業名：農業集落排水施設費

当初予算額 24,324,000 円 最終予算額 24,029,000 円 決算額 20,750,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金 2,075 万円

7	農業共済費	6,445,826	決算事項別明細書	P130~131
---	-------	-----------	----------	----------

農業共済の促進(農業振興係)

予算事業名：農業共済費

当初予算額 7,029,000 円 最終予算額 7,029,000 円 決算額 6,445,826 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 果樹共済掛金一部負担金 483 万円
- ・ 家畜基幹診療センター運営負担金 161 万円

(2) 活動指標

	りんご					
	半相殺 総合短縮	半相殺 暴風	半相殺 2セット	樹園地 総合短縮	樹園地 暴風	樹園地 2・3セット
引受実績	46 戸 1,729 ㇿ	20 戸 1,041 ㇿ	10 戸 309 ㇿ	19 戸 1,339 ㇿ	5 戸 301 ㇿ	3 戸 139 ㇿ
	ぶどう			なし		もも・すもも 総合短縮等
	半相殺等	樹園地等	災害収入	半相殺 総合短縮	樹園地 2セット	
	18 戸 911 ㇿ	4 戸 147 ㇿ	1 戸 21 ㇿ	10 戸 112 ㇿ	1 戸 37 ㇿ	12 戸 268 ㇿ
※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						合計 (のべ)
※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						149 戸
※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式						6,354 ㇿ

(3) 活動指標の推移

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
りんご	加入戸数	166戸	147戸	131戸	116戸	103戸
	加入面積	8,665a	7,802a	6,757a	5,830a	4,858a
	共済掛金	7,961,682円	6,635,048円	7,071,549円	6,856,480円	5,909,197円
ぶどう	加入戸数	32戸	30戸	26戸	26戸	23戸
	加入面積	1,633a	1,654a	1,356a	1,381a	1,079a
	共済掛金	1,391,781円	1,171,093円	894,570円	1,246,689円	1,016,708円
なし	加入戸数	23戸	21戸	17戸	12戸	11戸
	加入面積	410a	355a	262a	154a	149a
	共済掛金	518,883円	434,335円	276,975円	189,771円	171,793円
もも・すもも	加入戸数	22戸	20戸	14戸	17戸	12戸
	加入面積	906a	749a	621a	359a	268a
	共済掛金	927,880円	597,658円	488,888円	289,280円	231,270円
合計	加入戸数	243戸	218戸	188戸	171戸	149戸
	加入面積	11,614a	10,560a	8,996a	7,723a	6,354a
	共済掛金	10,800,226円	8,838,134円	8,731,982円	8,582,220円	7,328,968円

2	林業費	4,951,513	
1	林業総務費	4,951,513	決算事項別明細書 P130～131

林業の振興(農業振興係)

予算事業名：林業総務費

当初予算額 6,347,000円 最終予算額 5,287,000円 決算額 4,951,513円

松枯れを引き起こす松くい虫などの森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除を行いました。また、今後の森林経営管理等のため、国から交付される森林環境譲与税を基金に積み立てました。

令和2年度は中止した緑化木頒布会を、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら実施しました。

(1) 主な支出

・ 松くい虫被害木駆除委託料	203万円
・ ナラ枯れ被害木防除委託料	51万円
・ 緩衝帯整備委託料	47万円
・ 林務負担金等	10万円
・ 森林環境譲与税の森林環境整備基金への積み立て	111万円
・ 小布施町林業振興に関する補助金	30万円
・ 緑化木頒布会苗木代等	31万円

(2) 活動指標

・ 駆除活動の内容	松くい虫駆除 期間 令和3年6月4日～8月6日、 10月12日～12月24日
	ナラ枯れ防除 期間 令和3年11月13日～12月24日

	松枯れ	
	本	m ²
燻蒸処理	137	60.07
破碎処理	4	6.45
合計	141	66.52

	ナラ枯れ
	本
燻蒸処理	37
合計	37

- ◆「燻蒸処理」は森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法
- ◆「破碎処理」は機械などで木を砕いて病害虫を処理する方法

(3) 活動指標の推移

- ・松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
被害本数	150本	193本	86本	201本	141本
被害量	62.05m ³	33.36m ³	46.97m ³	111.51m ³	66.52m ³

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6		商工費	148,426,071		
	1	商工費	148,426,071		
		1	商工総務費	17,674,667	決算事項別明細書 P130~133
商工事業会計年度任用職員報酬など(商工振興係)					
予算事業名：商工総務費					
当初予算額 4,363,000 円 最終予算額 1,124,000 円 決算額 1,103,682 円					
商工事業に携わる会計年度任用職員を雇用しました。					
(1) 主な支出					
・ 会計年度任用職員報酬 95 万円					
・ 会計年度任用職員期末手当 14 万円					
・ その他 1 万円					
職員人件費(総務係)					
予算事業名：一般職人件費					
当初予算額 10,118,000 円 最終予算額 18,513,000 円 決算額 16,570,985 円					
(1) 主な支出					
・ 職員人件費 16,571 万円					
2		商工振興費	90,135,753	決算事項別明細書 P132~133	
商工会事業に対する補助など(商工振興係)					
予算事業名：商店街等活性化事業費					
当初予算額 13,095,000 円 最終予算額 15,145,000 円 決算額 14,499,908 円					
町の地域経済の活性化を図るため、商工会が行う中小企業者への支援事業や伝統行事の開催に対し補助を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 商工会小規模事業補助金 600 万円					
・ 商工会一般事業補助金 100 万円					
・ 安市行事補助金(警備委託料込) 350 万円					
・ 経営健全化資金保証料等補給金 263 万円					
・ 経営健全化資金利子補給金等 137 万円					
(2) 活動指標					
・ 小布施町商工会 会員数 297人					
・ 商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成					
・ 商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成					
・ くりこ祭り コロナのため中止					
・ 安市行事補助金 安市 1月14~15日 皇大神社ほか					
・ 経営健全化資金保証料等補給金 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給(県 1/2、町 1/2)					
・ 経営健全化資金利子補給金					
セーフティーネット付は初年度分全額補助					
セーフティーネットなしで資金を利用した場合は1企業年1回10万円を限度として補助					
運転資金のみ対象					

(3) 活動指標の推移

・保証料補給の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	8件	5件	9件	16件	32件
融資総額	7,756万円	6,550万円	5,612万円	6億7,410万円	1億9,524万円
保証料補給額	144万円	127万円	85万円	1,171万円	263万円

・利子補給の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	35件	26件	17件	11件	26件
借入額	1億4,150万円	8360万円	9287万円	4億4,750万円	1億6,512万円
利子補給額	198万円	124万円	86万円	413万円	137万円

空き店舗活用に対する補助(商工振興係)

予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 2,100,000 円 最終予算額 2,280,000 円 決算額 2,066,000 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 空き店舗改修補助 142 万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 64 万円

(2) 活動指標

- ・ 空き店舗改修補助 2 事業所
補助率 3分の1 限度額100万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 3 事業所
補助率 3分の1 限度額月額 5万円

(3) 活動指標の推移

・ 空き店舗改修補助

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	4件	2件	1件	0件	2件
補助金	326万円	206万円	100万円	0万円	142万円

公共交通の支援(企画交流係/(旧)都市・建設係)

予算事業名：公共交通支援事業費

当初予算額 10,662,000 円 最終予算額 10,662,000 円 決算額 8,918,000 円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 889 万円
- ・ 地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会負担金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」 書面協議 結果報告：4月27日

- ・地域イベントとの連携 中野バラまつり 中止
ごんバル・駅前バルお帰り切符 29枚 (テイクアウトバル)
小布施見にマラソン貸切列車 中止
栗祭りお帰りきっぷ 中止
初詣列車 中止
- ・駅周辺の活性化事業 小布施町との連携による小布施駅緑化事業 中止
- ・企画列車の運行 ビアトレイン中止、ワイントレイン4回運行、地酒トレイン 中止
- ・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業
総事業費 452,100,150円 (内小布施町負担8,898,000円)
※一部新型コロナ対応地方創生臨時交付金活用

新型コロナウイルス対策に関する商工業への支援(商工振興係)

予算事業名：新型コロナウイルス対策商工業支援事業費

当初予算額 0円 最終予算額 70,040,000円 決算額 64,651,845円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因して、営業自粛や時短営業要請・外出自粛による客足減少、経済縮小によりさまざまな影響を受けて売上が減少した町内事業所を支援するため、商工会と連携し商工会会員へアンケート調査を行い、その内容を分析し各種政策を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ ビッグプレミアム商品券事業委託料 2,775万円
- ・ 飲食・土産物店応援券事業委託料 1,980万円
- ・ 終息後の販わい創出事業委託料 493万円
- ・ 商工業者賃借料補助金 283万円
- ・ 感染症対策環境整備補助金 681万円

(2) 活動指標

- ・ ビッグプレミアム商品券事業委託料
7,500円中2,500円は町内の大型店舗を含む全加盟店で使用でき、5,000円は大型店舗以外の加盟店で使用できる商品券を発行
利用期間：令和3年9月27日～12月31日 取扱加盟店：188事業所
金額：7,500円(販売金額5千円)11,000セット 発行総額：8,250万円
- ・ 飲食・土産物店応援券事業委託料
利用期間：令和3年12月6日～令和4年2月13日 取扱加盟店：91事業所
金額：1万円(販売金額5千円)4,000セット 発行総額：4,000万円
- ・ 終息後の販わい創出事業委託料
テレビ信州 番組特集(令和3年10月：北陸方面PR、12月)
長野放送 番組特集(令和4年1月)
BSフジ(長野放送) 番組特集(令和4年3月)
JR東日本企画 北信濃MaaS事業、長野駅広告掲出
- ・ 商工業者賃借料補助金
令和3年4月～6月のいずれかの月の売上高が前々年同月対比20%以上減少している事業所を対象に、賃借料相当額の1/3 上限20万円の補助金を交付
対象件数：33件

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策環境整備補助金
感染症対策のための設備導入・環境整備費用の一部 上限10万円の支援金を交付
対象件数：79件
- ・ コロナ感染症に関するアンケート調査
1回（4月）

3	観光費	37,130,757	決算事項別明細書	P132~135
---	-----	------------	----------	----------

東京小布施会の活動支援（商工振興係）

予算事業名：東京小布施会費

当初予算額 865,000 円 最終予算額 865,000 円 決算額 186,083 円

東京近郊に住む小布施町出身の皆さんで組織する「東京小布施会」は、ふるさとの発展を願い、さまざまな活動を行っています。その活動に対して支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 東京小布施会通信印刷費等 18 万円

(2) 活動指標

- ・ 東京小布施会会員数 514 人
- ・ 交流会（総会） コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 活動指標の推移

（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数	595	572	561	539	514
総会出席者数	169	162	168	-	-

【重点】観光案内・観光パンフレットの作成とおぶせガイドセンター修繕工事（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 17,785,000 円 最終予算額 16,035,000 円 決算額 14,428,183 円

町内散策等に利用する観光パンフレットの印刷や、観光施設案内看板の管理及び観光PRを行いました。おぶせガイドセンター老朽化に伴い、修繕工事を行いました。

コロナ感染長期化に伴い、おぶせガイドセンター経営悪化のため支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ おぶせガイドセンター修繕工事 1,041 万円
- ・ おぶせガイドセンター管理委託料 222 万円
- ・ 観光パンフレット（ダイジェスト版）の印刷 68 万円
- ・ 案内看板用地の借上げ 57 万円
- ・ 広告料等 32 万円

(2) 活動指標

- ・ 観光パンフレットの印刷 0 部
- ・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷 100,000 部
- ・ 案内看板用地の借上げ 18箇所

(3) 活動指標の推移

（単位：部）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
パンフレット印刷	50,000	50,000	50,000	-	-
観光マップ印刷	300,000	300,000	300,000	-	300,000

※ 観光マップは平成24年度より観光協会で作成（観光協会の活動支援事業より支出）

シャトルバスの運行(商工振興係)

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 10,603,000 円 最終予算額 3,375,000 円 決算額 2,616,526 円

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行をしています。令和3年度は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、感染警戒レベルに応じて運行しました。1月14, 15日に開催された安市では臨時シャトルバスを運行しました。

(1) 主な支出

- ・ シャトルバス運行事業負担金 218 万円
- ・ 周遊券販売手数料 3 万円
- ・ 土地借上料 30 万円

(2) 活動指標

- ・ 運行日数 30日(秋の行楽シーズン コロナの感染レベルに応じて運行)
- ・ 運行コース 小布施総合公園前⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ温泉前⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒小布施総合公園前 1日7往復
- ・ 利用者数 大人876人 小学生54人

(3) 活動指標の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	11,474人	10,277人	6,649人	0人	930人
運行日数	173日	173日	157日	0日	30日
便数	197便	197便	185便	0便	41便

松村駐車場の管理運営(商工振興係)

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 6,762,000 円 最終予算額 5,674,000 円 決算額 3,882,788 円

行楽期の町内渋滞解消と観光客の利便性を図るため、松村駐車場の運営管理を行いました。コロナ感染拡大防止のためコロナの感染状況を見ながら開放しました。

(1) 主な支出

- ・ 管理人報酬 69 万円
- ・ 駐車場用地借上料 286 万円
- ・ 消耗品、光熱水費、修繕費等 25 万円
- ・ 通信費、火災、自動車保険料 6 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数(台)	駐車場使用料収入(万円)
大型車(1日 1,500円)	6	1
普通車(1日 500円)	5,071	254
二輪車(1日 300円)	125	4
計	5,202	259

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,560.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営(商工振興係)

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 4,294,000円 最終予算額 4,293,000円 決算額 3,347,099円

行楽期の町内渋滞解消と観光客の利便性を図るため、森の駐車場の運営管理を行いました。コロナ感染拡大防止のためコロナの感染状況を見ながら開放しました。また、レンタサイクルを購入して利用者の利便性を図りました。

(1) 主な支出

・ 管理人報酬	174万円
・ 警備保障	9万円
・ 通信費、火災・自転車保険料	11万円
・ 消耗品、光熱水費等	45万円
・ 樹木等管理委託料	15万円
・ トイレ清掃委託料	33万円
・ レンタサイクル購入費	46万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数(台)	駐車場使用料収入(万円)
普通車(1日 500円)	12,492	625
二輪車(1日 300円)	175	5
計	12,667	630

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
松村駐車場	11,946	12,417	9,384	7,964	5,341
森の駐車場	15,870	15,529	15,657	10,830	12,667
東町駐車場(参考)	32,484	32,181	23,377	19,624	22,790
北斎館駐車場(参考)					
計	60,300	60,127	48,418	38,418	40,798

観光施設の管理(商工振興係)

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 7,296,000円 最終予算額 7,297,000円 決算額 4,059,990円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等の販売を通じ消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。浄光寺のトイレの和式便器を洋式便器に替え、利用性と衛生面の向上を図りました。

(1) 主な支出

・ 土地借上料	115万円
・ 北斎館公衆トイレ負担金	116万円
・ 消耗品、光熱水費等	41万円
・ 浄光寺トイレ改修工事	124万円
・ ふるさと交流センター清掃委託	4万円

(2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催(隔週日曜日 ふるさと交流センター)

小布施文化観光協会の活動支援(商工振興係)

予算事業名：観光協会支援事業費

当初予算額 8,636,000円 最終予算額 8,636,000円 決算額 7,979,150円

町の観光案内や誘客促進を図るため文化観光協会の各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

・ 小布施文化観光協会補助金	100 万円
・ 文化観光協会職員設置負担金	423 万円
・ 六斎舎借上料	196 万円
・ 日本語・英語版マップ製作費負担金	78 万円

(2) 活動指標

・ 小布施文化観光協会会員数	123 会員
総会、理事会	5
主な事業	

- ・ 小布施散策マップの作成
- ・ パンフレット発送（県内外）1,573件
- ・ おぶせ謎解きまち歩き
- 後援・共催等
- ・ キックボード実証実験
- 広域観光の推進
- ・ 北信濃観光連盟へ参画
- ・ 信州フルーツ王国振興会へ参画

(3) 活動指標の推移

(単位：件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
パンフレット送付数	2,165	1,963	1,573	693	1,573

- ・ 個人、旅行会社、ホテル等へ送付（電話、メールでの問い合わせに対応）

【重点】花のまちづくり事業（オープンガーデン）（商工振興係）

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,019,000 円 最終予算額 1,019,000 円 決算額 624,938 円

花による人と人との交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しました。また、オープンガーデンウェブサイトを通して、事業への認知度を高め、オープンガーデンの魅力を発信しました。さらに、令和3年度は花のまちとしてふさわしい庁舎前にするため、コンテナガーデンを設置し、役場を訪れた町民の方にとっても癒やしの場となる空間を創りました。

(1) 主な支出

・ オープンガーデンウェブサイト管理委託料	1 万円
・ 日本花の会会費等	5 万円
・ 花苗代	56 万円

(2) 活動指標

・ 植栽等の実施	11月
----------	-----

(3) 活動指標の推移

(単位：軒)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
登録軒数	123	123	121	118	120

(休み含む)

マスコットキャラクターの活用（商工振興係）

予算事業名：キャラクター推進事業費

当初予算額 1,212,000 円 最終予算額 6,000 円 決算額 6,000 円

キャラクター事業については、当面の間休止します。

(1) 主な支出

・ 日本ご当地キャラクター協会 会員登録料	0.6 万円
-----------------------	--------

(2) 活動指標		なし	
・ キャラクターの出演		なし	
4	労働諸費	3,484,894	決算事項別明細書 P134~135
勤労者の支援(商工振興係)			
予算事業名：勤労者対策費			
当初予算額	4,071,000 円	最終予算額	4,071,000 円
決算額	3,468,800 円		
<p>勤労者を対象とした生活資金融資に係る利子についてその一部を補助しました。また、勤労者協議会の活動に対し、補助を行いました。</p> <p>長野地域広域連携（9市町村）による、関東地域在住の社会人・大学生で長野地域で就職を考えている人を対象に、企業の魅力を情報発信するため、企業合同説明会、企業職場体験の開催、就職情報サイト「おしごとながの」の運営を行う「長野地域若者就職促進協議会」（令和元年度より発足）に参加し、若者のUIJターン就職を推進しています。</p>			
(1) 主な支出			
・ 勤労者生活資金融資預託金	300 万円		
・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金	5 万円		
・ 須高地区福祉協議会負担金	5 万円		
・ 須坂職業安定協会負担金	3 万円		
・ 勤労者協議会交付金	15 万円		
・ 長野地域若者就職促進協議会負担金	19 万円		
(2) 活動指標			
・ 勤労者生活資金融資	労働金庫 貸付限度額 100万円（10年以内）	借入者 0人	
・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金		6社	
・ 勤労者協議会活動内容	駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）		
駅前駐輪場の管理(商工振興係)			
予算事業名：駅前駐輪場管理費			
当初予算額	146,000 円	最終予算額	146,000 円
決算額	16,094 円		
駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。			
(1) 主な支出			
・ 駐輪場消耗品	1 万円		
【重点】起業者の支援(商工振興係)			
予算事業名：起業支援事業者			
当初予算額	1,500,000 円	最終予算額	1,500,000 円
決算額	0 円		
活力ある商店街づくりを推進するため、今年度新たに起業者に特化した補助制度を制定しました。令和3年度は対象となる事業所がありませんでした。			
(1) 主な支出 なし			
(2) 活動指標			
・ 起業支援事業補助金	0 事業所		
補助率	3分の1	限度額	50万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
7			土木費	782,781,831	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		土木管理費	56,041,924		
		1	土木総務費	56,041,924		
未登記物件の処理・赤線の有効活用（都市・建設係）						
予算事業名：登記事務費						
当初予算額 385,000 円 最終予算額 2,070,000 円 決算額 2,055,304 円						
自治会から要望があった公図と現況が合わない土地について、未登記の処理を行いました。法定外公共物の適正な管理を行うための民地との境界立会を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 林地区未登記物件処理業務 151 万円 ・ 北岡地区未登記物件処理業務 46 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数 20件 事業関連：雁田地区赤線・水路敷払い下げ、北岡地区水路敷払い下げ 町道138号線道路改良 ・ 境界立会件数 32件 						
事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会を行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。						
高速交通網の推進（都市・建設係）						
予算事業名：高速道新幹線対策費						
当初予算額 12,000 円 最終予算額 12,000 円 決算額 6,400 円						
各期成同盟会で要望活動等を行いました。平成18年に本格導入されたスマートIC（ETC専用インター）は、多くの方に利用されています。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会総会（書面開催） ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会（書面開催） 						
スマートIC利用台数（平成17年4月開設） （単位：台）						
			平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月
年度内日平均利用台数			2,714	2,703	2,228	2,307
日最大利用台数			6,371	5,809	4,943	5,899
利用台数累計			10,278,164	11,264,755	12,087,102	12,929,265
						13,799,788

建設工事設計積算システム等の運用(都市・建設係)

予算事業名：土木総務費

当初予算額 1,312,000 円 最終予算額 1,312,000 円 決算額 1,199,055 円

建設工事を積算するためのシステム、大型コピー機による発注図面作成により、建設工事等を発注しました。

(1) 主な支出

- 設計積算システム・大型コピー機使用料 82 万円

(2) 活動指標

- 建設工事を発注するため、設計積算システム、大型コピー機を使用

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 57,663,000 円 最終予算額 56,711,000 円 決算額 52,781,165 円

(1) 主な支出

- 職員人件費 5,278 万円

2 道路橋梁費 238,917,421

1 道路橋梁総務費 136,960

決算事項別明細書 P134~135

国・県道の整備促進(都市・建設係)

予算事業名：道路橋梁総務費

当初予算額 356,000 円 最終予算額 394,000 円 決算額 136,960 円

国道、県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- 国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 0.6 万円
- 県道路整備期成同盟会負担金 6.7 万円
- (主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 0.5 万円
- 千曲大橋(長野市長沼・須坂市豊洲間)県道建設促進期成同盟会負担金 0.8 万円

(2) 活動指標

- 国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会
総会、国、県への要望活動
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- (主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
幹事会、総会、現地調査
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
- 千曲大橋(長野市長沼・須坂市豊洲間)県道建設促進期成同盟会
幹事会、総会
千曲大橋(長野市長沼・須坂市豊洲間)県道建設の早期事業化の要望
- 関東国道協会
総会、国、国会議員への要望活動、研修会
- 県道路整備期成同盟会負担金
総会、道路整備の広報活動

2	道路維持費	146,553,638	決算事項別明細書	P136~137
町道の維持管理(都市・建設係)				
予算事業名：道路維持管理費				
当初予算額		5,632,000円	最終予算額	5,632,000円
			決算額	4,745,104円
<p>前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、路肩清掃、小規模修繕を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路台帳の補正委託 160万円 ・ 草刈り等の委託 179万円 ・ 土地の借上料 2万円 ・ 街路灯などの電気料 49万円 ・ 道路補修用砕石・資材 24万円 ・ 街灯修繕、町道砂利補修 59万円 ・ 図書購入費 1万円 				
(2) 活動指標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路台帳補正(道路認定・改良 L=1,544m) ・ 除草、路肩、側溝、橋梁、浸透柵の清掃箇所 町道546号線、町道585号線、町道670号線、町道707号線、千曲川右岸堤外地道路 ・ 道路補修用砕石等の箇所 山王島共有地、大島共有地 				
<p>※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。</p>				
<p>※ 道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。</p>				

町道の維持管理(都市・建設係)

予算事業名：道路維持管理費(繰越明許分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 7,590,000 円 決算額 6,985,000 円

町が管理する道路について維持・管理の効率化を図るため、デジタル化を行うとともに地理情報システムの導入を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 統合型GIS構築対応道路台帳数値化業務委託 698 万円

(2) 活動指標

- ・ 統合型GIS構築対応とし、業務の効率化を図る。

除雪と凍結防止剤の散布(都市・建設係)

予算事業名：道路除雪費

当初予算額 15,125,000 円 最終予算額 43,613,000 円 決算額 43,477,202 円

通勤、通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・ 除雪等機械借上げ 2,889 万円
- ・ 待機補償料 526 万円
- ・ 凍結防止剤 443 万円
- ・ 凍結防止剤散布 156 万円
- ・ 小型凍結防止剤散布車リース料 228 万円
- ・ 小型除雪機、散布車保険料 27 万円
- ・ 散布車整備料 41 万円
- ・ 小型除雪機点検料 8 万円
- ・ 雪捨場、保管場所清掃委託 20 万円
- ・ 燃料費等 4 万円
- ・ 印刷製本費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 除雪 : 出動 6回 通勤通学路を中心に89.5km、歩道5.4km、駐車場39箇所を除雪。
- ・ 凍結防止剤 : 出動 29回 生活幹線道路、路面凍結が著しい路線14.2kmに散布。
- ・ 小型除雪機配置

	合計	27 台
第1コミュニティ		2 台
第2コミュニティ		4 台
第3コミュニティ		3 台
第4コミュニティ		2 台
第5コミュニティ		2 台
第6コミュニティ		3 台
第7コミュニティ		4 台
第8コミュニティ		3 台
第9コミュニティ		4 台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置(貸出)しています。(平成17年度に11台、平成18年度に17台の計28台貸出。内、松川自治会解散に伴い平成28年度に1台返却、現在計27台を配置)

また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

【重点】町道の舗装修繕(都市・建設係)

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 18,737,000 円

最終予算額 45,035,000 円

決算額 34,159,532 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 舗装、道路修繕工事 3,416 万円

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
令和3年度 町道671号線陥没緊急修繕工事	A=39.4m ²	127
令和3年度 町道693号線陥没緊急修繕工事	A=25.9m ²	127
令和3年度 町道694号線陥没緊急修繕工事	A=55.1m ²	105
令和3年度 町道358号線歩道修繕工事	L=20m	107
令和3年度 町内一円舗装修繕工事	A=1500m ²	354
令和3年度 町道598号線舗装修繕工事	L=70m A=391m ²	384
令和3年度 町道549号線舗装修繕工事	L=25.8m A=132m ²	105
令和3年度 町道534-イ号舗装修繕工事	L=97.2m A=521m ²	495
令和3年度 町道350号線舗装修繕工事	L=100m A=374m ²	436
令和3年度 町道339号線舗装修繕工事	L=83.6m A=453m ²	558
令和3年度 町道122号線舗装修繕工事	L=80m A=377m ²	540
50万円未満 2件		66
計	L=476.6m A=3,868.4m ²	3,404

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
29	23	L=843.55m A=6,727.1m ²	4,859
30	29	L=1,323.45m A=7,148.7m ²	6,529
元	30	L=106.6m A=4,188.7m	3,275
2	36	L=2318.4m A=9,963.2m ²	5,795
3	31	L=2,757.2m A=11,231.4m ²	9,123

※ L：延長、A：面積

※1,083万円は令和4年度に繰り越し

町道の舗装修繕(繰越分)(都市・建設係)

予算事業名：道路補修事業費(繰越明許分)

当初予算額 0 円

繰越予算額 57,333,000 円

決算額 57,186,800 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 舗装、道路修繕工事 5,719 万円

(2) 活動指標

・ 修繕工事の実施状況（主な修繕）

（単位：万円）

路線名	内 容		金 額
令和2年度 繰越 千曲川左岸堤外地舗装修繕（その1）工事	L=100m	A=347㎡	345
令和2年度 繰越 千曲川左岸堤外地舗装修繕（その2）工事	L=112m	A=265㎡	263
令和2年度 繰越 千曲川左岸堤外地舗装修繕（その3）工事	L=161m	A=319㎡	330
令和2年度 繰越 千曲川左岸堤外地舗装修繕（その4）工事	L=154m	A=366㎡	362
令和2年度 繰越 千曲川左岸堤外地舗装修繕（その5）工事	L=81m	A=189㎡	186
令和2年度 繰越 千曲川左岸堤外地舗装修繕（その6）工事	L=127m	A=297㎡	293
令和2年度 繰越 千曲川左右岸堤外地舗装修繕工事	L=118m	A=285㎡	333
令和2年度 繰越 町道440、443号線舗装修繕工事	L=332m	A=922㎡	331
令和2年度 繰越 町道589、674号線舗装修繕工事	L=215m	A=1,011㎡	282
令和2年度 繰越 町道359号線舗装修繕工事	L=80m	A=405㎡	378
令和2年度 繰越 町道122号線舗装修繕工事	L=80m	A=361㎡	367
令和2年度 繰越 町道534-イ号線舗装修繕工事	L=80m	A=391㎡	372
令和2年度 繰越 町道265号線舗装修繕工事	L=100m	A=406㎡	488
令和2年度 繰越 町道359号線舗装修繕（その2）工事	L=75.6m	A=418㎡	460
令和2年度 繰越 町道350号線舗装修繕工事	L=80m	A=317㎡	415
令和2年度 繰越 町道438号線舗装修繕工事	L=315m	A=818㎡	235
令和2年度 繰越 町道265号線（その2）舗装修繕工事	L=70m	A=246㎡	248
50万円未満 1件			31
計	L=2280.6m	A=7,363㎡	5,719

3 道路新設改良費 23,232,000 決算事項別明細書 P136~137

【重点】町道の改良工事（都市・建設係）

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 14,500,000円 最終予算額 28,500,000円 決算額 3,289,000円

町道22号線道路改良測量設計業務の委託を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 測量設計委託 329万円

(2) 活動指標

・ 測量設計委託の実施状況

（単位：万円）

路線名	内 容		金 額
令和3年度町道22号線道路改良測量設計業務	L=100m		329
計	L=100m	※ L：延長	329

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

（単位：万円）

年度	箇所数	内 容		金 額
29	1	L=84.0m	A= - ㎡	992
30	4	L=327.15m	A= - ㎡	2,509
元	1	L=87.4m	A= - ㎡	959
2	4	L=174m	A= - ㎡	836
3	3	L=609.8m	A= - ㎡	2,323

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・ 町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
29	192,531.6	132,047.7	68.6	173,369.7	90.0
30	192,576.4	132,631.7	68.9	173,439.2	90.1
元	190,300.0	132,621.8	69.7	173,439.2	91.1
2	190,689.4	133,621.8	70.1	173,717.1	91.1
3	192,128.6	135,714.0	70.6	175,104.1	91.1

※2,521万円は令和4年度に繰り越し

町道の改良工事(繰越分)(都市・建設係)

予算事業名：道路新設改良事業費(繰越明許分)

当初予算額 0円 繰越予算額 22,000,000円 決算額 19,943,000円

町道258、569、8、138号線の測量設計と町道8、358号線の道路改良工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 道路改良工事 883万円
- ・ 測量設計業務 1,111万円

(2) 活動指標

- ・ 測量設計、改良事業の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
令和2年度 繰越 町道258号線交差点改良測量設計業務	設計	L=92m	207
令和2年度 繰越 町道569号線交差点改良測量設計業務	設計	交差点改良設計	256
令和2年度 繰越 町道8号線道路改良測量設計業務	設計	L=114m	105
令和2年度 繰越 町道138号線道路改良測量設計業務	設計	L=140m	543
令和2年度 繰越 町道358号線道路改良工事	土木	L=60m	379
令和2年度 繰越 町道8号線道路改良工事	土木	L=103.8m	504
計		L=509.8m	1,994

※ L：延長

4 橋梁維持費 60,632,418 決算事項別明細書 P136~137

橋梁の維持管理(都市・建設係)

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 259,000円 最終予算額 259,000円 決算額 198,418円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 街路灯の電気料 15万円
- ・ スラブ修繕 4万円

【重点】橋梁補修事業(都市・建設係)

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 63,358,000円 最終予算額 66,834,000円 決算額 60,434,000円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。上松川橋、下松川橋、町道243号線1号橋の修繕をしました。長野県建設技術センターへ施設の定期点検業務の委託を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 橋梁補修工事 3,882 万円
- ・ 橋梁暗渠等修繕工事 1,001 万円
- ・ 道路施設定期点検 957 万円
- ・ 橋梁補修設計業務 204 万円

(2) 活動指標

- ・ 橋梁修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
令和3年度道路メンテナンス事業上松川橋橋梁修繕工事	A= 45 m ²	1,583
令和3年度道路メンテナンス事業下松川橋橋梁修繕工事	支承防錆工 8基	500
令和3年度道路メンテナンス事業上松川橋橋梁修繕 (その2) 工事	A= 59 m ²	1,408
令和3年度道路メンテナンス事業町道243号線1号橋橋梁修繕工事	A= 45 m ²	391
	A= 149 m ²	3,882

※ A：面積

- ・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
令和3年度 町道592号線横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	57
令和3年度 町道133号線横断暗渠修繕工事	L= 6.6 m	97
令和3年度 町道126号線横断暗渠修繕工事	L= 6.2 m	58
令和3年度 町道117号線横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	116
令和3年度 町道663号線横断暗渠修繕工事	L= 7.5 m	86
令和3年度 町道6号線横断暗渠修繕工事	L= 5.6 m	71
令和3年度 町道63号線横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	70
令和3年度 町道309号線横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	72
令和3年度 町道263号線横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	59
令和3年度 町道343号線横断暗渠修繕工事	L= 6.8 m	83
令和3年度 町道410号線横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	78
令和3年度 町道608号線横断暗渠修繕工事	L= 7.0 m	67
他50万円未満 2件	L= 12.0 m	87
計	L= 99.7 m	1,001

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
29	9	L=108.7m	1,368
30	18	L=158.9m	1,625
元	9	L=116.0m	1,167
2	16	L=107.9m	959
3	14	L=99.7m	1,001

5	交通安全対策費	8,362,396	決算事項別明細書	P136~137
---	---------	-----------	----------	----------

交通安全の啓発と推進（危機管理係/（旧）都市・建設係）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 1,310,000 円 最終予算額 1,310,000 円 決算額 872,388 円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている小布施町交通安全協会を支援しました。

また、登下校中の子どもたちの安全を守るため、小布施町通学路安全協議会を開催し、通学路の現地調査や「小布施町通学路交通安全プログラム」の見直し等を実施しました。

(1) 主な支出

・ 町交通安全協会補助金	10 万円	・ 車両誘導警備委託	25 万円
・ 諸行事街頭警備委託	3 万円	・ 道路照明電気料	8 万円
・ 交通安全施設修繕等	32 万円		

(2) 活動指標

- ・ 年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・ 町交通安全協会 会員数：約2,800世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,600人 街頭啓発箇所数：28箇所 年間日数：32日
- ・ 高齢者や子ども達への交通安全啓発等、町交通安全協会活動
- ・ 町主催行事等での交通安全警戒活動（安市）延べ約10人出動
- ・ 小布施町通学路安全協議会の開催 8月30日

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
発生件数	33	32	26	20	29
死亡事故件数	0	1	1	0	1

- ・ シートベルト着用率（4月調査）の推移 (単位：%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総合着用率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県下平均	99.2	99.0	99.0	99.5	99.5
順位	1位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村

- ・ 町交通安全協会費納入者数の推移 (単位：世帯)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
納入者数	2,825	2,798	2,746	2,849	2,817

【重点】安全な交通環境の維持と交通事故防止（都市・建設係）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 4,999,000 円 最終予算額 4,999,000 円 決算額 4,996,200 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。また、通学路の道路路側帯のカラー舗装を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 反射鏡等の設置・カラー舗装等工事 500 万円

(2) 活動指標

- ・ 反射鏡等設置・修繕 7箇所
- ・ 交通安全施設修繕等 2箇所
- ・ 路側帯カラー舗装 1箇所（福原地区）

(3) 活動指標の推移

- ・ 交通安全施設の設置、修繕の状況 (単位：箇所)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
反射鏡等設置	6	6	6	4	3
反射鏡等の修繕	4	7	6	3	4

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心にカーブミラー等の設置や修繕、通学路として利用している道路の路側帯のカラー舗装など、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導（都市・建設係）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 365,000 円 最終予算額 365,000 円 決算額 170,608 円

春秋の連休などに北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車の手配や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

- ・ 駐車指導員の謝礼 13万円

(2) 活動指標

- ・ 駐車指導員数 14人
- ・ 春の連休シーズン中 3日間実施 延べ12人出動
- ・ 秋の連休シーズン中 8日間実施 延べ32人出動

交通災害共済の推進（危機管理係/（旧）都市・建設係）

予算事業名：交通災害共済推進費

当初予算額 2,391,000 円 最終予算額 2,391,000 円 決算額 2,323,200 円

交通事故に遭い被災した人を救済するため、東北信市町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会へ交付金を支払いました。

平成29年度から、18歳以下の方の公費負担に加え、65歳以上の方も公費負担としました。

(1) 主な支出

- ・ 交通災害共済推進交付金（27自治会） 20万円
- ・ 交通災害共済業務電算処理委託 14万円
- ・ 交通災害共済公費負担者掛金 197万円

(2) 活動指標

- ・ 加入人数 9,298人（加入率84.5%）

(3) 活動指標の推移

- ・ 加入者数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加入者数	9,373人	9,399人	9,263人	9,414人	9,298人
加入率	84.7%	85.4%	84.3%	85.5%	84.5%

・見舞金給付の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
共済掛金	3,449,000円	3,450,200円	3,414,200円	3,460,300円	3,431,600円
給付件数	29件	26件	24件	20件	17件
(内死亡事故件数)	1件	—	1件	—	1件
給付額	3,672,000円	2,062,380円	2,847,840円	979,000円	3,146,800円

※ 死亡事故については、令和2年度まで1,600,000円/1件、令和3年度から2,000,000円/1件

3 河川費 185,263,826

1 河川総務費 197,600

決算事項別明細書 P136~139

河川の整備促進(都市・建設係)

予算事業名：河川総務費

当初予算額 419,000円 最終予算額 459,000円 決算額 197,600円

国、県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・ 浅川改修期成同盟会負担金 1万円
- ・ 千曲川改修期成同盟会負担金 5万円
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 1万円
- ・ 長野県治水砂防協会負担金 2万円
- ・ 長野県河川協会会費 7万円

(2) 活動指標

- ・ 浅川改修期成同盟会
5月 総会(書面表決)
- ・ 千曲川改修期成同盟会
7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
8月 総会(書面表決)
- ・ 長野県治水砂防協会
5月 全国治水大会
8月 総会(書面表決)
- ・ 長野県河川協会
7月 総会
- ・ 浅川改修期成同盟会
内水対策を継続して要望しています。
- ・ 千曲川改修期成同盟会
緊急治水対策事業を継続して要望しています。
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
ポンプの増設について、継続して要望しています。
- ・ 長野県治水砂防協会
松川の河川改修を要望しています。
- ・ 長野県河川協会
浅川、松川、篠井川、深沢川の河川改修を要望しています。

2	河川水路維持費	11,559,452	決算事項別明細書	P138~139
河川の維持管理(都市・建設係)				
予算事業名：河川維持管理費				
当初予算額	791,000円	最終予算額	791,000円	決算額 510,590円
<p>県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 深沢川除草・除草剤散布謝礼 19万円 ・ 除草剤等消耗品 17万円 ・ 深沢川維持管理組合交付金 15万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 深沢川維持管理組合、深沢川桜つつみの会 深沢川藻払い及び草刈り 地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。 ・ 松川取入口の管理 松川からの取水を良好に管理しています。 				
水路の維持管理(都市・建設係)				
予算事業名：水路維持管理費				
当初予算額	9,348,000円	最終予算額	11,596,000円	決算額 11,048,862円
<p>水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水路清掃業務の委託 124万円 ・ 水路の修繕 604万円 ・ よろずぶしん事業資材購入等 365万円 ・ 水門ピット土砂撤去機械借上げ 11万円 ・ 光熱水費 1万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 堺堰及び二ノ口水門の清掃 ・ 松川水門ピット土砂上げ ・ 松村、中扇、飯田、大島、東町、清水によろずぶしん資材を提供しました。 ・ 福原、六川、大島、雁田、飯田、山王島、伊勢町、水上、クリトピア、横町、清水、東町、栗が丘、中町、矢島、中央地区の水路等の修繕 ・ 北部、六川、松村地区の雨水浸透柵内部の清掃 ・ 伊勢町雨水調整池の清掃 				
3	水路新設改良費	169,020,430	決算事項別明細書	P138~139
【重点】水路の改良工事(都市・建設係)				
予算事業名：水路新設改良事業費				
当初予算額	66,020,000円	最終予算額	109,136,000円	決算額 52,730,430円
<p>緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良工事、設計を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水路新設改良の工事の測量設計 1,443万円 ・ 水路新設改良の工事 3,830万円 				

(2) 活動指標

・ 水路改良測量設計の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
令和3年度 松村水路改良測量設計業務	測量	L=110m	212
令和3年度 雁田水路改良測量設計業務	測量	L=228m	281
令和3年度 中央水路改良測量設計業務	測量	L=96m	203
令和3年度 中条水路改良測量設計業務	測量	L=126m	226
令和3年度 六川水路改良測量設計業務	測量	L=128m	224
令和3年度 東町水路改良測量設計業務	測量	L=266m	297
合計		L=954m	1,443

※ L：延長

・ 水路改良工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
令和3年度 矢島水路改良工事	改良	L=40m	878
令和3年度 北部水路改良工事	改良	L=40m	1,143
令和3年度 松の実水路改良工事	改良	L=97.2m	358
令和3年度 雁田水路改良工事	改良	L=69.2m	422
令和3年度 北部水路改良(その2)工事 前払金	改良		444
令和3年度 矢島水路改良(その2)工事 前払金	改良		384
令和3年度 六川水路改良工事 前払金	改良		200
合計		L=246.4m	3,829

※ L：延長

※5,639万円は、令和4年度に繰り越し

【重点】水路の改良工事(繰越分)(都市・建設係)

予算事業名：水路新設改良事業費(繰越明許分)

当初予算額 0円 繰越予算額 116,290,000円 決算額 116,290,000円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良工事、設計を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 水路新設改良の工事の測量設計 447万円
- ・ 水路新設改良の工事 11,181万円

(2) 活動指標

・ 水路改良測量設計の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
令和2年度 繰越 清水水路改良測量設計業務	測量	L=180m	244
令和2年度 繰越 中央水路改良測量設計業務	測量	L=103m	203
合計		L=283m	447

※ L：延長

・ 水路改良工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
令和2年度繰越中扇水路改良(その2)工事	改良	L=78.3m	462
令和2年度繰越清水水路改良(その2)工事	改良	L=94m	441
令和2年度繰越林水路改良工事	改良	L=111m	496
令和2年度繰越中扇水路改良工事	改良	L=71m	551
令和2年度繰越飯田水路改良工事	改良	L=89.3m	375
令和2年度繰越松の実水路改良(その1)工事	改良	L=58.9m	273
令和2年度繰越清水水路改良工事	改良	L=86.7m	331
令和2年度繰越中央水路改良工事	改良	L=104.5m	602
令和2年度繰越北部水路改良(その1)工事	改良	L=36m	1,742
令和2年度繰越雁田水路改良工事	改良	L=70m	246
令和2年度繰越北岡水路改良工事	改良	L=39.4m	191
令和2年度繰越矢島水路改良工事	改良	L=40m	803
令和2年度繰越松の実水路改良(その2)工事	改良	L=81.5m	344
令和2年度繰越福原地区雨水浸透施設設置工事	改良	L=26.3m	710
令和2年度繰越福原地区雨水浸透柵設置工事	改良	L=16m	1,445
令和2年度繰越松村水路改良工事	改良	L=100m	509
令和2年度繰越北部水路改良工事	改良	L=16.3m	330
令和2年度繰越矢島水路改良工事	改良	L=40m	820
令和2年度繰越林水路改良工事	改良	L=114m	510
合計		L=1,273.2m	11,181

※ L：延長

4 河川公園費 4,486,344 決算事項別明細書 P138～139

千曲川河川公園の維持管理(都市・建設係)

予算事業名：河川公園管理費

当初予算額 3,591,000 円 最終予算額 4,855,000 円 決算額 4,486,344 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

また、「千曲川北信5市町かわまちづくり計画」が平成31年3月8日に国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に登録され、事業実施に向けて河川現地調査を行いました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、シャトルバスの運行は行いませんでした。

(1) 主な支出

・ 仮設トイレ借上げ(4月下旬～12月上旬)	41 万円
・ 桜堤仮設トイレ汲取り	6 万円
・ 菜の花の種等	48 万円
・ 千曲川右岸堤防除草業務委託	94 万円
・ 千曲川河川公園維持管理委託(黄金島の会)	10 万円
・ 桜堤樹木剪定指導委託	88 万円
・ 河川公園内修繕等	34 万円
・ 菜の花畑除草	11 万円
・ 河川公園・桜堤整備(整地・土壌管理)委託	98 万円
・ かわまちづくり推進協議会負担金	3 万円
・ 公園管理機材購入(チェーンソー 2台)	10 万円

(2) 活動指標

- ・仮設トイレ設置数 4月～12月：7基（うち洋式トイレ1基）
- ・千曲川右岸堤除草業務委託 除草面積 15,000 m² 6、9月実施
- ・千曲川河川公園維持管理委託等 4月～11月 菜の花播種、除草、耕うん
地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による菜の花畑の管理
管理期間 4月から11月 花期 4月中旬から5月上旬
- ・シャトルバスの運行 運行期間 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理（通年）

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜堤や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも新型コロナウイルス対策を講じた中で多くの方が訪れています。またテレビ局等の報道機関から多数の問い合わせがありました。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。ただし現在は台風19号災害をうけ、堤防強化工事が行われており令和5年度の出水期までを完了予定としています。それまでは堤防上の利用ができない状況です。

4	都市計画費	288,874,568	
1	都市計画総務費	1,106,621	決算事項別明細書 P138～141

良好な都市景観・都市計画の推進（都市・建設係）

予算事業名：都市計画総務費

当初予算額 1,270,000 円 最終予算額 9,729,000 円 決算額 1,106,621 円

集落、コミュニティの活性化を図るため、市街化調整区域の一部で開発許可基準の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。

また、逢瀬区画整理事業地内の調整池の土砂の撤去を行いました。

(1) 主な支出

- ・逢瀬区画整理事業地内調整池土砂浚渫業務 100 万円

市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。

※846万円は令和4年度へ繰り越し

2	公共下水道費	243,420,000	決算事項別明細書 P140～141
---	--------	-------------	-------------------

下水道事業特別会計への繰出金（上下水道係）

予算事業名：公共下水道費

当初予算額 217,756,000 円 最終予算額 275,531,000 円 決算額 243,420,000 円

公共下水道事業の運営を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・公共下水道事業特別会計繰出金 2億4,342 万円

(2) 活動指標

- ・雨水経費分 1億5,208 万円
- ・汚水経費分 9,134 万円

3	公園費	44,347,947	決算事項別明細書	P140~141
街区公園の維持管理（都市・建設係）				
予算事業名：都市公園管理費				
当初予算額		2,197,000 円	最終予算額	3,016,000 円
			決算額	2,984,768 円
<p>住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を地元の自治会や育成会とともに行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・小布施Questトイレ給水管等修繕工事			27 万円	
・光熱水費			50 万円	
・公園管理等委託			36 万円	
・岩松院公園遊歩道階段修繕工事			77 万円	
・岩松院公園遊歩道階段修繕工事に伴う整地業務			26 万円	
・岩松院公園駐車場土側溝整備・剪定業務			13 万円	
・公園用地借上料			19 万円	
・小布施児童公園ケヤキ枯枝伐採業務			19 万円	
・東町第2区画公園浸透柵清掃業務委託			16 万円	
(2) 活動指標				
・樹木剪定委託		小布施児童公園ケヤキ枯枝伐採業務委託		
・清掃委託等		岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託 4月～10月（雁田自治会）		
		冒険の森トイレ浄化槽保守点検委託 4 回/年		
・公園用地借上料		小布施児童公園・逢瀬公園・福原児童公園		
<p>街区公園内の草取り等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。また、老朽化に伴い岩松院公園の遊歩道の階段改修工事や樹木の剪定等を実施しました。</p>				
【重点】小布施総合公園の維持管理（都市・建設係）				
予算事業名：総合公園管理費				
当初予算額		31,658,000 円	最終予算額	30,839,000 円
			決算額	28,971,700 円
<p>町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）を良好な状態で利用いただけるように施設の点検や除草等を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・光熱水費			704 万円	
・緑の管理人報酬（11人）			1,096 万円	
・公園内施設及び管理用機材等修繕			209 万円	
・公園施設の管理委託			403 万円	
・公園管理機材の購入			5 万円	
・土地借上料（デイキャンプ場・南駐車場・南緑地公園）			319 万円	
・トイレトーパー・消毒材等消耗品			89 万円	
・乗用草刈等の燃料費			22 万円	

(2) 活動指標

- ・公園内施設及び管理用機材等修繕
 - 小布施総合公園バスケットゴール修繕工事
 - 小布施総合公園内排水管渠内木の根除去業務
 - 小布施総合公園多目的トイレ自動洗浄装置設置工事
 - 高所作業車 クローラー交換
- ・公園施設の管理委託
 - 樹木剪定管理委託
 - 小布施総合公園と関越自動車道上越線との兼用工作物の維持作業（東日本高速道路株）
 - 総合公園トイレ掃除委託 4月～12月
 - 小布施総合公園噴水設備保守点検業務 3回/年
- ・電気自動車充電設備の管理
- ・マレットゴルフ協会による、マレットゴルフ場の清掃をボランティア活動として実施していただいています。

(3) 活動指標の推移

- ・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野外ステージ（有償利用）	件	1	1	0	3	4
マレットゴルフ場	人	1,933	2,252	1,604	949	1,046
（内 用具有償利用者）	人	470	445	461	137	182

【重点】総合公園内安全利用のための遊具修繕など（都市・建設係）

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 5,114,000 円 最終予算額 10,691,000 円 決算額 10,689,895 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）内の老朽化した施設等の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・公園修繕工事 1,067 万円

(2) 活動指標

- ・公園修繕
 - 総合公園南緑地公園整地工事
 - 総合公園南駐車場ヤナギ伐採
 - 総合公園ドッグラン整地工事
 - 総合公園UVろ過設備流れポンプ更新工事
 - 総合公園UV処理槽制御盤ケーブル修繕
 - スポーツコミュニティセンター防鳥ネット修繕工事
 - 総合公園トイレ照明改修工事
 - 総合公園管理棟インターロッキングブロック修繕工事
 - デイキャンプ場太鼓橋改修工事
 - 小布施ハイウェイオアシス西側照明器具交換工事

スポーツコミュニティセンターの維持管理(都市・建設係)

予算事業名：スポーツコミュニティセンター管理費

当初予算額 1,833,000 円 最終予算額 1,833,000 円 決算額 1,701,584 円

生涯スポーツの推進、住民の交流の場として平成26年にリニューアルオープンした「スポーツコミュニティセンター」は指定管理者により維持管理がされ、大勢の方にご利用いただいています。

(1) 主な支出

・通信費	9 万円
・警備保障等委託	24 万円
・エレベーター等保守管理	43 万円
・公園施設等管理委託	83 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツコミュニティセンターの維持管理
- ・ボルダリング利用者数 7,631 人

(3) 活動指標の推移

- ・ボルダリング利用状況

	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ボルダリング利用者数	人	14,336	12,296	10,117	5,426	7,631

5 まちづくり費 8,639,374

1 まちづくり総務費 8,639,374

決算事項別明細書 P140～143

【重点】国道403号の整備促進・まちづくり研修会の開催(都市・建設係)

予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 2,192,000 円 最終予算額 2,192,000 円 決算額 232,644 円

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道空間整備を進めるため、情報共有を図りながら、事業実現に向け協議を進めました。

(1) 主な支出

- ・歩道用地借地料 18 万円

(2) 活動指標

- ・小布施町国道403号市庭(いちば)通りを創生する会の開催 3回

国道403号整備関連イベント(繰越分)(都市・建設係)

予算事業名：まちづくり総務費(繰越明許分)

当初予算額 0 円 最終予算額 877,000 円 決算額 0 円

国道403号整備関連照明イベントを予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から実施できませんでした。

優良景観建築物等の認定等(都市・建設係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 757,000 円 最終予算額 757,000 円 決算額 18,301 円

うるおいのある美しいまちづくりのための助成を行いました。

- (1) 主な支出
 ・生け垣助成 2万円

- (2) 活動指標
 ・各種助成金 生け垣助成 1件
 ・優良な景観建築物等の認定 該当なし

- (3) 活動指標の推移
 ・助成金実績

助成区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	4	1	1	1	0
	万円	37	3	3	3	0
広告物の 撤去・改修	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0
生け垣の設置	件	0	1	1	3	1
	万円	0	5	3	11	2
その他	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0

- ・平成27年度 建築部門：第8回優良な景観建築物等の認定 4件
- ・平成28年度 該当なし
- ・平成29年度 建築部門：第9回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・平成30年度 該当なし
- ・令和元年度 建築部門：第11回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・令和2年度 該当なし
- ・令和3年度 該当なし

住まいづくり相談の実施(都市・建設係)

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 315,000円 最終予算額 315,000円 決算額 270,000円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、メール等による特別相談も受け付けました。

- (1) 主な支出
 ・住まいづくり相談員謝礼(3人分) 27万円

- (2) 活動指標
 ・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～5時(必要に応じて特別相談を実施)
 住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智・山田将光(宮本忠長建築設計事務所)
 相談内容：住宅の新・増改築に関する事(間取り、下水の接続、段差解消など)、
 広告物に関する事(色彩、設置箇所など)、まちづくり助成金等に関する事

(3) 活動指標の推移

・相談件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数	57件	67件	64件	61件	78件

住まいづくり相談は平成元年度から実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、景観の届出、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理(都市・建設係)

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 1,528,000円 最終予算額 1,528,000円 決算額 878,350円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう修繕工事を行うとともに、国道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

また、横町、中町地区の赤線(小径)を安全に歩けるよう舗装工事を行いました。

(1) 主な支出

・栗木歩道修繕(信金前・小布施堂前) 88万円

(2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・栗木歩道修繕(信金前・小布施堂前)
- ・凍結防止剤の散布

修繕事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、老朽による栗木歩道(信金前、小布施堂前)の修繕を行い、歩行者の安全(転倒防止)を図りました。

沿道花壇の管理(都市・建設係)

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 7,470,000円 最終予算額 7,470,000円 決算額 7,240,079円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。

また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に春苗と夏苗の提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・町内花壇等維持管理委託(2工区) 314万円
- ・町内沿道花壇花苗の生産(販売)委託 251万円
- ・街路樹剪定業務委託 35万円
- ・ハンギングバスケット作成資材等 16万円

(2) 活動指標

- ・ 沿道花壇ボランティア団体（11団体）への花苗の提供 2回/年
- ・ 街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理
区画花壇47箇所（6団体） 植替時期 2回/年 6月、11月
- ・ 街灯ハンギングバスケット制作 54個
駅前周辺～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置 27箇所
- ・ 花壇管理業務委託（2工区）
委託期間 6月から11月 植替時期 2回/年 6月、11月
県道村山小布施停車場線花壇 591㎡
国道403号花壇 1,110㎡
町内樽花壇 15箇所
- ・ 花苗生産委託 委託生産者数 5人

(3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

平成29年度	2,160,000円（2工区）
平成30年度	2,160,000円（2工区）
令和元年度	3,078,000円（2工区）
令和2年度	3,135,000円（2工区）
令和3年度	3,135,000円（2工区）

6	住宅費	5,044,727	
1	住宅管理費	5,044,727	決算事項別明細書 P142～143

町営住宅の維持管理（都市・建設係/（旧）財政係）

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 4,760,000円 最終予算額 5,810,000円 決算額 5,044,727円

町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 住宅の修繕、樹木剪定等環境整備等 326万円
- ・ 火災保険料 24万円
- ・ 会計年度任用職員報酬、期末手当 155万円

(2) 活動指標

- ・ 住宅の修繕、環境整備
退去に伴う修繕
樹木剪定、枯木処理
- ・ 入居者・退去者状況
退去 1戸
入居 3戸

(3) 成果指標

- 町営住宅管理状況（令和3年度末）

木造14棟 50戸中46戸入居

- 町営住宅の家賃収納状況

(単位：円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
住宅使用料（現年度分）	13,674,000	12,042,000	0	1,632,000	88.1
住宅使用料（過年度分）	9,400	9,400	0	0	100.0
住宅使用料（滞納繰越分）	2,240,290	1,827,400	0	412,890	81.6
計	15,923,690	13,878,800	0	2,044,890	87.2

- 町営住宅駐車場使用料収納状況

(単位：円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
駐車場使用料（現年度分）	1,405,800	1,228,800	0	177,000	87.4
駐車場使用料（滞納繰越分）	138,000	112,000	0	26,000	81.2
計	1,543,800	1,340,800	0	203,000	86.9

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
8			消防費	252,399,308	決算事項別明細書 P142~P143	
	1		消防費	252,399,308		
		1	常備消防費	186,239,000		
須坂市消防署小布施分署の運営(危機管理係/ (旧)総務係)						
予算事業名：消防分署運営費						
当初予算額 187,223,000 円 最終予算額 187,223,000 円 決算額 186,239,000 円						
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防(消防本部)業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> 消防業務の委託 1億8,299万円 通信指令台部分更新経費負担金 324万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> 小布施分署 6人/3交代制(計18人) 						
① 火災 () 内 小布施管内						
		出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額		
		5 (4) 件	3 (2) 件	43,601 千円		
② 救急車出動件数 (須高管内 小布施分署出動件数) (単位：件)						
		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計
件数		30	279	83	90	482
③ 広報、予防活動						
<ul style="list-style-type: none"> 家庭の防火訪問(栗ガ丘163、大島190、飯田83、林147) 独居高齢者家庭の防火訪問(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) 消防ふれあい広場(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) 保育園、幼稚園巡回指導(10月22日つすみ、10月28日栗ガ丘、11月2日わかば、11月24日エンゼル) 応急手当普及員講習(2回 7人参加) 普通救命講習(5回 42人参加) 救急講習(3回 70人参加) 						
(3) 成果指標						
<ul style="list-style-type: none"> 火災件数 (単位：件) 						
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小布施町内	6	12	6	8	6	5
<ul style="list-style-type: none"> 救急件数 (単位：件) 						
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小布施町内	418	443	413	418	367	452
2			非常備消防費	24,987,508	決算事項別明細書 P142~P145	
【重点】消防団運営(危機管理係/ (旧)総務係)						
予算事業名：消防団運営費						
当初予算額 24,117,000 円 最終予算額 24,117,000 円 決算額 19,837,877 円						
住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両(タンク車・ポンプ車)やその施設および人員を活用して、火災などの災害時に出動し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団を運営しました。						

(1) 主な支出

・消防団員の報酬	750 万円
・団員特殊勤務手当	310 万円
・公務災害補償等共済掛金	38 万円
・団員退職報償金掛金	351 万円
・団員福祉共済掛金	55 万円
・須高消防協会研修会等負担金	12 万円
・分団運営交付金	36 万円
・消火栓維持管理負担金	60 万円
・活動服、長靴他消耗品	108 万円
・小型動力ポンプの購入(第2分団第1部)	203 万円

(2) 活動指標

① 訓練・演習

・月例定期巡回(毎週水曜日)	延べ	576人
・須高消防協会水防工法訓練(新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人
・総合防災訓練 令和3年6月6日	参加者数	61人
・消防技術大会(新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人
・須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人
・分署との合同防災訓練	参加者数	46人
・出初式	参加者数	99人
・可搬ポンプ等取扱訓練(技術大会の代替訓練)	参加者数	98人
・ボートを活用した消防団水防訓練	参加者数	50人

② 火災出動等	5回	延べ	185人
---------	----	----	------

(3) 成果指標

- ・町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

【重点】女性防災クラブの運営(危機管理係/旧総務係)

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額	721,000 円	最終予算額	721,000 円	決算額	198,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブに対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・クラブ員福祉共済掛金 19 万円

(2) 活動指標

- ・女性防災クラブ総会(新型コロナウイルス感染防止対策のため中止)
- ・町総合防災訓練(6月6日 自主防災組織や町民として訓練に参加)
- ・消防出初式参加(新型コロナウイルス感染防止対策のため会長のみ参加)
- ・普通救命講習会(新型コロナウイルス感染防止のため中止)
- ・女性防災クラブ解散(自主防災組織の「給食衛生」や「救護」という組織と災害時の役割が重複しており、一体化を図るため)

(3) 成果指標

- ・新型コロナウイルス感染防止のため総会や普通救命講習会が中止となりました。また、出初式も新型コロナウイルス感染防止のため会長のみ参加と致しました。

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	5,846,000 円	最終予算額	5,978,000 円	決算額	4,951,631 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

・職員人件費	495 万円
--------	--------

3	消防施設費	9,123,200	決算事項別明細書	P144~145
----------	--------------	------------------	-----------------	-----------------

消防施設などの維持管理(危機管理係/(旧)総務係)

予算事業名：消防施設管理費

当初予算額	9,355,000 円	最終予算額	9,355,000 円	決算額	9,123,200 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所、火の見櫓等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。
火の見櫓に地上操作型半鐘打鳴装置を設置しました。

(1) 主な支出

・消防車両点検整備等	73万円
・ポンプ備品等	242万円
・建物災害共済分担金	13万円
・自動車損害保険料	18万円
・火の見櫓警鐘装置設置工事	35万円
・消火栓布設替工事・修繕工事	312万円
・消防積載車購入	198万円

(2) 活動指標

- ・各分団詰所の建物災害共済分担金9箇所
- ・小型ポンプ付積載車車検5台(第2分団第2部、第2分団第3部、第3分団第1部、第3分団第2部、第3分団第3部)
- ・火の見櫓地上操作型半鐘打鳴装置設置(第3分団第1部 六川地区)
- ・消火栓取替工事
第1分団第2部No.48、第2分団第1部No.20、第2分団第2部No.34、
第2分団第3部No.34、第3分団第1部No.10
- ・消火栓器具箱修繕(町内一円)

4	水防費	32,049,600	決算事項別明細書	P144~145
----------	------------	-------------------	-----------------	-----------------

【重点】水害対策(危機管理係/(旧)総務係)

予算事業名：水防費

当初予算額	33,410,000 円	最終予算額	33,410,000 円	決算額	32,049,600 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

大雨による、千曲川の増水に備えて堤防上に大型土のうを設置しました。

(1) 主な支出

・令和3年度 千曲川右岸堤防水防活動工事	3,164 万円
・令和3年度 8月豪雨による大型土のう移設業務委託	41 万円

(2) 活動指標

- ・大型土のう設置による水防活動(770個、約850m)
- ・8月豪雨による大型土のう移設(7箇所)

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
9			教育費	616,135,659		
	1		教育総務費	95,494,489		
		1	教育委員会費	5,508,615	決算事項別明細書	P146～147
教育委員会の運営（子ども支援係）						
予算事業名：教育委員会運営費						
当初予算額 1,431,000 円 最終予算額 1,431,000 円 決算額 1,204,308 円						
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。						
(1) 主な支出						
・ 教育委員の報酬（4人） 114 万円						
・ 各種負担金 4 万円						
・ 新聞への広告掲載 2 万円						
(2) 活動指標						
・ 教育委員会 定例会12回、臨時会1回（議案13件）						
外国人英語教師の配置（子ども支援係）						
予算事業名：外国人英語教師設置費						
当初予算額 4,879,000 円 最終予算額 4,879,000 円 決算額 4,304,307 円						
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。						
(1) 主な支出						
・ 人件費（2人） 430 万円						
(2) 活動指標						
・ 小学校、中学校での英語指導 2 人						
(3) 成果指標						
・ 小学校において英語教育が必修化され、英語に慣れ親しみ実際のコミュニケーションに活用できる基礎的な力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深めることにも寄与しています。						
・ リスニング・スピーキングの力が必要になる中学校生徒が生きた英語を生で聞くことができ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲につながっています。						
	2		事務局費	71,846,110	決算事項別明細書	P146～149
教育委員会の運営（子ども支援係）						
予算事業名：教育委員会事務局費						
当初予算額 3,690,000 円 最終予算額 3,916,000 円 決算額 3,592,555 円						
教育委員会事務局の業務を円滑に進めるため、会計年度任用職員報酬、研修会等の費用を支出しました。						

(1) 主な支出	
・ 会計年度任用職員報酬・期末手当	187 万円
・ 封筒・入学通知書等の印刷	11 万円
・ 通信運搬費	69 万円
・ 各種負担金等	39 万円
・ 備品購入費	14 万円
・ 消耗品費、図書購入費等	17 万円

育英金の貸付け(子ども支援係)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	0 円	最終予算額	4,000 円	決算額	4,000 円
-------	-----	-------	---------	-----	---------

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

(1) 主な支出	
・ 育英金の利子繰出金	4,000 円
(2) 活動指標	
・ 新規 1人貸付け	
・ 新規貸付対象者及び貸付内訳	
短大生	0 人
大学生	0 人
専修学校生	1 人
(3) 成果指標	
・ 年間貸付金合計	平成29年度 44人 23,570,000円
	平成30年度 32人 17,097,000円
	平成31年度 29人 15,364,000円
	令和2年度 26人 13,524,000円
	令和3年度 16人 9,015,000円

保護者の負担軽減(子ども支援係)

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額	6,976,000 円	最終予算額	10,461,000 円	決算額	8,555,082 円
-------	-------------	-------	--------------	-----	-------------

家庭の負担軽減のため、中学校新入学生の制服購入費用の補助、小中学校の学校徴収金の一部を公費負担しました。

(1) 主な支出	
・ 学力テスト代	516 万円
・ 小・中学校校外活動バス増便費用	173 万円
・ 小・中学校校外活動キャンセル料	59 万円
・ 中学校制服購入負担金	106 万円

(2) 成果指標

- ・小・中学校の学習活動において、保護者負担とさせていたいただいている学校徴収金のうち学力テストに係る費用を公費負担しました。
- ・小・中学校校外活動における新型コロナウイルス感染症対策として、密接を避けるためバスを増便し、その増額分を公費負担しました。
- ・小学校スキー教室、中学校修学旅行のキャンセル料を負担しました。
- ・中学校制服購入負担金として、一人あたり1万円を上限とし補助しました。

特別職人件費(総務係)

予算事業名：特別職人件費

当初予算額	10,688,000円	最終予算額	10,695,000円	決算額	9,032,205円
-------	-------------	-------	-------------	-----	------------

(1) 主な支出

- ・特別職人件費 903万円

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	58,483,000円	最終予算額	54,636,000円	決算額	50,662,268円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

- 職員人件費 5,066万円

3	幼保小中一貫教育費	13,409,477	決算事項別明細書	P148~149
---	-----------	------------	----------	----------

【重点】コミュニティスクールの充実(子ども支援係)

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	5,816,000円	最終予算額	16,045,000円	決算額	9,213,539円
-------	------------	-------	-------------	-----	------------

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会は2年前に文科省型へと移行。保護者や地域住民が一体となって幼保小中一貫教育の推進を図り、園・学校運営の改善や園児・児童生徒の健全育成に取り組むことを目的に活動しました。

幼保小中一貫教育推進委員会により検討されたガイドラインに基づき教職員で組織された「心づくり」「体づくり」「学びづくり」のそれぞれの部会で研究・研修を行いました。

中学生の学力向上に資するため、「学習支援セミナー」及び「夏期セミナー」を開催しました。

GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備(フィルタリングソフト、学習用ソフトの導入)やICT機器運用支援・ICT活用授業サポート・教職員に対するICT研修(GIGAスクール運用・プログラミング教育等)を行いました。

(1) 主な支出

- ・部活動指導員賃金 108万円
- ・ICT教育支援業務委託料 148万円
- ・フィルタリングソフト(小中学校タブレット端末へ導入) 243万円
- ・学習用ソフト(eライブラリ)使用料 295万円

(2) 成果指標

- ・幼保小中一貫教育推進委員会の開催(小中学校長、園長、教育長他職員)
- ・学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数 16人
通年で英語27回、数学28回、2教科計55回 1回2時間のセミナー
- ・コミュニティ・スクール運営委員会 29回開催
(幼保委員会・小学校委員会・中学校委員会・ボランティア部会・役員会含む)

【重点】障がい児等の施策の充実(子ども支援係)

予算事業名：特別支援教育推進事業費

当初予算額 6,406,000 円 最終予算額 6,406,000 円 決算額 4,195,938 円

認定こども園・保育園において、療育コーディネーター、保健師、作業療法士などによる巡回相談を実施しました。小中学校には、精神保健福祉士やスクールカウンセラー、医療的ケア看護師などの専門家を派遣するとともに、小学校から中学校への支援をつなげるため連携支援シートを作成しました。

(1) 主な支出

- ・ 会計年度任用職員報酬 259 万円
- ・ 講師等謝礼 47 万円
- ・ 医療的ケア看護師業務委託料 62 万円

4	教職員住宅費	2,280,287	決算事項別明細書 P148～149
---	--------	-----------	-------------------

教職員住宅の維持管理(子ども支援係)

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額 380,000 円 最終予算額 2,686,000 円 決算額 2,280,287 円

町が管理している教職員住宅（水上6戸）の適切な維持管理を行いました。
老朽化した中央旧校長住宅の解体工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 中央旧校長住宅解体工事 206 万円
- ・ ハウスクリーニング・畳の表替 13 万円
- ・ 保険料等 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上3戸（令和4年3月時点）

5	教育振興費	2,450,000	決算事項別明細書 P148～149
---	-------	-----------	-------------------

学生支援給付金の支給(子ども支援係)

予算事業名：学生応援支援事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 4,500,000 円 決算額 2,450,000 円

親元を離れ、町外に居住する大学生等で令和3年4月に新入学した人を対象に、新型コロナウイルスの感染拡大により、アルバイト収入の減少や帰省自粛などの影響を受けている学生の生活を応援するため、給付金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 学生支援給付金 245 万円

(2) 活動指標

- ・ 給付額 申請に基づき1人5万円を支給
- ・ 給付実績 県外居住者 40人、県内居住者 9人、計49人

2	小学校費	85,521,488	
1	学校管理費	65,615,914	決算事項別明細書 P148～151

栗ガ丘小学校の管理運営(子ども支援係)

予算事業名：小学校管理費

当初予算額 46,575,000 円 最終予算額 48,107,000 円 決算額 40,331,704 円

学校教育目標「たくましい体と豊かな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。

(1) 主な支出

・ 会計年度任用職員（保健補助等含む）報酬・手当	383 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	138 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	551 万円
・ 燃料費	216 万円
・ 光熱水費	561 万円
・ 修繕費	653 万円
・ 図書購入費	81 万円
・ 保健検査料や火災保険料等	273 万円
・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託	369 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料	632 万円
・ 各種負担金、交付金	82 万円
・ 備品購入費	61 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れをランドデザインに位置づけ学校運営を推進しました。
- ・ 運動会や音楽会等の学校行事について、開催方法を工夫したり、内容を厳選したりして実施しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、ふるさと小布施のウォークラリー、小布施丸なすや巴錦の栽培、弾季舞を通じた幼保との交流など、町の特色を生かした活動を地域の方々のご協力をいただきながら行いました。
- ・ 幼保小中一貫教育の「体づくり」において毎年講習会を行い、着実に成果が上がってきています。
- ・ 金管バンド、合唱団、自転車クラブ、陸上クラブの4つの課外クラブが活動を行っています。令和3年度は新型コロナウイルス感染予防のため、対外的な活動が制限され校内を中心とした活動となりました。合唱団、金管バンドは音楽会で発表をするとともに保護者対象のコンサートを開きました。陸上クラブは、北信大会・県大会に、自転車クラブは須高大会に出場しました。

令和3年度も保護者、児童、職員に「教育活動アンケート」を実施し、結果をその後の教育活動に生かしています。また、学校だよりの地域回覧を継続し、学校の教育活動の様子を広報しました。安全教育について、春は避難訓練や防犯訓練、交通安全教室を実施しました。秋には休み時間における児童だけの避難訓練を実施し、学校安全や自分の命を守ることについての意識を高めました。

令和2年度3月に、一人一台のタブレットが配置され活用が始まりました。国際理解教育については、ALT（金曜日のみ）及び町英語推進教員と連携し、英語活動及び英語の授業が行われ、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションを図る力を伸ばしました。

GIGAスクールの推進（子ども支援係）

予算事業名：小学校管理費（繰越明許分）

当初予算額	0 円	最終予算額	4,232,000 円	決算額	4,230,210 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

GIGAスクール構想実現のため、タブレット端末等の備品、消耗品の整備を行いました。

(1) 主な支出

・ タブレット、プロジェクター等の備品購入	370 万円
・ タブレット端末のキitting業務委託	46 万円
・ 消耗品購入	6 万円

(2) 活動指標

- ・ タブレット端末追加購入 42 台
- ・ プロジェクター購入 2 台
- ・ Apple TV 10 台
- ・ その他、HDMIケーブル、電源アダプタ等

栗ガ丘小学校の環境整備 (子ども支援係)

予算事業名：小学校環境整備事業費

当初予算額 20,797,000 円 最終予算額 21,426,000 円 決算額 21,054,000 円

児童の熱中症対策のため、特別教室にエアコンを設置しました。また、一部の教室照明のLED化と網戸の設置工事を行いました。

GIGAスクール構想実現のため、無線アクセスポイント設置工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 特別教室棟エアコン等設置工事の設計監理業務委託料 (LED化含む) 181 万円
- ・ 特別教室棟エアコン等設置工事 (LED化含む) 1,595 万円
- ・ 網戸設置工事 244 万円
- ・ 無線アクセスポイント設置工事 84 万円

(2) 活動指標

- ・ 特別教室棟エアコン設置 6 室
- ・ 教室照明LED化 60基
- ・ 無線アクセスポイント設置工事 3 室 (計4台)

2	教育振興費	19,905,574	決算事項別明細書	P150～151
---	-------	------------	----------	----------

学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置 (子ども支援係)

予算事業名：小学校生活支援事業費・小学校教科学習支援事業費

当初予算額 17,005,000 円 最終予算額 18,339,000 円 決算額 17,163,214 円

不登校や登校しぶり等学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1人を配置しました。

また、障害のある児童の増加に伴い、その児童が十分に力をつけることができる環境を整え、支援するために特別支援教育支援員を5人配置したほか、小学校5年生に少人数学習として、学力向上に向けて教科学習支援員を1人配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬・手当 1,232 万円
- ・ 教科学習支援員への報酬・手当 483 万円

(2) 活動指標

- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。
- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名：小学校就学援助費

当初予算額 3,730,000 円 最終予算額 3,730,000 円 決算額 2,742,360 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

- (1) 主な支出
- ・ 就学援助 221 万円
 - ・ 特別支援教育就学への奨励 52 万円
- (2) 活動指標
- ・ 就学援助支給対象者数 27人 (23世帯)
 - ・ 特別支援就学奨励費支給対象者数 13人 (13世帯)

3 中学校費 101,139,753

1 学校管理費 85,810,999 決算事項別明細書 P150~153

小布施中学校の管理運営(子ども支援係)

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 51,599,000 円 最終予算額 48,626,000 円 決算額 45,065,858 円

学校教育目標**夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり**

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく生きぬく生徒の育成

(基本方針)

誰もが安心して学べる学級・学校づくり …… 認め合い・学び合い・響き合い

(令和3年度の重点目標)

- ・ 確かな学力の向上(学び合い学習)
- ・ 思いやりの育成(人権教育)
- ・ 3本柱[清掃・合唱・挨拶]の徹底(生徒会・生徒指導)

(1) 主な支出

- ・ パートタイム会計年度任用職員報酬 467 万円
- ・ パートタイム会計年度任用職員期末手当 69 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 80 万円
- ・ 燃料費 176 万円
- ・ 光熱水費 631 万円
- ・ 修繕費 549 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 441 万円
- ・ 図書購入費 426 万円
- ・ 印刷製本費・医薬材料費 33 万円
- ・ 保健検査料、火災保険料、通信費等 231 万円
- ・ 施設等に係る保守管理の委託料 390 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器等使用料 868 万円
- ・ 各種負担金、補助金 64 万円
- ・ 備品購入費 78 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標に向け、基本的な知識及び技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力の育成に重点をおき、主体的に学習に取り組む生徒の育成を目指しています。また重点目標の思いやりの育成については、生徒会活動を活発化させながら、あらゆる教育活動をとおして、人権が尊重される人間関係づくりに努めています。小布施町幼保小中一貫教育としては、年間を通じて全職員が全体会や分科会に参加し、連携しながら小布施町の子どもたちの12年間の成長のために研修を行っています。

(3) 成果指標

- ・ 学校評価として、生徒・保護者・教職員によるアンケート調査を行い、結果を分析しています。その結果を小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会にて評価していただき、改善点を次年度の教育活動に生かしています。

GIGAスクールの推進(子ども支援係)

予算事業名：中学校管理費(繰越明許分)

当初予算額 0円 最終予算額 4,645,000円 決算額 1,541,141円

GIGAスクール構想実現のため、タブレット端末等の備品、消耗品の整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ タブレット、プロジェクター等の備品購入 128万円
- ・ タブレット端末のキッティング業務委託 23万円
- ・ 消耗品購入 3万円

(2) 活動指標

- ・ タブレット端末追加購入 21台
- ・ Apple TV 5台
- ・ その他、Apple Pencil、デジタルビデオカメラ等

中学校特別教室棟へのエアコンの設置(子ども支援係)

予算事業名：中学校環境整備事業費

当初予算額 29,342,000円 最終予算額 194,215,000円 決算額 34,881,000円

生徒の熱中症対策のため、特別教室にエアコン設置工事を行いました。
GIGAスクール構想実現のため、無線アクセスポイント設置工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 特別教室棟エアコン設置工事の設計監理業務委託料 225万円
- ・ 特別教室棟エアコン設置工事 3,212万円
- ・ 無線アクセスポイント設置工事 50万円

(2) 活動指標

- ・ 特別教室棟エアコン設置 8室
- ・ 無線アクセスポイント設置工事 2室(計3台)

※ 1億5,915万円は令和4年度に繰り越しました。

小布施中学校の環境整備(繰越分)(子ども支援係)

予算事業名: 中学校環境整備事業費(繰越明許分)

当初予算額 0 円 最終予算額 5,500,000 円 決算額 4,323,000 円

老朽化した自動火災報知設備を更新しました。

(1) 主な支出

- ・ 自動火災報知設備更新工事 432 万円

(2) 活動指標

- ・ 消防設備点検の指摘事項の改善

2 教育振興費 15,328,754 決算事項別明細書 P152~153

【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)

予算事業名: 中学校生活支援事業費・教科学習支援事業費

当初予算額 14,750,000 円 最終予算額 14,750,000 円 決算額 13,721,571 円

教科学習支援員 2 人配置し、数学のチームティーチング(複数の教師が協力して授業を行う指導法。以下 T. T) やコース別学習(習熟度別学習) で学力向上を図りました。また、学校生活支援員 3 人を配置し不登校対策として学校や家庭で悩みを持つ生徒への支援活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 報酬 1,157 万円
- ・ 職員手当 176 万円
- ・ 旅費 39 万円

(2) 活動指標

- ・ 他者のよさを認め合い、自己のよさを発揮できる集団を全学級で目指し、学年・学級運営の充実を図りました。
- ・ 不登校傾向の生徒、集団に入りにくい生徒などへの配慮ときめ細やかな支援のため、生活支援員を 3 人配置しました。
- ・ 一人一人がわかる授業の実現に向け、数学・英語の学習支援員を 2 人配置しました。

(3) 成果指標

- ・ 様々な状況の生徒に合わせて対応し、個に応じた配慮をしながらきめ細やかな支援を継続して行うことができました。
- ・ 個別指導や少人数学習を実施し、学習の定着状況に合わせて、適切な支援を継続して行うことができました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名: 中学校就学援助費

当初予算額 2,528,000 円 最終予算額 2,528,000 円 決算額 1,607,183 円

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学援助 134 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 27 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 13人 (12世帯)
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 5人 (5世帯)

4	幼稚園費	72,909,478	
1	幼稚園費	72,909,478	決算事項別明細書 P152～155

認定こども園栗ガ丘幼稚園の管理運営(子ども支援係)

予算事業名 幼稚園管理費

当初予算額 93,005,000 円 最終予算額 84,687,000 円 決算額 71,596,463 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、心と体を鍛える運動あそびやリトミックを取り入れた保育を行いました。コロナ禍の中できる対策を行いながら、行事等は規模を小さくしたり、内容を考え工夫したりしながら実施してきました。また、教育と保育を兼ね合わせる認定こども園として、保護者のニーズに合わせた子育て支援の充実を図り、親子ともに安心して生活ができる環境づくりを心掛けました。

(1) 主な支出

・ 職員の人件費	5,634 万円	・ コピー機等の使用料	100 万円
・ 嘱託医師報償費および講師謝礼	56 万円	・ 保守点検等の委託料	61 万円
・ 給食材料費	738 万円	・ 備品購入費	16 万円
・ 教材費	86 万円	・ 園舎等の修繕料	29 万円
・ 通信費、検査手数料等	51 万円	・ その他の経費	52 万円
・ 光熱水費	337 万円		

(2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年度末人数

年 齢	3歳児	4歳児	5歳児	1・2歳児	合計
学 級 数	1	2	2	1	6
園児数(人)	23	40	44	15	122

職員構成 園長1人、担任保育教諭9人、事務1人、パート8人、給食3人(内管理栄養士1人)

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通じた保育の実施 (行事への参加、園外保育、地域の人との交流等)
- ・ 幼保小連携 (なかよし学級の実施) ・ 職員の各種研修会への参加 (zoom参加)

② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜栽培・収穫・調理・会食等の体験
- ・ 子どもの料理体験 コロナ禍により「くりんキッチン」に代わる調理体験・食育など
- ・ 管理栄養士による食育指導 (お箸の使い方・手洗いの指導など)

③ 子育て支援の充実

- ・ 1号認定園児……降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施
- ・ 2・3号認定園児…認定保育時間外の延長保育の実施
- ・ 保護者のニーズにより、随時認定替えの実施 (就労・就労時間の変更・出産など)
- ・ 園行事における未就園児の託児 ・ 参観日や急用の場合の預かり保育の実施
- ・ 園庭開放(8回)の実施 ・ 園開放に代わり、随時「園見学」の受入れを実施

(3) 活動指数の推移 園児数(クラス数) ※5歳児の園児数=卒園児数

年齢(クラス数)	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
1・2歳児(人)	15	(1)	17	(1)	15	(1)	15	(1)	15	(1)
3歳児(人)	42	(2)	38	(2)	44	(2)	39	(2)	23	(2)
4歳児(人)	34	(2)	44	(2)	40	(2)	45	(2)	40	(2)
5歳児(人)	42	(2)	34	(2)	47	(2)	43	(2)	44	(2)
合計	133	(7)	133	(7)	146	(7)	142	(7)	122	(7)

(認定時間外・早朝の預かり保育実施 7時30分～8時30分まで)

(認定時間外・降園後の預かり保育の実施 19時まで)

(4) 成果指標

- ・クラス毎に野菜などの栽培を行ったり、季節の食材を使っての調理や、給食のお手伝いをしたりすることで「食」に対して関心を持ち、好き嫌いの減少や感謝の気持ちが持てるようになってきています。また、より安全に調理体験ができるように、クラス毎に調理体験を行い管理栄養士による食育指導の充実を図りました。
- ・運動遊びやリトミックの活動は、子ども達が楽しく参加しており、体幹を鍛えて良い姿勢を保つことや、リズム感を養い情緒豊かな子どもの成長につながっていると思います。
- ・保育の中での読み聞かせの機会を大切に、随時行ってきました。また、保護者にも絵本の貸し出しを行い、家庭での読み聞かせの奨励を行いました。
- ・各認定時間外の預かり保育、1号認定児の長期休み中の預かり保育、未就園児の託児などの子育て支援を充実させ、安心して子育てができる環境づくりを行いました。また、早朝保育時間と、午後4時から5時までの間に降園する子ども達が多いので、預かり保育担当職員を1人増員したり、職員間の連絡を密にしたりして安全に過ごせるようにしました。

認定こども園栗ガ丘幼稚園の環境整備(子ども支援係)

予算事業名 幼稚園環境整備事業費

当初予算額 250,000 円 最終予算額 1,322,000 円 決算額 1,313,015 円

倒木によって壊れてしまったブランコを新たに設置し、子ども達が楽しんで利用することができるようになりました。また、園舎北東側水路の破損の修繕工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・園庭ブランコ設置工事費 107 万円
- ・設計監理委託料他 24 万円

5 社会教育費 139,657,752

1 社会教育総務費 5,092,082 決算事項別明細書 P154～155

社会教育委員活動の推進など(生涯学習係)

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 3,300,000 円 最終予算額 3,300,000 円 決算額 3,038,451 円

社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・会計年度任用職員、社会教育委員報酬 249 万円
- ・社会教育委員連絡協議会負担金 2 万円
- ・音楽堂電気料 7 万円
- ・文化協会補助金 45 万円

(2) 活動指標

- ・ 社会教育委員 6人
- ・ 社会教育委員会議の開催 5/28、9/28、3/22
- ・ 社会教育関係認定団体数 77団体

地域の花づくりの推進(生涯学習係)

予算事業名：花づくり推進事業費

当初予算額	1,415,000 円	最終予算額	1,415,000 円	決算額	1,372,581 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

花による地域づくりを進めるため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 花苗の購入等 124 万円
- ・ 花づくり推進委員会交付金 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 花づくり推進協議会 4/21
- ・ 花苗の配付 6/5～6 (27自治会) 10/23～24 (9自治会)
- ・ フラワーコンクール審査 8/10
- ・ 表彰式(役場応接室) 10/14

最優秀：中扇 優秀：中央、栗ガ丘
優良賞：伊勢町、飯田 努力賞：北岡、中条、千両

花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

成人式の開催(生涯学習係)

予算事業名：成人式事業費

当初予算額	297,000 円	最終予算額	297,000 円	決算額	181,050 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。また、昨年、延期をした成人式を「成人の集い」として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 式典記念品 15 万円
- ・ 成人式生花 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 成人式実行委員会 11/22、1/9
- ・ 成人の集い実行委員会 12/10、1/7
- ・ 成人式 1/10 96人参加(対象者118人)
- ・ 成人の集い 1/8 66人参加(対象者127人)

HLAB OBUSE サマースクールの開催(子ども支援係)

予算事業名：グローバルコミュニケーション事業費

当初予算額	1,881,000 円	最終予算額	1,881,000 円	決算額	500,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

海外や日本全国から集まった学生との共同生活を通じ、自分の夢や生き方について考えを深めることを目的として、高校生を対象に4日間のサマースクールを開催しました。

例年は全国の高校生や国内外の大学生が夏休み中に小布施に集いサマースクールとして対面で実施していますが、令和2年度に引き続き、令和3年度もコロナ禍にあって期間を縮小し完全オンラインで実施しました。

(1) 主な支出

- ・ HLAB OBUSEサマースクール負担金 50 万円

(2) 活動指標

- ・開催日 令和3年8月13日～17日 5日間（完全オンライン）
- ・参加者 高校生34人（うち町内1人）、国内外大学生23人
- ・内容 セミナー、ワークショップ、フォーラム など

2	公民館費	13,022,517	決算事項別明細書	P154～157
---	------	------------	----------	----------

公民館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：公民館管理費

当初予算額	14,406,000 円	最終予算額	12,621,000 円	決算額	11,707,672 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

各種団体やサークル活動、会合などの場である公民館・体育施設等の受付、維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------------|--------|
| ・職員給与、会計年度任用職員報酬 | 669 万円 |
| ・施設の修繕 | 24 万円 |
| ・公民館備品の購入 | 46 万円 |
| ・講堂エアコン改修工事 | 330 万円 |

(2) 活動指標

- ・公民館の臨時休館 1/22～3/17
- ・学習室・講堂・音楽室の使用回数 867回 使用料収入 53万円

生涯学習町民のつどいの開催（生涯学習係）

予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額	393,000 円	最終予算額	393,000 円	決算額	333,550 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、総合文化祭を町報、ホームページ上で開催しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-------------|-------|----------|------|
| ・菊花展の設営 | 26 万円 | ・菊花展電灯工事 | 3 万円 |
| ・巴錦運搬自動車借上料 | 3 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・生涯学習町民のつどい（第60回総合文化祭）
作品展：町報増刊号、ホームページに掲載
- 芸能祭：11/1 中止
- 菊花展：11/1～10 小布施町菊花展として皇大神社境内で開催

公民館分館活動の支援（生涯学習係）

予算事業名：分館活動費

当初予算額	1,458,000 円	最終予算額	1,458,000 円	決算額	981,295 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

自治会毎に設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|-------|--------------|-------|
| ・分館活動助成（事業割） | 30 万円 | ・分館活動助成（均等割） | 67 万円 |
| | | （旧分館長報酬分） | |

(2) 活動指標

- ・補助対象分館事業 49件
（1事業費に対し1/2、7千円限度額）

(3) 活動指標の推移

・分館活動事業数 (単位：件)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
107	107	105	59	49

3	北斎ホール費	5,972,613	決算事項別明細書	P156~157
---	--------	-----------	----------	----------

北斎ホールの管理運営(生涯学習係)

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額	6,306,000 円	最終予算額	6,306,000 円	決算額	5,972,613 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

各種団体の活動・発表の場としての北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	172 万円	・ 施設保守点検	143 万円
・ 施設修繕	47 万円	・ 清掃業務	25 万円
・ 灯油、ガス代	48 万円	・ ピアノ調律	9 万円
・ ワイヤレスマイク交換工事	113 万円		

(2) 活動指標

・ 施設の臨時休館	1/22~3/17		
・ 北斎ホールの使用回数	135回	・ 使用料収入	22 万円

4	図書館費	35,847,587	決算事項別明細書	P156~159
---	------	------------	----------	----------

まちとよテラスの運営(生涯学習係)

予算事業名：図書館管理費

当初予算額	40,743,000 円	最終予算額	37,706,000 円	決算額	34,549,587 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

「交流と創造を楽しむ文化の拠点」を理念とし、各種イベント・ワークショップを通して読書の楽しみや必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を進めました。

(1) 主な支出

・ 職員給料	609 万円	・ 消耗品・印刷製本費	184 万円
・ 会計年度任用職員報酬	1,174 万円	・ 警備業務などの委託	24 万円
・ 図書館システムのリース	447 万円	・ 施設の修繕	48 万円
・ 図書の購入	399 万円	・ ホームページサーバー使用料	29 万円
・ 光熱水費	300 万円	・ MARC使用料	26 万円
・ ワークショップ等講師謝礼	22 万円	・ 視聴覚備品等の購入	25 万円
・ 通信運搬費	31 万円	・ 空調保守点検費	34 万円

(2) 活動指標

・ 図書館開館日	307 日	・ 登録者数	13,638 人 (うち町内 5,594人)
・ 図書の購入	2,364 冊	・ 蔵書冊数	99,371 冊
・ 除籍冊数	1,936 冊		

- ・ 活動内容
 - ・ 編集棚の充実（「小布施棚」「5分棚」「推し棚」「積棚」「文脈棚」「365日棚」「ツリー棚」「おかえり棚」など）
 - ・ ワークショップ（「テラソのがっこう」「新聞アート」「音楽ピアノ等」）
 - ・ ボランティアの活動（「お父さんによる読み聞かせ会」「おはなしの会」）
 - ・ 空間の充実（「みんなでアート」「うちの子のお気に入り」「本日のあなたへ」等）
 - ・ 小布施町ならではの取り組み（「ヤギの触れ合い」「Ticket for you」等）
 - ・ 図書館のできるSDGs「古新聞を利活用した紙薪」
 - ・ その他「読書ノート」「まちじゅう図書館（15館）」「ブックスタート」など

(3) 成果指標

- ・ 個人貸出冊数の推移 (単位：冊)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
87,600	90,711	89,694	79,726	91,894

- ・ 来館者数の推移 (単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
134,610	139,130	118,982	62,252	72,152

図書館周辺環境の整備(生涯学習係)

予算事業名：図書館整備事業費

当初予算額 1,485,000 円 最終予算額 1,485,000 円 決算額 1,298,000 円

図書館の駐車場を整備しました。

(1) 主な支出

- ・ 図書館駐車場整備工事 129 万円

5 歴史民俗資料館費 2,329,139 決算事項別明細書 P158～159

歴史民俗資料館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 3,176,000 円 最終予算額 3,176,000 円 決算額 2,329,139 円

町ゆかりの重要な歴史民俗資料を収集・保存し、後世へ継承していくために充実した館の運営に努めました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|--------|-------------|-------|
| ・ 会計年度任用職員報酬 | 102 万円 | ・ 植木の手入れ委託 | 18 万円 |
| ・ 施設の修繕 | 1 万円 | ・ 不要物品廃棄委託料 | 36 万円 |
| ・ 光熱水費 | 4 万円 | ・ 消耗品費 | 9 万円 |
| ・ 火災保険料 | 12 万円 | ・ 丸林倉庫照明設置費 | 23 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日・祝日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時半から午後4時
- ・ 春のイベント期間 (4/19～5/31)
- ・ 秋のイベント期間 新型コロナ感染防止のため中止

(3) 活動指標の推移

- 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大人	511	580	512	261	301
子ども	125	66	69	14	82

- イベント中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大人	春	117	130	—	—
	秋	144	122	—	—
子ども	春	7	17	—	—
	秋	2	3	—	—

6 高井鴻山記念館費 15,220,962 決算事項別明細書 P158~159

高井鴻山記念館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 15,845,000 円 最終予算額 15,845,000 円 決算額 14,456,143 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。

(1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	1,013 万円	・ 光熱水費	72 万円
・ 砂利敷き工事	19 万円	・ 警備業務などの委託	87 万円
・ 土地借上料	70 万円	・ 施設の修繕	43 万円
・ 印刷製本費	37 万円	・ 鴻山友の会補助金	5 万円

(2) 活動指標

- 開館日：通年（休館日12/31及び展示替時）
- 開館時間：午前9時～午後5時

(3) 活動指標の推移

- 年間入館者数 (単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
35,926	37,606	34,029	13,682	17,203

(無償含む)

高井鴻山記念館企画展などの開催(生涯学習係)

予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 1,235,000 円 最終予算額 1,235,000 円 決算額 764,819 円

春・夏・秋・冬の年4回、企画展を開催しました。

(1) 主な支出

・ 企画展チラシ、ポスターの印刷	49 万円	・ 書道コンクール審査員謝礼、賞品	3 万円
・ 展示作品借用の謝礼	7 万円	・ 消耗品	11 万円

(2) 活動指標

・ 春季展「高井鴻山と師友」	4/23～7/7	
・ 第13回高井鴻山生誕祭	4/23	中止
・ 夏季展「大妖怪画展」	7/9～9/15	
・ 妖怪夜会	9/4	中止
・ 秋季展「鴻山の花鳥山水と若沖の鶏百態図」	9/17～12/8	
・ 高井鴻山席書大会	11/7	
・ 冬季展「北斎を招いた文人画家高井鴻山の世界」	12/10～3/16	
・ 高井鴻山と葛飾北斎	3/18～6/22	

(3) 活動指標の推移

- 企画展の入館者数 (単位：人)

期間	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
春	8,844	7,607	9,402	2,912	2,009
秋	12,393	10,554	3,156	8,611	8,088

- 鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
68	55	45	78	54

※令和2年度は書道コンクール

7 おぶせミュージアム費 43,023,137 決算事項別明細書 P160～161

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 40,799,000 円 最終予算額 41,391,000 円 決算額 38,208,477 円

芸術文化に親しむ風土の醸成を目的に、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

(1) 主な支出

・ 職員給料、会計年度任用職員報酬	1,800 万円	・ 光熱水費	292 万円
・ 警備業務、保守点検委託	342 万円	・ 灯油代	138 万円
・ 土地借上料	882 万円	・ 火災保険料	17 万円
		・ 施設の修繕	50 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/31及び展示替時）
- ・ 開館時間：午前9時～午後5時

(3) 活動指標の推移

- 年間入館者数 (単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
29,032	29,959	26,570	11,153	13,895

(無償含む)

おぶせミュージアム企画展などの開催(生涯学習係)

予算事業名：おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 10,813,000 円 最終予算額 10,327,000 円 決算額 4,814,660 円

充実した中島千波画伯の収蔵作品を中心に4回の企画展を開催しました。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| ・ 企画展チラシ、看板類の印刷 | 134 万円 | ・ 広告料 | 43 万円 |
| ・ 作品輸送などの委託 | 253 万円 | ・ 企画展用消耗品 | 10 万円 |
- (2) 活動指標
- | | | | |
|------------------|------------|-----|---------|
| ・ 色んな図鑑 | 4/23～6/29 | 入館者 | 1,953 人 |
| ・ 金丸悠児展 | 7/2～9/14 | 入館者 | 3,070 人 |
| ・ 秋の中島千波展 | 9/17～11/30 | 入館者 | 6,080 人 |
| ・ 美術館ノート page. 3 | 12/3～4/19 | 入館者 | 3,120 人 |

8	文書館費	4,103,226	決算事項別明細書	P160～163
---	------	-----------	----------	----------

文書館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：文書館管理運営費

当初予算額	4,667,000 円	最終予算額	4,667,000 円	決算額	4,103,226 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

文書館は、全国の町村で5番目、県内の市町村では3番目の設置と、他に先駆けた開館となりました。県下で初となる公文書管理条例も制定し、開館9年目となる令和3年度は、古文書等の収蔵・公文書の移管受入れ、公開を行うほか、企画展示を行うなど一層の普及活動に努めました。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|--------------|--------|------------|-------|
| ・ 会計年度任用職員報酬 | 310 万円 | ・ 消耗品、展示費等 | 37 万円 |
| ・ 講師等謝礼 | 5 万円 | ・ 修繕料 | 39 万円 |

- (2) 活動指標
- 普及活動
 - ・ 企画展示 4/20～10/30 「寺請・寺送り・従来手形文書」(龍雲寺文書関連展示：後期)
 - ・ 文書館講演会 講師 小林暢雄氏
 - 4/17 「小布施における寺院の展開」 参加者 40人
 - 5/15 「龍雲寺の山号と小布施村の異称」 参加者 41人
 - 6/19 「寺請・寺送り・従来手形文書」 参加者 32人
 - ・ 文書だより 町報に掲載：12回 リーフレット：2回
 - 入館者数 421人(開館日数247日 1.7人/日)
 - 歴史資料の収蔵状況(主なもの)
 - ・ 役場文書 549冊、行政刊行物 1,421点、広報写真 411冊
 - ・ 古文書 11,305点(18件)、私文書 176点(2件)、写真等 3,040点(10件)
 - ・ 郷土資料 1,197点、自治体史等 1,032点、参考図書等 1,193点

(3) 活動指標の推移

○ 歴史資料の収蔵数(年度末)：主なもの(冊・点)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
役場文書	393	488	504	516	549
行政刊行物	989	1,217	1,290	1,377	1,421
広報写真	390	392	398	404	411
古文書等	9,566	10,925	13,967	14,221	14,521
図書等	2,325	2,463	2,658	3,277	3,422
合計	13,663	15,485	18,817	19,795	20,324

9	人権・同和教育費	1,207,048	決算事項別明細書	P162~163
---	----------	-----------	----------	----------

差別のない明るい社会の推進(生涯学習係)

予算事業名：人権・同和教育費

当初予算額 732,000 円 最終予算額 732,000 円 決算額 522,200 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 中央・雁中集会所管理委託 24 万円
- ・ 小・中学生用「あけぼの」購入 19 万円
- ・ 火災保険料 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 人権同和教育啓発 あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員(各自治会) 353人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会 中止(6/16 小布施中学校体育館)

人権教育の推進(生涯学習係)

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 544,000 円 最終予算額 544,000 円 決算額 381,441 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため同和対策集会所での人権教育講座は中止としました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 38 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者数
分 館	区民人権学習会	1	28
中央・雁中同和対策集会所	人権教育講座	-	-
	地域住民交流促進事業	2	344
計		3	372

(3) 活動指標の推移

- ・ 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
858	600	565	326	372

人権フェスティバルの開催(生涯学習係)

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 349,000 円 最終予算額 349,000 円 決算額 303,407 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

- (1) 主な支出
・ 消耗品 24 万円
- (2) 活動指標
・ 第47回人権フェスティバル
期日：12/4
場所：北斎ホール 参加者：210人
内容：人権同和教育啓発ポスター・作文・標語の入選者表彰、優秀作品の発表
講演会 講師 2020東京パラリンピックマラソン銅メダリスト 堀越信司さん
- (3) 活動指標の推移
・ 大会の参加者数 (単位：人)
- | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|--------|--------|-------|-------|-------|
| 85 | 260 | 150 | 100 | 210 |
- ※平成16年度から人権フェスティバルに名称を変更

10 文化財保護費 607,037 決算事項別明細書 P162～163

文化財の保護(生涯学習係)

予算事業名：文化財保護費

当初予算額 1,039,000 円 最終予算額 1,039,000 円 決算額 607,037 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、指定文化財の保護事業に対し補助金を交付しました。

- (1) 主な支出
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10 万円
 - ・ 文化財保護審議会報酬 5 万円
 - ・ 文化財調査謝礼 1 万円
 - ・ 清掃の委託(千両堤・古堂塚古墳・押羽水制) 15 万円
 - ・ 町史跡管理委託 10 万円
 - ・ 埋蔵文化財試掘調査重機借上料 5 万円
- (2) 活動指標
・ 文化財保護審議会 11/15 ・ 文化財パトロール 10/12
- (3) 成果指標
・ 国重要文化財1、国登録有形文化財8、国重要有形民俗文化財1
県宝2、県天然記念物1、町宝25、史跡9(令和3年度末現在)

11 文化振興費 9,407,546 決算事項別明細書 P162～165

文化・芸術活動の推進(生涯学習係)

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額 7,560,000 円 最終予算額 6,060,000 円 決算額 3,408,132 円

地域に根差した歴史や文化の継承や、町民の皆さんが自ら行う芸術文化活動の支援を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ お肴謡教室講師謝礼 98 万円
 - ・ ふるさと小布施印刷 215 万円
 - ・ 美術館フリーパス等の印刷 6 万円
 - ・ 巴錦栽培委託料 5 万円
 - ・ 看板改修 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 副読本「ふるさと小布施」の改訂
- ・ 美術館フリーパスの発行
- ・ おぶせ能公演 11/23 会場：北斎ホール 入場者：220人

ミュージカル「北斎マンガ」公演（生涯学習係）

予算事業名：ミュージカル「北斎マンガ」特別公演事業費

当初予算額 0円 最終予算額 6,000,000円 決算額 5,999,414円

ミュージカル「北斎マンガ」公演を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 公演委託料 555万円

(2) 活動指標

- ・ ミュージカル「北斎マンガ」 12/22 会場：北斎ホール
昼の部（中学生、教員）210人 夜の部（一般）153人

12 生涯学習推進費 1,052,289 決算事項別明細書 P164～165

生涯学習講座の開催（生涯学習係）

予算事業名：生涯学習講座事業費

当初予算額 1,078,000円 最終予算額 1,078,000円 決算額 1,052,289円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 103万円

(2) 活動指標

- ・ 生涯学習チャレンジ講座（10教室、各10回開催）

学級・講座名	参加者(人)	延参加者数(人)
やさしいフルーツ教室	12	109
やさしいヨガ教室	30	251
やさしい健康フラ教室	7	56
楽々手芸教室	13	121
その他 6教室	81	764
計	143	1,301

活動指標の推移

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延参加者数(人)	1,498	1,540	1,554	1,078	1,301
講座数	10	10	10	10	10

・ 生涯学習専門講座

学級・講座名	回数	延参加者数(人)
小布施の文化を学ぶ教室	7	58
郷土めぐり教室	7	129
葛飾北斎教室	4	29
江戸文芸教室	4	26
その他 4教室	43	526
計	65	768

・ 生涯学習一般教養講座

6/5 美しい菊花を～「北斎巴錦の栽培方法」～ 19人

6/9 現地研修会「歴史建物探訪～龍岡城五稜郭・旧中込学校他～」 22人

7/17 夏のコンサート2021 130人

12/5 冬のコンサート2021 200人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2講座中止

13	青少年育成費	2,772,569	決算事項別明細書	P164～165
----	--------	-----------	----------	----------

青少年の健全育成(生涯学習係)

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額	873,000 円	最終予算額	851,000 円	決算額	389,336 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域の皆さんと協働しながら子どもたちの心身の健全な成長を支えるため、育成会活動の支援を行いました。子どもみこし大会、小山田杯少年少女球技大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止し、キンボール交流大会として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 育成会活動交付金の交付 15 万円
- ・ 子ども会安全会費の補助 17 万円

(2) 活動指標

- ・ 育成会活動交付金の交付 25育成会
- ・ 子どもみこし大会(7/31) 中止
- ・ キンボール交流大会(8/1)

子ども教室の運営・わんぱく教室の開催(子ども支援係)

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額	4,876,000 円	最終予算額	4,898,000 円	決算額	2,383,233 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

放課後の安心な子どもの居場所づくりに努めました。体験活動コースでは、スポーツ・文化活動、農業体験などを通じ、たくましい子どもを育む支援を行いました。新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら地域の方々との交流や自主的な活動を行いました。

わんぱく教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら、例年並みの行事を行い、学ぶ場及び繋がる場を設けました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼等 152 万円
- ・ 道具などの購入 27 万円

(2) 活動指標

- 子ども教室（一般・体験） 登録人数 130人
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 ～午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
- わんぱく教室 令和3年度 9回開催 延べ372人参加
雁田山登山（春、秋） きのこ狩り みそ仕込み
大豆の種まき、収穫・脱穀 森林で遊ぼう
川遊び・地引網教室 大工さんと机をつくろう

(3) 成果指標

- 子どもたちの自主性を大切にした運営を保護者や子ども教室運営委員の方々と連携して行い、子ども達が自ら考え実行する力を養うことができました。
- コロナ禍の中、事業実施については、運営委員や保護者会と協議を重ね検討しました。キャンプや通学合宿などについては、保護者や運営委員と協議し中止しましたが、実施が決定した行事については、地域の方々の協力のもと実施することができました。子ども達と地域の大人との接点を増やし、しっかりと繋がれる取組みが来ています。

6	保健体育費	63,183,235	
1	保健体育総務費	1,726,540	決算事項別明細書 P164～167

【重点】OBUSEスポーツ未来会議の開催とスポーツ団体への支援（生涯学習係）

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 4,031,000 円 最終予算額 4,031,000 円 決算額 1,236,170 円

小布施町が抱えるスポーツの課題を解決するため、OBUSEスポーツ未来会議を開催しました。また、スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。

(1) 主な支出

- 体育協会補助金 55 万円
- スポーツ少年団補助金 15 万円
- 早起き野球連盟補助金 5 万円
- 総合型地域スポーツクラブ補助金 8 万円
- 海の家利用料 1 万円
- 貸切バス運行業務委託 31 万円

(2) 活動指標

- OBUSEスポーツ未来会議 月1回
- 町体育協会
町長杯・町民大会開催運営、各種行事ボランティア（雁田山登山ほか）
- スポーツ少年団
各单位団活動（剣道、サッカー、バレーボール、ミニバスケットボール、バドミントンソフトテニス、軟式野球）
- 早起き野球連盟
大会開催、各種大会参加（北信ダークホース大会等）
- スポーツクラブおぶせ（総合型スポーツクラブ）
スラックラインを通じてクラブ員の健康増進、技能の向上を図る
- 海の家の利用者数 休憩4人 宿泊8人
- 雁田山登山 春 5/9 参加者100人 秋 10/24 参加者50人
- 全国スポーツ大会出場激励金 5人

スポーツ推進委員活動（生涯学習係）

予算事業名：スポーツ推進委員活動費

当初予算額 679,000 円 最終予算額 679,000 円 決算額 490,370 円

スポーツ推進委員とともに生涯スポーツを推進しました。

- (1) 主な支出
 ・スポーツ推進委員報酬 45万円 ・協議会負担金等 1万円

- (2) 活動指標
 各事業への協力や町民運動会の企画立案など幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

町民運動会の開催(生涯学習係)

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額	512,000円	最終予算額	512,000円	決算額	0円
-------	----------	-------	----------	-----	----

新型コロナウイルス感染対策を講じつつ種目を限定しての開催を模索しましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから開催を中止しました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 ・スポーツ推進委員・体育協会合同会議 6/21

分館対抗球技大会の開催(生涯学習係)

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額	133,000円	最終予算額	133,000円	決算額	0円
-------	----------	-------	----------	-----	----

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ソフトミニバレーボール大会・バドミントン大会は開催を中止しました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 ・ソフトミニバレーボール大会 6/20 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 ・バドミントン交流大会 3/13 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

市町村対抗駅伝大会等への出場(生涯学習係)

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額	342,000円	最終予算額	342,000円	決算額	0円
-------	----------	-------	----------	-----	----

県縦断駅伝競走大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。市町村対抗駅伝競走大会は、選手不足のため不参加となりました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 ・県市町村対抗駅伝競走大会 4/24 不参加
 ・県市町村対抗小学生駅伝競走大会 4/24 不参加
 ・県縦断駅伝競走大会 11/20～21 中止

2	体育施設費	61,456,695	決算事項別明細書	P166～167
---	-------	------------	----------	----------

体育施設の維持管理(生涯学習係)

予算事業名：体育施設管理費

当初予算額	17,949,000円	最終予算額	17,949,000円	決算額	17,170,695円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町民の皆さんのスポーツ活動の場となる施設の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・光熱水費	260 万円	・火災保険料	22 万円
・土地借上料	482 万円	・備品購入	9 万円
・須高行政事務組合負担金	567 万円	・清掃用具使用料	13 万円
・体育施設修繕	161 万円	・AED借上料	11 万円
・施設の清掃委託等	79 万円	・北部体育館管理委託料	8 万円
・雁田山登山道整備	49 万円	・電気保安業務委託等	1 万円

(2) 活動指標

- ・施設の維持管理
総合体育館、文化体育館、トレーニングセンター、北部体育館
町営グラウンド、松川総合グラウンド、町営テニスコート他
町営テニスコート人工芝修繕工事
文化体育館電動カーテン修繕工事
- ・体育施設の臨時休館 1/22～3/17
- ・体育施設等利用者会議 8/31

【重点】体育施設の整備(生涯学習係)

予算事業名：体育施設整備事業費

当初予算額 26,136,000 円 最終予算額 46,136,000 円 決算額 44,286,000 円

既存施設の利便性と快適性の向上のため、改修工事等を行いました。

(1) 主な支出

- ・トレーニングセンター大規模改修工事 2,366万円
- ・総合公園テニスコート大規模改修工事 2,035万円

(2) 活動指標

- ・トレーニングセンター大規模改修 屋根樋防水、内部壁改修、照明LED化、トイレ洋式化
- ・総合公園テニスコート大規模改修 コート全面改修(ハードコート)※toto助成金採択

7	給食センター費	58,229,464
1	給食センター費	58,229,464

決算事項別明細書 P166～169

【重点】給食センターの管理運営(子ども支援係)

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 67,359,000 円 最終予算額 66,869,000 円 決算額 58,229,464 円

小中学校の給食約1,000食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するように努めました。また、積極的に小布施で収穫されたものを食材として使用しました。
アレルギーの対応食について、アレルギー食対応調理設備と、専門の栄養士を配置して対応しました。
新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に休校措置が取られたため、給食費の一部について公費負担としました。

(1) 主な支出

・光熱水費	699 万円	・調理員・事務員報酬、手当	2,151 万円
・施設用地の借上げ	155 万円	・栄養士報酬、手当	262 万円
・調理機器の修繕料	100 万円	・蒸気ボイラー缶体取替工事	325 万円
・消耗品費	321 万円	・蒸気ボイラ用軟水装置取替工事	41 万円
・燃料費	472 万円	・調理室用台車	19 万円
・調理器具の保守点検などの委託	203 万円	・電気式スチームコンベクション	358 万円
・ボイラ操作業務委託	81 万円	・食器食缶消毒保管機	400 万円
・配送業務委託	98 万円		

(2) 活動指標

① 給食数及び給食費

区 分	学 級 数	児童・ 教職員数	給食日数(日)	給食数(食)
小 学 校	1年 3	643人	191	126,812
	2年 3		199	
	3年 3		201	
	4年 3		192	
	5年 3		195	
	6年 3		197	
中 学 校	1年 3	336人	200	66,804
	2年 3		202	
	3年 3		199	
計	27	979人		193,616

区 分	1食当たり(円)	月額給食費(円)		
		4月～1月	2月	
小 学 校	272	5,000	1年 1組、3組	3,856
			1年2組	3,040
			2学年	4,128
			3学年	4,672
			4年 1組、2組	4,400
			4年3組	2,768
			5学年	3,040
			6学年	3,584
中 学 校	316	6,000	1学年	3,200
			2学年	3,832
			3学年	2,884

② アレルギー等対応食提供数 (単位：人)

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
人数	小学校	12	12	7
	中学校	1	1	6
	合計	13	13	13

③ 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 小学校3人、中学校4人、教育委員会4人、給食センター 2人
計13人
- ・ 会議開催数 年2回開催(令和3年7月8日、令和3年9月16日)
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省と栗ご飯給食の提供見送り、食物アレルギー調査について協議しました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)		
10			公債費	378,275,410	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		公債費	378,275,410		
		1	元金	370,247,495		決算事項別明細書 P168~169
町債(借金)の返済(財政係) 予算事業名：償還元金 当初予算額 370,249,000 円 最終予算額 370,249,000 円 決算額 370,247,495 円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。						
			(1) 主な支出			
			・ 償還元金	3億7,025 万円		
			(2) 成果指標			
			・ 一般会計町債残高(令和3年度末)	27億7,205万円		
			(普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)			
			2	利子	7,972,915	決算事項別明細書 P168~169
町債(借金)の返済(財政係) 予算事業名：支払利子 当初予算額 10,481,000 円 最終予算額 10,426,000 円 決算額 7,972,915 円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。						
			(1) 主な支出			
			・ 支払利子	797 万円		
			3	公債諸費	55,000	決算事項別明細書 P168~169
返済等に係る諸経費(財政係) 予算事業名：公債諸費 当初予算額 15,000 円 最終予算額 70,000 円 決算額 55,000 円 (1) 主な支出						
			・ 返済条件変更手数料	5 万円		
款	項	目	款項目名	決算額 (円)		
11			予備費	0	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		予備費	0		
		1	予備費	0		決算事項別明細書 P168~169
一般会計の予備費(財政係) 予算事業名：予備費 当初予算額 30,000,000 円 最終予算額 169,719,000 円 決算額 0 円 予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)						
			(1) 主な支出	なし		

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
12			災害復旧費	70,561,149		
	1		公共土木施設災害復旧費	2,687,080		
		1	道路橋梁災害復旧費	2,473,900	決算事項別明細書	P168~171
道路や橋の災害復旧（都市・建設係）						
予算事業名：道路橋梁災害復旧事業費						
当初予算額 0円 最終予算額 2,474,000円 決算額 2,473,900円						
8月12日の豪雨により、千曲川が増水し河川敷内の町道466、441号線が被災したため復旧工事を実施しました。						
(1) 主な支出						
・ 道路堆積土等除去（単独分） 49万円						
・ 道路堆積土等除去（負担分） 198万円						
(2) 活動指標						
・ 町道441号線外道路復旧工事 L=615m V=439m ³						
・ 町道466号線外道路復旧工事 L=275m V=33m ³						
	2		河川災害復旧費	213,180	決算事項別明細書	P170~171
河川の災害復旧（都市・建設係）						
予算事業名：河川災害復旧事業費						
当初予算額 0円 最終予算額 214,000円 決算額 213,180円						
8月12日の豪雨により、松川取水口が被災したため復旧工事を実施しました。						
(1) 主な支出						
・ 松川取水口修繕 21万円						
2			農林水産施設災害復旧費	67,874,069		
	1		農地災害復旧費	67,874,069	決算事項別明細書	P170~171
農地災害復旧工事（農業振興係/総務係）						
予算事業名：農地災害復旧事業費						
当初予算額 0円 最終予算額 99,519,000円 決算額 67,874,069円						
令和3年8月発生の豪雨災害で被災した農地復旧作業に伴う流木等の除去や農道の補修および農地に堆積した土砂を撤去（排土）と排土で出た土砂の処分を行いました。						
(1) 主な支出						
・ 排土等農地復旧工事に伴う流木等の処理 34万円						
・ 排土等農地復旧工事に伴う農道補修 44万円						
・ 排土等農地復旧工事 6,320万円						
・ 災害復旧工事に係る査定設計書及び変更設計書作成業務委託 296万円						
・ 土砂処分に伴う残土捨場への仮設工設置撤去等委託料 35万円						
・ 災害協定に基づく応援協力負担金 58万円						
(2) 活動指標						
・ 流木、ゴミ等処理の実施状況 (単位：万円)						
地区名		工種	内容	金額		
排土等農地復旧に伴う流木等処理		流木処理	N=1.0式	34		
計				34		

・ 農道補修の実施状況 (単位：万円)

地区名	工種	内容	金額
吉島地区 (その1工区)	農道補修	N=1.0式	22
吉島地区 (その2工区)	農道補修	N=1.0式	22
計			44

・ 委託料の実施状況 (単位：万円)

地区名	工種	内容	金額
査定設計書及び変更設計書作成業務委託	設計	N=1.0式	296
残土捨場への仮設工設置撤去等委託料	委託	N=1.0式	35
計			331

・ 排土等農地復旧の実施状況 (単位：万円)

地区名	内容		金額
	排土面積(ha)	排土量(m3)	
大島1工区 (土砂処分場敷均・整地込)	A= 0.60	V= 1,376	1,196
大島2工区	A= 0.70	V= 830	701
大島3工区	A= 0.50	V= 642	518
大島4工区	A= 0.64	V= 956	1,179
大島5工区	A= 0.19	V= 187	243
大島6工区	A= 0.63	V= 1,240	1,508
大島7工区	A= 0.71	V= 759	975
計	ΣA= 3.97	ΣV= 5,990	6,320

Ⅱ 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

国民健康保険税について、財政調整基金を活用し、税率を据え置きました。歳入は前年比 6,706 万 3 千円増の 12 億 2,824 万 2 千円、歳出は前年比 2,827 万 8 千円増の 11 億 6,144 万 9 千円となり、実質収支額は 6,679 万 3 千円でした。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 2 億 8,361 万 9 千円で、対前年比 104.7%で 1,273 万 8 千円の増となりました。

(2) 国庫支出金

新型コロナウイルス感染症に関する補助金等で 79 万 3 千円が交付されました。

(3) 県支出金

県支出金は 8 億 1,489 万 8 千円で、対前年比 105.3%で 4,126 万 5 千円の増となりました。

(4) その他

繰入金は、9,264 万 7 千円で、対前年比は 108.1%で 694 万 2 千円の増となりました。うち財政調整基金から 1,913 万 2 千円を繰り入れました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は 1,455 万 6 千円で、対前年比 87.0%で 217 万 5 千円の減となりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は 8 億 739 万 8 千円で、対前年比 105.4%で 4,130 万 5 千円の増となりました。

(3) 国民健康保険事業費納付金

国民健康保険事業費納付金は 3 億 1,607 万 6 千円で、対前年比 98.5%で 487 万 7 千円の減になりました。

(4) 保健事業費

保健事業費は 1,219 万円で、対前年比 88.5%で 158 万 3 千円の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

令和3年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	283,619	23.1%	270,881	23.3%	12,738	4.7%
使用料及び手数料	41	0.0%	53	0.0%	△ 12	△ 22.6%
国庫支出金	793	0.1%	2,125	0.2%	△ 1,332	△ 62.7%
県支出金	814,898	66.3%	773,633	66.7%	41,265	5.3%
財産収入	28	0.0%	74	0.0%	△ 46	△ 62.2%
繰入金	92,647	7.5%	85,705	7.4%	6,942	8.1%
繰越金	28,009	2.3%	17,821	1.5%	10,188	57.2%
諸収入	8,207	0.7%	10,887	0.9%	△ 2,680	△ 24.6%
合 計	1,228,242	100.0%	1,161,179	100.0%	67,063	5.8%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	14,556	1.3%	16,731	1.5%	△ 2,175	△ 13.0%
保険給付費	807,398	69.5%	766,093	67.6%	41,305	5.4%
国民健康保険事業費納付金	316,076	27.2%	320,953	28.3%	△ 4,877	△ 1.5%
保健事業費	12,190	1.0%	13,773	1.2%	△ 1,583	△ 11.5%
基金積立金	28	0.0%	74	0.0%	△ 46	△ 62.2%
公債費	-	-	0	0.0%	-	-
諸支出金	11,201	1.0%	15,547	1.4%	△ 4,346	△ 28.0%
合 計	1,161,449	100.0%	1,133,171	100.0%	28,278	2.5%

歳入歳出差引額

66,793 千円

28,008 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1			総務費	14,555,621	
	1		総務管理費	11,718,362	
		1	一般管理費	11,177,072	

資格管理・レセプト点検 (健康係)

予算事業名：一般管理費

当初予算額 12,850,000 円 最終予算額 12,850,000 円 決算額 11,177,072 円

町国民健康保険に加入する方を対象に保険証の交付を行うとともに、被用者保険等に加入された方の保険証返納を適正に行い、他の保険制度との重複受診の防止を図っています。
医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト (診療報酬明細書) の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。

被保険者の状況

区 分		令和2年度 末現在	令和3年度 末現在	年間平均
世帯数 (世帯)		1,557	1,530	1,544
者被 数 (保 人) 險	総 数 A	2,708	2,615	2,671
	一般被保険者数 B	2,708	2,615	2,671
	(再掲)前期高齢者 C	1,315	1,271	1,301
	(再掲)上記以外のもの (B-C)	1,393	1,344	1,370
退職被保険者数 D		0	0	0

(単位：人)

増被 減保 内 険 者	本年度中増 減	転 入		社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢離脱	そ の 他	計
		48	280	1	2	0	15	346	
増被 減保 内 険 者	本年度中減	転 出		社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢加入	そ の 他	計
		50	219	10	13	139	8	439	

(1) 主な支出

- ・電算事務委託料 10 万円
- ・国保資格確認事務委託料 71 万円

(2) 活動指標

電算事務委託

- ・被保険者証の更新 8月1日

レセプト点検 点検レセプト枚数 46,089 枚

	枚 数	金 額 (万円)
再審査依頼レセプト	118	780
査定決定レセプト	79	12
返戻レセプト	7	7

(3) 活動指標の推移

(単位：枚、万円)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和2年度	
	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
点検レセプト枚数	50,632枚		50,970枚		49,151枚		45,343枚		46,089枚	
再審査依頼レセプト	283	2,409	263	1,455	156	777	217	525	118	780
査定決定レセプト	140	27	128	22	98	9	175	17	79	12
返戻レセプト	13	290	13	112	4	15	4	18	7	7

2	連合会負担金	541,290	決算事項別明細書	P192~193
連合会負担金(健康係)				
予算事業名：連合会負担金				
当初予算額 577,000 円 最終予算額 577,000 円 決算額 541,290 円				
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。				
(1) 主な支出				
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 54 万円				
(2) 活動指標				
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。				
2	徴税费	2,805,759		
1	賦課徴収費	2,805,759		
2	滞納処分費	0	決算事項別明細書	P192~193
保険税の賦課・徴収(税務会計係)				
予算事業名：賦課徴収費、滞納処分費				
当初予算額 3,157,000 円 最終予算額 3,157,000 円 決算額 2,805,759 円				
加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。				
(1) 主な支出				
・課税及び収納業務委託(保守を含む) 169 万円				
・国保税制改正業務委託 76 万円				
(2) 活動指標				
・国民健康保険税の状況(過年度遡及分除く)				
税 率		医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割		6.25 %	2.40 %	2.15 %
均 等 割		23,000 円	9,100 円	9,600 円
平 等 割		18,000 円	6,700 円	5,000 円
賦 課 限 度 額		630,000 円	190,000 円	170,000 円
算出税額(軽減等前)		医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額		13,559 万円	5,207 万円	1,905 万円
均 等 割 額		6,015 万円	2,380 万円	772 万円
平 等 割 額		2,622 万円	976 万円	323 万円
計 … (A)		22,196 万円	8,563 万円	3,000 万円

軽減・限度額 超過	医療分		支援分		介護分		合計
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	軽減額
7均等割(人)	466	750万円	466	297万円	165	111万円	1,158万円
割平等割(世帯)	335	409万円	335	152万円	146	51万円	612万円
5均等割(人)	474	545万円	474	216万円	107	51万円	812万円
割平等割(世帯)	263	216万円	263	81万円	89	22万円	319万円
2均等割(人)	301	138万円	301	55万円	86	17万円	210万円
割平等割(世帯)	159	54万円	159	20万円	63	6万円	80万円
合(均等割(人))	1,241	1,433万円	1,241	568万円	358	179万円	2,180万円
計(平等割(世帯))	757	679万円	757	253万円	298	79万円	1,011万円
限度超過額(世帯) … C	40	1,500万円	65	844万円	31	290万円	2,634万円
減免等の額(人) … D	108	55万円	179	21万円	52	13万円	89万円

※ 減免等の内 新型コロナウイルス感染症…6世帯/106万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額 … (A-B-C-D)	18,529 万円	6,877 万円	2,439 万円
1世帯当り国保税	145,166 円	56,000 円	46,437 円
1人当り国保税	84,879 円	32,743 円	37,312 円

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

41.73 % (医療分) 43.48 % (支援分) 40.41 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	281,983,200	278,991,200	98.9%
退 職	0	0	(制度廃止)
計	281,983,200	278,991,200	98.9%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医 療 分	88,256	87,339	66,449	65,465	84,879
支 援 分	27,838	27,220	25,040	24,591	32,743
介 護 分	22,747	21,060	27,351	27,332	37,312

・ 収納率(現年度)の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一 般	97.2%	97.5%	97.0%	98.6%	98.9%
退 職	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%	(制度廃止)
計	97.2%	97.5%	97.0%	98.6%	98.9%

3	運営協議会費	31,500
1	運営協議会費	31,500

決算事項別明細書 P192~195

運営協議会費(健康係)

予算事業名：運営協議会費

当初予算額 95,000 円 最終予算額 95,000 円 決算額 31,500 円

国保の運営上重要な事項、例えば保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

- (1) 主な支出
 ・委員報酬 3万円
- (2) 活動指標
 国保運営協議会 (書面開催)
 ・委員 9人 (構成: 被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)
 ・協議会の開催 1回
 開催日 令和4年1月27日
 内 容 令和2年度町国保特別会計決算状況について
 令和4年度国民健康保険当初予算(案)について
 財政調整基金について
 高額療養費支給申請の簡素化について
 (追加議題) 令和4年度国民健康保険税賦課限度額の引き上げについて

2	保険給付費	807,397,784	
1	療養諸費	710,991,888	
1	一般被保険者療養給付費	702,325,688	決算事項別明細書 P194~195

医療機関等への一般被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名: 一般被保険者療養給付費

当初予算額 720,288,000円 最終予算額 770,635,000円 決算額 702,325,688円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養給付費 7億 233万円

- (2) 活動指標
 ・療養給付費の状況 (単位: 万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被一 保 険 者 分 般	合 計	45,959	52,978	94,251	69,586	22,977	1,688	
	内 訳	診 療 費						
		入 院	527	8,097	33,077			
		入 院 外	24,965	37,114	36,197			
		歯 科	4,296	7,603	5,488			
		調 剤	16,119	18,864	17,824			
		食 事 療 養	512	21,651	1,452			
訪 問 看 護	52	164	213					

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	19.7件	15.4日	40,851円	123,838円	627,647円
	入 院 外	934.7件	1.5日	9,753円	135,519円	14,499円
	歯 科	160.8件	1.8日	7,218円	20,547円	12,775円
	計	1,929.3件	1.8日	14,156円	279,903円	25,098円

- ア 受診率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
 イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
 ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
 エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
 オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

・1人当たり費用額の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入 院	112,152円	108,964円	112,566円	106,125円	123,838円
入院外	117,116円	122,470円	136,733円	131,449円	135,519円
歯 科	19,545円	21,843円	20,483円	18,779円	20,547円
計	248,813円	253,278円	269,782円	256,353円	279,903円

2 退職被保険者等療養給付費 0 決算事項別明細書 P194~195

医療機関等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名：退職被保険者療養給付費

当初予算額 200,000円 最終予算額 200,000円 決算額 0円

退職被保険者の医療費を支払いますが、退職者医療制度は法改正により廃止となり、令和2年4月から該当者はいなくなりました。保険給付費等交付金の制度上、支出額がありますが、翌年度の精算により町に返還されます。

(1) 主な支出

・療養給付費 0.0万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 分 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
合 計			0	0	0	0	0	0
被退 保 險 者 分 職	内	診 療 費	入 院	0	0	0	/	
			入 院 外	0	0	0		
			歯 科	0	0	0		
	調 剤	0	0	0				
	食 事 療 養	0	0	0				
	訪 問 看 護	0	0	0				
	訳							

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	-	0日	0円	0円	0円
	入 院 外	-	0日	0円	0円	0円
	歯 科	-	0日	0円	0円	0円
	計	-	0日	0円	0円	0円

(3) 活動指標の推移

・1人当たり費用額の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入 院	93,500円	145,500円	0円	0円	0円
入院外	303,000円	95,000円	82,500円	0円	0円
歯 科	51,500円	16,500円	12,500円	0円	0円
計	448,000円	257,000円	95,000円	0円	0円

3	一般被保険者療養費	6,073,090	決算事項別明細書			P194~195
加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康係)						
予算事業名:一般被保険者療養費						
当初予算額		8,771,000円	最終予算額		8,771,000円	決算額 6,073,090円
国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。						
(1) 主な支出						
・療養費		607万円				
(2) 活動指標						
・療養費の内容						
医療の内容		件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)	
診療費		8	60,220	42,154	18,066	
柔道整復師・補装具・ハリ等		966	8,151,311	5,987,863	2,118,908	
計		974	8,211,531	6,030,017	2,136,974	
(3) 活動指標の推移						
件数と金額の推移						
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
件数(件)	1,457	1,291	1,232	1,058	974	
保険者負担額	9,743,391円	8,344,741円	7,225,299円	6,326,141円	6,030,017円	
4	退職被保険者等療養費	0	決算事項別明細書			P194~195
加入者等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)						
予算事業名:退職被保険者療養費						
当初予算額		100,000円	最終予算額		100,000円	決算額 0円
国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いますが、令和3年度の実績はありませんでした。						
(1) 主な支出						
・療養費		0万円				
(2) 活動指標						
・療養費の内容						
医療の内容		件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)	
診療費		0	0	0	0	
柔道整復師・補装具・ハリ等		0	0	0	0	
計		0	0	0	0	
(3) 活動指標の推移						
・件数と金額の推移						
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
件数(件)	23	14	6	0	0	
保険者負担額	92,580円	47,623円	13,750円	0円	0円	

5	審査支払手数料	2,593,110	決算事項別明細書	P194~195
---	---------	-----------	----------	----------

医療内容の審査(健康係)

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 2,863,000 円 最終予算額 2,863,000 円 決算額 2,593,110 円

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・審査手数料 259 万円

- (2) 活動指標
 ・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
給付費	46,089	55	2,534,895
柔整療養費	862	55	47,410
計	46,951	50	2,582,305

※令和3年3月診療分から令和4年2月診療分

2	高額療養費	92,540,074
1	一般被保険者高額療養費	92,503,983
2	退職被保険者等高額療養費	0
3	一般被保険者高額介護合算療養費	36,091
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	0

決算事項別明細書 P194~197

加入者へ高額医療費の支払(健康係)

予算事業名：一般(退職)被保険者高額療養費、一般(退職)被保険者高額介護合算療養費

当初予算額 103,803,000 円 最終予算額 105,613,000 円 決算額 92,540,074 円

医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。

- (1) 主な支出
 ・一般被保険者高額療養費 9,250 万円
 ・一般被保険者高額介護合算療養費 4 万円

- (2) 活動指標
 高額療養費支出状況
 ・一般被保険者高額療養費 1,727 件
 ・一般被保険者高額介護合算療養費 4 件

3	移送費	0
1	一般被保険者移送費	0
2	退職被保険者等移送費	0

決算事項別明細書 P196~197

移送費(健康係)

予算事業名：一般被保険者移送費、退職被保険者移送費

当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円

- (1) 主な支出
 なし

4	出産育児諸費	1,260,630				
1	出産育児一時金	1,260,630	決算事項別明細書 P196~197			
国民健康保険加入者の出産費の支払(健康係)						
予算事業名：出産育児一時金						
当初予算額 6,304,000円 最終予算額 6,304,000円 決算額 1,260,630円						
国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・ 出産育児一時金 126万円						
(2) 活動指標						
・ 妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 3人						
(3) 活動指標の推移						
・ 過去の推移						
	年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数	11件	9件	9件	14件	3件
	保険者負担額	461万円	370万円	375万円	588万円	126万円
5	葬祭諸費	600,000				
1	葬祭費	600,000	決算事項別明細書 P196~197			
国民健康保険加入者の葬祭費の支払(健康係)						
予算事業名：葬祭費						
当初予算額 1,000,000円 最終予算額 1,000,000円 決算額 600,000円						
国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・ 葬祭費 60万円						
(2) 活動指標						
・ 葬祭を行った者 5万円×12件						
(3) 活動指標の推移						
	年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数	19件	16件	16件	11件	12件
	保険者負担額	95万円	80万円	80万円	55万円	60万円
6	精神諸費	2,005,192				
1	精神給付金	2,005,192	決算事項別明細書 P196~197			
精神給付金の支払(健康係)						
予算事業名：精神給付金						
当初予算額 2,044,000円 最終予算額 2,044,000円 決算額 2,005,192円						
精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。						
(1) 主な支出						
・ 精神給付金 201万円						
(2) 活動指標						
・ 自立支援医療(旧精神通院公費)の自己負担相当額を支給 1,671件						

(3) 活動指標の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	1,394件	1,511件	1,522件	1,647件	1,671件
保険者負担額	192万円	201万円	187万円	197万円	201万円

7	傷病手当金	0
1	傷病手当金	0

決算事項別明細書 P196~197

傷病手当金の支払(健康係)

予算事業名：傷病手当金

当初予算額 417,000 円 最終予算額 417,000 円 決算額 0 円

給与の支払いを受けている国保加入者で、新型コロナウイルス感染症に感染(感染疑い含む)し、その療養のために会社を休み、給与を受け取ることができない場合に支給されます。

(1) 主な支出

・ 傷病手当金 0 万円

(2) 活動指標

・ 支給件数 0 件

(3) 活動指標の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	-	-	-	0件	0件
保険者負担額	-	-	-	0万円	0万円

3	国民健康保険事業費納付金	316,075,852
---	--------------	-------------

1	医療給付費分	207,027,832
---	--------	-------------

1	一般被保険者医療給付分	206,990,832
---	-------------	-------------

2	退職被保険者等医療給付費分	37,000
---	---------------	--------

決算事項別明細書 P198~199

県への医療給付のための納付金(健康係)

予算事業名：一般被保険者医療給付費 退職被保険者等医療給付費

当初予算額 207,028,000 円 最終予算額 207,028,000 円 決算額 207,027,832 円

県に支払う医療給付に充てるための納付金です。

(1) 主な支出

・ 一般被保険者分 2 億 699 万円

・ 退職被保険者分 4 万円

2	後期高齢者支援金等分	81,510,458
---	------------	------------

1	一般被保険者後期高齢者支援金等分	81,500,458
---	------------------	------------

2	退職被保険者等後期高齢者支援金等分	10,000
---	-------------------	--------

決算事項別明細書 P198~199

県への後期高齢者支援のための納付金(健康係)

予算事業名：一般被保険者後期高齢者支援金等 退職被保険者等後期高齢者支援金等

当初予算額 81,511,000 円 最終予算額 81,511,000 円 決算額 81,510,458 円

県に支払う後期高齢者医療制度を支援するための納付金です。

(1) 主な支出

・ 一般被保険者分 8,150 万円

・ 退職被保険者分 1 万円

3	介護納付金分	27,537,562				
1	介護納付金分	27,537,562	決算事項別明細書 P198~199			
県への介護保険のための納付金（健康係）						
予算事業名：介護納付金						
当初予算額 27,538,000 円 最終予算額 27,538,000 円 決算額 27,537,562 円						
県に支払う介護保険のための納付金です。						
(1) 主な支出						
・介護納付金 2,754 万円						
4	保健事業費	12,190,466				
1	特定健康診査等事業費	11,639,519				
1	特定健康診査等事業費	11,639,519	決算事項別明細書 P198~201			
特定健康診査の実施（健康係）						
予算事業名：特定健康診査事業費、特定保健指導事業費						
当初予算額 13,727,000 円 最終予算額 13,727,000 円 決算額 6,684,519 円						
生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。						
(1) 主な支出						
・個別特定健診の委託 490 万円						
・保健指導委託料 2 万円						
人間ドック費用の補助（健康係）						
予算事業名：特定健康診査事業費						
当初予算額 6,365,000 円 最終予算額 6,365,000 円 決算額 4,955,000 円						
町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。						
(1) 主な支出						
・人間ドック受診補助金 496 万円						
(2) 活動指標						
・人間ドック補助数						
	区 分	一 般		節 目（40、50歳）		
		一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック	
	補助単価（万円）	2	3	3.5	4.5	
	補助人数（人）	216	8	5	0	
(3) 活動指標の推移						
・人間ドック受診者数 (単位：人)						
	受診者数（人）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		253	271	247	212	229

2	保健事業費	550,947																																							
1	保健衛生普及費	550,947	決算事項別明細書 P200~201																																						
医療費のお知らせ等の送付(健康係)																																									
予算事業名：保健衛生普及費																																									
当初予算額 834,000 円 最終予算額 834,000 円 決算額 550,947 円																																									
<p>加入者それぞれにかかった医療費の総額をお示しし、医療費負担のしくみについて認識を深めていただくため「医療費のお知らせ」を送付しました。 また、後発医薬品利用促進のために「利用差額通知」を送付しました。</p>																																									
(1) 主な支出																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・通知作成手数料 14 万円 ・郵送代 41 万円 																																									
(2) 活動指標																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・「医療費のお知らせ」年3回送付 6,596通 ・「後発医薬品利用差額通知」年2回送付 91通 																																									
5	基金積立金	28,000																																							
1	基金積立金	28,000																																							
1	基金積立金	28,000	決算事項別明細書 P200~201																																						
財政調整基金など基金への積立(健康係)																																									
予算事業名：基金積立金																																									
当初予算額 5,000 円 最終予算額 28,000 円 決算額 28,000 円																																									
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。																																									
(1) 主な支出																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・基金積立金 3 万円 																																									
(2) 活動指標																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・基金の状況 (単位：万円) 																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区 分</th> <th rowspan="3">令和2 年度末</th> <th colspan="4">令和3年度</th> <th rowspan="3">令和3 年度末</th> </tr> <tr> <th colspan="3">積立金額</th> <th rowspan="2">取崩額</th> </tr> <tr> <th>積立</th> <th>利子</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財政調整基金</td> <td>34,034</td> <td>0</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>1,913</td> <td>32,123</td> </tr> <tr> <td>出産資金貸付基金</td> <td>102</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>高額医療費資金貸付基金</td> <td>1,027</td> <td>0</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0</td> <td>1,027</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	令和2 年度末	令和3年度				令和3 年度末	積立金額			取崩額	積立	利子	計	財政調整基金	34,034	0	2.7	2.7	1,913	32,123	出産資金貸付基金	102	0	0	0.0	0	102	高額医療費資金貸付基金	1,027	0	0.1	0.1	0	1,027
区 分	令和2 年度末	令和3年度				令和3 年度末																																			
		積立金額			取崩額																																				
		積立	利子	計																																					
財政調整基金	34,034	0	2.7	2.7	1,913	32,123																																			
出産資金貸付基金	102	0	0	0.0	0	102																																			
高額医療費資金貸付基金	1,027	0	0.1	0.1	0	1,027																																			
(3) 活動指標の推移																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・基金残高の推移 (単位：万円) 																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財政調整基金</td> <td>17,936</td> <td>30,628</td> <td>34,759</td> <td>34,034</td> <td>32,123</td> </tr> <tr> <td>出産資金貸付基金</td> <td>102</td> <td>102</td> <td>102</td> <td>102</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>高額医療費資金貸付基金</td> <td>1,026</td> <td>1,027</td> <td>1,027</td> <td>1,027</td> <td>1,027</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	財政調整基金	17,936	30,628	34,759	34,034	32,123	出産資金貸付基金	102	102	102	102	102	高額医療費資金貸付基金	1,026	1,027	1,027	1,027	1,027											
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																				
財政調整基金	17,936	30,628	34,759	34,034	32,123																																				
出産資金貸付基金	102	102	102	102	102																																				
高額医療費資金貸付基金	1,026	1,027	1,027	1,027	1,027																																				

6	諸支出金	11,201,604		
1	償還金及び還付加算金	11,201,604		
1	一般被保険者保険税還付金	847,100		
2	退職被保険者等保険税還付金	0	決算事項別明細書	P200~201
保険税の還付(税務会計係)				
予算事業名：一般被保険者保険税還付金、退職被保険者等保険税還付金				
当初予算額 1,513,000 円 最終予算額 1,513,000 円 決算額 847,100 円				
(1) 主な支出				
・保険税の還付 85 万円				
3	償還金	0	決算事項別明細書	P202~203
償還金(健康係)				
予算事業名：償還金				
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出				
なし				
4	一般被保険者還付加算金	10,800		
5	退職被保険者等還付加算金	0	決算事項別明細書	P202~203
還付加算金(税務会計係)				
予算事業名：一般被保険者還付加算金、退職被保険者等還付加算金				
当初予算額 61,000 円 最終予算額 61,000 円 決算額 10,800 円				
(1) 主な支出				
・一般被保険者還付加算金 1 万円				
6	返納金	10,343,704	決算事項別明細書	P202~203
返納金(健康係)				
予算事業名：返納金				
当初予算額 11,000,000 円 最終予算額 11,227,000 円 決算額 10,343,704 円				
(1) 主な支出				
・療養給付費等負担金返還金等 1,034 万円				
7	予備費	0		
1	予備費	0		
1	予備費	0	決算事項別明細書	P202~203
予備費(健康係)				
予算事業名：予備費				
当初予算額 5,000,000 円 最終予算額 33,442,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出				
なし				

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う主に 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入する市町村が、その町において担う保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 1 億 3,990 万 7 千円（前年対比 6.0%、7,962 万円増）であり、歳入総額は 1 億 7,822 万 9 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 1 億 3,967 万 4 千円、保険基盤安定負担金 2,670 万 3 千円、事務費負担金 448 万 5 千円であり、歳出総額は 1 億 7,200 万 3 千円となり、実質収支は 622 万 6 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

令和3年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保険料	139,907	78.5%	131,945	79.6%	7,962	6.0%
使用料及び手数料	4	0.0%	5	0.0%	△ 1	△ 20.0%
繰入金	32,266	18.1%	33,047	19.9%	△ 781	△ 2.4%
繰越金	5,989	3.4%	733	0.5%	5,256	717.1%
諸収入	63	0.0%	61	0.0%	2	3.3%
合 計	178,229	100.0%	165,791	100.0%	12,438	7.5%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	1,078	0.7%	2,319	1.5%	△ 1,241	△ 53.5%
後期高齢者医療広域連合納付金	170,862	99.3%	157,421	98.5%	13,441	8.5%
諸支出金	63	0.0%	62	0.0%	1	1.6%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	172,003	100.0%	159,802	100.0%	12,201	7.6%

歳入歳出差引額

6,226 千円

5,989 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																								
1			総務費	1,078,174	決算事項別明細書 P214~215																																																								
	1		総務管理費	216,515																																																									
		1	一般管理費	216,515																																																									
被保険者証の郵送ほか (住民係/ (旧)健康係)																																																													
予算事業名：一般管理費																																																													
当初予算額 340,000 円 最終予算額 340,000 円 決算額 216,515 円																																																													
被保険者証の郵送、減額証の発行等を行いました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 被保険者証等の郵送ほか 15 万円 ・ 予算・決算書印刷 5 万円 																																																													
2			徴収費	861,659	決算事項別明細書 P214~215																																																								
	1		徴収費	861,659																																																									
	2		滞納処分費	0																																																									
保険料納付事務 (住民係/ (旧)健康係)																																																													
予算事業名：徴収費																																																													
当初予算額 1,071,000 円 最終予算額 1,071,000 円 決算額 861,659 円																																																													
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者業務電算処理委託料 55 万円 ・ 納入通知書等の郵送ほか 29 万円 																																																													
(2) 活動指標																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 徴収区分別納付者数 (年度末現在) 																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">軽減区分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9割</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1,000</td> <td>1</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>8.5割</td> <td>588</td> <td>7,384,100</td> <td>169</td> <td>1,468,200</td> <td>757</td> <td>8,852,300</td> </tr> <tr> <td>5割</td> <td>287</td> <td>10,314,800</td> <td>69</td> <td>1,205,800</td> <td>356</td> <td>11,520,600</td> </tr> <tr> <td>2割</td> <td>200</td> <td>12,427,600</td> <td>47</td> <td>1,688,300</td> <td>247</td> <td>14,115,900</td> </tr> <tr> <td>軽減なし</td> <td>724</td> <td>58,483,300</td> <td>275</td> <td>47,205,300</td> <td>999</td> <td>105,688,600</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,799</td> <td>88,609,800</td> <td>561</td> <td>51,568,600</td> <td>2,360</td> <td>140,178,400</td> </tr> </tbody> </table>							軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	9割	0	0	1	1,000	1	1,000	8.5割	588	7,384,100	169	1,468,200	757	8,852,300	5割	287	10,314,800	69	1,205,800	356	11,520,600	2割	200	12,427,600	47	1,688,300	247	14,115,900	軽減なし	724	58,483,300	275	47,205,300	999	105,688,600	合計	1,799	88,609,800	561	51,568,600	2,360	140,178,400
軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計																																																								
	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)																																																							
9割	0	0	1	1,000	1	1,000																																																							
8.5割	588	7,384,100	169	1,468,200	757	8,852,300																																																							
5割	287	10,314,800	69	1,205,800	356	11,520,600																																																							
2割	200	12,427,600	47	1,688,300	247	14,115,900																																																							
軽減なし	724	58,483,300	275	47,205,300	999	105,688,600																																																							
合計	1,799	88,609,800	561	51,568,600	2,360	140,178,400																																																							

2	後期高齢者医療広域連合納付金	170,861,656	
1	後期高齢者医療広域連合納付金	170,861,656	
1	後期高齢者医療広域連合納付金	170,861,656	決算事項別明細書 P214~215
医療給付費負担金の支払い(住民係/(旧)健康係)			
予算事業名：後期高齢者医療広域連合納付金			
当初予算額 166,227,000 円 最終予算額 178,511,000 円 決算額 170,861,656 円			
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。			
(1) 主な支出			
・ 保険料納付金 1億3,967 万円			
・ 保険基盤安定負担金 2,670 万円			
・ 事務費負担金 448 万円			
3	諸支出金	63,500	
1	償還金及び還付加算金	63,500	
1	保険料還付金	63,500	
2	還付加算金	0	決算事項別明細書 P214~217
諸支出金(住民係/(旧)健康係)			
予算事業名：保険料還付金/還付加算金			
当初予算額 105,000 円 最終予算額 105,000 円 決算額 63,500 円			
(1) 主な支出			
・ 保険料還付金 6 万円			
2	繰出金	0	
1	一般会計繰出金	0	決算事項別明細書 P216~217
繰出金(住民係/(旧)健康係)			
予算事業名：繰出金			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出			
なし			
4	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P216~217
予備費(住民係/(旧)健康係)			
予算事業名：予備費			
当初予算額 6,000 円 最終予算額 6,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出			
なし			

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

令和3年度の決算額は、歳入総額11億3,220万6千円、歳出総額10億8,479万9千円で、実質収支額は4,740万7千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては2,825万円の増、歳出においては3,883万4千円の増、実質収支においては1,058万4千円、18.3%の減となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は2億3,622万2千円で、対前年比0.6%（150万1千円）の減となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は2億6,089万5千円で、対前年度比10.3%（2,435万5千円）の増となりました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は2億6,739万8千円で、対前年比5.3%（1,334万8千円）の増となりました。

(4) 県支出金

県支出金は1億4,550万円で、対前年度比3.8%（527万2千円）の増となりました。

(5) その他

繰入金は1億6,241万6千円で、対前年度比1.4%（237万3千円）の減となりました。

繰越金は5,799万1千円で、対前年度比15.4%（1,059万円）の減となりました。

3 歳出

(1) 保険給付費

保険給付費は9億5,159万3千円で、対前年度比4.1%（3,711万円）の増となりました。

(2) 地域支援事業費

地域支援事業費は7,502万4千円で、対前年度比0.6%（48万1千円）の減となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

令和3年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	236,222	20.9%	237,723	21.6%	△ 1,501	△ 0.6%
使用料及び手数料	1,747	0.2%	1,951	0.2%	△ 204	△ 10.5%
国庫支出金	260,895	23.0%	236,540	21.4%	24,355	10.3%
支払基金交付金	267,398	23.6%	254,050	23.0%	13,348	5.3%
県支出金	145,500	12.9%	140,228	12.7%	5,272	3.8%
財産収入	14	0.0%	31	0.0%	△ 17	△ 54.8%
繰入金	162,416	14.3%	164,789	14.9%	△ 2,373	△ 1.4%
繰越金	57,991	5.1%	68,581	6.2%	△ 10,590	△ 15.4%
諸収入	23	0.0%	63	0.0%	△ 40	△ 63.5%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	1,132,206	100.0%	1,103,956	100.0%	28,250	2.6%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	22,345	2.1%	27,160	2.6%	△ 4,815	△ 17.7%
保険給付費	951,593	87.7%	914,483	87.4%	37,110	4.1%
地域支援事業費	75,024	6.9%	75,505	7.2%	△ 481	△ 0.6%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	30,014	2.8%	20,031	1.9%	9,983	49.8%
諸支出金	5,823	0.5%	8,786	0.9%	△ 2,963	△ 33.7%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	1,084,799	100.0%	1,045,965	100.0%	38,834	3.7%

歳入歳出差引額

47,407 千円

57,991 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)										
1			総務費	22,344,946	主要な施策の成果説明及び実績									
	1		総務管理費	13,934,858										
		1	一般管理費	13,934,858			決算事項別明細書 P230~231							
総務管理 (高齢者福祉係/ (旧)福祉係)														
予算事業名：一般管理費														
当初予算額 15,311,000 円 最終予算額 14,901,000 円 決算額 13,934,858 円														
介護保険を運営するためのシステムの保守・改修や関連団体との情報交換を行いました。														
(1) 主な支出														
<table border="0"> <tr> <td>・人件費</td> <td>1,246 万円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品、印刷製本費等</td> <td>34 万円</td> </tr> <tr> <td>・介護保険システム改修委託料</td> <td>112 万円</td> </tr> </table>							・人件費	1,246 万円	・消耗品、印刷製本費等	34 万円	・介護保険システム改修委託料	112 万円		
・人件費	1,246 万円													
・消耗品、印刷製本費等	34 万円													
・介護保険システム改修委託料	112 万円													
(2) 活動指標														
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険総務費の主な内容 ・資格記録管理 (被保険者証発行など) ・受給者管理 (認定登録など) ・給付実績管理 (償還払い申請登録など) 														
2			徴收費	1,234,024										
	1		賦課徴收費	1,234,024	決算事項別明細書 P230~231									
介護保険料の徴収 (高齢者福祉係/ (旧)福祉係)														
予算事業名：賦課徴收費														
当初予算額 1,533,000 円 最終予算額 1,533,000 円 決算額 1,234,024 円														
第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。														
(1) 主な支出														
<table border="0"> <tr> <td>・会計年度任用職員報酬</td> <td>6 万円</td> <td>・郵送代</td> <td>44 万円</td> </tr> <tr> <td>・用紙代等</td> <td>33 万円</td> <td>・電算事務委託料</td> <td>38 万円</td> </tr> </table>							・会計年度任用職員報酬	6 万円	・郵送代	44 万円	・用紙代等	33 万円	・電算事務委託料	38 万円
・会計年度任用職員報酬	6 万円	・郵送代	44 万円											
・用紙代等	33 万円	・電算事務委託料	38 万円											
(2) 活動指標														
① 第8期介護保険料 (令和3年度) (単位：円)														
所得段階	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階									
年 額	18,000	30,000	42,000	54,000	60,000									
所得段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階									
年 額	72,000	78,000	90,000	102,000	108,000									
※低所得者対策として、第1段階は12,000円、第2段階は15,000円、第3段階は3,000円減額されています。														

② 令和3年度調定額

区 分	特別徴収		普通徴収		合 計	
	人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)		
第1段階	260	434	62	69	322	内併徴者 25
第2段階	253	702	36	53	289	内併徴者 32
第3段階	237	977	13	31	250	内併徴者 6
第4段階	465	2,412	60	178	525	内併徴者 18
第5段階	798	4,692	27	82	825	内併徴者 13
第6段階	746	5,248	65	249	811	内併徴者 25
第7段階	455	3,464	58	223	513	内併徴者 17
第8段階	220	1,930	29	155	249	内併徴者 7
第9段階	76	758	20	101	96	内併徴者 3
第10段階	153	1,597	33	248	186	内併徴者 6
計	3,663	22,214	403	1,389	4,066	内併徴者 152

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	222,139,400	222,165,900	100.0
普通徴収保険料	13,886,400	13,562,500	97.7
計	236,025,800	235,728,400	99.9

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.1	100.0	100.0
普通徴収保険料	95.8	95.4	95.3	97.3	97.7
計	99.7	99.8	99.9	99.9	99.9

3	介護認定審査会費	7,176,064	
1	認定調査費	3,597,064	決算事項別明細書 P230～231
介護認定調査(高齢者福祉係/旧福祉係)			
予算事業名：認定調査費			
当初予算額 5,565,000 円 最終予算額 5,565,000 円 決算額 3,597,064 円			
介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。			
(1) 主な支出			
・ 会計年度任用職員報酬(認定調査員4人) 170 万円			
・ 主治医意見書作成手数料 186 万円			
(2) 活動指標			
・ 認定調査及び主治医意見書作成件数 390 件			

2	認定審査会共同設置負担金	3,579,000	決算事項別明細書	P232～P233
---	--------------	-----------	----------	-----------

認定審査会共同設置負担金（高齢者福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：認定審査会共同設置負担金

当初予算額 3,579,000 円 最終予算額 3,579,000 円 決算額 3,579,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・認定審査会共同設置負担金 358 万円

(2) 活動指標

- ・介護認定申請に対し、認定審査会（保健、医療、福祉の学識経験者で構成）にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

- ・認定者数の推移 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1号被保険者	453	485	512	504	500
第2号被保険者	11	10	9	8	9
計	464	495	521	512	509

各年度3月末現在

2	保険給付費	951,593,031	決算事項別明細書	P232～P233
1	介護サービス等諸費	889,239,352		
1	居宅介護サービス給付費	318,959,350		

居宅介護サービス（高齢者福祉係/（旧）福祉係）

予算事業名：居宅介護サービス給付費

当初予算額 317,297,000 円 最終予算額 319,506,000 円 決算額 318,959,350 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護サービス給付費 3億1,896 万円

(2) 活動指標

- ・居宅介護サービス受給者数と給付額（R3.4～R4.3審査）

	1号被保険者(人)	2号被保険者(人)	合計	給付額(万円)
要介護1	1,252	17	1,269	8,519
要介護2	707	13	720	6,039
要介護3	369	21	390	3,800
要介護4	567	0	567	8,989
要介護5	265	0	265	4,549
計	3,160	51	3,211	31,896

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護サービス受給者数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数(人)	2,460	2,843	3,138	3,233	3,211
給付額(万円)	27,467	27,730	29,737	31,118	31,896

2 地域密着型介護サービス給付費 244,541,043 決算事項別明細書 P232～233

地域密着型介護サービス(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：地域密着型介護サービス給付費

当初予算額 255,568,000 円 最終予算額 244,542,000 円 決算額 244,541,043 円

小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、定期巡回型訪問介護・看護、地域密着型通所介護、地域密着型老人福祉施設サービスへの給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 地域密着型介護サービス給付費 2億4,454 万円

(2) 活動指標

- ・ 地域密着型介護サービス給付延件数と給付額 (R3.4～R4.3審査)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	給付額(万円)
定期巡回型訪問介護・看護	4	9	4	23	6	46	705
地域密着型通所介護	131	64	0	12	0	207	1,287
小規模多機能型居宅介護	135	62	21	63	23	304	6,016
認知症対応型共同生活介護	39	88	92	117	53	389	9,794
地域密着型老人福祉施設	0	0	0	5	15	20	536
看護小規模多機能型居宅介護	30	52	37	72	32	223	6,116
計	339	275	154	292	129	1,189	24,454

(3) 活動指標の推移

- ・ 地域密着型介護サービス給付延件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数(人)	764	1,003	1,139	1,187	1,189
給付額(万円)	13,335	17,071	21,784	24,254	24,454

3 施設介護サービス給付費 282,842,825 決算事項別明細書 P232～233

施設介護サービス(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：施設介護サービス給付費

当初予算額 255,310,000 円 最終予算額 282,843,000 円 決算額 282,842,825 円

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 施設介護サービス給付費 2億8,284 万円

(2) 活動指標

- 施設介護サービス受給者数と給付額 (R3. 4～R4. 3審査)

	1号被保険者(人)	2号被保険者(人)	合計(人)	給付額(万円)
介護老人福祉施設	758	10	768	19,981
介護老人保健施設	245	0	245	6,794
介護療養型医療施設	25	0	25	959
介護医療院	15	0	15	550
計	1,043	10	1,053	28,284

(3) 活動指標の推移

- 施設介護サービス受給者数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数(人)	973	922	850	942	1,053
給付額(万円)	25,472	24,260	22,589	25,352	28,284

4 居宅介護福祉用具購入費 572,894 決算事項別明細書 P232～233

要介護者対象の福祉用具購入費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：居宅介護福祉用具購入費

当初予算額 1,112,000 円 最終予算額 1,067,000 円 決算額 572,894 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護福祉用具購入費 57 万円

(2) 活動指標

- 福祉用具購入費の支給(腰掛便座、入浴補助用具) 26 件

(3) 活動指標の推移

- 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
購入件数(件)	34	44	35	33	26
給付額(万円)	66	111	67	91	57

5 居宅介護住宅改修費 2,156,522 決算事項別明細書 P232～233

要介護者対象の住宅改修費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：居宅介護住宅改修費

当初予算額 1,394,000 円 最終予算額 2,194,000 円 決算額 2,156,522 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護住宅改修費 (支給限度額20万円) 216 万円

(2) 活動指標

- 住宅改修(手すり、段差解消等)の支給 25 件

(3) 活動指標の推移

・住宅改修件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
改修件数(件)	24	18	18	19	25
給付額(万円)	142	144	140	168	216

6	居宅介護サービス計画給付費	40,166,718	決算事項別明細書	P232～233
---	---------------	------------	----------	----------

居宅介護サービス計画作成費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：居宅介護サービス計画給付費

当初予算額 40,729,000 円 最終予算額 40,729,000 円 決算額 40,166,718 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護サービス計画給付費 4,017 万円

(2) 活動指標

・居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	作成件数(件)	給付額(万円)
要介護1	1,106	1,541
要介護2	637	899
要介護3	295	515
要介護4	418	731
要介護5	189	331
合計	2,645	4,017

(R3.4～R4.3審査)

(3) 活動指標の推移

・居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
作成件数(件)	2,460	2,443	2,615	2,693	2,645
給付額(万円)	3,566	3,599	3,843	3,908	4,017

2	介護予防サービス等諸費	22,474,250	決算事項別明細書	P232～235
1	介護予防サービス給付費	18,050,258		

居宅介護予防サービス(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：介護予防サービス給付費

当初予算額 23,044,000 円 最終予算額 18,051,000 円 決算額 18,050,258 円

訪問看護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス費 1,805 万円

(2) 活動指標

・居宅介護予防サービス受給者数と給付額 (R3. 4～R4. 3審査)

	1号被保険者 (人)	2号被保険者 (人)	合計 (人)	給付額 (万円)
要支援1	440	19	459	712
要支援2	333	12	345	1,093
計	773	31	804	1,805

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス受給者数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数(人)	1,056	1,008	1,013	882	804
給付額(万円)	2,383	1,997	2,268	1,924	1,805

2 地域密着型介護予防サービス給付費 299,232 決算事項別明細書 P234～235

地域密着型介護予防サービス(高齢者福祉係/旧福祉係)

予算事業名：地域密着型介護予防サービス給付費

当初予算額 1,854,000 円 最終予算額 1,854,000 円 決算額 299,232 円

介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

・地域密着型介護予防サービス給付費 30 万円

(2) 活動指標

・地域密着型介護予防サービス給付延件数と給付額(R3. 4～R4. 3審査)

	要支援1 (件)	要支援2 (件)	合計 (人)	給付額 (万円)
小規模多機能型居宅介護	0	4	4	30
認知症対応型共同生活介護	0	0	0	0
計	0	4	4	30

(3) 活動指標の推移

・地域密着型介護予防サービス給付延件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	44	30	22	16	4
給付額(万円)	275	280	191	81	30

3 介護予防福祉用具購入費 82,422 決算事項別明細書 P234～235

要支援者対象の福祉用具購入費の支給(高齢者福祉係/旧福祉係)

予算事業名：介護予防福祉用具購入費

当初予算額 278,000 円 最終予算額 278,000 円 決算額 82,422 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

(1) 主な支出

・居宅予防介護福祉用具購入費(支給限度額9万円/年度) 8 万円

(2) 活動指標

・福祉用具購入費の支給(腰掛便座、入浴補助用具) 5 件

(3) 活動指標の推移

・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	8	7	5	9	5
給付額(万円)	13	13	10	20	8

4 介護予防住宅改修費 497,322 決算事項別明細書 P234～235

要支援者対象の住宅改修費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：介護予防住宅改修費

当初予算額 1,360,000 円 最終予算額 1,360,000 円 決算額 497,322 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

(1) 主な支出

・居宅介護予防住宅改修費 50 万円

(2) 活動指標

・住宅改修費(手すり、段差解消等)の支給 6 件

(3) 活動指標の推移

・住宅改修件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	8	13	9	9	6
給付額(万円)	60	125	60	95	50

5 介護予防サービス計画給付費 3,545,016 決算事項別明細書 P234～235

介護予防サービス計画作成費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：介護予防サービス計画給付費

当初予算額 4,171,000 円 最終予算額 4,171,000 円 決算額 3,545,016 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

・居宅介護予防サービス計画給付費 354 万円

(2) 活動指標

・居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要支援1	454	203
要支援2	341	151
計	795	354

(R3.4～R4.3審査)

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	1,056	994	1,015	871	795
給付額(万円)	466	435	446	382	354

3	その他諸費	811,652				
1	審査支払手数料	811,652	決算事項別明細書	P234～235		
国保連合会への審査依頼(高齢者福祉係/ (旧)福祉係)						
予算事業名：審査支払手数料						
当初予算額		810,000 円	最終予算額	824,000 円	決算額	811,652 円
介護給付費の審査のための手数料を国保連合会へ支払いました。						
(1) 主な支出						
・審査支払手数料		81 万円				
(2) 活動指標						
・審査件数		13,994 件				
(3) 活動指標の推移						
・審査支払手数料の推移						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	12,910	12,835	13,971	14,143	13,994
	手数料(万円)	74	74	81	82	81
4	高額介護サービス等諸費	17,042,628				
1	高額介護サービス費	17,035,769	決算事項別明細書	P234～235		
高額介護サービス費の支給(高齢者福祉係/ (旧)福祉係)						
予算事業名：高額介護サービス費						
当初予算額		16,150,000 円	最終予算額	17,240,000 円	決算額	17,035,769 円
個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を支給しました。						
(1) 主な支出						
・高額介護サービス費		1,704 万円				
(2) 活動指標						
・高額介護サービス費の支給		1,496 件				
(3) 活動指標の推移						
・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	1,145	1,162	1,164	1,314	1,496
	給付額(万円)	1,223	1,362	1,436	1,668	1,704

2	高額介護予防サービス費	6,859	決算事項別明細書			P234～235
高額介護予防サービス費の支給（高齢者福祉係/（旧）福祉係）						
予算事業名：高額介護予防サービス費						
当初予算額		20,000 円	最終予算額		20,000 円	決算額 6,859 円
(1) 主な支出						
・ 高額介護予防サービス費 0.7 万円						
(2) 活動指標						
・ 高額介護予防サービス費の支給 6 件						
(3) 活動指標の推移						
・ 高額介護予防サービス費支給件数と給付額の推移						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)		12	11	15	1	6
給付額(万円)		1	1	4	0	0.7
5	高額医療合算介護サービス等費	2,584,313	決算事項別明細書			P236～237
1	高額医療合算介護サービス費	2,584,313	決算事項別明細書			P236～237
高額医療合算介護サービス費の支給（高齢者福祉係/（旧）福祉係）						
予算事業名：高額医療合算介護サービス費						
当初予算額		2,340,000 円	最終予算額		2,585,000 円	決算額 2,584,313 円
個人または世帯内で1年間（8月～翌年7月）、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分について支給しました。						
(1) 主な支出						
・ 高額医療合算介護サービス費 258 万円						
(2) 活動指標						
・ 高額医療合算介護サービス費の支給 80 件						
(3) 活動指標の推移						
・ 高額医療合算介護サービス費支給件数と給付額の推移						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)		67	70	70	71	80
給付額(万円)		201	184	227	206	258
2	高額医療合算介護予防サービス費	0	決算事項別明細書			P236～237
高額医療合算介護予防サービス費の支給（高齢者福祉係/（旧）福祉係）						
予算事業名：高額医療合算介護予防サービス費						
当初予算額		10,000 円	最終予算額		17,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし						
(2) 活動指標						
・ 高額医療合算介護予防サービス費の支給 0 件						

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	4	4	1	1	0
給付額(万円)	3	2	0	1	0

6 特定入所者介護サービス等諸費 19,440,836

1 特定入所者介護サービス給付費 19,434,949

決算事項別明細書 P236～237

特定入所介護サービス費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：特定入所者介護サービス給付費

当初予算額 21,900,000 円 最終予算額 21,066,000 円 決算額 19,434,949 円

低所得の被保険者が介護保険施設に入所(入院)したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため、食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 1,943 万円

(2) 活動指標

- ・要介護別件数と給付費

	食費(件)	居住費(件)	総数(件)	給付額(万円)
要介護1	12	12	24	38
要介護2	1	1	2	0.5
要介護3	93	80	173	277
要介護4	231	232	463	1,047
要介護5	146	146	292	581
計	483	471	954	1,943

(3) 活動指標の推移

- ・件数と給付費の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	1,263	1,087	918	972	954
給付額(万円)	2,702	2,315	1,894	2,095	1,943

2 特定入所者介護予防サービス給付費 5,887

決算事項別明細書 P236～237

特定入所介護予防サービス費の支給(高齢者福祉係/(旧)福祉係)

予算事業名：特定入所者介護予防サービス給付費

当初予算額 10,000 円 最終予算額 10,000 円 決算額 5,887 円

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 0.6 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費(件)	居住費(件)	総数(件)	給付額(万円)
要支援1	0	1	1	0.1
要支援2	0	1	1	0.5
計	0	2	2	0.6

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	0	0	2	0	2
給付額(万円)	0	0	0.2	0	0.6

3	地域支援事業費	75,023,810
1	介護予防・日常生活支援総合事業費	26,209,661
1	介護予防・生活支援サービス事業費	17,108,917
2	一般介護予防事業費	9,100,744

決算事項別明細書 P236～239

【重点】高齢者等の介護予防（地域包括支援センター）

予算事業名：訪問型サービス費、通所型サービス費、介護予防サービス調整費、生活支援サービス費、介護予防ケアマネジメント事業費、介護予防把握事業費、介護予防普及啓発事業費、地域介護予防活動支援事業費、ポイント制度事業費、地域リハビリテーション活動支援事業費、一般介護予防事業評価事業費

当初予算額 36,480,000 円 最終予算額 36,621,000 円 決算額 26,209,661 円

介護予防・日常生活支援総合事業を実施しました。要介護状態とならないよう、地域で健康でいきいきと暮らし続けられるよう、地域での自主活動の支援や、ボランティア・介護サービス事業所等の協力を得ながら事業を実施しました。

また、小布施町出かけて交流ポイント(おでこポイント)制度を試行として実施し、537人の方に参加いただきました。また、新たな事業として、専門職を通いの場に派遣する地域リハビリテーション事業に取り組みました。

(1) 主な支出

・介護予防・生活支援サービス	1,711 万円
・社会福祉協議会等への事業の委託	732 万円
・在宅保健師等の報酬	15 万円
・各種教室講師、出演者等の謝礼	81 万円
・高齢者スポーツ大会への補助	12 万円
・おでこポイント事業	59 万円
・消耗品等	7 万円

(2) 活動指標

①事業対象者の把握

基本チェックリスト実施数 22人

65歳以上のすべての人に配布していた基本チェックリストを廃止し、必要な人に実施。

②介護予防・生活支援サービス

事業名	内容等	回数	延人員 実人数
訪問型サービス	介護予防訪問介護に相当するサービス、買い物等生活援助サービス	1,472	- 32人
通所型サービス	介護予防通所・予防支援通所・ミニデイサービス	3,440	- 80人
	楽らく若返り教室（脳リハ教室）	18	93人 14人
	骨コツ貯筋プログラム	36	36人 4人
生活支援サービス	栄養改善等を目的とした配食サービス	1,712	- 9人
介護予防支援・介護予防ケアマネジメント	訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス利用のためのマネジメント	1,273	- 104人

③一般介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 実人数
訪問指導(介護予防把握)	コロナ禍における独居高齢者の状況把握等	176	- 84人
介護予防普及啓発	ダンスで脳元気教室	8	100人 17人
	チャレンジのど自慢教室	7	45人 14人
	はつらつお笑い演芸会	0	- 0人
	認知症予防講演会	0	- 0人
	独居高齢者交流会	1	- 38人
	脳のリフレッシュ教室交流会	0	- 0人
	いきいきサロン	とじこもり予防として、(社)町社協、(社)えがおによる健康維持等の活動	179
転倒予防教室	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり、ストレッチほか	31	439人 57人
ダンスで脳元気教室：継続「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善、レクリエーションダンス	8	77人 17人
脳のリフレッシュ教室（山王島：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	8	92人 16人
脳のリフレッシュ教室（北部：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	8	51人 10人
脳のリフレッシュ教室（東部：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	8	86人 14人
脳のリフレッシュ教室（都住：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	9	89人 10人

地域介護予防活動支援事業	脳のリフレッシュ教室 (大島：休止)	活動休止中	-	-
	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	10	89人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	5	33人 8人
	脳のリフレッシュ教室 (上松川)	4月～休止	-	-
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：休止)	活動休止中	-	-
	脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	7	54人 9人
	脳のリフレッシュ教室 (伊勢町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	9	52人 8人
	脳のリフレッシュ教室 (六川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	80人 8人
	脳のリフレッシュ教室 (横町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	5	39人 11人
	脳のリフレッシュ教室 (栗ガ丘・福原：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	5	28人 6人

お茶のみサロン支援 9箇所 延べ55回開催 延べ444人参加

④地域リハビリテーション事業

事業名	回数	内容	専門職スタッフ
フレイル予防健康相談	5回	個別アドバイス・実技指導等	理学療法士・作業療法士・管理栄養士他
いきいきサロン	18回	集団指導・個別相談	理学療法士・作業療法士
お茶のみサロン	3回	集団指導・個別相談	理学療法士

⑤一般介護予防事業評価事業

地域支援事業（介護予防事業）について研究員（作業療法士）と協働し、評価事業として実態把握から取り組み始めました。

(3) 活動指標の推移

- ・ 昨年に引き続き新型コロナウイルス感染対策のため、教室開催を中止せざるをえない期間もありましたが、方法を変えたり密を回避することで介護予防事業を再開しました。感染対策を図りながら、参加者とともに予防活動や社会交流の大切さを感じた一年でした。

2	包括的支援事業費	43,330,269	決算事項別明細書 P238～239
1	地域包括支援センターの運営	19,772,066	

地域包括支援センターの運営（地域包括支援センター）

予算事業名：介護予防ケアマネジメント事業費、総合相談支援・権利擁護事業費、
包括的・継続的マネジメント事業費、一般職人件費

当初予算額 21,931,000 円 最終予算額 22,705,000 円 決算額 19,772,066 円

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

・保健師等人件費	1,791 万円
・ケアマネ研修等講師謝礼	5 万円
・電話料金等	32 万円
・会計年度職員報酬等	129 万円
・センター運営協議会委員等への謝礼	4 万円

(2) 活動指標

・在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）

平日（8：30～17：15）

項目	延件数	主な内容
他機関との連絡調整	470	他機関への連絡調整
状況把握	167	生活状況の把握・身体状況の確認等
福祉サービスに関する相談	205	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	51	利用者の状況について
予防給付に関する相談	274	介護（予防）サービス利用の確認等
介護保険に関する相談	282	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問い合わせ、相談
認定調査	107	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	79	ひどい物忘れ、服薬管理等
二段階方式実施	14	脳のいきいき度チェック、生活指導等
住宅改修に関する相談	25	段差改修、手すりの取付等について
介護用品に関する相談	78	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	47	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	76	教室への参加
ケース検討会	13	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	19	在宅での介護方法について（身体、認知症状等）
定期訪問指導	70	健康相談、生活相談、精神的支援
医療等に関する相談	128	受診する病院、入退院について等
健康相談（状況確認）	45	健診結果について
高齢者虐待	16	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	39	介護者及び本人の精神的支援
お元気訪問	24	基本情報の聞き取り、安否確認等
サービス担当者会議	29	サービス担当者会議
その他（家庭内関係等）	252	経済、法律、家庭内関係等
計	2,510	

- ・時間外、土日祝日相談受付件数
 - ・ 介護保険・町福祉サービス関係 8 件
 - その他 162 件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）
- ※ 土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝日は携帯電話により地域包括支援センター職員が交代で24時間対応
- ・要援護高齢者の情報集約と実態把握
 - ・ 要援護高齢者の家庭訪問 延訪問回数 588 回（実人数257人）
 - 訪問指導者 の主な相談内容
 - 予防給付に関する相談21人、介護認定調査74人、認知症関連13人
 - お元気訪問・状況把握等84人、その他107人
- ・地域ケア会議の開催
 - ・ 保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

項目	回数	出席者延べ数	主な内容
在宅支援連絡会	9回	224人	事業所とセンターとの連絡調整、町からの連絡等（町高齢者福祉サービス、総合事業、研修案内等）
個別支援会議	8回	実5人	困難事例について
多職種連携等に係る学習会等	1回	15人	民生児童委員とケアマネジャー等介護サービス事業者との懇談会
ケース検討会	13回	実11人	個別の困難事例の検討等
合計	31回	255人	

- ・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

項目	回数	出席者延べ数	主な内容
介護給付費適正化研修	2回	37人	事例を使って適正化の視点でグループワーク。「自立支援」というテーマで適正化研修まとめ。
相談援助職者研修（一般研修）	0回	0人	感染対策で中止
相談援助職者研修（専門研修）	1回	32人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学科教授 河野 聖夫氏 内容：スーパービジョン
障がいについて学ぶ	1回	25人	講師：精神保健福祉士 小巻佳人氏 内容：精神保健からみた大人の発達障害
研修会	1回	36人	講師：オレンジころもクリニック 中澤美里医師 内容：認知症と老年期うつ病
意見交換	1回	14人	町のごみ出し事情と今後の課題から地域のつながりを考える
合計	6回	144人	

- ・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回
7月7日 令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について 等

(3) 活動指標の推移

・相談件数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数	2,372件	2,734件	2,440件	2,958件	2,510件

対象の高齢者宅の訪問で、経済的な問題や同居家族の健康問題、家族関係など、複数の課題を抱えている事例があり、高齢者の支援制度や介護保険サービスだけではなく障がい担当者や社協、まいさぼ等との関係者間での連携や、専門性を高めた相談支援体制の充実を図る必要性があります。

2	社会保障充実分	23,558,203	決算事項別明細書	P238～241
---	---------	------------	----------	----------

社会保障の充実(地域包括支援センター)

予算事業名：在宅医療介護連携推進事業費、認知症施策推進事業費、

生活支援サービス体制整備事業費、地域ケア会議事業費、一般職人件費

当初予算額 28,810,000 円 最終予算額 29,012,000 円 決算額 23,558,203 円

須高地域医療福祉推進協議会への参加を通じて、医療と介護の関係者の連携を推進しました。地域での多様な日常生活上の支援体制を構築するため、生活支援コーディネーター2人を委託配置し、複数の第2層協議体の設立に努めました。

(1) 主な支出

・会計年度任用職員報酬	110 万円
・須高地域医療福祉推進協議会負担金	85 万円
・生活支援コーディネーター設置業務委託料(2人)	521 万円
・職員人件費	1,623 万円

(2) 活動指標

・須高地域医療福祉推進協議会 第2専門部会	
定例会議 3回	コロナ感染症対策の研修会 2回
・第2層松村地区協議体(通称「ハッピーライフまつぼっくり」)運営支援	
協議体開催 7回	(具体的な支援内容：除雪・資源ごみ出し、草取り等)
・生活支援体制整備について説明会	1自治会
・認知症地域支援推進員の配置	1人
・認知症初期集中支援チームによる個別事例対応	(継続3件・新規3件)
・認知症ケアパスの配布・活用	
・オレンジカフェ・くりんこの開催	8回 延168人

3	任意事業費	5,402,100	
1	介護給付等費用適正化事業費	184,172	
3	その他事業費	1,848,449	決算事項別明細書 P240～243

その他事業(地域包括支援センター)

予算事業名：介護給付等費用適正化事業

地域自立生活支援事業費、成年後見制度利用支援事業費、認知サポーター養成事業費

当初予算額 3,956,000 円 最終予算額 3,948,000 円 決算額 2,032,621 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、電話による安否確認等を行いました。また、認定調査の公正に努め、介護給付費等適正化事業も実施しました。

(1) 主な支出

・認定調査票のチェック等	18 万円
・夢工房福祉会への事業の委託(ふれあい給食)	185 万円

(2) 活動指標

- ・ 配食サービスふれあい給食（夢工房委託） 延べ 3,305食
- ・ お元気コール（社会福祉協議会委託） 延べ 136回

(3) 活動指標の推移

- ・ 事業等への参加者数の推移 (人)

項 目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
食の自立支援（ふれあい給食）	30	20	19	16	17
お元気コール	5	5	5	5	3

※ 平成29年度から食の自立支援（ふれあい給食）の一部を介護予防・生活支援サービスの対象としました。

2	家族介護支援事業費	3,369,479	決算事項別明細書	P240～241
---	-----------	-----------	----------	----------

家族介護の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：家族介護支援事業費

当初予算額 4,349,000 円 最終予算額 4,349,000 円 決算額 3,369,479 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの交流事業やおむつ購入助成事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 128 万円
- ・ おむつ給付事業 209 万円

(2) 活動指標

- ・ 在宅介護者のつどい（社会福祉協議会委託） 交流会とボッチャ 参加者 25人
- ・ おむつ給付サービス対象者 72人
- ・ 在宅介護者リフレッシュの旅（社会福祉協議会委託） コロナ感染防止のため旅行中止

(3) 活動指標の推移

- ・ 事業等への参加者数の推移

項 目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
要援護高齢者を抱える家族の会 (29年度途中からはワヅカフェ・くりんこ)	113	252	96	102	168
在宅介護者のつどい	26	22	28	41	25
在宅介護者リフレッシュの旅	15	11	11	-	-
介護講座（地域の担い手はぐくみ講座）	36	-	-	-	-
おむつ給付サービス	72	58	66	75	72

4	その他諸費	81,780		
1	審査支払手数料	81,780	決算事項別明細書	P242～243

国保連合会への審査依頼（地域包括支援センター）

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 119,000 円 最終予算額 119,000 円 決算額 81,780 円

介護予防・日常生活支援総合事業費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。

		(1) 主な支出				
		・ 審査支払手数料	8 万円			
		(2) 活動指標				
		・ 審査件数	1,410件×単価@58円			
		(3) 活動指標の推移				
		・ 審査支払手数料の推移				
			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		件数(件)	923	1,422	1,569	1,324
		手数料(万円)	5	8	9	7
						令和3年度
						1,410
						8
4		基金積立金	30,014,000			
	1	基金積立金	30,014,000			
		1 介護給付費準備基金積立金	30,014,000		決算事項別明細書	P242～243
介護給付費準備基金積立金(高齢者福祉係/(旧)福祉係)						
予算事業名：介護給付費準備基金積立金						
当初予算額 30,002,000 円 最終予算額 30,014,000 円 決算額 30,014,000 円						
介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。						
		(1) 主な支出				
		・ 介護給付費準備基金積立金(利子)	3,001 万円			
5		諸支出金	5,823,193			
	1	償還金及び還付加算金	5,823,193			
		1 第1号被保険者保険料還付金	90,700		決算事項別明細書	P242～243
介護保険料の還付(高齢者福祉係/(旧)福祉係)						
予算事業名：第1号被保険者保険料還付金						
当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 90,700 円						
所得更正によって過年度に賦課した保険料額が減額変更した者に、還付金を支払いました。						
		(1) 主な支出				
		・ 過年度還付金	9 万円			
	2	償還金	5,732,493		決算事項別明細書	P242～243
交付金に対する償還(高齢者福祉係/(旧)福祉係)						
予算事業名：償還金						
当初予算額 3,000 円 最終予算額 5,734,000 円 決算額 5,732,493 円						
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。						
		(1) 主な支出				
		・ 国に対するもの		192 万円		
		・ 県に対するもの		235 万円		
		・ 支払基金に対するもの		146 万円		

3	第1号被保険者還付加算金	0	決算事項別明細書	P242~243
長期間経過後の介護保険料の還付(高齢者福祉係/旧福祉係)				
予算事業名：第1号被保険者還付加算金				
	当初予算額	1,000 円	最終予算額	1,000 円
			決算額	0 円
(1) 主な支出				
なし				
2	繰出金	0		
1	他会計繰出金	0	決算事項別明細書	P244~245
繰出金(高齢者福祉係/旧福祉係)				
予算事業名：他会計繰出金				
	当初予算額	1,000 円	最終予算額	1,000 円
			決算額	0 円
(1) 主な支出				
なし				
6	予備費	0		
1	予備費	0		
1	予備費	0	決算事項別明細書	P244~245
予備費(高齢者福祉係/旧福祉係)				
予算事業名：予備費				
	当初予算額	17,853,000 円	最終予算額	29,865,000 円
			決算額	0 円
(1) 主な支出				
なし				

V 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

令和3年度末の下水道への接続率は96.7%となりました。

決算額は歳入総額5億3,589万3千円、歳出総額4億7,734万6千円、翌年度に繰り越すべき財源5,781万3千円を差し引いた実質収支額は73万4千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては3億4,335万円、39.1%の減、歳出においては4億143万1千円、45.7%の減、実質収支においては26万8千円、57.5%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は395万円（前年度比128万1千円、48.0%の増）、使用料及び手数料は1億4,373万5千円（前年度費79万円、0.6%の増）、となりました。

一般会計からの繰入金は2億4,342万円（前年度比2,577万1千円、11.8%の増）となりました。

3 歳出

下水道費は1億4,588万1千円（前年度比456万7千円、3.0%の減）、公債費は2億6,509万6千円（前年度比1,906万円、6.7%の減）となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

令和3年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	3,950	0.8%	2,669	0.3%	1,281	48.0%
使用料及び手数料	143,735	26.8%	142,945	16.2%	790	0.6%
繰入金	243,420	45.4%	217,649	24.8%	25,771	11.8%
繰越金	466	0.1%	1,037	0.1%	△ 571	△ 55.1%
諸収入	11,822	2.2%	31,443	3.6%	△ 19,621	△ 62.4%
町債	132,500	24.7%	203,700	23.2%	△ 71,200	△ 35.0%
国庫支出金	0	0.0%	279,800	31.8%	△ 279,800	△ 100.0%
合 計	535,893	100.0%	879,243	100.0%	△ 343,350	△ 39.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
下水道費	145,881	30.6%	150,448	17.1%	△ 4,567	△ 3.0%
公債費	265,096	55.5%	284,156	32.3%	△ 19,060	△ 6.7%
災害復旧費	15,813	3.3%	63,374	7.2%	△ 47,561	△ 75.0%
下水道費(繰越分)	50,556	10.6%	380,799	43.3%	△ 330,243	△ 86.7%
合 計	477,346	100.0%	878,777	100.0%	△ 401,431	△ 45.7%

歳入歳出差引額 58,547 千円 466 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (57,813千円) (0千円)

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																		
1			下水道費	196,436,604	<div style="text-align: right;">決算事項別明細書 P254~255</div>																																																		
	1		総務管理費	18,789,296																																																			
		1	一般管理費	18,789,296																																																			
公共下水道事業の運営(上下水道係) 予算事業名：一般管理費 当初予算額 28,239,000 円 最終予算額 28,239,000 円 決算額 18,789,296 円																																																							
人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。																																																							
(1) 主な支出																																																							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 952 万円 ・ 検針業務、下水道台帳補正業務委託 209 万円 ・ O A 使用料、自動車使用料 95 万円 ・ 消費税納付金等 558 万円 																																																							
(2) 活動指標																																																							
公共下水道事業の概要																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">区 分</th> <th style="width: 25%;">整備状況</th> <th style="width: 25%;">区 分</th> <th style="width: 25%;">整備状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体計画面積</td> <td>284 ha</td> <td>処理区域内人口</td> <td>8,819 人</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>284 ha</td> <td>水洗化人口</td> <td>8,608 人</td> </tr> <tr> <td>全体計画人口</td> <td>10,700 人</td> <td>管渠延長(污水管)</td> <td>53.6 km</td> </tr> <tr> <td>処理面積(告示)</td> <td>284 ha</td> <td>管渠延長(雨水管)</td> <td>4.4 km</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	整備状況	区 分	整備状況	全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	8,819 人	整備面積	284 ha	水洗化人口	8,608 人	全体計画人口	10,700 人	管渠延長(污水管)	53.6 km	処理面積(告示)	284 ha	管渠延長(雨水管)	4.4 km																																
区 分	整備状況	区 分	整備状況																																																				
全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	8,819 人																																																				
整備面積	284 ha	水洗化人口	8,608 人																																																				
全体計画人口	10,700 人	管渠延長(污水管)	53.6 km																																																				
処理面積(告示)	284 ha	管渠延長(雨水管)	4.4 km																																																				
公共下水道への接続状況 (単位：戸)																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">4月</th> <th style="width: 5%;">5月</th> <th style="width: 5%;">6月</th> <th style="width: 5%;">7月</th> <th style="width: 5%;">8月</th> <th style="width: 5%;">9月</th> <th style="width: 5%;">10月</th> <th style="width: 5%;">11月</th> <th style="width: 5%;">12月</th> <th style="width: 5%;">1月</th> <th style="width: 5%;">2月</th> <th style="width: 5%;">3月</th> <th style="width: 5%;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>3,123</td> <td>3,126</td> <td>3,128</td> <td>3,130</td> <td>3,134</td> <td>3,139</td> <td>3,143</td> <td>3,147</td> <td>3,150</td> <td>3,152</td> <td>3,155</td> <td>3,162</td> <td>3,162</td> </tr> </tbody> </table>														区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	3	3	2	2	4	5	4	4	3	2	3	7	42	累 計	3,123	3,126	3,128	3,130	3,134	3,139	3,143	3,147	3,150	3,152	3,155	3,162	3,162
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																										
接 続	3	3	2	2	4	5	4	4	3	2	3	7	42																																										
累 計	3,123	3,126	3,128	3,130	3,134	3,139	3,143	3,147	3,150	3,152	3,155	3,162	3,162																																										
(3) 活動指標の推移																																																							
接続率の推移																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">平成29年度末</th> <th style="width: 20%;">平成30年度末</th> <th style="width: 20%;">令和元年度末</th> <th style="width: 20%;">令和2年度末</th> <th style="width: 20%;">令和3年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>95.7%</td> <td>96.1%</td> <td>96.5%</td> <td>96.6%</td> <td>96.7%</td> </tr> </tbody> </table>														平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	95.7%	96.1%	96.5%	96.6%	96.7%																																
平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末																																																			
95.7%	96.1%	96.5%	96.6%	96.7%																																																			
注：世帯数ベースで算出																																																							
2			維持管理費	30,714,461	<div style="text-align: right;">決算事項別明細書 P254~255</div>																																																		
	1		施設管理費	30,714,461																																																			
公共下水道事業の維持管理(上下水道係) 予算事業名：施設管理費 当初予算額 31,264,000 円 最終予算額 59,105,000 円 決算額 30,714,461 円																																																							
下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。																																																							
(1) 主な支出																																																							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 汚水・雨水施設維持点検等の委託 1,414 万円 ・ 汚水・雨水施設の修繕費 758 万円 ・ 汚水・雨水施設の修繕工事 532 万円 ・ 各施設光熱水費 283 万円 																																																							

(2) 活動指標

施設管理費(委託費+修繕工事費)の推移 (単位:千円)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
15,366	27,690	33,568	39,055	30,714

- マンホールポンプの管理 日常管理、異常時対応(年間延べ24回対応)
施設の老朽化による緊急時の対応について、専門家や専門業者への委託等により迅速な対応ができています。
- 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年3回×2箇所
河川の増水時に備え、定期点検と合わせ随時点検を行うことにより、正常なポンプ運転ができる体制を確保しています。
- 雨水ポンプ場修繕、汚水マンホール更生3箇所、マンホール蓋交換6箇所
千曲川排水暗渠浚渫2箇所
定期的な管渠調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

3 流域下水道事業費 78,424,847

1 流域下水道事業費 78,424,847

決算事項別明細書 P256~257

流域下水道事業負担金(上下水道係)

予算事業名: 流域下水道施設管理費・流域下水道施設整備事業費

当初予算額 78,641,000 円 最終予算額 78,641,000 円 決算額 78,424,847 円

町内から千曲川流域下水道下流処理区(クリーンピア千曲)へつなぎ込んでいる公共下水道の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- 千曲川流域下水道事業費建設負担金 1,089 万円
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 6,753 万円

(2) 活動指標

- 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 年間汚水排除量856,123m³

4 下水道建設費 68,508,000

1 公共下水道建設費 68,508,000

決算事項別明細書 P256~257

公共下水道の施設整備(上下水道係)

予算事業名: 公共下水道施設整備事業費

当初予算額 39,600,000 円 最終予算額 39,600,000 円 決算額 17,952,000 円

町の公共下水道区域内の管渠更生工事・マンホールポンプ更新工事を行いました。また、災害に備えたマンホールポンプ場の非常用発電機を購入しました。

(1) 主な支出

- 汚水管渠更生工事 1,345 万円
- マンホールポンプ更新工事 242 万円
- マンホールポンプ場非常用発電機の購入 207 万円

(2) 活動指標

- ・ 管渠更生工事 L = 96m
- ・ マンホールポンプ更新工事 1箇所
- ・ マンホールポンプ場非常用発電機の購入 1基

公共下水道の施設整備 繰越分(上下水道係)

予算事業名：公共下水道施設整備事業費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 最終予算額 50,600,000 円 決算額 50,556,000 円

町の公共下水道区域内の汚水管渠更生工事を令和2年度の繰越工事で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 汚水管渠更生工事 5,055 万円

(2) 活動指標

- ・ 汚水管渠更生工事 3箇所 L = 209m

2	公債費	265,096,392
1	公債費	265,096,392
1	元金	238,273,652
2	利子	26,822,740

決算事項別明細書 P256～257

下水道施設の借金の返済(上下水道係)

予算事業名：償還元金・支払利子

当初予算額 266,352,000 円 最終予算額 266,352,000 円 決算額 265,096,392 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 2億3,827 万円
- ・ 利子の支払い 2,682 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (令和3年度末現在高)
元金	利子	計	
23,827	2,682	26,509	145,698

(3) 活動指標の推移

- ・ 起債残高の推移

(単位：万円)

平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
195,997	172,420	160,942	156,275	145,698

3	災害復旧費	15,813,322	
1	流域下水道施設災害復旧費	15,813,322	
1	流域下水道施設災害復旧費	15,813,322	決算事項別明細書 P256～257
流域下水道施設災害復旧事業(上下水道係)			
予算事業名：流域下水道施設災害復旧事業費			
当初予算額 33,853,000 円 最終予算額 33,853,000 円 決算額 15,813,322 円			
令和元年10月の台風19号で被災した千曲川流域下水道施設(クリーンピア千曲)の災害復旧費を負担しました。			
(1) 主な支出			
・ 千曲川流域下水道建設費(災害復旧費)負担金 1,581 万円			
(2) 活動指標			
・ 負担金 (単位：万円)			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	5,342	5,029	1,581
			計
			11,952
2	公共土木施設災害復旧費	0	
1	公共下水道施設災害復旧費	0	決算事項別明細書 P256～257
公共下水道施設災害復旧事業(上下水道係)			
予算事業名：公共下水道施設災害復旧事業費			
当初予算額 0 円 最終予算額 30,000,000 円 決算額 0 円			
令和元年10月の台風19号で被災した雨水幹線の復旧工事を、令和4年度へ繰越実施します。			
4	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P258～259
予備費(上下水道係)			
予算事業名：予備費			
当初予算額 500,000 円 最終予算額 500,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出 なし			

VI 農業集落排水事業特別会計

1 決算規模及び収支

令和3年度末の農業集落排水への接続率は、96.9%となりました。

決算額は、歳入総額5,637万5千円、歳出総額5,595万3千円、翌年度に繰り越すべき財源7万3千円を差し引いた実質収支額は34万9千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては55万5千円、1.0%の増、歳出においては59万円、1.1%の増、実質収支においては10万8千円、23.6%の減となりました。

2 歳入

歳入は、使用料及び手数料2,787万円(前年度比53万4千円、1.9%の減)、繰入金2,075万円(前年度比4万6千円、0.2%の減)となりました。

3 歳出

歳出は、集落排水事業費4,502万8千円(前年度比4万7千円、0.1%の増)、公債費1,092万5千円(前年度比54万3千円、5.2%の増)となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

令和3年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,016	3.6%	1,295	2.3%	721	55.7%
使用料及び手数料	27,870	49.4%	28,404	50.9%	△ 534	△ 1.9%
国庫支出金	2,682	4.8%	2,500	4.5%	182	7.3%
繰入金	20,750	36.8%	20,796	37.2%	△ 46	△ 0.2%
繰越金	457	0.8%	325	0.6%	132	40.6%
諸収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
町債	2,600	4.6%	2,500	4.5%	100	4.0%
合 計	56,375	100.0%	55,820	100.0%	555	1.0%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
集落排水事業費	45,028	80.5%	44,981	81.2%	47	0.1%
公債費	10,925	19.5%	10,382	18.8%	543	5.2%
合 計	55,953	100.0%	55,363	100.0%	590	1.1%

歳入歳出差引額 422 千円 457 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (73 千円) (0 千円)

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績								
1			集落排水事業費	45,027,779	決算事項別明細書 P268~269								
	1		総務管理費	10,375,316									
		1	一般管理費	10,375,316									
農業集落排水事業の運営(上下水道係)													
予算事業名：一般管理費													
当初予算額 11,692,000 円 最終予算額 11,353,000 円 決算額 10,375,316 円													
農業集落排水事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 945 万円 ・ 検針業務委託、ソフトウェア使用料等 59 万円 													
(2) 活動指標													
農業集落排水事業の概要													
区 分		北 部			雁 中								
事 業 名		農業集落排水事業			農業集落排水事業								
地 区 名		小布施北部地区			雁中地区								
世帯数(計画)		410戸			192戸								
世帯数(現在)		467戸			247戸								
人 口(計画)		1,930人			886人								
人 口(現在)		1,447人			729人								
供用開始日		昭和63年3月1日			昭和63年3月1日								
供用人口		1,413人			710人								
供 用 率		100.0%			100.0%								
処 理 方 式		J A R U S - III			J A R U S - I								
管 種		V U 管			V U 管								
管 径		150mm~350mm			150mm~200mm								
管 路 延 長		L = 10,600m			L = 5,870m								
中継ポンプ		2箇所			-								
処理施設敷地面積		1,355㎡			995㎡								
計画日平均汚水量		521㎡/日			239㎡/日								
日最大汚水量		764㎡/日			437㎡/日								
放流水質(計画)		BOD 20mg/l S S 30mg/l			BOD 20mg/l S S 30mg/l								
放流水質(実績)		BOD 20mg/l S S 31mg/l			BOD 10mg/l S S 12mg/l								
放 流 先		準用河川 赤川			通 堰								
農業集落排水への接続状況 (単位：戸)													
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	0	3	0	0	1	0	0	0	2	0	2	0	8
累 計	684	687	687	687	688	688	688	688	690	690	692	692	692
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末								
95.9%	96.1%	96.4%	96.5%	96.7%	96.9%								

2	維持管理費	29,284,463	
1	施設管理費	29,284,463	決算事項別明細書 P268～269
農業集落排水施設の維持管理(上下水道係)			
予算事業名：施設管理費			
当初予算額 30,036,000 円 最終予算額 30,036,000 円 決算額 29,284,463 円			
<p>下水道施設の機能を維持するため汚水管渠・マンホール清掃と修繕、汚水マンホールポンプ及び処理場の点検・修繕を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管渠・処理施設等の修繕 367 万円 ・ 処理場運転管理等の委託 1,491 万円 ・ 管の清掃委託 154 万円 ・ 処理施設等の修繕工事 367 万円 ・ 光熱水費 509 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 処理施設の修繕 処理施設の機器（フロー・スクリーン等）の修繕 ・ 処理場運転管理 週2～3日 <p>日頃の運転管理及び点検による破損箇所の早期発見により経費節減に努めています。施設の長寿命化を図るため技術的な管理委託を実施するなどの取り組みを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管渠清掃業務 清掃延長 L=2,184m <p>定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールの修繕 腐食劣化による危険箇所の修繕 			
3	集落排水事業建設費	5,368,000	
1	施設改良費	5,368,000	決算事項別明細書 P270～271
農業集落排水施設の改良(上下水道係)			
予算事業名：施設改良事業費			
当初予算額 129,015,000 円 最終予算額 136,290,000 円 決算額 5,368,000 円			
<p>老朽化した農業集落排水処理施設・管渠等の修繕を計画的に行っていくため、雁中地区の計画概要書を農山漁村地域整備交付金(農業集落排水事業)で策定しました。また、小布施北部地区の機能修繕設計業務を委託し、機能修繕工事が実施されています。工事につきましては、令和4年度へ繰越しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業集落排水管路施設調査計画策定業務（雁中地区） 400万円 ・ 小布施北部地区管路施設機能修繕設計業務 136万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化した汚水管路等の修繕を補助事業で行うための詳細調査等を行います。 <p>平成30年度 機能診断 処理場・管路の詳細調査 令和元年度 最適整備構想策定 経営戦略等に沿った修繕計画 令和2年度 汚水施設修繕事業 北部地区計画概要書策定 令和3年度～北部地区農業集落排水管路修繕事業の実施 3ヶ年計画 令和3年度 汚水施設修繕事業 雁中地区計画概要書策定 令和4年度～雁中地区農業集落排水管路修繕事業の実施 3ヶ年計画</p>			

2	公債費	10,924,952			
1	公債費	10,924,952			
1	元 金	8,367,789			
2	利 子	2,557,163	決算事項別明細書	P270~271	
農業集落排水施設の借金返済(上下水道係)					
予算事業名：償還元金・支払利子					
当初予算額 10,943,000 円 最終予算額 10,943,000 円 決算額 10,924,952 円					
集落排水施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 元金の返済 837 万円					
・ 利子の支払い 255 万円					
(2) 活動指標 (単位：万円)					
償 還 金 額			未 償 還 元 金		
元 金	利 子	計	(令和3年度末現在高)		
837	255	1,092	20,754		
(3) 活動指標の推移					
・ 起債残高の推移 (単位：万円)					
平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	
22,804	22,406	21,850	21,330	20,754	
3	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0	決算事項別明細書	P270~271	
予備費(上下水道係)					
予算事業名：予備費					
当初予算額 500,000 円 最終予算額 557,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

Ⅶ 水道事業会計

(営業)

令和4年3月31日現在の給水人口は、10,978人で普及率は99.99%となりました。

給水戸数は3,888戸で、前年度と比較して給水人口は24人減少し、給水戸数については前年より83戸増加しました。

給水量については、夏場、高温であったことにより増加したため、それに伴い全体量も増加し1,178,532 m³となり、前年度(1,150,775 m³)と比較して2.4%の増となりました。

給水収益を有収水量で除した供給単価は、159円で前年度より2円の減で、総費用から受託工事費及び長期前受金戻入を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は108円1銭で前年度対比2円75銭の減となりました。

(建設改良)

令和3年度の建設改良工事の総事業費は11,852万1千円(消費税込み)で、清水地区の配水管布設、松村の導水管敷設等278.14mを行いました。

また、高区配水池送水ポンプ、高区配水池水位計の取替え、親木水源深井戸水位計の新設、低区配水池更新に伴う用地購入、整地、造成、土砂処分等の工事を行いました。

(経理)

令和3年度の収益的収支は、事業収益2億682万4千円(消費税抜き)に対し、事業費用1億4,262万円(消費税抜き)で、6,420万4千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は1億8,713万8千円で、前年度比0.6%(前年1億8,606万4千円)の増、受託工事収益は284万、その他営業収益等は1,684万6千円で前年度対比20.7%(前年2,124万9千円)の減となりました。事業費用の内、営業費用は1億3,720万1千円で前年度比1.1%(前年1億3,570万5千円)の増、営業外費用は541万円9千円で前年度比23.8%(前年711万3千円)の減となりました。

資本的収支は、収入863万5千円(消費税込み)に対し、支出1億1,852万1千円(消費税込み)で、不足する額1億988万6千円は当年度分損益勘定留保資金128万7千円、当年度分消費税資本的収支調整額359万9千円、減債積立金取崩額2,000万円及び建設改良積立金取崩額8,500万円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が863万5千円で前年度比9.0%(前年792万円)の増、補償金が0円で前年比皆減となりました。資本的支出の内、建設改良費は7,196万5千円で前年度比142.3%(前年2,970万6千円)の増、企業債償還金は4,655万6千円で前年度比9.2%(前年5,128万円6千円)の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

令和3年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収入】

(単位:千円)

区 分	予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	216,122	226,093	9,971	うち仮受消費税 19,319
第1項 営業収益	188,075	212,325	24,250	うち仮受消費税 19,220
第2項 営業外収益	28,047	13,768	△ 14,279	うち仮受消費税 99

【支出】

(単位:千円)

区 分	予算額	決算額	繰越額	不用額	備考
第1款 水道事業費用	204,751	158,268	27,566	18,917	うち仮払消費税額 6,602
第1項 営業費用	188,830	143,804	27,566	17,460	うち仮払消費税額 6,602
第2項 営業外費用	14,921	14,464	0	457	
第3項 予備費	1,000	0	0	1,000	

2. 資本的収入及び支出

【収入】

(単位:千円)

区 分	予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	4,922	8,635	3,713	うち仮受消費税 785
第1項 負担金	4,922	8,635	3,713	うち仮受消費税 785
第2項 補償金	0	0	0	

【支出】

(単位:千円)

区 分	予算額	決算額	繰越額	不用額	備考
第1款 資本的支出	295,413	118,521	178,265	△ 1,373	うち消費税額 4,384
第1項 建設改良費	248,856	71,965	178,265	△ 1,374	うち消費税額 4,384
第2項 企業債償還金	46,557	46,556	0	1	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1億988万6千円は、当年度分損益勘定留保資金 128万7千円、当年度分消費税資本的収支調整額 359万9千円、減債積立金取崩額 2,000万円及び建設改良積立金取崩額8,500万円で補てんしました。

款	項	目	款項目名	決算額(円)	主要な施策の成果説明及び実績
収益的支出					
1			水道事業費用	158,267,689	
	1		営業費用	143,803,445	
	2		営業外費用	14,464,244	
	3		予備費	0	
水道事業費用(上下水道係)					
(1) 職員数 主幹1人 主任1人					
(2) 給水					
		計画給水人口	14,700人	現在給水人口	10,978人
(3) 業務					
		配水能力	8,400m ³ /日	有収水量	1,179千m ³ /年
(4) 料金					
		基本料金(20mm 2ヶ月、消費税含む)		3,146円	
		20m ² 当たり料金(基本料金含む2ヶ月、消費税含む)		3,838円	
(5) 施設					
		水源数	5箇所	浄水施設数	2箇所
		消火栓数	418基	導配送水管延長	90,273m
		配水池	3箇所		
水道事業の運営(上下水道係)					
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。					
(1) 主な支出					
		・ポンプの動力費	3,281万円		
		・給水管などの修繕	881万円		
		・電算システム保守・賃借料など	166万円		
		・検針業務の委託	530万円		
		・職員人件費	1,545万円		
		・その他経費	2,806万円		
(2) 活動指標					
		・深井戸ポンプ動力費	5箇所	送水ポンプ動力費	3箇所
		・水道料金・企業会計システム賃借			
		・検針業務委託者数	個人1人	企業5社	シルバー人材センター(2人)へ委託
		・公道部漏水修繕工事	10件		
水道施設の減価償却(上下水道係)					
水道施設の減価償却を行いました。					
(1) 主な支出					
		・有形固定資産減価償却費	5,528万円		

水道施設の維持管理(上下水道係)

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1)主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 384 万円
- ・ 水道水質検査 204 万円

(2)活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 井戸揚水試験調査業務
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 令和4年3月3日付の水質調査結果

項目	pH値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上 8.6以下	200mg/l以下	3mg/l以下	100CFU/以下	検出され ないこと	異常で ないこと	異常で ないこと	5度以下	2度以下
調査結果	6.3	17.8	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息](上下水道係)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1)主な支出

- ・ 利子の支払い 502 万円

資本的支出

1	資本的支出	118,521,262
1	建設改良費	71,964,897
2	企業債償還金	46,556,365

水源さく井・導水管の敷設、配水管の布設(上下水道係)

新水源から中松水源地向導水管敷設工事、配水管の布設替を行いました。

(1)主な支出

- ・ 導水管敷設工事 3,234 万円
- ・ 配水管布設替工事(清水地区) 296 万円

(2)活動指標

- ・ 導水管敷設 φ200 L= 170m φ150 L=170m
- ・ 配水管布設替 φ100 L= 154m

新配水池の造成等(上下水道係)

低区配水池更新用地の整地、造成等を行いました。

(1)主な支出

- ・ 低区配水池整地工事 263 万円
- ・ 低区配水池造成工事 616 万円

(2)活動指標

- ・ 支障木撤去・除草・整地・残土排出

新配水池の用地取得(上下水道係)

低区配水池更新のための用地を購入しました。

(1)主な支出

- ・ 雁田配水池用地取得他 3,207 万円

(2)活動指標

- ・ 用地購入 3,227㎡
- ・ 立木補償(ブドウ、クリ)

高区配水池の送水ポンプ取替え、水位計の更新等(上下水道係)

中区配水池から高区配水池へ送水するためのポンプ取替えや、水源、配水池の水位計の更新等を行いました。

(1)主な支出

- ・ 高区配水池送水ポンプ取替工事 129 万円
- ・ 高区配水池水位計 緊急更新工事他 204 万円

(2)活動指標

- ・ 送水ポンプ 1基
- ・ 水位計設置(高区配水池、親木水源)

水道施設の借金の返済[元金の返済](上下水道係)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1)主な支出

- ・ 元金の返済 4,656 万円

量水器の購入(上下水道係)

新設に伴う量水器を購入しました。

(1)主な支出

- ・ 新規用量水器の購入 25 万円